

真庭市が出資する法人の 経営状況を説明する書類

令和7(2025)年9月 真庭市議会定例会
真 庭 市

【目 次】

1. 対象法人一覧表	P3
2. 根拠法令等	P4
3. 第三セクター評価まとめ	P7
4. 第三セクター経営状況一覧表	P11
5. 法人の経営状況を説明する書類 第三セクター経営状況（公表用）	P12
6. 法人の経営状況を説明する書類	
・ 一般社団法人 蒜山農業公社	P19
・ 公益財団法人 真庭エスパス文化振興財団	P74
・ 公益財団法人 真庭スポーツ振興財団	P119
・ 有限会社 醍醐の里	P171
・ 株式会社 アストピア蒜山	P189
・ 株式会社 グリーンピア蒜山	P232
・ 株式会社 グリーنز	P255

【対象法人一覧表】

令和7年8月1日現在

No.	法 人 名	資本金等	出資比率 (出資額)	真庭市所管課
1	一般社団法人 蒜山農業公社 (蒜山堆肥センター指定管理者)	45,000千円	77.8% (35,000千円)	産業観光部 農業振興課 蒜山振興局 地域振興課
2	公益財団法人 真庭エスパス文化振興財団 (久世エスパスセンター・地域情報化施設指定管理者)	100,000千円	100.0% (100,000千円)	生活環境部 スポーツ・文化振興課
3	公益財団法人 真庭スポーツ振興財団 (落合総合公園・北町公園・宮芝公園・真庭やまびこ公園・勝山健康増進施設水夢指定管理者)	15,000千円	100.0% (15,000千円)	生活環境部 スポーツ・文化振興課
4	有限会社 醍醐の里 (道の駅醍醐の里指定管理者)	7,800千円	25.6% (2,000千円)	産業観光部 産業政策課 落合振興局 地域振興課
5	株式会社 アストピア蒜山 (津黒高原観光施設等指定管理者)	62,650千円	99.8% (62,550千円)	産業観光部 産業政策課 蒜山振興局 地域振興課
6	株式会社 グリーンピア蒜山 (風の家・ヘアバレー等指定管理者)	36,250千円	66.2% (24,000千円)	産業観光部 産業政策課 蒜山振興局 地域振興課
7	株式会社 グリーنز (蒜山観光文化発信拠点施設指定管理者)	5,000千円	15.0% (750千円) ※ 30.0% (1,500千円)	産業観光部 産業政策課 蒜山振興局 地域振興課

※ 株式会社グリーنزの出資比率下段は、株式会社グリーンピア蒜山の出資額を合算して計算したもの。市からグリーンピア蒜山に対する出資比率が50%以上であるため。(地方自治法施行令第152条第2項)

○地方自治法（抜粋）

（予算の執行に関する長の調査権等）

第二百二十一条 普通地方公共団体の長は、予算の執行の適正を期するため、委員会若しくは委員又はこれらの管理に属する機関で権限を有するものに対して、収入及び支出の実績若しくは見込みについて報告を徴し、予算の執行状況を実地について調査し、又はその結果に基づいて必要な措置を講ずべきことを求めることができる。

2 普通地方公共団体の長は、予算の執行の適正を期するため、工事の請負契約者、物品の納入者、補助金、交付金、貸付金等の交付若しくは貸付けを受けた者（補助金、交付金、貸付金等の終局の受領者を含む。）又は調査、試験、研究等の委託を受けた者に対して、その状況を調査し、又は報告を徴することができる。

3 前二項の規定は、普通地方公共団体が出資している法人で政令で定めるもの、普通地方公共団体が借入金の元金若しくは利子の支払を保証し、又は損失補償を行う等その者のために債務を負担している法人で政令で定めるもの及び普通地方公共団体が受益権を有する信託で政令で定めるものの受託者にこれを準用する。

（財政状況の公表等）

第二百四十三条の三 普通地方公共団体の長は、条例の定めるところにより、毎年二回以上歳入歳出予算の執行状況並びに財産、地方債及び一時借入金の現在高その他財政に関する事項を住民に公表しなければならない。

2 普通地方公共団体の長は、第二百二十一条第三項の法人について、毎事業年度、政令で定めるその経営状況を説明する書類を作成し、これを次の議会に提出しなければならない。

3 普通地方公共団体の長は、第二百二十一条第三項の信託について、信託契約に定める計算期ごとに、当該信託に係る事務の処理状況を説明する政令で定める書類を作成し、これを次の議会に提出しなければならない。

○地方自治法施行令（抜粋）

（普通地方公共団体の長の調査等の対象となる法人等の範囲）

第百五十二条 地方自治法第二百二十一条第三項に規定する普通地方公共団体が出資している法人で政令で定めるものは、次に掲げる法人とする。

一 当該普通地方公共団体が設立した地方住宅供給公社、地方道路公社、土地開発公社及び地方独立行政法人

二 当該普通地方公共団体が資本金、基本金その他これらに準ずるものの二分の一以上を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社

三 当該普通地方公共団体が資本金、基本金その他これらに準ずるものの四分の一以上二分の一未満を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社のうち条例で定めるもの

2 当該普通地方公共団体及び一又は二以上の前項第二号に掲げる法人（この項の規定により同号に掲げる法人とみなされる法人を含む。）が資本金、基本金その他これらに準ずるものの二分の一以上を出資している民法第三十四条の法人及び株式会社は、同号に掲げる法人とみなす。

3 地方自治法第二百二十一条第三項に規定する普通地方公共団体がその者のために債務を負担している法人で政令で定めるものは、当該普通地方公共団体がその者のためにその資本金、基本金その他これらに準ずるものの二分の一に相当する額以上の額の債務を負担している民法第三十四条の法人及び株式会社とする。

4 地方自治法第二百二十一条第三項に規定する普通地方公共団体が受益権を有する信託で政令で定めるものは、当該普通地方公共団体が受益権を有する不動産の信託とする。

（法人の経営状況等を説明する書類）

第百七十三条の五 地方自治法第二百四十三条の三第二項に規定する政令で定めるその経営状況を説明する書類は、当該法人の毎事業年度の事業の計画及び決算に関する書類とする。

2 地方自治法第二百四十三条の三第三項に規定する政令で定める書類は、信託契約で定める計算期ごとの事業の計画及び実績に関する書類とする。

第三セクター等の経営健全化等に関する指針 (関係部分抜粋)

第 1. 本指針の基本的な考え方

人口減少・少子高齢化、インフラの老朽化等を始めとする現下の社会経済情勢においては、地方公共団体の区域を超えた施策の展開、民間企業の立地が期待できない地域における産業の振興や雇用の確保、公共性、公益性が高い事業の効率的な実施等が強く期待されるところであり、第三セクター等はそれらを実現するための有効な手法となる場合がある。

各地方公共団体におかれては、これらの点を踏まえて、出資（原則として 25% 以上）を行っている法人、その他経営に実質的に主導的な立場を確保していると認められる法人を対象として、効率化・経営健全化と地域活性化等に資する有意義な活用の両立に取り組まれるよう留意されたい。

第 2. 地方公共団体の第三セクター等への関与

2 議会への説明と住民への情報公開

地方公共団体は、議会・住民に対して、第三セクター等の財務書類や将来負担額等を報告・公表することに加え、経営諸指標、地方公共団体が行っている財政的支援等について、分かりやすい説明を行い、理解を得ることが必要である。そのためには、地方公共団体が第三セクター等の経営状況等を一覧できる資料を作成し公表することや、第三セクター等が自ら積極的な情報公開等に取り組むように指導すること等も有効であると考えられる。

(注 1)

本指針において、「第三セクター」とは地方公共団体が出資又は出えん（以下単に「出資」という。）を行っている一般社団法人及び一般財団法人（公益社団法人及び公益財団法人を含む。以下同じ。）並びに会社法人をいい、「地方公社」とは地方住宅供給公社、地方道路公社及び土地開発公社をいうものとする。

第三セクター評価（令和6年度分）

番 号	1	2
法人名	（一社） 蒜山農業公社	（公財） 真庭エスパス文化振興財団
所管課	産業観光部 農業振興課 蒜山振興局 地域振興課	生活環境部 スポーツ・文化振興課
I 事業適否等についての評価	蒜山地域の基幹産業である農業は近年の耕作放棄地の増加や、担い手や後継者不足などにより厳しい状況にあり、農地の管理や農作業の受託を通じて、農地の保全や担い手の育成確保に努めており、事業内容は設立目的と整合している。 蒜山地域の酪農・畜産経営に関わる環境の維持改善は、地域全体の重要な懸案である。こうした状況の中、蒜山堆肥センターにおいて良質で安価な有機堆肥の生産販売を行い、耕種農家等のニーズに沿った高付加価値農産物の生産を促進し、環境保全型農業の推進に寄与している。 また、堆肥センターの運営により農業の基本である土づくりに関わることで、基幹産業である農畜産業の持続可能性を上げる事業を展開しており、真庭市経済産業ビジョンで示す「回る経済（地域循環型経済）」を推進する役割を担っている。	公益財団として、定款に定める目的と事業を確実に実施しており、職員研修や技術スタッフの専門技術の向上にも取り組んでおり、公益性を重視した法人運営に努めている。 新型コロナウイルス感染症終息以降、様々な規制が解除され、文化事業も再び盛り上がりの兆しを見せている。令和6年度秋には県北12市町村で「森の芸術祭 晴れの国・岡山」が開催され、当財団でもイベント企画、番組制作など関連事業を行った。 「放送事業」である真庭いきいきテレビ（M I T）部門では、ニュース番組をはじめとした自主放送番組の質を向上させ、市民参加型の番組制作、サテライトスタジオの運営など、引き続き市民への情報発信、情報提供に努め、特に令和6年度は「森の芸術祭 晴れの国・岡山」開催期間中は映像コンテストの開催、番組放映などの取り組みを行った。しかし近年 S N S 等情報手段の多様化により加入数は年々低下しており、視聴者のニーズ把握や、M I T ならではの地域に根ざし、さらに充実した番組制作の必要がある。 「文化振興事業」であるエスパスセンター部門では、エスパスホールを中心に、子どもから大人まで幅広い市民を対象とした催しを開催している。また、勝山文化センター、北房文化センター等での公演開催を行うなど、市全体への文化の拡がりを図っているが、令和8年度から本格的に開始する中学校の部活動地域展開等を見据え、市内の様々な地域の施設を活用してのさらに広域的な事業展開が望まれる。 旧遷喬尋常小学校では、来場者数も徐々に回復傾向にあるが、さらにコロナ以前の来場者数確保に向け文化財としての魅力発信の P R に力を入れられたい。 「図書館事業」は、市からの管理運営業務を受託している。図書の貸し出し以外に、財団職員の司書スタッフによる自主企画や、図書館だよりを発行しており、利用者の意見を大切にしながら利用促進に努めている。
II 経営状況についての評価	財務指標では、当期利益として、12,063千円を計上している。 これは、市民の生活を守るための道路除草や除雪の作業受託収入等の増加によるところが大いだが、農産物の生産販売も堅調に推移しており、公益性と収益性の両立のために経営の多角化に取り組んでいる。 今後は、新たな販路の拡大、特産品の開発への取り組みにも力を入れて地域振興の役割を担っていくことを期待する。 堆肥センターの経営については、電気料金等の管理費高騰があるものの化学肥料の価格高騰の影響もあり、地域の資源循環により製造される良質な有機堆肥が見直されており、今後の需要、販路の拡大に期待する。	財務指標では、概ね経営状況は良好であると認められる。経常経費に対して公益事業の比率が78.5%となっており、公益目的の事業を適切に行っているが、経常損益にマイナスが生じているため経営状況の改善に取り組み、持続的・安定的な経営を行う必要がある。 現在、エスパスセンター・M I T・図書館の各部門とも、相当数の事業を積極的に実施している。また、近隣施設を活用した多様な地域貢献事業や収益事業を展開しているが、加入世帯の減少、特にエスパスセンター事業収入の低下がみられるため、今後さらに効果的な事業による収益増加が必要とされる。指定管理料に依存しすぎることなく、継続的な法人経営ができるよう、事業規模の検討や収入の確保、事務の効率化による経費の削減など、引き続き財務体質の強化が望まれる。
III 総括	(1) 経営努力を行いつつ存続 法人の設立目的が主に農作業受託など収益性の低い事業であるが、耕作放棄地の減少等にも貢献しており、蒜山地域にとってなくてはならない存在となっている。 近年の肥料価格の高騰などにより、農業経営が益々厳しくなっている状況下で、市内全域に安価で高品質な有機堆肥を普及させ、離農者の抑制等に寄与する役割を果たし、更に市全体で農畜産業の担い手不足が深刻化している中で、農地集約や農作業の効率化、担い手育成などの農畜産業の振興の中核的な役割を担うための体制づくりが急務である。 堆肥センターの機械設備については老朽化による修繕費用の増加が予測されるため、日頃からのメンテナンスや定期的な点検を行い大規模修繕にならないよう経費を最小限に抑える必要がある。	(1) 経営努力を行いつつ存続 事業内容は良好であるが、近年の物価高騰の影響や収益の低下もみられ経営状況にやや不安がある。しかしながら、公益目的事業費率は依然高い水準を維持しており、公益財団法人としての役割を担いながら、地域情報化の推進と芸術文化の振興に取り組む姿勢は評価できる。 今後は、さらに広い地域での事業展開を視野に入れ、様々な企業や団体、教育分野との連携を深めながら、真庭市全体の文化振興を図ることのできる組織として成長していくことが求められる。 そのためには、先進的な事業の展開、新しい運営方法、人材の育成と獲得、企業や市民等の団体との繋がり、他の文化振興財団等との連携など、様々な方面での努力と工夫が必要であり、行政や地域住民と協力しながら、少しずつ着実に取り組んでいくことが期待される。 また、施設管理については先進的な事例を鑑みながら、老朽化した施設の改修、設備投資などを検討するとともに、物価高騰による影響を抑える経営努力が必要である。

第三セクター評価（令和6年度分）

番 号	3	4
法人名	公益財団法人 真庭スポーツ振興財団	(有) 醍醐の里
所管課	生活環境部 スポーツ・文化振興課	産業観光部 産業政策課 落合振興局 地域振興課
I 事業適否等についての評価	市内のスポーツ等の普及振興及び体力づくり活動の支援のために必要な事業を行い、市民の心身の健全な発達及び豊かな人間性の涵養に寄与することを目的として設立されている。落合総合公園、久世地内の北町公園・宮芝公園・真庭やまびこ公園、勝山健康増進施設水夢の指定管理を行っており、総合型地域スポーツクラブ等との連携により、各種大会・イベント等での施設利用や市民の憩いの場としても幅広く活用し、市民の心身の健全な発達にも寄与するなど、適正な施設管理運営にも努め、設立目的と合致している。 また、地域住民のスポーツレクリエーションを通じた交流の場としても利用されており、地域におけるスポーツの振興や健康づくりに貢献している。 市民のスポーツ環境の充実及び健康増進に関する市民の関心は年々高まっており、施設利用者の増加や求められる提供サービスの多様化に対応するため、職員研修・技術向上のための研修等により一層のサービスの提供が期待できる。 地域におけるスポーツ施設の管理者として、地域のスポーツ活動、スポーツの振興だけではなく部活動の地域展開など地域課題解決にも寄与していると認められる。	地域物産の生産消費拡大及び情報発信並びに消費者と生産者の交流等を通じ、産業の振興を図ることを目的として設立され、登録生産者の増加、市民生活の向上、地域の活性化への貢献など公共性は高く、設立目的と整合性がある。 地域の農畜産物の流通促進に寄与しており、利用者も市内外、県外と広範囲に及んでいる。また、定年退職後の農業従事や高齢者の生き甲斐対策の一端を担っている。 農畜生産者の育成、地産地消としての安全な食材の提供、地域交流の推進、高齢者の生き甲斐対策など、第三セクターとしての存在意義がある。
II 経営状況についての評価	主な収入源は、真庭市からの指定管理料で、他の収入についても指定管理で得られる施設利用料や自主事業によるものである。自主事業として、市外のスポーツ活動団体の大会や合宿・研修等を積極的に誘致してくるなど施設利用の促進や経営健全化への努力もみられる。 今後、継続して安定経営を行っていくには、定期的に開催される理事によるランチミーティング等での意見も参考に、自主事業による収益増加の方向性や経費の見直し等による経営改善も行うことが必要である。さらに、経営状況を分析し改善していくためのスタッフの養成が必要である。 また、勝山健康増進施設水夢、久世地内の北町公園・宮芝公園・真庭やまびこ公園、落合総合公園と併せて、施設の一体管理による効率的な管理運営を推進している。	総売上高は6,926万円で前年とほぼ同水準（99.9%）、純利益は約16万円であった。 主な売上は以下の通り ・直売所：3,238万円（予算比98.7%） ・レストラン：1,660万円（予算比104.8%） ・高齢者等給食サービス：599万円（予算比94.6%） 直売所は令和7年2月末にレイアウトを変更し、3・4月の売上は前年同月比104.3%（135万円増）となった。 レストランはメニューの変更と価格の見直しを実施し、売上高を増やす努力をしている。また、タッチパネル式の券売機を導入することで、利用者の利便性を向上させている。 高齢者等給食サービスは高齢者の見守り及び安否確認を兼ねて地域貢献活動として実施している。 特定交通安全施設である観光案内所、駐車場、トイレの清掃には清掃人員を雇用するなどの費用が発生するが、真庭市からの委託料で賄っている。 物価高騰の影響を受け売上原価増加により減益となったが、前年度に引き続き黒字となったことは評価できる。
III 総括	(1) 経営努力を行いつつ存続 市民の誰もが個々のライフスタイルに応じて参加しやすいスポーツ振興事業を実施することで、真庭市のスポーツの拠点施設として集客、交流等をさらに進め、多様化するニーズに対するさらなるサービスの向上に一層の工夫と、努力が必要である。 施設管理をしていく中で、子どもから大人まで幅広い層に渡りスポーツ教室などを行っている総合型地域スポーツクラブ等との連携により、より一層のスポーツ振興について考慮し、施設利用率の向上を目指したイベント企画等も行い、HPやSNSなどで広く情報発信し集客力を上げることで、収益アップにつなげることを期待する。 真庭市スポーツ推進計画に沿って、誰もが気軽に楽しくスポーツが出来る環境づくりやスポーツライフ人口の増加に向けた事業展開と併せて効率的な施設運営による健全経営に尽力されたい。 公益財団法人の認定されたことで、団体の公益性を明確にし、さらなる市民から信頼される団体となることを期待する。	(1) 経営努力を行いつつ存続 3年度連続で純利益を計上しており、引き続き経営改善に努めていたきたい。 ・直売所・・・地元生産者及び業者の新規開拓及び県内の道の駅から特産品などの多種多様な商材を確保し、消費者の購入意欲を高め売上増につなげる ・レストラン・・・新メニューや期間限定メニューにより集客力を高め、リピーターを増やす ・高齢者等給食サービス・・・引き続き充実したサービスの提供 ・特定交通安全施設・・・利用者の憩いの場となるような清掃活動 施設・設備の老朽化が進んでおり、長期的な視野での修繕計画が必要となっている。

第三セクター評価（令和6年度分）

番 号	5	6
法人名	(株) アストピア蒜山	(株) グリーンピア蒜山
所管課	産業観光部 産業政策課 蒜山振興局 地域振興課	産業観光部 産業政策課 蒜山振興局 地域振興課
I 事業適否等についての評価	蒜山ヒルズ及び津黒高原荘とその関連施設は、蒜山地域の魅力を満喫するための宿泊及びレクリエーション施設等として親しまれ、利用されてきた。快湯館とその周辺施設は、地域住民や観光客の保養施設として機能し、設立目的と整合している。 これらの事業は、雇用の確保と蒜山への集客及び滞在時間を延ばすことで地域経済維持の役割も果たしてきたが、近年の物価高騰に加え、施設の老朽化に伴う光熱費及び修繕費などの増加は顕著である。 また、アストピアが自主事業として新たに始めたベーカリー事業は、蒜山ヒルズの利用増も兼ねて起こしたものであるが、一定の集客はあるものの初期段階の運営費用を埋め合わせる売上は出ていない。	地域の特産品や農産物等を販売することにより、地域を活性化するとともに、地域の人々に生きがいの場を提供しており、設立の目的と十分に整合している。また、蒜山地区でも有数の企業に成長し、地域の安定雇用に関しても十分に役割を果たしている。 県下有数の観光地である蒜山高原の中でも、各施設が観光目的地として集客力があり、地域の商工業者や農家などに農産物等の生産や取引等で大きな経済効果が生まれている。 地域内での雇用の創出・確保、事業収益による地域経済への波及効果などから、広く地域貢献している。 また、地域特産品の一つとなっているそばの生産・加工・販売を行うことで農業振興及び耕作放棄地の減少に寄与しており第三セクターとしての役割を十分に果たしている。 道の駅風の家は真庭市の北の玄関として情報発信、地域間交流、地域特産物販売等広く利用されており、地域振興の拠点として地域のイメージアップに大きく貢献している。
II 経営状況についての評価	売上高は、蒜山ヒルズの宿泊者数の増加、津黒高原荘の団体客の確保及び自主事業であるベーカリー事業の開始などにより昨年度より増額決算となっているが、人件費、光熱水費及び燃料費等の増加が著しいことと、特に自主事業のベーカリー事業において、品質確保のための人件費が過剰となったことなどで約3,000万円の損失を出し、全体決算額は△35,705千円の赤字となった。また、施設ごとの収支では、サービスに対して労働力を効率的に運用している施設もあるが、非計画的な労働者拘束により人件費が大きくなっている施設もある。 特に事業規模の大きい施設について、黒字化のための適正な管理費を意識し、繁忙期及び閑散期に適した労働力配分や目指すサービスなどについて営業計画を改定する必要がある。	一年を通して各施設を創意工夫し効率的に運営されており、特にスキー場は1月からの降雪に恵まれて売上増となり、全体でも利益を出すなど経営状況は安定している。 当法人は蒜山地域において複数の観光施設を管理運営し、それぞれが蒜山の特色ある観光施設として各種広報媒体を積極的に活用して、情報発信のみならず利用者のニーズを的確に把握することで満足度の向上に努めている。 また、各施設でアンケートを実施しており、またSNSでの投稿等の書き込みにも注視することでニーズの変化に対応した、毎年少しずつサービスレベルを上げて集客サービスの向上に努めている。
III 総括	(3) 再建を行いつつ存続 経営状況を社内で共有し、提供サービスに対する経費意識をもって経営改善に向け全社員で協力していただきたい。 まずは全社的な職務兼任と勤務計画を策定し、全職員理解の下で必要人件費での運営をすること。蒜山ヒルズと快湯館については、休館や営業時間帯の見直しも含めて効率的な人員配置と経費抑制のための詳細な事業計画・収支計画を策定し、それに基づいた管理をすることで黒字化を図られたい。また、自主事業のベーカリー事業については、日々のコスト管理をすることで安定した黒字運営にすること。 幹部は常にアンテナを張っていただき、利用者のニーズを把握し、過剰でない魅力的なサービスを提供できるように蒜山ならではの利用者満足度向上に繋げてほしい。 市としては、構造的な課題もあることから、施設の在り方について、廃止も含めて抜本的な見直しをする。ただし、地域の急激な衰退や雇用確保には配慮しつつ、総合的に判断しながら進める。	(1) 経営努力を行いつつ存続 これまでの経営努力により健全な経営体制を維持しているが、各施設での収益力を高める為、自社でのクーポン付パンフレットの作成、各施設の行事案内の情報発信など観光客の多様なニーズにきめ細やかに対応しており、引き続き地域経済のけん引役となるような施設づくりを期待する。 今後の課題としては、各施設や設備の老朽化が進んでいるため、修繕及び更新に多額の経費が発生することが予測されることから、事故や災害を未然に防ぐため計画的な対応が必要である。 市との連携を密にしながら、現状に満足せず、中長期的な視点とスピード感を持ちつつ、蒜山の観光地域において、中核的な役割を果たしつつ、市全体の観光地域づくりの担い手として事業拡大を期待する。

第三セクター評価（令和6年度分）

番 号	7
法人名	(株) グリーنز
所管課	産業観光部 産業政策課 蒜山振興局 地域振興課
I 事業適否等についての評価	真庭市の観光振興と地域文化の向上を図るため設置された真庭市蒜山観光文化発信拠点施設の管理及び運営に関する業務を実施し、蒜山の観光及び地域資源に熟知した地域事業者と地域内外の事業者との連携を補佐することや、蒜山地域の地域価値の向上を目的に設立されており、同施設の管理及び運営に関する業務を実施することは、真庭市の観光の振興と蒜山地域に住む人々と地域を訪れる人々の交流に寄与していると認められ設立目的と整合性がある。 また、GREENableブランドにふさわしい商品を販売することで、自然と共生する真庭のイメージを高め、「蒜山ミュージアム」からは文化的、芸術的要素を情報発信しており、多様な客層が訪れる施設として貢献しており、地域内の他施設への周遊効果も認められる。
II 経営状況についての評価	財務指標では、森の芸術祭開催に伴う集客効果があり売上高の増加につながったが、販売管理費についても人件費や物価高騰による管理費等への影響を最小限に抑えていくことにより引き続き経営の安定化を図ることが必要である。 また、関係事業者と連携して蒜山の自然環境イメージを活かした商品の開発及び販売を行うと共に天候に左右されない誘客施設である「蒜山ミュージアム」の集客力を高めるために、GREENableブランド商品の魅力向上及びミュージアムの展覧会などの情報発信をより一層充実させて経営の安定化に努めることが求められる。
III 総括	(1) 経営努力を行いつつ存続 蒜山地域の豊かな自然や歴史、文化を活用しながら、国内外からの観光客の来訪及び滞在を促進させ、地域間交流を図り、また「自然共生×洗練」の統一コンセプトの下にGREENableというコミュニティブランドを真庭市外の企業・地域も含めた共通ブランドとして確立し、拡大していくための拠点施設としての役割を担うための体制強化を期待する。 自立経営に向けた経営基盤を確保するため、来訪者数の維持・拡大のための方策にとどまらず、今後更に収益増につながる商品・イベント企画の充実に注力することが必要である。

令和6年度真庭市第三セクター決算状況一覧表

令和7年8月1日作成【上段（ ）書は昨年実績】

(単位：千円)

No	1	2	3	4	5	6	7		
第三セクター名称	一般社団法人 蒜山農業公社	公益財団法人 真庭エスパス 文化振興財団	公益財団法人 真庭スポーツ振 興財団	有限会社 醍醐の里	株式会社 アストピア 蒜山	株式会社 グリーンピア 蒜山	株式会社 グリーンズ	合計	備考
期末資産合計	(89,359) 107,613	(411,953) 402,656	(51,757) 68,184	(56,535) 68,432	(46,323) 115,827	(316,391) 340,466	(25,504) 23,952	(997,822) 1,127,130	
総収入	(45,340) 76,875	(457,996) 444,321	(196,214) 214,700	(69,785) 69,522	(159,568) 185,908	(665,889) 645,407	(43,565) 46,065	(1,638,357) 1,682,798	
当期正味財産増減額・当期損益	(576) 12,063	(22,881) △2,956	(4,210) 13,513	(1,469) 163	(△12,099) △35,705	(△18,636) 11,015	(3,294) 1,635	(1,695) ▲272	○社団財団は「当期正味財産増減額」、株式会社等は「当期損益」プラス→「黒字法人」・マイナス→「赤字法人」
正味財産期末残高・純資産 (A)	(81,462) 93,525	(385,372) 382,416	(28,096) 41,609	(36,693) 36,856	(18,058) ▲17,646	(277,215) 286,418	(10,251) 11,886	(837,147) 835,064	○社団財団は「正味財産期末残高」、株式会社等は「純資産」
基本財産等	基本財産（財団法人、社団法人、公益法人）	45,000	100,000	15,000				160,000	
	指定正味財産の期末残高（B）	0	0	0				0	
	資本金（C）				7,800	62,650	36,250	5,000	111,700
	市出資金	35,000	100,000	15,000	2,000	62,550	24,000	1,500	240,050 グリーンズは、グリーンピア蒜山出資額との合算
	出資割合（%）	77.8%	100.0%	100.0%	25.6%	99.8%	66.2%	30.0%	88.4% グリーンズは、グリーンピア蒜山出資額との合算
一般正味財産・利益剰余金 (A)-(B)-(C)		(81,462) 93,525	(385,372) 382,416	(28,096) 41,609	(28,893) 29,056	(△44,592) △80,296	(240,965) 250,168	(5,251) 6,886	(725,447) 723,364 ○社団財団は「一般正味財産」。マイナス→「累積赤字法人」（マイナス額が基本財産等を上回ると「債務超過法人」）
市の関与	補助金・会費・委託料等	(3,500) 3,500	(85,312) 76,380	80	(3,500) 3,600	(7,261) 3,691		(6,629) 6,701	(106,202) 93,952
	指定管理料	(8,460) 12,000	(83,260) 82,478	(122,504) 135,553		(27,322) 24,428	(0) 0	(11,104) 11,805	(252,650) 266,264
	真庭市への施設納付金・株主配当金・清算等		(51,284) 50,673		(409) 182	(0) 0	(3,925) 3,550		(55,618) 54,405 (株)グリーンピア蒜山：1,200千円株主配当金)
	損失補償等	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0

真庭市第三セクター経営状況（公表用）

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日	令和 7 年 6 月 27 日
作成担当部署	真庭市役所 蒜山 振興局 地域振興 課

2 第三セクター名等

第三セクター名	一般社団法人蒜山農業公社		
第三セクター所在地	〒 717-0505	真庭市 蒜山上長田449番地6	電話番号(0867) 44-1151
設立年月日	平成 12 年 4 月 6 日	ホームページアドレス: http://hiruzen-nougyo.com/	

3 資本金

45,000 千円	(真庭市の出資割合) 77.8 %
-----------	-------------------

4 事業内容

(1) 農地所有者代理事業	(4) 農業生産基盤整備の推進
(2) 農地売買等事業、研修等事業	(5) 地域特産物の開発、販売促進
(3) 農作業の受委託、経営体育成及び強化	(6) その他法人の目的を達成するために必要な事業

5 財務状況 事業年度 (令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日)

貸借対照表から	項目	金額(千円)			損益計算書から	項目	金額(千円)		
		前々年度	前年度	本年度			前々年度	前年度	本年度
	総資産	91,052	89,359	107,613		総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	63,133	45,340	76,875
	負債	10,395	7,897	14,088		(うち地方公共団体からの補助金・委託金)	7,400	8,460	12,000
	(うち有利子負債)	0	0	0		経常利益(損益)	9,382	1,845	18,928
	純資産	80,657	81,462	93,525		当期利益(損益)	6,038	576	12,063
	利益剰余金	80,657	81,462	93,525		減価償却前当期利益(損益)	6,394	803	13,874

6 役職員の状況

役員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	役員平均年齢	役員の平均年収(千円)	職員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	職員平均年齢	職員の平均年収(千円)
7(3)	66	88	4(0)	62	2,874

7 第三セクターへの関与の状況

(1) 公的支援(フロー)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	前々年度	前年度	本年度	
① 補助金(助成金)				
② 利子補給金				
③ 税の減免額				
④ その他(年会費・)	3,500	3,500	3,500	真庭市出資金の1割
小計	3,500	3,500	3,500	-
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額				
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用				
小計	0	0	0	-
合計	3,500	3,500	3,500	

(参考)委託料	7,400	8,460	12,000	指定管理料
---------	-------	-------	--------	-------

(2) 公的支援(ストック)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	前々年度	前年度	本年度	
① 損失補償契約に係る債務残高				
(将来負担額)	()	()	()	
(将来負担算入率)	()	()	()	
② 貸付金残高				
③ 出資金	35,000	35,000	35,000	
合計	35,000	35,000	35,000	-

8 真庭市による監査結果

--

9 真庭市による点検評価の結果

経営状況についての予備的診断における評価	A	A: 経営努力を行いつつ事業は継続 B: 事業内容の大幅な見直し等による抜本的な経営改善が必要 C: 深刻な経営難の状況にあり、経営の観点から事業の存続も含めた検討が必要
今後の方向性	A	A: 経営努力を行いつつ現状のまま存続 イ: 事業内容等の見直しを行った上で存続 ウ: 再建を行いつつ存続 エ: 廃止、又は完全民営化、若しくは事業の民間譲渡 オ: その他()
(今後の方向性に関するコメント、克服すべき課題等)		
市全体の農業振興の中核的な役割を担うための人材確保及び育成に努め、体制強化を図ることが急務となっている。		
(その他)		
オーロラブラックの生産など新規事業に取り組むことで経営の多角化を図っている。今後も堆肥の品質向上や販売先の開拓に努めることを期待する。		

10 その他の特記事項

--

○一般社団法人及び一般財団法人並びに公益社団法人及び公益財団法人については、「5. 財務状況」の記入に当たって下記のとおり公益法人会計基準に読み替えること。

<貸借対照表>

・「純資産」→「正味財産合計」
・「利益剰余金」→「一般正味財産」

<損益計算書>

・「損益計算書」→「正味財産増減計算書」
・総収入「=売上高+営業外収益+特別利益」→「=経常収益+経常外収益+当期指定正味財産増加額」
・「経常損益」→「当期経常増減額」・「当期損益」→「当期一般正味財産増減額」

真庭市第三セクター経営状況（公表用）

1 作成年月日及び作成担当部署										
作成年月日		令和 7 年 6 月 27 日								
作成担当部署		真庭市役所 生活環境 部 スポーツ・文化振興 課								
2 第三セクター名等										
第三セクター名		公益財団法人 真庭エスバス文化振興財団								
第三セクター所在地		〒 719-3214 真庭市 鍋屋17-1			電話番号(0867) 42-7000					
設立年月日		平成 9 年 1 月 6 日			ホームページアドレス: http:// k u s e - e s p a c e . j p					
3 資本金										
		100,000 千円		(真庭市の出資割合) 100 %						
4 事業内容										
(1) 地域情報化の推進に関する事業		(4) 図書、記録等を収集、整理、保管して利用者の閲覧に供する事業								
(2) 芸術文化の振興に関する事業		(5) 公益目的事業の推進に資するための収益事業								
(3) 文化財の保存、活用に関する事業										
5 財務状況 事業年度 (令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日)										
貸借対照表から	項目	金額 (千円)			損益計算書から	項目	金額 (千円)			
		前々年度	前年度	本年度			前々年度	前年度	本年度	
	総資産	384,900	411,953	402,656		総収入 (=売上高+営業外収益+特別利益)	461,840	457,996	444,321	
	負債	22,409	26,581	20,240		(うち地方公共団体からの補助金・委託金)	170,860	168,572	158,858	
	(うち有利子負債)	0	0	0		経常損益	8,027	22,881	▲ 2,956	
	純資産	362,491	385,372	382,416		当期損益	8,027	22,881	▲ 2,956	
	利益剰余金	362,491	385,372	382,416		減価償却前当期損益	16,423	30,447	4,757	
6 役職員の状況										
役員数 (うち地方公共団体出向者・退職者)		役員平均年齢		役員の平均年収 (千円)	職員数 (うち地方公共団体出向者・退職者)		職員平均年齢		職員の平均年収 (千円)	
26(9)		69		245	30		43		4,786	
7 第三セクターへの関与の状況										
(1)公的支援 (フロー)										
項目		金額 (千円)			備考 (目的、内容、算出根拠等)					
		前々年度	前年度	本年度						
①	補助金 (助成金)	2,593	5,772	965	文化芸術応援事業補助金					
②	利子補給金									
③	税の減免額									
④	その他 (年会費・)									
小計		2,593	5,772	965	-					
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額									
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用									
小計		0	0	0	-					
合計		2,593	5,772	965						
(参考) 委託料		169,361	167,353	157,893	指定管理料82,478千円、図書館委託24,875千円、その他50,540千円					
(2)公的支援 (ストック)										
項目		金額 (千円)			備考 (目的、内容、算出根拠等)					
		前々年度	前年度	本年度						
①	損失補償契約に係る債務残高									
	(将来負担額)	()	()	()						
	(将来負担算入率)	()	()	()						
②	貸付金残高									
③	出資金	100,000	100,000	100,000						
合計		100,000	100,000	100,000	-					
8 真庭市による監査結果										
9 真庭市による点検評価の結果										
経営状況についての予備的診断における評価		A	A: 経営努力を行いつつ事業は継続 B: 事業内容の大幅な見直し等による抜本的な経営改善が必要 C: 深刻な経営難の状況にあり、経営の観点から事業の存続も含めた検討が必要							
今後の方向性	ア	ア: 経営努力を行いつつ現状のまま存続 イ: 事業内容等の見直しを行った上で存続 ウ: 再建を行いつつ存続 エ: 廃止、又は完全民営化、若しくは事業の民間譲渡 オ: その他 ()								
(今後の方向性に関するコメント、克服すべき課題等)										
引き続き経営努力は行いつつ、真庭市全体の地域情報化、文化芸術活動を推進する組織として、他の組織と連携しながら事業の充実を図る必要がある。										
(その他)										
施設の老朽化への対策を計画的に行っていく必要がある。										
10 その他の特記事項										

○一般社団法人及び一般財団法人並びに公益社団法人及び公益財団法人については、「5. 財務状況」の記入に当たって下記のとおり公益法人会計基準に読み替えること。

<貸借対照表>

- ・「純資産」→「正味財産合計」
- ・「利益剰余金」→「一般正味財産」

<損益計算書>

- ・「損益計算書」→「正味財産増減計算書」
- ・総収入「=売上高+営業外収益+特別利益」→「=経常収益+経常外収益+当期指定正味財産増加額」
- ・「経常損益」→「当期経常増減額」・「当期損益」→「当期一般正味財産増減額」

真庭市第三セクター経営状況（公表用）

1 作成年月日及び作成担当部署											
作成年月日		令和 7 年 6 月 20 日									
作成担当部署		真庭市 生活環境部				スポーツ・文化振興 課					
2 第三セクター名等											
第三セクター名		公益財団法人 真庭スポーツ振興財団									
第三セクター所在地		〒 719-3143 真庭市 下市瀬586-3				電話番号(0867) 52-5905					
設立年月日		令和 元 年 5 月 24 日				ホームページアドレス http://www.maniwa-sports.net/					
3 資本金											
15,000 千円				(真庭市の出資割合) 100 %							
4 事業内容											
公益事業					収益事業						
(1) スポーツの振興に関する事業					(4) 飲食物品の販売に関する事業						
(2) スポーツによる健康の保持及び増進に関する事業					(5) 公益目的以外の施設貸与事業						
(3) 真庭市から受託するスポーツ施設の管理運営及び利用促進に関する事業					(6) 合宿誘致に関する事業						
					(7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業						
5 財務状況											
事業年度 (令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日)											
貸借対照表から	項目		金額 (千円)			損益計算書から	項目		金額 (千円)		
			前々年度	前年度	本年度				前々年度	前年度	本年度
	総資産		47,934	51,757	68,184		総収入 (=売上高+営業外収益+特別利益)		176,683	196,214	214,700
	負債		24,049	23,662	26,575		(うち地方公共団体からの補助金・委託金)		120,295	130,552	148,332
	(うち有利子負債)		0	0			経常損益		△ 3,942	4,210	14,089
	純資産		23,885	28,096	41,609		当期損益		△ 3,942	4,210	13,513
利益剰余金		8,885	13,096	16,109	減価償却前当期損益		△ 3,145	4,725	15,288		
6 役職員の状況											
役員数 (うち地方公共団体出向者・退職者)		役員平均年齢		役員の平均年収 (千円)		職員数 (うち地方公共団体出向者・退職者)		職員の平均年齢		職員の平均年収 (千円)	
21 (4)		61		-		30 (0)		52		2,975	
7 第三セクターへの関与の状況											
(1) 公的支援 (フロー)											
項目		金額 (千円)			備考 (目的、内容、算出根拠等)						
		前々年度	前年度	本年度							
①	補助金 (助成金)	389	1,285	1,280	特定求職者雇用開発助成金、真庭を元気にする活動応援補助金						
②	利子補給金										
③	税の減免額										
④	その他 (年会費・)										
小計		389	1,285	1,280	-						
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額										
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用										
小計		0	0	0	-						
合計		389	1,285	1,280							
(参考) 委託料		114,709	130,552	147,052	指定管理料135,553						
(2) 公的支援 (ストック)											
項目		金額 (千円)			備考 (目的、内容、算出根拠等)						
		前々年度	前年度	本年度							
①	損失補償契約に係る債務残高										
	(将来負担額)	()	()	()							
	(将来負担算入率)	()	()	()							
②	貸付金残高										
③	出資金	15,000	15,000	15,000							
合計		15,000	15,000	15,000	-						
8 真庭市による監査結果											
9 真庭市による点検評価の結果											
経営状況についての予備的診断における評価				A A : 経営努力を行いつつ事業は継続 B : 事業内容の大幅な見直し等による抜本的な経営改善が必要 C : 深刻な経営難の状況にあり、経営の観点から事業の存続も含めた検討が必要							
今後の方向性	ア	ア : 経営努力を行いつつ現状のまま存続 イ : 事業内容等の見直しを行った上で存続 ウ : 再建を行いつつ存続 エ : 廃止、又は完全民営化、若しくは事業の民間譲渡 オ : その他 ()									
(今後の方向性に関するコメント、克服すべき課題等)											
公益財団となって初年度であり、これからは公益性を重視し、スタッフの育成をしながら健全経営に努めていく。											
(その他)											
真庭市民誰もが気軽に楽しむことが出来るスポーツ環境の提供と当面の真庭市南部施設の一体管理により効率的な管理運営を目指す。											
10 その他の特記事項											

○一般社団法人及び一般財団法人並びに公益社団法人及び公益財団法人については、「5. 財務状況」の記入に当たって下記のとおり公益法人会計基準に読み替えること。

<貸借対照表>

・「純資産」→「正味財産合計」

・「利益剰余金」→「一般正味財産」

<損益計算書>

・「損益計算書」→「正味財産増減計算書」

・総収入「= 売上高 + 営業外収益 + 特別利益」→「= 経常収益 + 経常外収益 + 当期指定正味財産増加額」

・「経常損益」→「当期経常増減額」 ・ 「当期損益」→「当期一般正味財産増減額」

真庭市第三セクター経営状況（公表用）

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日	令和 7 年 6 月 27 日
作成担当部署	真庭市役所 落合 振興局 地域振興 課

2 第三セクター名等

第三セクター名	有限会社 醍醐の里		
第三セクター所在地	〒 719-3152	真庭市 鹿田391番地1	電話番号(0867) 52-8040
設立年月日	平成 13 年 8 月 23 日	ホームページアドレス: http:// www.daironosato.in/	

3 資本金

7,800 千円	(真庭市の出資割合) 25.6 %
----------	-------------------

4 事業内容

(1) 農畜産物、林産物及び加工品・特産品の展示販売	(4) イベント等出展者への施設賃貸業務
(2) 食料品の展示販売及び受託販売業務	(5) 公共団体所有に係わる土地及び施設の管理運営の受託
(3) 料理、飲食に関する業務	

5 財務状況 事業年度 (令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日)

貸借対照表から	項目	金額(千円)			損益計算書から	項目	金額(千円)		
		前々年度	前年度	本年度			前々年度	前年度	本年度
	総資産	55,124	56,535	68,432		総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	60,437	69,785	69,522
	負債	19,900	19,842	31,576		(うち地方公共団体からの補助金・委託金)	3,000	3,500	3,600
	(うち有利子負債)	0	0	14,500		経常損益	885	1,540	234
	純資産	35,223	36,693	36,856		当期損益	814	1,469	163
	利益剰余金	27,423	28,893	29,056		減価償却前当期損益	1,445	2,089	1,352

6 役職員の状況

役員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	役員平均年齢	役員の平均年収(千円)	職員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	職員平均年齢	職員の平均年収(千円)
5(0)	68	192	21(0)	56	1,582

7 第三セクターへの関与の状況

(1) 公的支援(フロー)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	前々年度	前年度	本年度	
① 補助金(助成金)				
② 利子補給金				
③ 税の減免額				
④ その他(年会費・)				
小計	0	0	0	-
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額				
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用				
小計	0	0	0	-
合計	0	0	0	

(参考)委託料	3,000	3,500	3,600
---------	-------	-------	-------

(2) 公的支援(ストック)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	前々年度	前年度	本年度	
① 損失補償契約に係る債務残高				
(将来負担額)	()	()	()	
(将来負担算入率)	()	()	()	
② 貸付金残高				
③ 出資金	2,000	2,000	2,000	
合計	2,000	2,000	2,000	-

8 真庭市による監査結果

指摘事項なし

9 真庭市による点検評価の結果

経営状況についての予備的診断における評価	A	A: 経営努力を行いつつ事業は継続 B: 事業内容の大幅な見直し等による抜本的な経営改善が必要 C: 深刻な経営難の状況にあり、経営の観点から事業の存続も含めた検討が必要
今後の方向性	ア	ア: 経営努力を行いつつ現状のまま存続 イ: 事業内容等の見直しを行った上で存続 ウ: 再建を行いつつ存続 エ: 廃止、又は完全民営化、若しくは事業の民間譲渡 オ: その他()
(今後の方向性に関するコメント、克服すべき課題等)		
利用者に気持ちよく利用していただくよう施設の美化、ホームページ等での情報発信を強化する必要がある。		
(その他)		
施設や設備が老朽化しているため、修繕や備品・機器の更新を今後も引き続き行っていく必要がある。		

10 その他の特記事項

〇一般社団法人及び一般財団法人並びに公益社団法人及び公益財団法人については、「5. 財務状況」の記入に当たって下記のとおり公益法人会計基準に読み替えること。

<貸借対照表>

- ・「純資産」→「正味財産合計」
- ・「利益剰余金」→「一般正味財産」

<損益計算書>

- ・「損益計算書」→「正味財産増減計算書」
- ・総収入「=売上高+営業外収益+特別利益」→「=経常収益+経常外収益+当期指定正味財産増加額」
- ・「経常損益」→「当期経常増減額」・「当期損益」→「当期一般正味財産増減額」

真庭市第三セクター経営状況(公表用)

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日	令和 7 年 6 月 27 日
作成担当部署	真庭市役所 蒜山 振興局 地域振興 課

2 第三セクター名等

第三セクター名	株式会社アストピア蒜山		
第三セクター所在地	〒717-0505	真庭市 蒜山上長田2300番地1	電話番号(0867) 66-2155
設立年月日	平成 8 年 4 月 1 日	ホームページアドレス: http://	info@asutopia.com

3 資本金

62,650 千円	(真庭市の出資割合) 99.8 %
-----------	-------------------

4 事業内容

(1) 農林水産物の加工及び販売	(4) 市営施設等公共施設の管理運営受託
(2) 飲食物、観光土産物品及びスポーツ用品の販売	(5) 市道及び農道の草刈り、除雪等の管理業務の受託
(3) 宿泊施設、食堂、喫茶店及びスポーツ施設の経営	(6) 不動産の売買、賃貸借、管理及び仲介業務

5 財務状況

事業年度 (令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日)

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		前々年度	前年度	本年度
	総資産	64,037	46,323	115,827
	負債	33,880	28,265	133,474
	(うち有利子負債)	20,000	18,096	113,376
	純資産	30,157	18,058	▲ 17,646
	利益剰余金	▲ 32,493	▲ 44,592	▲ 80,296

損益計算書から	項目	金額(千円)		
		前々年度	前年度	本年度
	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	189,241	159,568	185,908
	(うち地方公共団体からの補助金・委託金)	24,131	31,440	24,428
	経常利益(損益)	54	▲ 11,916	▲ 35,554
	当期利益(損益)	▲ 236	▲ 12,099	▲ 35,705
	減価償却前当期利益(損益)	189	▲ 11,178	▲ 24,615

6 役職員の状況

役員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	役員平均年齢	役員の平均年収(千円)	職員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	職員平均年齢	職員の平均年収(千円)
6(1)	58	170	8(0)	40	2,300

7 第三セクターへの関与の状況

(1) 公的支援(フロー)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	前々年度	前年度	本年度	
① 補助金(助成金)				
② 利子補給金				
③ 税の減免額				
④ その他(年会費・)				
小計	0	0	0	-
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額				
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用				
小計	0	0	0	-
合計	0	0	0	

(参考)委託料	24,131	31,440	24,428	
---------	--------	--------	--------	--

(2) 公的支援(ストック)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	前々年度	前年度	本年度	
① 損失補償契約に係る債務残高				
(将来負担額)	()	()	()	
(将来負担算入率)	()	()	()	
② 貸付金残高				
③ 出資金	62,550	62,550	62,550	
合計	62,550	62,550	62,550	-

8 真庭市による監査結果

適法かつ正確である。

9 真庭市による点検評価の結果

経営状況についての予備的診断における評価	C	A: 経営努力を行いつつ事業は継続 B: 事業内容の大幅な見直し等による抜本的な経営改善が必要 C: 深刻な経営難の状況にあり、経営の観点から事業の存続も含めた検討が必要
今後の方向性	ウ	ア: 経営努力を行いつつ現状のまま存続 イ: 事業内容等の見直しを行った上で存続 ウ: 再建を行いつつ存続 エ: 廃止、又は完全民営化、若しくは事業の民間譲渡 オ: その他()
(今後の方向性に関するコメント、克服すべき課題等)		
黒字化のための適正な管理費を意識し、繁忙期及び閑散期に適した労働力配分や目指すサービスなどについて営業計画を改定すること。		
(その他)		
常にアンテナを張って、利用者のニーズを把握し、過剰でない魅力的なサービスを提供できるように、蒜山ならではの利用者満足度向上に繋げる。		

10 その他の特記事項

施設の在り方について、廃止も含めて抜本的な見直しをする。ただし、地域の急激な衰退や雇用確保には配慮しつつ、総合的に判断しながら進める。

○一般社団法人及び一般財団法人並びに公益社団法人及び公益財団法人については、「5. 財務状況」の記入に当たって下記のとおり公益法人会計基準に読み替えること。

＜貸借対照表＞	＜損益計算書＞
・「純資産」→「正味財産合計」	・「損益計算書」→「正味財産増減計算書」
・「利益剰余金」→「一般正味財産」	・総収入「=売上高+営業外収益+特別利益」→「=経常収益+経常外収益+当期指定正味財産増加額」
	・「経常損益」→「当期経常増減額」・「当期損益」→「当期一般正味財産増減額」

真庭市第三セクター経営状況（公表用）

1 作成年月及び作成担当部署

作成年月日	令和 7 年 6 月 27 日
作成担当部署	真庭市役所 蒜山 振興局 地域振興 課

2 第三セクター名等

第三セクター名	株式会社グリーンピア蒜山		
第三セクター所在地	〒 717-0612	真庭市 蒜山上徳山1380番地6	電話番号(0867) 66-4661
設立年月日	平成 2 年 3 月 29 日	ホームページアドレス: http:// ww81.tiki.ne.jp/~hiruzen/	

3 資本金

36,250 千円	(真庭市の出資割合) 66.2 %
-----------	-------------------

4 事業内容

(1) 農畜産物及び水産物の加工、販売	(4) 不動産の売買、賃貸借、管理及び仲介業務
(2) レストラン、喫茶店、スポーツ施設、ドライブインの経営	(5) 市営施設等公共施設の管理運営受託
(3) 各種食料品、清涼飲料水、乳製品、酒類、観光土産品の販売	(6) 市道及び農道等の草刈り、除雪等の管理業務の受託

5 財務状況

事業年度 (令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日)									
貸借対照表から	項目	金額(千円)			損益計算書から	項目	金額(千円)		
		前々年度	前年度	本年度			前々年度	前年度	本年度
	総資産	370,068	316,391	340,466		総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	786,823	665,889	645,407
	負債	72,404	39,176	54,048		(うち地方公共団体からの補助金・委託金)	0	0	0
	(うち有利子負債)	0	0	0		経常利益(損益)	26,917	▲ 17,849	11,240
	純資産	297,664	277,215	286,418		当期利益(損益)	22,047	▲ 18,636	11,015
	利益剰余金	261,414	240,965	250,168		減価償却前当期利益(損益)	54,633	13,557	40,522

6 役職員の状況

役員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	役員平均年齢	役員の平均年収(千円)	職員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	職員平均年齢	職員の平均年収(千円)
7 (1)	71	100	49 (0)	42	3,663

7 第三セクターへの関与の状況

(1) 公的支援(フロー)

項目		金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
		前々年度	前年度	本年度	
①	補助金(助成金)				
②	利子補給金				
③	税の減免額				
④	その他(年会費・)	0	0	0	
小計					-
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額				
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用				
小計		0	0	0	-
合計		0	0	0	

(参考)施設納付金	4,016	2,725	2,350
-----------	-------	-------	-------

(2) 公的支援(ストック)

項目		金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
		前々年度	前年度	本年度	
①	損失補償契約に係る債務残高				
	(将来負担額)	()	()	()	
	(将来負担算入率)	()	()	()	
②	貸付金残高				
③	出資金	24,000	24,000	24,000	
合計		24,000	24,000	24,000	-

8 真庭市による監査結果

--

9 真庭市による点検評価の結果

経営状況についての予備的診断における評価	A	A: 経営努力を行いつつ事業は継続 B: 事業内容の大幅な見直し等による抜本的な経営改善が必要 C: 深刻な経営難の状況にあり、経営の観点から事業の存続も含めた検討が必要
今後の方向性	ア	ア: 経営努力を行いつつ現状のまま継続 イ: 事業内容等の見直しを行った上で存続 ウ: 再建を行いつつ存続 エ: 廃止、又は完全民営化、若しくは事業の民間譲渡 オ: その他()
(今後の方向性に関するコメント、克服すべき課題等)		
観光客のニーズの多様化や入り込み客数の更なる増加に向け、各施設の魅力向上と連携強化を引き続き推し進める必要がある。		
(その他)		
周辺観光地域との地域間競争が激しくなる中、運営する各施設を創意工夫し効率的な運用を行うことで、経営状況は安定している。		

10 その他の特記事項

--

○一般社団法人及び一般財団法人並びに公益社団法人及び公益財団法人については、「5. 財務状況」の記入に当たって下記のとおり公益法人会計基準に読み替えること。

<貸借対照表>

・「純資産」→「正味財産合計」
・「利益剰余金」→「一般正味財産」

<損益計算書>

・「損益計算書」→「正味財産増減計算書」
・総収入「=売上高+営業外収益+特別利益」→「=経常収益+経常外収益+当期指定正味財産増加額」
・「経常損益」→「当期経常増減額」・「当期損益」→「当期一般正味財産増減額」

真庭市第三セクター経営状況（公表用）

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日	令和 7 年 6 月 27 日
作成担当部署	真庭市役所 蒜山 振興局 地域振興 課

2 第三セクター名等

第三セクター名	株式会社グリーンズ		
第三セクター所在地	〒 717-0602	真庭市 蒜山上福田1205-220	電話番号(0867) 45-0750
設立年月日	令和 3 年 1 月 8 日	ホームページアドレス:	https://www.greenable-hiruzen.co.jp/

3 資本金

5,000 千円	(真庭市の出資割合) 15 %
----------	-----------------

4 事業内容

(1) 市営施設等公共施設の管理及び運営に関する業務	(4) 各種食料品、清涼飲料水、牛乳、乳製品、酒類、観光用土産品、日用品、スポーツ用品、たばこ、衣料品等の販売
(2) 農産物、畜産物の生産、加工及び販売	(5) イベントの企画、制作、実施及び受託
(3) レストラン、ドライブイン、スポーツ施設及び飲食店の経営	(6) 前各号に付帯する一切の業務

5 財務状況 事業年度 (令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日)

貸借対照表から	項目	金額(千円)			損益計算書から	項目	金額(千円)		
		前々年度	前年度	本年度			前々年度	前年度	本年度
	総資産	19,304	25,504	23,951		総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	45,042	43,565	46,065
	負債	12,347	15,253	12,066		(うち地方公共団体からの補助金・委託金)	16,450	16,121	16,824
	(うち有利子負債)	10,000	9,168	7,816		経常利益(損益)	2,129	4,326	2,187
	純資産	6,957	10,251	11,886		当期利益(損益)	1,644	3,294	1,635
	利益剰余金	1,957	5,251	6,886		減価償却前当期利益(損益)	1,743	3,393	1,635

6 役職員の状況

役員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	役員平均年齢	役員の平均年収(千円)	職員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	職員平均年齢	職員の平均年収(千円)
5(0)	66	0	5(1)	45	1,983

7 第三セクターへの関与の状況

(1) 公的支援(フロー)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	前々年度	前年度	本年度	
① 補助金(助成金)				
② 利子補給金				
③ 税の減免額				
④ その他(年会費・)	0	0	0	
小計				-
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額				
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用				
小計	0	0	0	-
合計	0	0	0	

(参考)委託料	16,450	16,121	16,824
---------	--------	--------	--------

(2) 公的支援(ストック)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	前々年度	前年度	本年度	
① 損失補償契約に係る債務残高				
(将来負担額)	()	()	()	
(将来負担算入率)	()	()	()	
② 貸付金残高				
③ 出資金	750	750	750	
合計	750	750	750	-

8 真庭市による監査結果

--

9 真庭市による点検評価の結果

経営状況についての予備的診断における評価	A	A: 経営努力を行いつつ事業は継続 B: 事業内容の大幅な見直し等による抜本的な経営改善が必要 C: 深刻な経営難の状況にあり、経営の観点から事業の存続も含めた検討が必要
今後の方向性	ア	ア: 経営努力を行いつつ現状のまま存続 イ: 事業内容等の見直しを行った上で存続 ウ: 再建を行いつつ存続 エ: 廃止、又は完全民営化、若しくは事業の民間譲渡 オ: その他()
(今後の方向性に関するコメント、克服すべき課題等)		
施設の特色を最大限にいかし、グリーンブルブランドを共通ブランドとして確立し拡大していくための拠点施設としての役割を期待する。		
(その他)		
経営の安定化を確立するためにイベント企画の開発を積極的に行うとともに施設の維持管理費の削減が求められる。		

〇一般社団法人及び一般財団法人並びに公益社団法人及び公益財団法人については、「5. 財務状況」の記入に当たって下記のとおり公益法人会計基準に読み替えること。

<貸借対照表>

- ・「純資産」→「正味財産合計」
- ・「利益剰余金」→「一般正味財産」

<損益計算書>

- ・「損益計算書」→「正味財産増減計算書」
- ・総収入「=売上高+営業外収益+特別利益」→「=経常収益+経常外収益+当期指定正味財産増加額」
- ・「経常損益」→「当期経常増減額」・「当期損益」→「当期一般正味財産増減額」

令和7年度

法人の経営状況を説明する書類

一般社団法人 蒜山農業公社

令和 7 年度

一般社団法人蒜山農業公社第 1 回定時社員総会

令和 7 年度一般社団法人蒜山農業公社第 1 回定時社員総会議事一覧

	議案	審議案件	結果
	議案第 1 号	令和 6 年度事業報告及び収支決算の承認について	
	議案第 2 号	令和 7 年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について	
	その他		

一般社団法人蒜山農業公社社員名簿

令和 7 年 8 月 日現在

1 正社員（会員）

氏 名	住 所
太 田 昇	真庭市久世 2 9 2 7 番地 2（真庭市）
内 藤 敏 男	倉敷市玉島八島 1 5 1 0 番地 1（晴れの国岡山農業協同組合）
長 恒 充	真庭市蒜山中福田 9 5 8 番地（蒜山酪農農業協同組合）

2 特別社員（会員）

氏 名	住 所

3 賛助社員

氏 名	住 所

正 社 員 3 名
 特別社員 名
 賛助社員 名
 総 数 名

第 1 号議案

令和 6 年度事業報告及び収支決算の承認に
ついて

令和6年度 一般社団法人 蒜山農業公社 事業実績

(令和6年4月1日から令和7年3月31日)

1. 農地利用集積円滑化事業に関する事業

(1) 農地売買等事業

実績なし

(2) 農地所有者代理事業

真庭市農業振興課より蒜山富掛田、蒜山富山根で小麦栽培農地の所有者に説明し、了承を得たが、栽培の計画が無くなった。(所有者4戸)

(3) 研修等事業

ハイブリッド事業によるブドウハウス(8m×55m)5棟管理。(定植5年目)

岡山市より2名の実務研修を受け入れた。

新規就農者の副作業として、きくらげの栽培を行った。

2. 生産体系の確立に関する事業

(1) 農作業受託事業

①公社受託事業

- ・八束、川上、中和地区(WCSは、真庭地域)での農作業の受託。
- ・除雪作業受託(除雪車8台受託、内3台委託)
- ・除草作業受託(市より除草機械を借受、市道、農道、林道の除草作業)

②中核農家等への作業委託

担い手農家に畔付け、荒耕、荒搔、代搔、田植えの作業委託の斡旋。

(2) 経営体の育成及び強化

農地に関する相談、栽培等に関する相談等、戸別訪問も行った。

(4) 農業生産基盤整備の推進

環境保全型事業の推進

真庭市の指定管理を受け真庭市蒜山堆肥センターの管理運営を行った。

(5) 地域特産品の開発及び販売促進

① 菌床きくらげの栽培を行い、風の家、特産館で販売。

② 地域特産物の開発(地域振興事業等)

- ・昨年に引き続き、ジェイエイまにわ蒜山農産加工(有)との委託契約により「ひるぜん漬」の販売他につとめた。(つむぐ株式会社)

3. その他法人の目的達成のために必要な事業

- ・ 真庭市草地（15.763a）及び大根畑（1.199.3a）の管理を受託。

蒜山農業公社のぶどう栽培施設は、真庭市就農促進トータルサポート事業、新規就農者確保計画の研修施設の一つとなり、研修生の技術習得に活用されている。

ハウス（オーロラブラック 3 棟、ピオーネ 1 棟、シャインマスカット 1 棟）

定植 5 年目



10月4日には、オーロラブラックを収穫し、阪急うめだ本店で朝採りの「蒜山ぶどう」として販売し、好評だった。

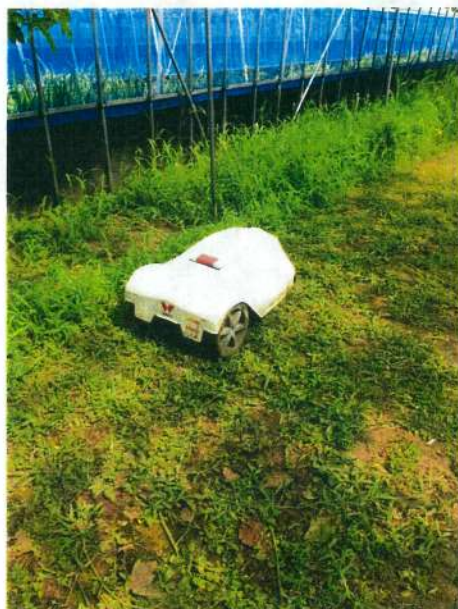


*一般社団法人移行申請時の公益目的財 48,567,417 円は、支出計画では平成 38 年 3 月 31 日（令和 8 年）零となる計画だったが、ぶどうハウス（公益事業）の建設等により令和 6 年度（令和 7 年 3 月 31 日）をもって終了した。

令和 6 年度ハイブリッド事業で、防除機（XAG R150）を購入した。



公益会計より、和同産業株式会社のロボット草刈機 MR-301（ロボモア）を購入した。



令和6年度 「真庭市蒜山堆肥センター」月別事業実績

区分 月	堆 肥 セ ン タ ー 事 業 量				
	製 造 品 販 売		堆 肥 散 布	施 設 使 用	
	バラ堆肥	袋堆肥		糞処理	尿処理
計画	650 t	1,200 袋	250 t	3,000 t	t
4 月	226 t	215 袋	132 t	142 t	t
5 月	30 t	207 袋	13 t	112 t	t
6 月	12 t	40 袋	10 t	114 t	t
7 月	4 t	2 袋	3 t	142 t	t
8 月	7 t	160 袋	0 t	97 t	t
9 月	43 t	85 袋	12 t	58 t	t
10 月	47 t	10 袋	35 t	108 t	t
11 月	91 t	25 袋	65 t	132 t	t
12 月	14 t	0 袋	0 t	131 t	t
1 月	0 t	0 袋	0 t	141 t	t
2 月	0 t	0 袋	0 t	168 t	t
3 月	18 t	110 袋	9 t	181 t	t
計	492 t	854 袋	279 t	1,526 t	t
計画対比	75.7 %	71.2 %	111.6 %	50.9 %	%
5年度	347 t	1,736 袋	123 t	1,877 t	t
前年対比	141.8 %	49.2 %	226.8 %	81.3 %	%

貸借対照表内訳表

令和 7年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	6,542,919	0	42,873,129	0	49,416,048
未収金	0	7,289,044	0	0	7,289,044
棚卸資産	0	2,351,008	0	0	2,351,008
他会計短期貸付金	14,586,659	48,807,961	0	△ 63,394,620	0
貸倒引当金	0	△ 42,000	0	0	△ 42,000
流動資産合計	21,129,578	58,406,013	42,873,129	△ 63,394,620	59,014,100
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
基本財産合計	0	0	0	0	0
(2) 特定資産					
機械及び装置（特）	0	2	0	0	2
減価償却引当預金（特）	0	14,389,395	0	0	14,389,395
特定資産合計	0	14,389,397	0	0	14,389,397
(3) その他固定資産					
建物	139,403	0	0	0	139,403
車両運搬具	1	394,647	0	0	394,648
什器備品	73,300	0	0	0	73,300
構築物	1,271,889	0	0	0	1,271,889
機械及び装置	940,407	4	0	0	940,411
土地	11,500,000	0	0	0	11,500,000
強化基金引当預金	0	0	14,900,000	0	14,900,000
リサイクル預託金	9,880	30,390	0	0	40,270
長期前払費用	4,949,340	0	0	0	4,949,340
その他固定資産合計	18,884,220	425,041	14,900,000	0	34,209,261
固定資産合計	18,884,220	14,814,438	14,900,000	0	48,598,658
資産合計	40,013,798	73,220,451	57,773,129	△ 63,394,620	107,612,758
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	101,752	3,909,515	519,413	0	4,530,680
未払法人税等	0	6,869,600	0	0	6,869,600
未払消費税等	0	0	1,728,200	0	1,728,200
預り金	0	0	959,293	0	959,293
他会計短期借入金	25,510,887	△ 5,792,978	43,676,711	△ 63,394,620	0
流動負債合計	25,612,639	4,986,137	46,883,617	△ 63,394,620	14,087,773
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	25,612,639	4,986,137	46,883,617	△ 63,394,620	14,087,773
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
2. 一般正味財産	14,401,159	68,234,314	10,889,512	0	93,524,985
(うち特定資産への充当額)	(0)	(14,389,397)	(0)	(0)	(14,389,397)
正味財産合計	14,401,159	68,234,314	10,889,512	0	93,524,985
負債及び正味財産合計	40,013,798	73,220,451	57,773,129	△ 63,394,620	107,612,758

正味財産増減計算書内訳表

令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計					法人会計	内部取引等消去	合計
	農地利用集積円滑化事業	小計	農地管理事業	農産物生産販売等事業	施設管理事業	堆肥販売事業	小計			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
特定資産運用益										
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	2,133	0	2,133
受取会費										
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	3,500,000	0	3,500,000
事業収益										
事業収益	0	0	53,697,962	1,705,284	12,762,483	4,188,949	72,354,678	0	0	72,354,678
雑収入	3,460	3,460	0	992,460	0	0	992,460	0	0	995,920
事業収益計	3,460	3,460	53,697,962	2,697,744	12,762,483	4,188,949	73,347,138	0	0	73,350,598
雑収益										
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	13,434	0	13,434
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	2,310	0	2,310
雑収益計	0	0	0	0	0	0	0	15,744	0	15,744
経常収益計	3,460	3,460	53,697,962	2,697,744	12,762,483	4,188,949	73,347,138	3,517,877	0	76,865,475
(2) 経常費用										
事業費										
仕入高	0	0	0	23,100	0	0	23,100	0	0	23,100
給料手当	2,439,646	2,439,646	4,112,734	0	2,232,325	1,566,559	7,911,618	0	0	10,351,264
臨時雇賃金	267,750	267,750	7,379,334	732,226	95,000	477,250	8,683,810	0	0	8,951,560
賞与	440,386	440,386	673,078	0	100,000	50,000	823,078	0	0	1,263,464
法定福利費	455,217	455,217	759,774	1,857	301,874	226,813	1,290,316	0	0	1,745,535
役員報酬	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	480,000	0	0	600,000
福利厚生費	0	0	6,482	0	15,000	0	21,482	0	0	21,482
旅費交通費	46,780	46,780	44,210	24,920	780	700	70,610	0	0	117,390
通信運搬費	79,208	79,208	0	0	25,527	1,550	27,077	0	0	106,285
減価償却費	654,231	654,231	0	176,000	292,830	667,475	1,156,305	0	0	1,810,536
消耗品費	561,415	561,415	56,322	306,741	49,249	74,660	486,972	0	0	1,048,387
修繕費	138,546	138,546	2,445,036	0	227,190	902,264	3,574,490	0	0	3,713,036
燃料費	0	0	2,995,581	0	615,995	0	3,611,576	0	0	3,611,576
光熱水料費	218,277	218,277	0	0	3,610,115	7,850	3,617,965	0	0	3,836,242
賃借料	982,104	982,104	318,956	227,909	0	128,930	675,795	0	0	1,657,899
保険料	236,473	236,473	108,500	0	64,750	247,013	420,263	0	0	656,736
租税公課	45,800	45,800	1,693,033	27,688	567,663	570,947	2,859,331	0	0	2,905,131
委託費	383,514	383,514	7,206,940	554,982	148,874	162,085	8,072,881	0	0	8,456,395
資材費	137,534	137,534	781,495	563,475	2,060,300	112,285	3,517,555	0	0	3,655,089
需用費	8,510	8,510	24,185	7,250	0	0	31,435	0	0	39,945
会議費	25,210	25,210	235,700	40,940	0	0	276,640	0	0	301,850
保安点検費	0	0	0	0	403,998	0	403,998	0	0	403,998
手数料	3,740	3,740	5,995	1,100	16,555	9,790	33,440	0	0	37,180
貸倒償却	0	0	0	0	8,000	0	8,000	0	0	8,000
期首仕掛品棚卸高	0	0	0	0	3,097,600	0	3,097,600	0	0	3,097,600
期末仕掛品棚卸高	0	0	0	0	△ 2,351,008	0	△ 2,351,008	0	0	△ 2,351,008
事業費計	7,244,341	7,244,341	28,967,355	2,808,188	11,702,617	5,346,171	48,824,331	0	0	56,068,672
管理費										
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	15,000	0	15,000
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	742,196	0	742,196
賞与	0	0	0	0	0	0	0	25,000	0	25,000
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	142,494	0	142,494
会議費	0	0	0	0	0	0	0	106,670	0	106,670
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	13,582	0	13,582
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	74,447	0	74,447
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	53,845	0	53,845
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	134,632	0	134,632
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	276,673	0	276,673
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	12,000	0	12,000
委託費	0	0	0	0	0	0	0	120,065	0	120,065
手数料	0	0	0	0	0	0	0	29,622	0	29,622
需用費	0	0	0	0	0	0	0	125,322	0	125,322
管理費計	0	0	0	0	0	0	0	1,871,548	0	1,871,548
経常費用計	7,244,341	7,244,341	28,967,355	2,808,188	11,702,617	5,346,171	48,824,331	1,871,548	0	57,940,220
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,240,881	△ 7,240,881	24,730,607	△ 110,444	1,059,866	△ 1,157,222	24,522,807	1,646,329	0	18,928,255
当期経常増減額	△ 7,240,881	△ 7,240,881	24,730,607	△ 110,444	1,059,866	△ 1,157,222	24,522,807	1,646,329	0	18,928,255
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
その他の経常外収益										
貸倒引当金戻入益	0	0	6,000	1,000	0	0	7,000	0	0	7,000
経常外収益計	0	0	6,000	1,000	0	0	7,000	0	0	7,000
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	6,000	1,000	0	0	7,000	0	0	7,000
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 7,240,881	△ 7,240,881	24,736,607	△ 109,444	1,059,866	△ 1,157,222	24,529,807	1,646,329	0	18,935,255
他会計振替額	7,240,881	7,240,881	0	0	0	0	0	△ 7,240,881	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	24,736,607	△ 109,444	1,059,866	△ 1,157,222	24,529,807	△ 5,594,552	0	18,935,255
法人税、住民税及び事業税	0	0	6,537,050	17,750	297,050	17,750	6,889,800	2,380	0	6,871,980
当期一般正味財産増減額	0	0	18,199,557	△ 127,194	762,816	△ 1,174,972	17,660,207	△ 5,596,932	0	12,063,275
一般正味財産期首残高	14,401,159	14,401,159	66,851,136	668,674	△ 12,575,825	△ 4,369,878	50,574,107	16,486,444	0	81,461,710
一般正味財産期末残高	14,401,159	14,401,159	85,050,693	541,480	△ 11,813,009	△ 5,544,850	68,234,314	10,889,512	0	93,524,985
II 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	14,401,159	14,401,159	85,050,693	541,480	△ 11,813,009	△ 5,544,850	68,234,314	10,889,512	0	93,524,985

収支計算書総表

令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計					法人会計	内部取引等消去	合計
	農地利用集積内消化 事業	小計	農地管理事業	農産物生産販売等事 業	施設管理事業	堆肥販売事業	小計			
I 事業活動収支の部										
1. 事業活動収入										
①特定資産運用収入										
特定資産利息収入	0	0	0	0	0	0	0	2,133	0	2,133
②会費収入										
正会員会費収入	0	0	0	0	0	0	0	3,500,000	0	3,500,000
③事業収入										
事業収入	0	0	53,697,962	1,705,284	12,762,483	4,188,949	72,354,678	0	0	72,354,678
雑収入	3,460	3,460	0	992,460	0	0	992,460	0	0	995,920
事業収入計	3,460	3,460	53,697,962	2,697,744	12,762,483	4,188,949	73,347,138	0	0	73,350,598
④雑収入										
受取利息収入	0	0	0	0	0	0	0	13,434	0	13,434
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	2,310	0	2,310
雑収入計	0	0	0	0	0	0	0	15,744	0	15,744
事業活動収入計	3,460	3,460	53,697,962	2,697,744	12,762,483	4,188,949	73,347,138	3,517,877	0	76,865,475
2. 事業活動支出										
①事業費支出										
仕入高	0	0	0	23,100	0	0	23,100	0	0	23,100
給料手当支出	2,439,646	2,439,646	4,112,734	0	2,232,325	1,566,559	7,911,618	0	0	10,351,264
臨時雇賃金支出	267,150	267,150	7,379,334	732,226	95,000	477,250	8,683,810	0	0	8,951,560
賞与支出	440,386	440,386	673,078	0	100,000	50,000	823,078	0	0	1,263,464
法定福利費支出	455,217	455,217	759,774	1,857	301,874	226,813	1,290,318	0	0	1,745,535
役員報酬支出	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	480,000	0	0	600,000
福利厚生費支出	0	0	6,482	0	15,000	0	21,482	0	0	21,482
旅費交通費支出	46,780	46,780	44,210	24,920	780	700	70,610	0	0	117,390
通信運搬費支出	79,208	79,208	0	0	25,527	1,550	27,077	0	0	106,285
消耗品費支出	561,415	561,415	56,322	306,741	49,249	74,660	486,972	0	0	1,048,387
修繕費支出	138,546	138,546	2,445,036	0	227,190	902,264	3,574,490	0	0	3,713,036
燃料費支出	0	0	2,995,581	0	615,995	0	3,611,576	0	0	3,611,576
光熱水料費支出	218,277	218,277	0	0	3,610,115	7,850	3,617,965	0	0	3,836,242
賃借料支出	982,104	982,104	318,956	227,909	0	128,930	675,795	0	0	1,657,899
保険料支出	236,473	236,473	108,500	0	64,750	247,013	420,263	0	0	656,736
租税公課支出	45,800	45,800	1,693,033	27,688	567,603	570,947	2,859,331	0	0	2,905,131
委託費支出	383,514	383,514	7,206,940	554,982	148,874	162,085	8,072,881	0	0	8,456,395
資材費支出	137,534	137,534	781,495	563,475	2,060,300	112,285	3,517,555	0	0	3,655,089
需用費支出	8,510	8,510	24,185	2,250	0	0	31,435	0	0	39,945
会議費支出	25,210	25,210	235,700	40,940	0	0	276,640	0	0	301,850
保安点検費支出	0	0	0	0	403,998	0	403,998	0	0	403,998
手数料支出	3,740	3,740	5,495	1,100	16,555	9,790	33,440	0	0	37,180
事業費支出計	6,590,110	6,590,110	28,967,355	2,832,188	10,655,195	4,658,696	46,913,434	0	0	53,503,544
②管理費支出										
役員報酬支出	0	0	0	0	0	0	0	15,000	0	15,000
給料手当支出	0	0	0	0	0	0	0	742,196	0	742,196
賞与支出	0	0	0	0	0	0	0	25,000	0	25,000
法定福利費支出	0	0	0	0	0	0	0	142,494	0	142,494
会議費支出	0	0	0	0	0	0	0	106,670	0	106,670
旅費交通費支出	0	0	0	0	0	0	0	13,582	0	13,582
通信運搬費支出	0	0	0	0	0	0	0	74,447	0	74,447
消耗品費支出	0	0	0	0	0	0	0	53,845	0	53,845
光熱水料費支出	0	0	0	0	0	0	0	134,632	0	134,632
賃借料支出	0	0	0	0	0	0	0	276,673	0	276,673
租税公課支出	0	0	0	0	0	0	0	12,000	0	12,000
委託費支出	0	0	0	0	0	0	0	120,065	0	120,065
手数料支出	0	0	0	0	0	0	0	29,622	0	29,622
需用費支出	0	0	0	0	0	0	0	125,322	0	125,322
管理費支出計	0	0	0	0	0	0	0	1,871,548	0	1,871,548
③その他の支出										
法人税、住民税及び事業税	0	0	6,537,050	17,750	297,050	17,750	6,869,600	2,380	0	6,871,980
事業活動支出計	6,590,110	6,590,110	35,504,405	2,849,938	10,952,245	4,676,446	53,783,034	1,873,928	0	62,241,072
事業活動収支差額	△ 6,586,650	△ 6,586,650	18,193,557	47,806	1,810,238	△ 487,497	19,564,104	1,643,949	0	14,621,403
II 投資活動収支の部										
1. 投資活動収入										
①固定資産売却収入										
長期前払費用取崩収入	619,190	619,190	0	0	0	0	0	0	0	619,190
投資活動収入計	619,190	619,190	0	0	0	0	0	0	0	619,190
2. 投資活動支出										
①固定資産取得支出										
車両運搬具購入支出	188,000	188,000	0	0	292,830	1,082,120	1,374,950	0	0	1,562,950
什器備品購入支出	0	0	0	176,000	0	0	176,000	0	0	176,000
機械購入支出	1,039,500	1,039,500	0	0	0	0	0	0	0	1,039,500
長期前払費用支出	1,234,200	1,234,200	0	0	0	0	0	0	0	1,234,200
リサイクル預託金支出	9,880	9,880	0	0	7,170	23,220	30,390	0	0	40,270
固定資産取得支出計	2,471,580	2,471,580	0	176,000	300,000	1,105,340	1,581,340	0	0	4,052,920
投資活動支出計	2,471,580	2,471,580	0	176,000	300,000	1,105,340	1,581,340	0	0	4,052,920
投資活動収支差額	△ 1,852,390	△ 1,852,390	0	△ 176,000	△ 300,000	△ 1,105,340	△ 1,581,340	0	0	△ 3,433,730
III 財務活動収支の部										
1. 財務活動収入										
①その他の収入										
他会計借入金収入	4,586,414	4,586,414	△ 26,562,392	△ 418,971	5,590,329	△ 250,444	△ 21,641,478	17,055,064	0	0
財務活動収入計	4,586,414	4,586,414	△ 26,562,392	△ 418,971	5,590,329	△ 250,444	△ 21,641,478	17,055,064	0	0
2. 財務活動支出										
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	4,586,414	4,586,414	△ 26,562,392	△ 418,971	5,590,329	△ 250,444	△ 21,641,478	17,055,064	0	0
IV 他会計収支差額										
当期収支差額	7,240,881	7,240,881	0	0	0	0	0	△ 7,240,881	0	0
前期繰越収支差額	3,388,255	3,388,255	△ 8,368,835	△ 547,165	7,100,567	△ 1,843,281	△ 3,658,714	11,458,132	0	11,187,673
前期繰越収支差額	12,815,598	12,815,598	△ 7,090,439	△ 108,241	41,537,790	△ 29,887,421	4,451,608	14,162,449	0	31,429,646
次期繰越収支差額	16,203,853	16,203,853	△ 15,458,265	△ 655,406	48,638,267	△ 31,730,702	792,894	25,620,572	0	42,617,319

収支計算書総括表会計別明細書 法人会計

令和6年4月1日から令和7年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	備 考	令和5年度
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①会費収入			
正会員会費収入	3,500,000	真庭市年会費	3,500,000
②事業収入			
事業収入	0		0
雑収入	2,133	(特定資産利息収入) 減価償却積立預金	247
			0
事業収入計	3,502,133		3,500,247
③雑収入	2,310		
受取利息収入	13,434	定期及び普通預金利息	553
事業活動収入合計	3,517,877		3,500,800
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
研修費支出	0		0
事業費支出計	0		0
②管理費支出			
役員報酬支出	15,000	役員報酬	15,000
給与手当支出	742,196	臨時職員0.5名	694,788
賞与支出	25,000	臨時職員0.5名	25,000
法定福利費支出	142,494	臨時職員0.5名 社会保険料	143,619
修繕費支出	0	シャッター修理	1,690
会議費支出	106,670		61,650
旅費交通費支出	13,582	出張手当(自己車使用20円/km)	28,130
通信運搬費支出	74,447	電話代・ネット利用料・切手 公益事業と配賦	82,188
消耗品費支出	53,845	事務用品他公益事業と配賦	31,855
燃料費支出	0		0
光熱水料費支出	134,632	電気、水道、 公益事業と配賦	120,548
賃借料支出	276,673	税理士会計ソフト、複合機・PCリース料公益事業と配賦	301,160
租税公課費支出	12,000		11,400
委託費支出	120,065	財務会計ソフト、ホームページ開設、委託料他	149,935
手数料支出	29,622	振込手数料	12,572
需用費支出	125,322	香典他	115,575
管理費支出計	1,871,548		1,795,110
③その他の支出			
法人税、住民税及び事業税	2,380		119
事業活動支出合計	1,873,928		1,795,229
事業活動収支差額	1,643,949		1,722,648

収支計算書総括表会計別明細書 法人会計

令和6年4月1日から令和7年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	備 考	令和5年度
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①固定資産売却売却収入			
強化基金引当預金取崩収入	0		0
投資活動収入合計	0		0
2. 投資活動支出			
①固定資産取得支出			
什器備品購入支出	0		0
投資活動支出合計	0		0
投資活動収支差額	0		0
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
①その他の収入			
他会計借入金収入	17,055,064		1,246,475
財務活動収入計	17,055,064		1,246,475
2. 財務活動支出			
①その他の支出			0
他会計貸付金支出	0		0
財務活動支出計	0		0
財務活動収支差額	17,055,064		1,246,475
Ⅳ 他会計振替額	△ 7,240,881		△ 5,853,475
当期収支差額	11,458,132		△ 2,901,379
前期繰越収支差額	14,162,440		17,063,819
次期繰越収支差額	25,620,572		14,162,440

収支計算書総括表会計別明細書 農地利用集積円滑化事業会計（公益）
令和6年4月1日から令和7年3月31日

（単位：円）

科 目	金 額	備 考	令和5年度
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
②事業収入			
事業収入	0		0
雑収入	3,460	ぶどうハウス中電電柱敷地料	3,460
事業収入計	3,460		0
③雑収入			
受取利息収入	0		
事業活動収入計	3,460		0
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
仕入高	0		
給与手当支出	2,439,646	職員0.4名 臨時職員0.5名 給与手当	2,049,688
臨時雇用賃金支出	267,750		285,675
賞与支出	440,386	職員0.4名 臨時職員0.5 賞与・手当	392,386
法定福利費支出	455,217	職員0.4名社会保険料・中退金事業所負担分 臨時職員0.5名	441,719
役員報酬支出	120,000		120,000
福利厚生費支出	0	支給 空調服	66,946
旅費交通費支出	46,780		44,480
通信運搬費支出	79,208	電話・ネット使用料等法人会計と配賦	82,189
消耗品費支出	561,415	ロボモアエリア線、ぶどう袋、中古冷蔵庫他	153,519
修繕費支出	138,546	軽トラ車検修理他	49,940
需用費	8,510		2,720
燃料費支出	0		0
光熱水料費支出	218,277	ブドウハウス、西原椎茸ハウス電気代	197,584
賃借料支出	982,104	ぶどうハウスリース料（資金諸口）1/10年、複合機他リー	941,911
保険料支出	236,473	ぶどうハウス農業共済、旧光陽火災保険他	182,062
租税公課支出	45,800	真庭市固定資産税、他	61,400
委託費支出	383,514	ハウス水工事他、合併槽管理料、税理士事務所他	223,137
資材費支出	137,534	ぶどう資材、肥料他	330,939
会議費支出	25,210		0
保安点検費支出	0		0
手数料支出	3,740	振込手数料	2,860
販売促進費支出	0		0
事業費支出計	6,590,110		5,629,155
②管理費支出			
役員報酬	0		0
賃借料支出	0		0
租税公課費支出	0		0
管理費支出計	0		0
③その他の支出			
法人税、住民税及び事業税	0		0
事業活動支出計	6,590,110		5,629,155
事業活動収支差額	△ 6,586,650		△ 5,625,695
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
長期前払費用取崩収入	619,190	ぶどうハウス	619,190

収支計算書総括表会計別明細書 農地利用集積円滑化事業会計（公益）

令和6年4月1日から令和7年3月31日

（単位：円）

科 目	金 額	備 考	令和5年度
投資活動収入合計	619,190		619,190
2. 投資活動支出			
①固定資産取得支出	0		304,150
車両運搬具購入支出	188,000	電動運搬車	
機械購入支出	1,039,500	ロボット草刈機一式	
長期前払費用支出	1,234,200	令和6年度ハウスリース料	
リサイクル預託金支出	9,880	中古軽乗用	
固定資産取得支出計	2,471,580		304,150
投資活動支出計	2,471,580		315,040
投資活動収支差額	△ 1,852,390		
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
①その他の収入	0		0
他会計借入金収入	4,586,414		1,566,890
財務活動収入計	4,586,414		1,566,890
2. 財務活動支出			
①固定資産取得支出	0		0
機械購入支出	0		0
財務活動支出計	0		0
財務活動収支差額	4,586,414		1,566,890
Ⅳ 他会計振込額	7,240,881		5,853,425
当期収支差額	3,388,255		2,109,660
前期繰越収支差額	12,815,598		10,705,938
次期繰越収支差額	16,203,853		12,815,598

収支計算書総括表会計別明細書 農地管理事業（収益事業等会計）

令和6年4月1日から令和7年3月31日

（単位：円）

科 目	金 額	備 考	令和5年度
I 事業活動収支の部		農作業受託収入 53,697,962	27,026,629
1. 事業活動収入		除雪作業 42,370,284	12,773,228
①会費収入	0	WCS 作業 2,640,000	3,301,000
正会員会費収入		道路除草作業 617,100	2,911,300
②事業収入		農作業 1,222,785	1,351,420
事業収入	53,697,962	草地、畑利用料 6,148,043（八束RC 699,750）	6,689,681
雑収入	0	（社保預り金訂正）	48,000
事業収入計	53,697,962		27,074,629
③雑収入			
受取利息収入	0		0
事業活動収入計	53,697,962		27,074,629
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
給与手当支出	4,112,734	職員0.6名臨時職員0.5名 給与手当	3,475,616
臨時雇用賃金支出	7,379,334	除雪・除草作業・農作業WCS他	4,546,967
賞与支出	673,078	職員0.6名臨時職員0.5名 賞与	701,078
法定福利費支出	759,774	職員0.6名臨時職員0.5名 社会保険料、中退金事業所負担	860,766
福利厚生費支出	6,482	検診助成	7,582
役員報酬支出	120,000		120,000
旅費交通費支出	44,210	WCS高速代・自己車使用（20円/km）	61,620
通信運搬費支出	0	郵送料	900
消耗品費支出	56,322	オイル他	76,440
修繕費支出	2,445,036	トラクター、SMR修理他	1,995,577
燃料費支出	2,995,581	農機燃料代他	1,291,499
光熱水料費支出	0		0
賃借料支出	318,956	HPサーバーレンタル料、道路補修コンボレンタル料	63,008
保険料支出	108,500	トラクター、ローダー任意保険	98,260
租税公課支出	1,693,033	自動車税、軽自動車税、重量税他	793,377
委託費支出	7,206,940	除雪委託3台・川上公有林管理委託料・WCS委託料 除草他	3,488,447
資材費支出	781,495	WCS用ラップ・ネット他	926,000
需用費支出	24,185	県証紙、印紙、証明書他	22,204
会議費支出	235,700		162,610
手数料支出	5,995	振込料等	6,490
保安点検費	0		33,000
貸倒損失支出	0		8,103
事業費支出計	28,967,355		18,739,544
②管理費支出			
役員報酬	0		0
賃借料支出	0		0
租税公課費支出	0		0
委託費支出	0		0
管理費支出計	0		0
③その他の支出			
法人税、住民税及び事業税	6,537,050		1,180,250
事業活動支出計	35,504,405		19,919,794
事業活動収支差額	18,193,557		7,154,835
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①固定資産売却売却収入	0		0
減価償却引当預金取崩収入	0		0

収支計算書総括表会計別明細書 農地管理事業（収益事業等会計）

令和6年4月1日から令和7年3月31日

（単位：円）

科 目	金 額	備 考	令和5年度
投資活動収入合計	0		0
2. 投資活動支出			
①固定資産取得支出			
減価償却引当預金支出	0		0
車輛運搬具購入支出	0		0
投資活動支出計	0		0
投資活動収支差額	0		0
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
①その他の収入			0
他会計借入金収入	△ 26,562,392		△ 8,925,925
財務活動収入計	△ 26,562,392		△ 8,925,925
2. 財務活動支出			
①その他の支出	0		0
他会計貸付金支出	0		0
財務活動支出計	0		0
財務活動収支差額	△ 26,562,392		△ 8,925,925
Ⅳ 他会計振込額	0		0
当期収支差額	△ 8,368,835		△ 1,771,090
前期繰越収支差額	△ 7,090,430		△ 5,319,340
次期繰越収支差額	△ 15,459,265		△ 7,090,430

収支計算書総括表会計別明細書 農産物生産販売等事業（収益事業等会計）

令和6年4月1日から令和7年3月31日

（単位：円）

科 目	金 額	備 考	令和5年度
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①会費収入			
正会員会費収入	0		
②事業収入		WCS販売（たちあやか） ぶどう販売 きくらげ販売	
事業収入	1,705,284	285,000 862,985 534,199	918,781
雑収入	992,460	経営所得安定対策交付金 23,100 ペレット販売	1,020,320
事業収入計	2,697,744		1,939,101
③雑収入			
受取利息収入	0		0
事業活動収入計	2,697,744		1,939,101
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
仕入高	23,100	木質ペレット仕入れ	19,250
給与手当支出	0		
臨時雇用賃金支出	732,226		259,900
賞与支出	0		0
法定福利費支出	1,857		6,807
役員報酬支出	120,000		120,000
旅費交通費支出	24,920		24,080
通信運搬費支出	0		560
消耗品費支出	306,741	ぶどう、きくらげシール他出荷資材	171,706
修繕費支出	0		9,706
印刷製本費支出	0		0
燃料費支出	0		0
光熱水料費支出	0		0
賃借料支出	227,909	機械リース料（ユンボ、動噴他）	177,013
保険料支出	0		0
租税公課支出	27,688		28,038
委託費支出	554,982	財務会計ソフト、風の家、特産館他委託料	393,106
資材費支出	563,475	稲苗、肥料、農薬、菌床代	433,485
需用費支出	7,250	風の家年会費、北部クリーンセンター	3,150
会議費支出	40,940		29,452
手数料支出	1,100		2,750
販売促進費支出	0		0
事業費支出計	2,632,188		1,679,078
②管理費支出			
役員報酬	0		0
賃借料支出	0		0
租税公課費支出	0		0
委託費支出	0		0
管理費支出計	0		0
③その他の支出			
法人税、住民税及び事業税	17,750		53,450
事業活動支出計	2,649,938		1,732,528
事業活動収支差額	47,806		206,573
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①固定資産売却売却収入			0
強化基金引当預金取崩収入	0		0

収支計算書総括表会計別明細書 農産物生産販売等事業（収益事業等会計）

令和6年4月1日から令和7年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	備 考	令和5年度
投資活動収入合計	0		0
2. 投資活動支出			
①固定資産取得支出			
什器備品購入支出	176,000	ぶどう選果出荷室エアコン一式	0
投資活動支出計	176,000		0
投資活動収支差額	△ 176,000		0
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
①その他の収入			0
他会計借入金収入	△ 418,971		△ 59,890
財務活動収入計	△ 418,971		△ 59,890
2. 財務活動支出			
①その他の支出	0		0
他会計貸付金支出			0
財務活動支出計	0		0
財務活動収支差額	△ 418,971		△ 59,890
Ⅳ 他会計振込額	0		0
当期収支差額	△ 547,165		146,683
前期繰越収支差額	△ 108,241		△ 254,924
次期繰越収支差額	△ 655,406		△ 108,241

収支計算書総括表会計別明細書 施設管理事業・本来事業（収益事業等会計）

令和6年4月1日から令和7年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	備 考	令和5年度
I 事業活動収支の部			(施設全体)
1. 事業活動収入			
①会費収入	12,000,000	指定管理料	7,400,000
正会員会費収入	0		
②事業収入	762,483	糞処理料	942,673
事業収入			
雑収入	0		0
事業収入計	12,762,483		8,342,673
③雑収入			
受取利息収入	0		
事業活動収入計	12,762,483		8,342,673
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
給与手当支出	2,232,325	臨時職員1.0名 給与手当	2,096,575
臨時雇用賃金支出	95,000		63,750
賞与支出	100,000		100,000
法定福利費支出	301,874	臨時職員1.0名 社会保険料、	356,249
役員報酬支出	120,000		120,000
福利厚生費支出	15,000	検診助成	11,982
旅費交通費支出	780	出張手当（自己車使用 20円/km）	11,940
通信運搬費支出	25,527	堆肥センター電話代、郵送料	35,103
消耗品費支出	49,249	オイル、ラップ他消耗品	43,415
修繕費支出	227,190	堆肥設備、車輛等修理代	142,366
燃料費支出	615,995	堆肥センター燃料費	623,958
光熱水料費支出	3,610,115	堆肥センター電気代、LPG他	3,447,300
賃借料支出	0		0
保険料支出	64,750	施設賠償責任保険、車両任意保険	7,960
租税公課支出	567,663	消費税・車輛重量税他	379,173
委託費支出	148,874	財務会計ソフト他委託料	144,607
資材費支出	2,060,300	堆肥水分調整材（おが屑）他購入費	3,363,800
需用費支出	0		0
保安点検費支出	403,998	中国電気保安協会、浄化槽点検、ローダ・リフト年次点検他	445,550
手数料支出	16,555	振込手数料	23,155
会議費支出	0		0
貸倒損失支出	0	(貸倒備忘残高処分)	2
事業費支出計	10,655,195		11,416,885
②管理費支出			
役員報酬	0		0
賃借料支出	0		0
租税公課費支出	0		0
委託費支出	0		0
管理費支出計	0		0
③その他の支出			
法人税、住民税及び事業税	297,050		17,750
事業活動支出計	10,952,245		11,434,635
事業活動収支差額	1,810,238		△ 3,091,962
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①固定資産売却売却収入			0
強化基金引当預金取崩収入	0		0

収支計算書総括表会計別明細書 施設管理事業本来事業（収益事業等会計）

令和6年4月1日から令和7年3月31日

（単位：円）

科 目	金 額	備 考	令和5年度
投資活動収入合計	0		0
2. 投資活動支出			
①固定資産取得支出			
車輛運搬具購入支出	292,830		0
リサイクル預託金支出	7,170		
固定資産取得支出計	300,000		
投資活動収支差額	△ 300,000		0
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
①その他の収入	0		0
他会計借入金収入	5,590,329		8,318,860
財務活動収入計	5,590,329		8,318,860
2. 財務活動支出			
①その他の支出	0		0
他会計貸付金支出	0		0
財務活動支出計	0		0
財務活動収支差額	5,590,329		8,318,860
Ⅳ 他会計振込額	0		0
当期収支差額	7,100,567		5,226,898
前期繰越収支差額	41,537,700		36,310,802
次期繰越収支差額	48,638,267		41,537,700

収支計算書総括表会計別明細書 施設管理事業・自主事業（収益事業等会計）

令和6年4月1日から令和7年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	備 考	令和5年度
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①会費収入			
正会員会費収入	0		
②事業収入			
事業収入	3,426,466	堆肥販売収入	3,540,529
雑収入	762,483	水分調整材補助	320,000
事業収入計	4,188,949		3,860,529
③雑収入			
受取利息収入	0		
事業活動収入計	4,188,949		380,529
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
仕入高	0		
給与手当支出	1,566,559	臨時職員 0.5名 給与手当	1,428,267
臨時雇用賃金支出	477,250		219,750
賞与支出	50,000	臨時職員 0.5名 賞与	50,000
法定福利費支出	226,813	臨時職員 0.5名 社会保険料	240,792
役員報酬支出	120,000		120,000
福利厚生費支出	0	検診助成	0
旅費交通費支出	700	出張手当（自己車使用 20円/km）	5,500
通信運搬費支出	1,550		0
消耗品費支出	74,660	オイル他消耗品	715
修繕費支出	902,264	トラクター他車輛等修理代	800,365
燃料費支出	0	堆肥センター車輛燃料費	85,478
光熱水料費支出	7,850	堆肥ストックヤード電気代	6,784
賃借料支出	128,930	富山根ストックヤード借地料（真庭市）他	128,930
保険料支出	247,013	車輛自賠責・任意保険	54,030
租税公課支出	570,947	消費税・車輛重量税他	129,812
委託費支出	162,085	財務会計ソフト他委託料	120,127
資材費支出	112,285	堆肥袋代金	483,458
需用費支出	0	消耗品	0
会議費支出	0	富山根ストックヤード役員会	48,300
手数料支出	9,790	振込手数料	9,075
販売促進費支出	0		0
事業費支出計	4,658,696		3,931,383
②管理費支出			
役員報酬	0		0
賃借料支出	0		0
租税公課費支出	0		0
委託費支出	0		0
管理費支出計	0		0
③その他の支出			
法人税、住民税及び事業税	17,750		17,750
事業活動支出計	4,676,446		3,949,133
事業活動収支差額	△ 487,497		△ 88,604
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①固定資産売却売却収入			0
強化基金引当預金取崩収入	0		0

収支計算書総括表会計別明細書 施設管理事業（収益事業等会計）

令和6年4月1日から令和7年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	備 考	令和5年度
投資活動収入合計	0		
2. 投資活動支出			
①固定資産取得支出			
車輛運搬具購入支出	1,082,120		0
リサイクル預託金支出	23,220		
投資活動支出計	1,105,340		0
投資活動収支差額	△ 1,105,340		0
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
①その他の収入	0		
他会計借入金収入	△ 250,444		△ 2,146,410
財務活動収入計	△ 250,444		△ 2,146,410
2. 財務活動支出			
①その他の支出	0		
他会計貸付金支出	0		0
財務活動支出計	0		0
財務活動収支差額	△ 250,444		△ 2,146,410
Ⅳ 他会計振込額	0		0
当期収支差額	△ 1,843,281		△ 2,235,014
前期繰越収支差額	△ 29,887,421		△ 27,652,407
次期繰越収支差額	△ 31,730,702		△ 29,887,421

財 産 目 録

令和 7年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸 借 対 照 表 科 目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	普通預金			49,416,048
	未収金			7,289,044
	たな卸資産			2,351,008
	貸倒引当金			△ 42,000
流動資産合計				59,014,100
(固定資産)				
特定資産				
	機械及び装置 (特)			2
	減価償却引当預金 (特)			14,389,395
その他固定資産				
	建物			139,403
	車両運搬具			394,648
	什器備品			73,300
	構築物			1,271,889
	機械及び装置			940,411
	土地			11,500,000
	強化基金引当預金			14,900,000
	リサイクル預託金			40,270
	長期前払費用			4,949,340
固定資産合計				48,598,658
資産合計				107,612,758
(流動負債)				
	未払金			4,530,680
	未払法人税等			6,869,600
	未払消費税等			1,728,200
	預り金			959,293
流動負債合計				14,087,773
固定負債合計				0
負債合計				14,087,773
正味財産				93,524,985

旧定額法・定額法による固定資産減価償却内訳明細書

(令和 6年 4月 1日 ~ 令和 7年 3月 31日)

商号：一般社団法人 森山農業公社

【全登録資産】

P - 1

印刷：令和 7年 5月 22日 (15:03)

(単位：円)																		
資産区分 (原・仮・外)	原簿区分	部門	名称 ・ 細目	償却 方法	数量	事業使用 年月日 起算 年月日	(5%相当額) 取得価額	期首帳簿価額	償却基礎金額	耐用 年数 償却 率	償却限度額				当期償却額	償却累計額	期末帳簿価額	摘要
											普通償却限度額	特別償却限度額	合計					
【建物】																		
00000000027	100・0・0		プレハブハウス	定額法	1.00棟	R 6. 3. 7	304, 150	291, 478	304, 150	2年	152, 075		152, 075	164, 747	139, 403	公益事業		
			簡易建物柱10cm以下トタンぶき							12				164, 747	139, 403			
			建物							12				164, 747	139, 403			
			種類合計				304, 150	291, 478	304, 150		152, 075	【売却損】	152, 075	164, 747	139, 403			
							【期末資産の取得価額】	【期中買入額】	【期中売却額】		【売却損】	【売却益】	【売却損】					
							304, 150	0	0		0	0	0					
【構築物】																		
00000000026	100・0・0		井戸ポンプ	定額法	1.00式	R 4. 4. 30	1, 490, 500	1, 275, 868	1, 490, 500	14年	107, 316		107, 316	321, 948	1, 168, 552	公益事業		
			農林業用金属造							12								
00000000021	0・100・0		海水施設	定額法	130. 4. 10		344, 440	137, 776	344, 440	10年	34, 444		34, 444	241, 108	103, 332	公益事業		
			農林業用							12								
00000000001	0・100・0		パイプハウス	旧定額法	5.00棟	H18. 3. 20 (373, 905)	7, 478, 100	5	6, 730, 230	8年	0		0	7, 478, 095	5	公益事業		
			構築物							12				8, 041, 151	1, 271, 889			
			種類合計				9, 313, 040	1, 413, 649	8, 565, 230		141, 760	【売却損】	141, 760	8, 041, 151	1, 271, 889			
							【期末資産の取得価額】	【期中買入額】	【期中売却額】		【売却損】	【売却益】	【売却損】					
							9, 313, 040	0	0		0	0	0					
【機械及び装置】																		
00000000002	0・100・0		海水施設	旧定額法	1.00式	H18. 3. 20 (32, 393)				7年								
			農業							12				647, 849	1	公益事業		
00000000003	0・100・0		加温噴霧システム	旧定額法	1.00式	H18. 3. 20 (14, 175)				7年								
			農業							12				283, 499	1	公益事業		
00000000004	0・100・0		ネット動噴	旧定額法	1.00式	H18. 3. 20 (12, 354)				7年								
			農業							12				247, 064	1	公益事業		
00000000005	0・100・0		給水施設	旧定額法	1.00式	H18. 3. 20 (14, 464)				7年								
			農業							12				289, 263	1	公益事業		
00000000006	0・100・0		牧草モア	旧定額法	1.00台	H18. 3. 20 (16, 202)				7年								
			農業							12				324, 029	1	公益事業		
00000000009	100・0・0		チョッパー	定額法	1.00台	H20. 5. 1	912, 450		912, 450	7年				912, 449	1	農地管理事業		
			農業							12								
00000000013	0・100・0		マルチャー	定額法	1.00台	H23. 12. 5	204, 750		204, 750	7年				204, 749	1	農地管理事業		
			農業							12								
00000000014	0・100・0		汎用型飼料収穫機(特)	定額法	1.00台	H24. 8. 25	17, 220, 000		17, 220, 000	7年				17, 219, 999	1	農地管理事業		
										12								
00000000015	0・100・0		自走ラップマシーン(特)	定額法	1.00台	H24. 8. 25	2, 310, 000		2, 310, 000	7年				2, 309, 999	1	農地管理事業		
										12								

(注1) 償却累計額の合計は期末所有資産のみの合計を表示しています。
(注2) 種類が機械及び装置の普通償却限度額の上段は、増加償却の割合と金額を表示しています。
(注3) 圧縮記録を積立金方式で行っている場合は、TPS1000のメニュー「332 法人税・地方税・ワーキングシートの入力」で、圧縮積立金取崩額を別表4に直接入力してください。
(注4) 改定償却率による計算を開始している資産は、「償却基礎金額」列の上段に「改定償却率」、下段に「改定取得価額」を表示しています。

税理士法人ペンタス

(TPS1000-K3 Copyright (C) TKC)

TKC
18057143

旧定額法・定額法による固定資産減価償却内訳明細書

(令和 6年 4月 1日 ~ 令和 7年 3月 31日)

商号：一般社団法人 森山農業公社

P - 2

印刷：令和 7年 5月 22日 (15:03)

【全登録資産】

資産コード	分類区分 部 門	名 称	償却 方法	数量	事業使用 年月日	(5%相当額) 取得価額	期首帳簿価額	償却基礎金額	耐用 年数	償却 期間	償却限度額		当期償却額	償却累計額	期末帳簿価額	摘要
											普通償却限度額	特別償却限度額				
00000000033	100・0・0	0・0 ロボモア 17Y FA0007956	定額法	1.00式	R 6. 8. 27	1,039,500		1,039,500	7年	8	99,098		99,098	99,098	940,402	公益事業
00000000010	100・0・0	0・0 ホイールローダー	定額法	1.00台	H23. 9. 6	845,000	1	845,000	2年	12	0	0	0	844,999	1	農地管理事業
00000000011	100・0・0	0・0 三菱トラクター	定額法	1.00台	H23. 9. 22	525,000	1	525,000	2年	12	0	0	0	524,999	1	農地管理事業
		機械及び装置														
		種類合計				24,848,409	11	24,848,409			99,098	99,098	99,098	23,907,996	940,413	
						24,848,409	【期中買入額】	【期中売却額】			【売却損】	【売却益】	【売却損】	23,907,996		
											0	0	0	0		
00000000017	0・100・0	トレーラー	定額法	1.00台	H24. 8. 20	966,000	1	966,000	4年	12						
		運送用自動車等用けん引車その他														
00000000016	100・0・0	0・0 スズキ軽ダンプ4701	定額法	1.00台	H23. 2. 18	501,015	1	501,015	2年	12	0	0	0	501,014	1	公益事業
00000000022	100・0・0	0・0 日産パネットバン8297	定額法	1.00台	H30. 4. 5	1,389,210	1	1,389,210	2年	12	0	0	0	1,389,209	1	農地管理事業
00000000029	100・0・0	0・0 日野レンジャー1024	定額法	1.00台	R 6. 4. 23	789,290		789,290	2年	12	0	0	0			
		前掲のもの以外自動車(他貨物その他)														
		車両及び運搬具														
		種類合計				3,645,515	3	3,645,515			394,645	394,645	394,645	3,250,867	394,648	
						3,645,515	【期中買入額】	【期中売却額】			【売却損】	【売却益】	【売却損】	3,250,867		
											0	0	0	0		
00000000007	0・100・0	0・0 防風、防草施設	旧定額法	1.00式	H18. 3. 20	59,693			5年	12						
						1,193,850	1	1,074,465	0.200	12	0	0	0	1,193,849	1	公益事業
00000000008	0・100・0	0・0 栽培施設	旧定額法	1.00式	H18. 3. 20	312,900	1	281,610	5年	12	0	0	0	312,899	1	公益事業
00000000025	100・0・0	0・0 農場ハウス用養生資材	定額法	1.00式	R 3. 4. 1	366,490		366,490	5年	12	0	0	0			
		前掲のもの以外その他(その他)														
		器具及び備品														
		種類合計				1,873,240	146,596	1,722,565			73,298	73,298	73,298	293,192	73,298	公益事業
						1,873,240	【期中買入額】	【期中売却額】			【売却損】	【売却益】	【売却損】	1,799,940		
											0	0	0	1,799,940	73,300	
											0	0	0			
											860,876	860,876	860,876	37,164,701	2,819,653	
		合計				39,984,354	1,851,739	38,906,699								

(注1) 償却累計額の合計の上段は期末所有資産のみの合計を表示しています。
(注2) 種類が機械及び装置の普通償却限度額の上段は、増加償却の割合と金額を表示しています。
(注3) 圧縮記録を積立金方式で行っている場合は、TPS1000のメニュー「332 法人税・地方税ワーキングシート」の入力で、圧縮積立金取崩額を別表4に直接入力してください。
(注4) 改定償却率による計算を開始している資産は、「償却基礎金額」列の上段に「改定償却率」、下段に「改定取得価額」を表示しています。

税理士法人ペンタス

TKC
10057143

(TPS1000-K3 Copyright (C) TKC)

少額減価償却資産内訳明細書

令和 6年 4月 1日 ~ 令和 7年 3月31日

商号：一般社団法人 蒜山農業公社

P- 1

印刷：令和 7年 5月22日 (15:04)

【取得年月日順】【自社資産】

(単位：円)

行	固定資産コード	名称 構造・細目	単位 数量	取得年月日 事業供用日	取得価額	償却資産 申告先	摘要
1	0000000019	クボタ畦刈機	台 1	平成29年 3月31日 平成29年 4月13日	213,840	対象 真庭市	
2	0000000020	軽ダンプ	台 1	平成29年 5月29日 平成29年 5月29日	150,000	対象外	
3	0000000023	東芝dynabook B65 事務・通信機器電子計算機(パソコン)	台 1	令和 1年 7月 9日 令和 1年 7月 9日	113,400	対象 真庭市	公益事業
4	0000000024	東芝dynabook B65 事務・通信機器電子計算機(パソコン)	台 1	令和 1年12月 1日 令和 1年12月 1日	124,300	対象 真庭市	
5	0000000028	動噴 農業	台 1	令和 4年 5月31日 令和 4年 5月31日	140,800	対象 真庭市	
6	0000000030	三菱キャンター3340 前掲のもの以外自動車(他貨物その他)	台 1	令和 6年 4月23日 令和 6年 4月23日	292,830	対象外	堆肥販売事業
7	0000000031	三菱キャンター3341 前掲のもの以外自動車(他貨物その他)	台 1	令和 6年 4月23日 令和 6年 4月23日	292,830	対象外	堆肥センター管理 事業
8	0000000032	エアコン (ぶどう出荷室) 家具、電気、ガス家庭冷房用機器	台 1	令和 6年 9月26日 令和 6年 9月26日	176,000	対象 真庭市	農作物生産販売事 業
9	0000000034	電動エコキャリア	台 1	令和 7年 1月15日 令和 7年 1月15日	188,000	対象 真庭市	公益事業
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							

令和 6 年度剰余金処分案

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

当期収入合計 77,487,665 円

当期支出合計 66,299,992 円

当期収支差額 11,187,673 円

前期繰越金 31,429,646 円

当期剰余金 42,617,319 円

令和 6 年度剰余金（当期剰余金）42,617,319 円の処分については、次の年度に繰り越すものとする。

令和 7 年 8 月 日

一般社団法人蒜山農業公社
理事長 入 澤 元 治

監 査 報 告 書

一般社団法人蒜山農業公社
理事長 入澤 元治 殿

令和 7 年 8 月 9 日

一般社団法人 蒜山農業公社

監事 宮永 俊章
監事 上原 哲也

私は、令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの令和 6 年度
における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査方法と概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会の関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きにより業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 収支状況及び財政状態は、正しく表示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であるものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款違反の事実はないと認める。

以 上

第 2 号議案

令和 7 年度事業計画（案）及び収支予算（案）
の承認について

令和7年度 一般社団法人 蒜山農業公社 事業計画（案）

1. 農地利用集積円滑化事業に関する事業

（1）農地所有者代理事業・売買等事業

農業者の高齢化が進む中、耕作放棄地、遊休農地増加を抑えるため、中間農地管理機構に協力し、農用地を規模拡大農家（認定農業者等）へ売り渡し、貸し付け、又は仲介斡旋し意欲のある農家の経営を確立させる。また、蒜山地域内の大規模草地等の維持管理及び運営を受託し、農家への貸付業務を行う。事業実施にあたっては、真庭市、晴れの国岡山農業協同組合、蒜山酪農農業協同組合、市農業委員会と連携を密にして各集落の実態の把握に努めるとともに広報活動も実施する。

（2）研修等事業

真庭市、晴れの国岡山農業協同組合等と連携を図り、新規就農者等に対する就農相談窓口を設けるほか、団塊世代等の退職者やＩターン・Ｕターンの若年層への就農対策は、体験農場（ぶどう栽培）の充実を図ることで、農業に対する知識と意欲を高め、先進的な農業経営の目標に向け、一元的な指導体制の充実強化により新たな担い手の確保育成を図る。

令和2年度にハイブリッド産地育成推進事業で整備した「担い手研修施設(ハウス)」及びブドウが5年目を迎えた。市場への本格出荷を開始するにあたり、岡山県が9月に開催する就農相談会【後期】で、新規就農者の受入募集を開始する。また今年度は、スマート防除機 XAG の導入や、環境に配慮した取組（液肥散布等）も始めた。効率よいぶどう栽培、また、循環型農業による付加価値のあるブドウ栽培を目指し、担い手（新規就農者）の育成を行っていく。あわせて、北部地域での研修拠点としてブドウの産地拡大を目指す。また、夏場のキクラゲの栽培を行う。

2. 生産体系の確立に関する事業

（1）公社受託事業

高齢者農家、兼業農家の労働力不足を補うため農作業受託を行う。また、耕作放棄地の復旧、遊休農地の保安全管理を地域農業者と連携し積極的に取り組み、農地の維持管理、多面的機能増進に努める。

- ・「汎用型飼料収獲機」を有効活用し、真庭地域全域での作業を行い、耕畜連携の要となる作業受託により地域貢献に繋がる事業を行う。
- ・受託する農作業については、今後必要となる作業を選定し作業機械の導入・更新を検討する。
- ・道路除雪作業及び道路除草作業を受託し、地域住民生活の安全確保に貢献する。

(2) 経営体の育成及び強化

新規就農者受入組織である株式会社グリーンフィットに農場の一部、及び作業機械の提供を行い、地域農業を支える人材の育成を図る。また、真庭市・晴れの国岡山農業協同組合・蒜山酪農農業協同組合と協力し、生産者組織、各部会に参加し情報の共有を図る。

(3) 環境保全型農業の推進

- ・真庭市蒜山堆肥センターの業務を受託し「バイオマスタウン真庭」にふさわしい、循環型農業の基となる良質堆肥を製造する。低コストの水分調整材の調達に努める。
- ・耕種農家と畜産農家との連携を図り、利用意向調査等を行い地域のニーズを把握することで、今以上に畜産農家からの糞の受け入れを積極的に実施し環境保全に努める。
- ・蒜山地域の大根、キャベツ、トマト等の耕種農家へ幅広く堆肥の利用を推進し、良質で安心安全な野菜の生産、PRを行い、さらなるブランド化に寄与する。

(4) 地域特産物の開発及び販売促進

・地域特産物の販売促進

蒜山地域で生産する農産物、加工品の販売促進や蒜山フェア等の支援を行う。

また、つむぐ株式会社（前岡山直売所ネットワーク）が運営するジェイエイまにわ蒜山農産加工（有）と業務委託契約を結び、引き続き協力する。

・農村と都市との交流

蒜山地域が有する豊かな自然を活用し、蒜山で生まれる産品のブランド化、商品化を目指し、農観連携による企画を展開し、一人でも多くの人に足を運んでもらい真庭・蒜山のファンを増やす。

・特産品の開発（農産物の栽培試験）

飼料高騰の中、引き続き稲WC Sの栽培を実施する。

3. 活性化対策事業の実施（グリーンツーリズムの推進）

グリーンツーリズムを通じて都市と農村の交流を実施することにより、蒜山高原の素晴らしさを満喫していただき、真庭ファンを確立する。

（各団体との連携をとる。）

4. その他法人の目的達成のために必要な事業

- ・真庭市の大規模草地等の管理受託（農道維持管理を含む）
- ・蒜山農業公社職員も高齢化が進む中、若手職員の求人募集を行う。

令和7年度 収支予算書(案)

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	合 計	法人会計	公益会計	農産物	農地管理	施設管理	施設自主事業
I 収入の部							
1 事業収入	46,960,000	0	0	3,820,000	36,000,000	1,500,000	5,640,000
2 基本財産運用収入	0	0	0	0	0	0	0
3 会費収入	3,500,000	3,500,000	0	0	0	0	0
4 補助金等収入	0	0	0	0	0	0	0
5 借入金収入	0	0	0	0	0	0	0
6 特定預金取崩収入	0	0	0	0	0	0	0
7 他会計繰入金収入	10,000,000	5,000,000	5,000,000	0	0	0	0
8 指定管理料収入	12,000,000	0	0	0	0	12,000,000	0
9 雑収入	15,000	15,000	0	0	0	0	0
当期収入合計(A)	72,475,000	8,515,000	5,000,000	3,820,000	36,000,000	13,500,000	5,640,000
前期繰越収支差額	0	0	0	0	0	0	0
収入合計(B)	72,475,000	8,515,000	5,000,000	3,820,000	36,000,000	13,500,000	5,640,000

科 目	合 計	法人会計	公益会計	農産物	農地管理	施設管理	施設自主事業
II 支出の部							
1 事業費	46,313,000	0	3,978,000	3,370,000	24,530,000	11,120,000	3,315,000
給料手当	19,420,000	0	1,060,000	1,060,000	4,500,000	2,300,000	1,500,000
臨時職員賃金	5,670,000	0	100,000	500,000	5,000,000	70,000	300,000
法定福利費	1,940,000	0	150,000	150,000	1,000,000	400,000	240,000
報償費	600,000	0	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000
福利厚生費	100,000	0	70,000	0	10,000	10,000	10,000
需用費	90,000	0	10,000	0	50,000	30,000	0
通信運搬費	325,000	0	90,000	0	200,000	30,000	5,000
修繕費	3,100,000	0	300,000	0	2,500,000	300,000	300,000
燃料費	2,910,000	0	0	10,000	2,000,000	600,000	300,000
光熱水費	3,750,000	0	250,000	0	0	3,500,000	5,000
資材費	4,850,000	0	350,000	500,000	1,000,000	3,000,000	0
賃借料	1,300,000	0	1,000,000	300,000	0	0	150,000
委託料	6,655,000	0	120,000	300,000	6,000,000	115,000	120,000
保安点検費	300,000	0	0	0	0	300,000	0
仕入高	10,000	0	0	10,000	0	0	0
消耗品費	450,000	0	100,000	200,000	150,000	0	0
農地保全管理費	100,000	0	0	0	100,000	0	0
保険料	280,000	0	150,000	0	120,000	10,000	100,000
租税公課費	1,885,000	0	15,000	0	1,400,000	320,000	150,000
会議費	370,000	0	50,000	20,000	300,000	0	0
交通費	170,000	0	40,000	50,000	70,000	0	10,000
借地料	150,000	0	0	150,000	0	0	0
減価償却積立	0	0	0	0	0	0	0
手数料	33,000	0	3,000	0	10,000	15,000	5,000
2 管理費	2,930,000	2,930,000	0	0	0	0	0
給料手当	1,500,000	1,500,000	0	0	0	0	0
法定福利費	250,000	250,000	0	0	0	0	0
福利厚生費	15,000	15,000	0	0	0	0	0
役員報償費	15,000	15,000	0	0	0	0	0
会議費	200,000	200,000	0	0	0	0	0
旅費	30,000	30,000	0	0	0	0	0
需用費	150,000	150,000	0	0	0	0	0
委託料	150,000	150,000	0	0	0	0	0
消耗品費	80,000	80,000	0	0	0	0	0
通信運搬費	90,000	90,000	0	0	0	0	0
租税公課費	15,000	15,000	0	0	0	0	0
負担金	5,000	5,000	0	0	0	0	0
手数料	10,000	10,000	0	0	0	0	0
光熱水費	120,000	120,000	0	0	0	0	0
賃借料	300,000	300,000	0	0	0	0	0
3 借入金返済支出	0	0	0	0	0	0	0
4 繰入金支出	10,000,000	5,000,000	0	0	5,000,000	0	0
5 予備費	13,232,000	585,000	1,022,000	450,000	6,470,000	2,380,000	2,325,000
当期支出合計(C)	72,475,000	8,515,000	5,000,000	3,820,000	36,000,000	13,500,000	5,640,000
当期収支差額(A-C)	0	0	0	0	0	0	0
次期繰越収支差額(B-C)	0	0	0	0	0	0	0

人員 事業別配賦

福富 1.0人 野尻 0.2人 野尻 0.2人 野尻 0.6人 村上 1.0人 広本 0.5人
広本 0.5人

令和7年度 蒜山農業公社 法人会計収支予算(案)
(令和7年 4月 1日～令和8年 3月31日)

(収入の部)

(単位:円)

大 科 目	中 科 目	小 科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
1. 会費収入	1. 正会員会費収入	1. 年会費	3,500,000	3,500,000	0	真庭市年会費
2. 補助金等収入	1. 補助金	1. 県補助金	0			
		2. 市補助金	0	0	0	
		3. 農協補助金	0	0	0	
3. 借入金収入	1. 短期借入金収入	1. 短期借入金収入	0	0	0	
4. 特定預金取崩収入	1. 定期積立金取崩収入	1. 定期積立預金取崩 収入				
5. 繰入金収入	1. 繰入金収入	1. 他会計繰入金収入	5,000,000	6,500,000	-1,500,000	(農地管理会計より)
6. 雑収入	1. 受取利息	1. 受取利息	15,000	1,000	14,000	定期預金利息、普通預金利息、雑収入
当 期 収 入 合 計 (A)			8,515,000	10,001,000	-1,486,000	
前 期 繰 越 収 支 差 額			0	0	0	
収 入 合 計 (B)			8,515,000	10,001,000	-1,486,000	

令和7年度 蒜山農業公社 法人会計収支予算 (案)

(令和7年 4月 1日～令和8年 3月31日)

(支出の部)

(単位:円)

大 科 目	中 科 目	小 科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
1. 事業費	1. 事業費	1. 事業推進費	0	0	0	
	2. 事業費	1. 研修費	0	0	0	
2. 管理費	1. 一般管理費	1. 給料手当	1,500,000	700,000	800,000	臨時0.5名→1.0名
		2. 法定福利費	250,000	150,000	100,000	臨時0.5名→1.0名
		3. 福利厚生費	15,000	0	15,000	
		4. 報償費	15,000	70,000	-55,000	役員報酬 (監査他)
		5. 会議費	200,000	200,000	0	
		6. 旅費	30,000	30,000	0	
		7. 需用費	150,000	150,000	0	香典他
		8. 委託料	150,000	150,000	0	会計事務委託料 1/5
		9. 備品費	80,000	80,000	0	事務用品等
		10. 通信運搬費	90,000	90,000	0	電話、ネット、切手代等
		11. 公租公課費	15,000	15,000	0	法人県、市民税外
		12. 負担金	5,000	5,000	0	会議負担金他
		13. 手数料	10,000	10,000	0	振込手数料
		14. 光熱水費	120,000	120,000	0	電気、水道代、灯油代
		15. 賃借料	300,000	300,000	0	複合機・パソコンリース料 印刷代・会計ソフト
3. 借入金返済支出	1. 短期借入金返済支出	1. 短期借入金返済支出	0	0	0	
4. 繰入金支出	1. 繰入金支出	1. 他会計繰入金支出	5,000,000	6,500,000	-1,500,000	(公益目的事業会計へ)
5. 予備費	1. 予備費	1. 予備費	585,000	1,431,000	-846,000	
当期支出合計 (C)			8,515,000	10,001,000	-1,486,000	
当期収支差額 (A) - (C)			0	0	0	
次期繰越収支差額 (B) - (C)			0	0	0	

令和7年度 蒜山農業公社 公益目的事業会計収支予算 (案)
(令和7年 4月 1日～令和8年 3月31日)

(収入の部)

(単位：円)

大 科 目	中 科 目	小 科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
1. 事業収入	1. 農地利用集積円滑化事業	1. 規模拡大加算手数料	0	0	0	
	2. その他収入	1.			0	
	3.	1.			0	
	1.				0	
2. 繰入金収入	1. 繰入金収入	1. 他会計繰入金収入	5,000,000	6,500,000	-1,500,000	(法人会計より)
3. 繰入金収入2	1. 繰入金収入2	1. 他会計繰入金収入	0	0	0	
当期収入合計 (A)			5,000,000	6,000,000	-1,000,000	
前期繰越収支差額			0	0	0	
収入合計 (B)			5,000,000	6,000,000	-1,000,000	

令和7年度 蒜山農業公社 公益事業会計収支予算 (案)

(令和7年 4月 1日～令和8年 3月31日)

(支出の部)

(単位：円)

大 科 目	中 科 目	小 科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
1. 事業費	農地利用集積円滑化等 事業	1. 給料手当	1,060,000	2,600,000	-1,540,000	職員0.2名 給与手当 賞与
		2. 臨時雇用賃金	100,000	300,000	-200,000	臨時職員 (作業員)
		3. 法定福利費	150,000	450,000	-300,000	職員0.4名臨時0.5 社会保険料、中退金事業所負担分
		4. 報償費	120,000	120,000	0	役員報酬
		5. 福利厚生費	70,000	70,000	0	
		6. 需用費	10,000	200,000	-190,000	
		7. 賃借料	1,000,000	1,000,000	0	複合機・PCリース料・印刷代・会計ソフト・ハウスリース料
		8. 光熱水費	250,000	250,000	0	
		9. 通信運搬費	90,000	90,000	0	電話・ネット使用料法人会計配賦
		10. 消耗品費	100,000	100,000	0	
		11. 手数料	3,000	3,000	0	振込手数料等
		12. 修繕費	300,000	300,000	0	機械修理
		13. 管理委託料	120,000	120,000	0	会計事務委託料
		14. 保険料	150,000	150,000	0	農業共済他
		15. 租税公課費	15,000	15,000	0	
	2. 研修等事業	1. 会議費	50,000	50,000	0	
		2. 資材費	350,000	350,000	0	ハウス資材等
		3. 講師派遣料	0	0	0	
		5. 交通費	40,000	40,000	0	出張旅費・自己車使用等
	3.	1.			0	
2. 管理費	1. 一般管理費	1. 委託料	0	0	0	
		2. 通信運搬費	0	0	0	
		3. 租税公課費	0	0	0	
		4. 手数料	0	0	0	
3. 繰入金支出	1. 繰入金支出	1. 他会計繰入金支出	0	0	0	
4. 予備費	1. 予備費	1. 予備費	1,022,000	292,000	730,000	
当期支出合計 (C)			5,000,000	6,500,000	-1,500,000	
当期収支差額 (A) - (C)			0	0	0	
次期繰越収支差額 (B) - (C)			0	0	0	

(※上記の小科目予算は事務局長の承認により流用を認める)

令和7年度 蒜山農業公社 農産物生産販売等事業会計収支予算(案)
(令和7年 4月 1日～令和8年 3月31日)

(単位:円)

(収入の部)

大 科 目	中 科 目	小 科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
1. 事業収入	1. 農産物生産販売事業	1. ぶどう販売収入	1,900,000	0	1,900,000	
	2.	1. WCS用稲栽培	1,300,000	1,300,000	0	
	3.	1. 菌床栽培(きくらげ)	600,000	600,000	0	
2.	1.	1. 木質ペレット販売	20,000	20,000	0	
3. 繰入金収入	1. 繰入金収入	1. 他会計繰入金収入	0	0		
4. 雑収入	1. 雑収入	1. 雑収入		600,000	-600,000	(ジェイエイまにわ蒜山農産加工委託契約)
当期収入合計(A)			3,820,000	2,520,000	1,300,000	
前期繰越収支差額			0	0	0	
収入合計(B)			3,820,000	2,520,000	1,300,000	

令和7年度 蒜山農業公社 農産物生産販売等事業会計収支予算(案)
(令和7年 4月 1日～令和8年 3月31日)

(支出の部)

(単位:円)

大 科 目	中 科 目	小 科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
1. 事業費	1. 農産物生産販売事業	1. 給料手当	1,060,000	0	1,060,000	職員0.2人 給与手当賞与
		2. 臨時雇用賃金	500,000	500,000	0	
		3. 法定福利費	150,000	0	150,000	職員0.2人 給与手当賞与
		4. 報償費	120,000	120,000	0	役員報酬
		5. 福利厚生費		0	0	
		6. 消耗品費	200,000	200,000	0	きくらげ出荷資材
		7. 修繕費	0	0	0	草刈り機等
		8. 燃料費	10,000	10,000	0	
		9. 通信運搬費	0	0	0	宅配料他
		10. 資材費	0	0	0	
		11. 作業委託料・賃借料	300,000	300,000	0	委託作業、機械リース料
		12. 旅費交通費	50,000	50,000	0	自己車使用20円/km
		13. 管理委託料	300,000	300,000	0	会計事務委託・ソフトリース料他
		13. 借地料	150,000	150,000	0	
2. 管理費	その他支出	14. 租税公課費	0	0	0	消費税
		1. 資材費	500,000	500,000	0	肥料、農薬、育苗、他(JA)
		2. 仕入高	10,000	10,000	0	
		3.			0	
		5. 会議費	20,000	20,000	0	
		1.	0	0	0	
		1. 委託料	0	0	0	
		2. 通信運搬費	0	0	0	
		3. 租税公課費	0	0	0	
		4. 手数料	0	0	0	
		1. 繰入金支出	0	0	0	
		1. 予備費	450,000	350,000	100,000	
		当期支出合計(C)	3,820,000	2,510,000	1,310,000	
		当期収支差額(A)-(C)	0	0	0	
		次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	
3. 繰入金支出						
4. 予備費						

令和7年度 蒜山農業公社 農地管理会計収支予算(案)
(令和7年 4月 1日～令和8年 3月31日)

(単位:円)

(収入の部)

大 科 目	中 科 目	小 科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
1. 事業収入	1. 受委託収入	1. 農作業受委託収入	30,000,000	30,000,000	0	0 農作業受託 (除雪, 除草作業含む)
	2. 土地管理貸付収入	1. 草地使用料	6,000,000	6,000,000	0	0 川上・八東大規模草地/大根畑管理料
	3.	1.				
2. その他事業収入	1. その他収入	1. その他収入	0	0	0	
3. 繰入金収入	1. 繰入金収入	1. 他会計繰入金収入			0	
4. 雑収入	1. 雑収入	1. 雑収入	0	0	0	
当期収入合計 (A)			36,000,000	36,000,000	0	
前期繰越収支差額			0	0	0	
収入合計 (B)			36,000,000	36,000,000	0	

令和7年度 蒜山農業公社 農地管理会計収支予算 (案)
(令和7年 4月 1日～令和8年 3月31日)

(支出の部)

(単位：円)

大 科 目	中 科 目	小 科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
1. 事業費	1. 農作業受委託事業	1. 給料手当	4,500,000	4,500,000	0	職員0.6名 臨時職員0.5名 給与手当・賞与
		2. 臨時雇用賃金	5,000,000	5,000,000	0	臨時職員 (農作業・除雪作業員)
		3. 法定福利費	1,000,000	1,000,000	0	職員0.6名臨時職員1.5名 社会保険料、中退金事業所負担分
		4. 報償費	120,000	120,000	0	役員報酬
		5. 福利厚生費	10,000	10,000	0	検診助成
		6. 需用費	50,000	50,000	0	
		7. 修繕費	2,500,000	2,500,000	0	農作業機械修繕費
		8. 光熱水費	0	0	0	
		9. 燃料費	2,000,000	2,000,000	0	農作業機械燃料代 (除雪車)
		10. 消耗品費	150,000	150,000	0	オイル他
		11. 通信運搬費	200,000	200,000	0	機械回送料
		12. 旅費交通費	70,000	70,000	0	自己車使用 (20円/km) 高速料金等
		13. 資材費	1,000,000	1,000,000	0	WCSラップ他
		14. 管理委託料	6,000,000	6,000,000	0	除雪委託・川上林野保護組合・会計事務ソフト
		15. 保険料	120,000	120,000	0	トラクター任意保険
		16. 租税公課費	1,400,000	1,400,000	0	収益事業法人税、消費税外
		17. 手数料	10,000	10,000	0	振込手数料
		18. 会議費	300,000	300,000	0	除雪会議・WCS会議等
	3. その他支出	1. 仕入高			0	
		2. 印刷費				
		3. 需用費			0	
		5. 減価償却費積立	0	0	0	
		1. 管理費	100,000	100,000	0	農道補修等
2. 管理費	1. 一般管理費	1. 委託料	0	0	0	
		3. 租税公課費	0	0	0	
		4. 手数料	0	0	0	
		1. 他会計繰入金支出	5,000,000	6,500,000	-1,500,000	法人会計へ
3. 繰入金支出	1. 繰入金支出	1. 予備費	6,470,000	4,970,000	1,500,000	
4. 予備費	1. 予備費					
当期支出合計 (C)			36,000,000	36,000,000	0	
当期収支差額 (A) - (C)			0	0	0	
次期繰越収支差額 (B) - (C)			0	0	0	

令和7年度 蒜山農業公社 施設管理会計収支予算(案)
(令和7年 4月 1日～令和8年 3月31日)

(収入の部) (単位:円)

大 科 目	中 科 目	小 科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
1. 事業収入	1. 堆肥センター事業収入	1. 製造品販売高			0	
		2. 散布料			0	
		3. 運搬料			0	
		4. 施設使用料	1,500,000	1,500,000	0	糞処理 3,000 t × 500円
		5. 管理委託料	12,000,000	7,400,000	4,600,000	真庭市指定管理料
					0	
2. 繰入金収入	1. 繰入金収入	1. 他会計繰入金収入	0	1,820,000	-1,820,000	自主事業より
3. 雑収入	1. 雑収入	1. 雑収入			0	
当期収入合計(A)			13,500,000	10,720,000	2,780,000	
前期繰越収支差額			0	0	0	
収入合計(B)			13,500,000	10,720,000	2,780,000	

令和7年度 蒜山農業公社 施設管理会計収支予算(案)
(令和7年 4月 1日～令和8年 3月31日)

(単位:円)

(支出の部)

大 科 目	中 科 目	小 科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
1. 事業費	1. 堆肥センター事業費					
		1. 給料手当	2,300,000	2,300,000	0	臨時職員1.0名 基本給・賞与
		2. 法定福利費	400,000	400,000	0	臨時職員1.0名 社会保険
		3. 福利厚生費	10,000	10,000	0	検診助成
		4. 報償費	120,000	100,000	20,000	役員報酬
		5. 臨時雇用賃金	70,000	70,000	0	
		6. 通信運搬費	30,000	30,000	0	施設電話代
		7. 需用費	30,000	30,000	0	オイル、グリス等
		8. 修繕費	300,000	300,000	0	施設、作業機械修繕費
		9. 光熱水費	3,500,000	3,500,000	0	堆肥センター電気代他
		10. 燃料費	600,000	600,000	0	軽油、灯油代
		11. 資材費	3,000,000	2,600,000	400,000	おが屑(リサイクル)他
		12. 保安点検費	300,000	300,000	0	作業機械、施設保安点検
		13. 委託料	115,000	115,000	0	会計事務委託・ソフトリース料
		14. 保険料	10,000	10,000	0	施設賠償保険料
		15. 租税公課費	320,000	320,000	0	消費税他
		16. 旅費交通費支出	0	0	0	
		17. 手数料	15,000	15,000	0	振込手数料
		18. 雑費	0	0	0	
	2.	1. 需用費			0	
		1. 委託料			0	
		2. 通信運搬費			0	
	3. 繰入金支出	1. 他会計繰入金支出	0	0	0	
	4. 予備費	1. 予備費	2,380,000	20,000	2,360,000	
	当期支出合計(C)		13,500,000	10,720,000	2,780,000	
	当期収支差額(A)-(C)		0	0	0	
	次期繰越収支差額(B)-(C)		0	0	0	

令和7年度 蒜山農業公社 施設管理会計自主事業収支予算 (案)
(令和7年 4月 1日～令和8年 3月31日)

(収入の部)

(単位:円)

大 科 目	中 科 目	小 科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
1. 事業収入	1. 堆肥販売事業収入					
		1. 製造品販売高	3,600,000	3,600,000	0	バラ販売650 t × 5,000円 袋販売1,100袋 × 310円
		2. 散布料	540,000	540,000	0	堆肥散布代 250 t × 2,160円
		3. 製造資材負担金	1,500,000	1,500,000	0	水分調整材料負担金500円/t (2,000 t)
		4. 施設使用料	0	0	0	
		5. 管理委託料	0	0	0	
	3.	1. 施設使用料	0	0	0	
2. 繰入金収入	1. 繰入金収入	1. 他会計繰入金収入	0	0	0	
3. 雑収入	1. 雑収入	1. 雑収入	0	0	0	
当期収入合計 (A)			5,640,000	5,640,000	0	
前期繰越収支差額			0	0	0	
収入合計 (B)			5,640,000	5,640,000	0	

令和7年度 蒜山農業公社 施設管理会計自主事業収支予算 (案)
(令和7年 4月 1日～令和8年 3月31日)

(支出の部)

(単位:円)

大 科 目	中 科 目	小 科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
1. 事業費	1. 堆肥販売事業費	1. 給料手当	1,500,000	1,500,000	0	臨時職員0.5名 基本給・賞与
		2. 法定福利費	240,000	240,000	0	臨時職員0.5名 社会保険 中退金事業所負担分
		3. 福利厚生費	10,000	10,000	0	人間ドック等検診
		4. 報償費	120,000	120,000	0	役員報酬
		5. 臨時雇用賃金	300,000	300,000	0	
		6. 通信運搬費	5,000	5,000	0	郵送料
		7. 需用費	0	0	0	消耗品等
		8. 修繕費	300,000	300,000	0	車輛、作業機械修繕費
		9. 光熱水費	5,000	5,000	0	富山根ストック場電気代他
		10. 燃料費	300,000	300,000	0	車輛、作業機械燃料代
		11. 資材費	0	0	0	
		12. 保安点検費	0	0	0	
		13. 委託料	120,000	120,000	0	会計事務委託・ソフトリース料
		14. 保険料	100,000	100,000	0	車輛、自賠責、任意保険料
		15. 租税公課費	150,000	150,000	0	消費税、重量税他
		16. 旅費交通費支出	10,000	10,000	0	
		17. 手数料	5,000	5,000	0	振込手数料
		18. 賃借料	150,000	150,000	0	富山根ストック場借地料(真庭市)
		19. 雑費	0	0	0	
2. 管理費	1. 一般管理費	1. 需用費	0	0	0	
		1. 委託料			0	
		2. 通信運搬費			0	
3. 繰入金支出	1. 繰入金支出	1. 他会計繰入金支出	0	0	0	
		1. 予備費	2,325,000	2,325,000	0	
4. 予備費	当期支出合計(C)	1. 予備費	5,640,000	5,640,000	0	
		当期収支差額(A)-(C)	0	0	0	
		次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	

その他

一般社団法人 蒜山農業公社 役員名簿 (案)

令和7年度総会

職 名	氏 名	住 所	役 職 名
理 事	入 澤 元 治 (理 事 長)	真庭市蒜山下長田951番地	学識経験者
理 事	長 恒 充 (副 理 事 長)	真庭市蒜山下徳山686番地	蒜山酪農農業協同組合 代表理事組合長
理 事	植 木 康 雄 (副 理 事 長)	真庭市仲間1679番地1	晴れの国岡山農業協同組合 常務理事
理 事	伊 藤 敦 哉	真庭市台金屋421番地7	真庭市副市長
理 事	池 田 尚 義	真庭市蒜山上長田1859番地	学識経験者
監 事	宮 永 優	真庭市蒜山東茅部584番地	学識経験者
監 事	上 原 哲 也	真庭市蒜山上長田450番地	蒜山酪農農業協同組合 参事

一般社団法人 蒜山農業公社 組織構成 (案)

令和7年度

理事会

理事 5名
監事 2名

- | | | | |
|-------|-------------------|----|----|
| ・理事長 | 学職経験者 | 入澤 | 元治 |
| ・副理事長 | 蒜山酪農農業協同組合代表理事組合長 | 長恒 | 充 |
| ・副理事長 | 晴れの国岡山農業協同組合常務理事 | 植木 | 康雄 |
| ・理事 | 真庭市副市長 | 伊藤 | 敦哉 |
| ・理事 | 学識経験者 | 池田 | 尚義 |
| ・監事 | 学職経験者 | 宮永 | 優 |
| ・監事 | 蒜山酪農農業協同組合参事 | 上原 | 哲也 |

理事長

副理事長

事務局

運営委員会

- | | |
|-------------|-------|
| ・蒜山農業公社理事長 | 入澤 元治 |
| ・蒜山農業公社 理事 | 池田 尚義 |
| ・真庭市蒜山振興局局長 | 南 博晴 |
| ・真庭市農業振興課課長 | 芦川 徹 |

- ・野尻 英晶 (事務局長)
- ・福富 由紀子(事務局員・時給臨時職員)

事業担当

- ・広本 行治 (臨時職員)
- ・村上 和己 (時給臨時職員)

指導担当

- ・真庭市 (農業振興課) ・蒜山振興局 (地域振興課)
- ・蒜山酪農農業協同組合 ・晴れの国岡山農業協同組合 (蒜山アグリセンター)

(1) 事務分掌

事務局

- ・ 野尻英晶 … 財産管理、労務管理、会計管理、情報管理、
地域特産品生産販売、農地利用集積円滑化事業(蒜山地域仲介) 研修等
担い手育成・除雪車運転(積雪調査) 除草機械運転
受託作業(WCS含む)
- ・ 福富由紀子 … 労務管理、会計管理、情報管理、省エネ推進員
地域特産品販売、一般事務

事業担当

- ・ 広本行治 … 受託作業・堆肥センター・除雪車運転(積雪調査)
- ・ 村上和己 … 堆肥センター作業・管理 (時給臨時職員)
- ・ 三牧公成 … 受託作業(WCS含む) (時給臨時職員)
- ・ 久保田宗夫 … 農作業(WCS)・草刈り他 (時給臨時職員)
- ・ 西田公男 … 農作業(WCS)・草刈り他 (時給臨時職員)
- ・ 長尾広昭 … 除草機械オペレーター「市道、農道、林道」(時給臨時職員)

(2) 事業協力組織

- ・ 真庭市
- ・ 蒜山酪農農業協同組合
- ・ 晴れの国岡山農業協同組合：担い手育成、堆肥販売
- ・ 蒜山地域園芸振興協議会
構成メンバー：真庭市
晴れの国岡山農業協同組合
真庭農業普及指導センター
- ・ 株式会社蒜山グリーンフィット：体験農場(野菜新規就農者受入れ)、グリーンツーリズム
- ・ つむぐ株式会社(前 株式会社岡山直売所ネットワーク)

一般社団法人蒜山農業公社定款

第 1 章 総 則

(名 称)

第1条 この法人は、一般社団法人蒜山農業公社という。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を岡山県真庭市蒜山上長田449番地6に置く。

(目 的)

第3条 この法人は、蒜山地域が有する豊かな自然や地域の特性を有効に活用し、効率的で生産性の高い農業の振興はもとより、幅広い地域振興施策や地域間交流を展開するとともに、これらの施策を実施する団体、地域住民等の連携を図る際の中心的役割を果たし、もって活力ある地域の創造と住民福祉の向上を図ることを目的とする。

(事 業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

(1) 農地利用集積円滑化事業に関する事業

- ①農地所有者代理事業
- ②農地売買等事業
- ③研修等事業

(2) 生産体系確立に関する事業

- ①農作業の受委託
- ②経営体育成及び強化
- ③農業生産基盤整備の推進
- ④地域特産物の開発販売促進
- ⑤農産物他の生産・販売及び仕入・販売

(3) その他前条の目的を達成するために必要な事業

第 2 章 社 員

(法人の構成員)

第5条 この法人は、この法人の事業に賛同する個人又は団体であって、次条の規定によりこの法人の社員となった者をもって構成する。

(社員の資格の取得)

第6条 この法人の社員になろうとする者は理事会の定めるところにより申込みをし、その承認を受けなければならない。

(経費の負担)

第7条 この法人の事業活動に経常的に生じる費用に充てるため、社員になった時及び毎年、社員は社員総会において別に定める額の拠出金及び会費を支払う義務を負う。ただし、社員総会において承認された場合は、拠出金及び会費の納入義務を免除することができる。

2 この法人において特別の経費を必要とするときは、社員総会の議決を経て、臨時会費を徴収することができる。

(退 社)

第8条 社員は、退社しようとするときは、その旨を理事長に届け出なければならない。

2 社員が死亡し、又は解散したときは、退社したものとみなす。

(除名)

第9条 社員が次の各号のいずれかに該当するときは、社員総会において議決権総数の3分の2以上の同意により、これを除名することができる。

(1) 会費を2年以上納入しないとき。

(2) この法人の定款又は規則に違反したとき。

(3) この法人の名誉をき損し、又はこの法人の設立の趣旨に反する行為をしたとき。

2 前項の規定により社員を除名しようとするときは、除名の決議を行う社員総会において、弁明の機会を与えなければならない。

(抛出金品の不返還)

第10条 退会し、又は除名された社員が既に納入した抛出金、会費その他の抛出金品は、返還しない。

第3章 役員等及び職員

(役員等の種別及び選任)

第11条 この法人に、次の役員等を置く。

(1) 理事長 1人

(2) 副理事長 2人

(3) 理事(理事長及び副理事長を含む。) 3人以上10名以内

(4) 監事 2人以内

2 前項第1号の理事長をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の代表理事とし、同項第2号の副理事長をもって、同法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。

3 役員は、社員総会において選任する。

4 理事長及び副理事長は、理事会の決議により選定する。

5 理事及び監事は、相互に兼ねることができない。

(役員の職務)

第12条 理事長は、この法人を代表し、会務を総理する。

2 副理事長は、理事長を補佐して会務を掌理する。

3 理事は、理事会を構成し、会務の執行を決定する。

4 理事長及び副理事長は、毎事業年度に4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

5 監事は、理事の職務の執行を監査し法令で定めるところにより、監査報告書を作成する。

6 監事は、理事及び職員に対し事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況を調査することができる。

(役員の任期)

第13条 役員の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。ただし、補欠役員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 役員は、再任されることができる。

3 役員は、第11条の定数に足りなくなる時は、辞任し又は任期が満了した場合においても、後任者が就任するまでなお役員としての権利義務を有する。

(役員の解任)

第14条 役員は、社員総会に出席した社員の議決権総数の3分の2以上の同意により、これを解任することができる。

2 前項の規定により役員を解任しようとするときは、解任の議決を行う社員総会において、その役員に弁明の機会を与えなければならない。

(役員の報酬等)

- 第15条 役員は、無報酬とする。ただし、必要と認める場合は社員総会において定めた額を、役員に報酬等として支払うことができる。
- 2 役員には、費用を弁償することができる。
- 3 役員の報酬及び費用弁償について必要な事項は、社員総会の議決を経て理事長が定める。
(事務局)
- 第16条 この法人の事務を処理するために、事務局を置く。
- 2 事務局には、事務局長その他の職員を置く。
- 3 事務局長その他の職員は、理事長が任免する。ただし、事務局長の任免にあつては理事会の議決を要する。

第4章 社員総会

- (構成)
- 第17条 社員総会は、すべての社員をもって構成する。
- (権限)
- 第18条 社員総会は、この定款に別に定めるもののほか、この法人の運営に関する重要な事項を議決する。
- (開催)
- 第19条 社員総会は、定時社員総会として毎年1回開催するほか、必要がある場合に臨時社員総会を開催する。
- (招集)
- 第20条 社員総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。
- (議長)
- 第21条 社員総会の議長は、当該社員総会において、社員のうちから選任する。
- (議決権)
- 第22条 社員総会における議決権は、社員1名につき1個とする。
- (定足数)
- 第23条 社員総会は、総社員の過半数の出席がなければ開会することができない。
- (議決)
- 第24条 社員総会の議事は、法令又はこの定款に別に定めるものを除き、出席した社員の議決権の過半数をもって決する。
- (議事録)
- 第25条 社員総会の議事については、法令で定めるところにより議事録を作成する。
- 2 議事録には、議長及び出席した社員の中からその会議において選出された議事録署名人が署名し、又は記名押印する。

第5章 理事会

- (構成)
- 第26条 この法人に理事会を置く。
- 2 理事会はすべての理事をもって構成する。
- (権限)
- 第27条 理事会は、法令又はこの定款に別に定めるもののほか、次の職務を行う。
- (1) 社員総会の議決した事項の執行に関する事項。
- (2) 社員総会に付議すべき事項。
- (3) その他、社員総会の議決を要しない会務の執行に関する事項。

(招 集)

第28条 理事会は、理事長が招集する。

2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故があるときは副理事長が理事会を招集する。

(決 議)

第29条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第30条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 出席した理事及び監事は、前項の議事録に署名し、又は記名押印する。

第6章 資産及び会計

(資産の構成)

第31条 この法人の資産は、次に掲げるものをもって構成する。

- (1) 財産目録に記載された財産
- (2) 拠出金及び会費
- (3) 寄附金品
- (4) 事業に伴う収入
- (5) 資産から生ずる収入
- (6) その他の収入

(資産の管理)

第32条 資産は、理事長が管理し、その方法は、理事会の議決を経て定める。

(事業年度)

第33条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び予算)

第34条 この法人の事業計画書及び予算書は、毎事業年度開始の日の前日までに、理事長が作成し、理事会の決議を経て社員総会の承認を得なければならない。

(事業報告、計算書類及び財産目録)

第35条 この法人の事業報告、計算書類及び財産目録は、理事長が作成し、理事会の承認を経て、社員総会の承認を受けなければならない。

第7章 定款の変更及び解散等

(定款の変更)

第36条 この定款は、社員総会の決議によって変更することができる。

(解散及び残余財産の処分等)

第37条 この法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第148条第1号、第2号及び第4号から第7号までに規定する事由によるほか、社員総会の決議により、解散することができる。

2 この法人が清算する場合において有する残余財産は、社員総会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は、国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

3 この法人は、剰余金の配分を行わない。

第 8 章 公 告

(公告の方法)

第38条 この法人の公告は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

第 9 章 雑 則

(委 任)

第39条 この定款の施行について必要な事項は、理事長が理事会の議決を経て別に定める。

附 則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第121条第1項において読み替えて準用する同法第106条第1項に定める一般法人の設立の登記の日から施行する。
- 2 この法人の最初の代表理事は、眞田善弘とし、副理事長は葉師寺眞人及び、入澤元治とする。
- 3 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第121条第1項において読み替えて準用する同法第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と一般法人の設立の登記を行ったときは、第33条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。(平成25年4月1日登記)

* 平成30年度総会（平成30年7月11日）にて第4章社員総会第19条を改定。

令和7年度

法人の経営状況を説明する書類

公益財団法人 真庭エスパス文化振興財団

公益財団法人真庭エスパス文化振興財団 令和 6 年度(2024 年度) 事業報告書

(自 : 令和 6 年 4 月 1 日 ~ 至 : 令和 7 年 3 月 31 日)

財団事業構成

■公益目的事業

- 公 1 地域情報化の推進に関する事業
- 公 2 芸術文化の振興に関する事業
 - 1 芸術文化鑑賞事業
 - 2 芸術文化普及・支援事業
 - 3 芸術文化育成事業
 - 4 芸術文化助成事業
- 公 3 文化財の保存、活用に関する事業
- 公 4 図書、記録等を収集、整理、保管して利用者の閲覧に供する事業

■収益目的事業

- 収 1 テレビコマーシャル等の作成、放送事業
- 収 2 公益目的以外の施設貸与事業
- 収 3 コーヒーショップの運営事業
- 収 4 真庭市からの業務受託事業
 - 1 地域情報化関連の業務受託事業
 - 2 芸術文化関連の業務受託事業

■その他事業

- 他 1 その他情報・文化に関する事業
 - 1 その他事業(報道制作課)
 - 2 その他事業(保守管理課)
 - 3 その他事業(芸術文化)

令和 6 年度 事業概要

初めて県北12市町村で開催された森の芸術祭 晴れの国・岡山は、想定を大きく上回る延べ52万人の来場者があり盛況でした。真庭市からは「PICK UP PROGRAM」「FRIENDS PROGRAM」の連携事業に多くの参加があり、新たな文化芸術の波を感じることができました。2027年には第2回の開催が決定したので、今から連携できる取り組みを準備していきます。

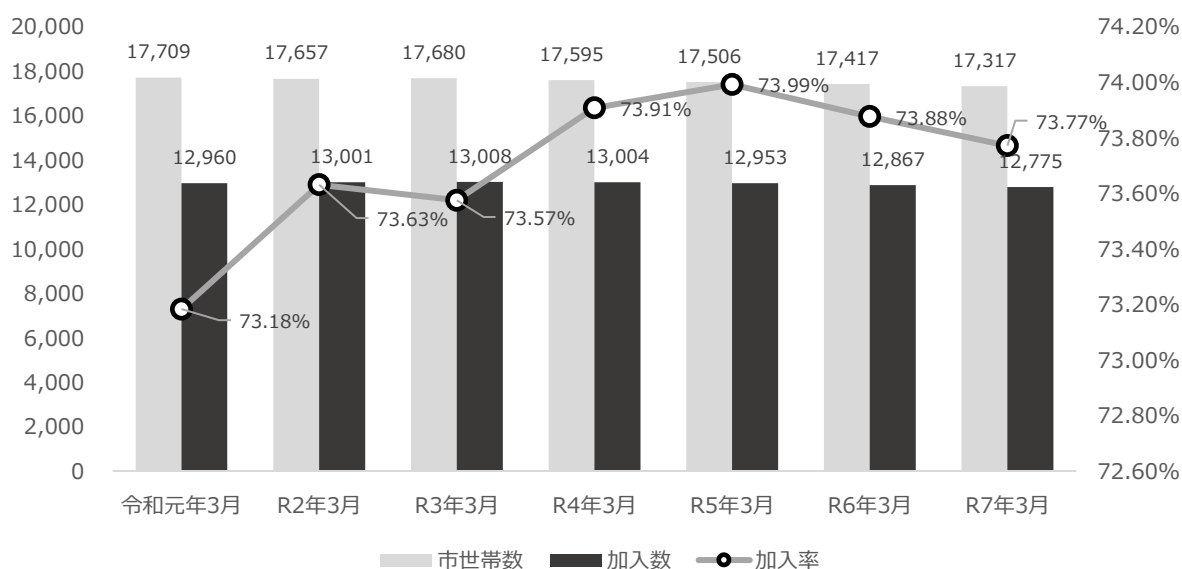
施設設備としては、エスパスセンターに脱炭素社会の実現に向けてPPA方式による太陽光発電設備が設置され、新年度からは新たな電力供給体系になります。

MIT 加入数は年々低下しており、利用料金等収入額は R 元年度から R2 年度は 342 千円(0.14%)、R5 年度から R6 年度は 2,550 千円(1.05%)減少しており、そのペースは予想以上で年々加速しています。それは人口減少のみならず、SNS や YouTube 等様々な情報通信手段が普及し多様化していることに起因し、この傾向はこれからも続いていくと思われます。そのような状況下でいかに正確な情報を市民 1 人ひとりに差がないように伝えられるかという課題が出てきています。また、テレビ事業によって文化事業を支えるという当財団の最近の財務状況が維

持できない状況になりつつあります。従って、全市民への正確な情報伝達手段、文化事業の位置づけについて、行政サイドと検討する段階に入ったと考えています。

更に物価、人件費上昇の影響が顕著にみられ、厳しい決算となりました。新年度の事業展開は、このことを想定したものにしていかなくてはなりません。

【テレビ加入数の推移】



【利用料等収入決算額】

単位：千円

年度	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
利用料等収入	246,255	245,913	245,403	244,021	242,413	239,863
増減率	—	▲0.14%	▲0.21%	▲0.56%	▲0.66%	▲1.05%

令和 6 年度 事業活動収支概要(収支計算書)

単位：千円

項目	R6 予算額	R6 決算額	増減率	前年度決算額
事業活動収入	439,858	444,321	101.01%	457,996
事業活動支出	447,710	438,260	97.89%	427,458
投資活動収入	6,291	6,291	—	1,539
投資活動支出	2,008	2,006	—	13,950
収支差額	▲3,569	10,346	—	18,127

※千円未満四捨五入

公益目的事業

公 1 地域情報化の推進に関する事業

【事業の趣旨】

ケーブルテレビによる地域情報を全市民に提供(地上デジタルテレビジョン放送の同時再放送含む)することにより、情報格差の是正と市民の一体感の醸成を図り、もって地域社会の発展に寄与することを目的としており、不特定多数のものの利益増進に寄与する事業です。

【事業の概要】

- ・ケーブルテレビによる地域情報の提供
- ・地上デジタルテレビジョン放送、有線ラジオ放送サービスの同時再放送

【令和 6 年度事業実施概要】

- ・まにわ映像コンテスト、映像ワークショップ初開催
- ・発電機制御系部品の修繕工事開始(3 ヵ年予定)

1 ケーブルテレビによる地域情報の提供

地域情報化推進事業における最大のサービス「コミュニティチャンネル」を通じて、だれ一人取り残さない社会の実現や持続可能なまちづくり、誰もが安心・安全に自分らしく暮らす「真庭ライフスタイル」の実現に向けた未来志向の情報発信、地域課題の解決や問題提起に繋がるようなニュース、番組制作に取り組みました。

また、「SDGs 未来都市真庭」や共生社会の実現に向け、市民に情報を提供し、市民同士が繋がり活動の輪がひろがるよう、コミュニティチャンネルの更なる充実を図りました。

(1)コミュニティチャンネルの制作・放送

■放送実績

放送種別	令和 6 年度	令和 5 年度	前年比
ニュース	1,709 本	1,674 本	35 本
企画番組	364 本	347 本	17 本
生中継番組(議会含む)	44 本	44 本	0 本
一般 CM(他局含む)	630 本	767 本	▲137 本
エスパス CM	320 本	284 本	36 本

■コミュニティチャンネル重点実施事項

ア 真庭で暮らす人応援番組

日々の営みや地域の歴史・文化を守りながら生活するひと、地域活性化に携わるひと、未来を担う子どもたちなど、真庭で暮らす人や関わりのある人たちの日常や活動を応援するニュース、番組を制作しました。

テーマ	概要	
子育て応援番組	すくすく真庭 (毎月 1 回更新)	・市内事業所の子育て支援制度や育児休暇等が取り 易い環境作りに努めている企業を紹介

		・真庭市の子育て支援制度等、真庭市での子育てが楽しめるような内容を企画し放送
真庭で暮らす「人」応援番組	霧の杜に陽が差して	・生活支援グループ「なでしこ」 ・ユースセンターまあぶる ・「寸劇神代の四季桜」を演じた市民有志 ・真庭ベースボールクラブ 礒田学さん ・完成 70 周年 湯原ダムに関わりのある人たち ・畜産農家 新極達夫さん
真庭の産業応援番組	カンパイカンパニー (毎月 1～3 社)	・真庭市内で特徴のある事業を展開している事業所、新たにオープンしたお店など、市内企業の取り組みを紹介
真庭のスポーツ応援番組	M スポ (毎月 2 回更新)	・市内スポーツ団体の活動やスポーツ関連のイベントを紹介
その他	市内中学校の運動会特集	・運動会に真剣に取り組む、生徒の様子を紹介

イ 地域を知り郷土愛を醸成する番組制作

真庭に受け継がれてきた伝統行事や歴史・文化、真庭の自然、地域の現状等、真庭の「今」を取材・記録するニュース、番組を制作しました。

令和 6 年度に初めて開催した「まにわ映像コンテスト 2024」では、真庭市民を始め真庭に関心を持つ人の目線で切り取った映像作品 26 点が出品され、真庭の魅力発見・向上に繋がりました。

テーマ	概要
地域課題の解決に奮闘する人	
蒜山を照らす極光	県北の地で、岡山県生まれのぶどう「オーロラブラック」の栽培に取り組む蒜山農業公社の活動を紹介
真庭の自然を記録する番組	四季折々
地域の歴史・文化や風習を記録する番組	
音楽と共に ～エスパス管弦楽団第 20 回記念 定期演奏会に向けて～	2002 年に始まった「小さな町の大きな挑戦」。エスパス管弦楽団の設立からこれまでの取り組みを、設立に携わった人、今現在も楽団に所属し、音楽と共に歩む人たちの活動を紹介
実業家 渋沢栄一の横顔	新 1 万円札の肖像に選ばれ、現在の日本資本主義や実業界、金融業界の礎を築いたと言われる実業家であり慈善家の渋沢栄一。(公財)真庭エスパス文化振興財団の理事長で彼のひ孫にあたる澁澤壽一氏から見た渋沢栄一の人柄を紹介
おしゃべりギャラリー	三田にある「Café&ギャラリーてあ」では店内に月替わりで絵画を中心とした芸術作品を展示している。活動を始めたきっかけや人・地域との繋がり、想いなどを紹介
久世祭りダイジェスト	久世祭りだんじり喧嘩の模様を紹介
真庭市 20 歳の集い	20 歳の集い式典の様子と新成人のインタビューを中心に放送
まにわ映像コンテスト 2024	コンテスト表彰式の様子と受賞作品を紹介

ウ 行政と市民活動・生活を繋ぐ番組制作

市民活動や生活に関連する真庭市や真庭市議会の様々な取り組みを発信、紹介するための番組制作を行いました。

タイトル等	概要
真庭の明日未来を拓く 2024	・太田昇真庭市長と河野慶治県議会議員の対談。令和 6 年度の市政に対する想いや行政施策を紹介する番組(令和 6 年 4 月放送)
市役所通信	・真庭市各部署の部署紹介や施策を紹介する番組。毎月放送
真庭市議会	・定例会、臨時会生中継(サブチャンネル) ・常任委員会(収録放送) ・議会情報番組 GIKAI HEADLINE(YouTube 配信兼)

エ 市民参加型の番組制作

視聴者や市民が主体的にメディアに参加する「パブリック・アクセス」の推進に繋がるよう、市民が主役となり出演する番組制作や、市民が真庭いきいきテレビを活用し、情報発信や交流を行う場作りを行いました。

【ゲストトーク出演者数】

	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	合 計
出 演 者 数	15 人	18 人	14 人	18 人	65 人(62 人)

※()令和 5 年度出演者数

【市民が出演(主役)の番組制作】

区分	概要
定期番組	ダイブ・トゥ・マニワ／彩り野菜ボックス／なんとむかしがあっただけな
スポット番組	真庭おでかけスポット～湯原編～／人生の先輩に拍手／おしゃべりギャラリー／久世祭りだんじり喧嘩／キッズマニワーク 2024／ガールズケイリン選手 猪頭香織里さん／真庭市 20 歳の集い／まにわ映像コンテスト 2024／まに鉄フェスタ等

オ サテライトスタジオの運営

開 館 日 数	86 日
来 館 者 数	259 人
主 な 利 用 状 況	・子ども向け編集体験 ・地域住民と FUNAYADO 活用に関する意見交換、視察受け入れ ・まにわ映像コンテスト PR 関連 ・まにわ映像コンテスト映像ワークショップ参加者による編集作業 ・動画編集希望者のサポート ・動画制作体験 ・映像取込作業のサポート ・アニメーション制作、FUNAYADO 利用(収録)に関する意見交換 ・音声番組の公開テスト収録
そ の 他	・森の芸術祭 真庭会場の一つが FUNAYADO だったため、芸術祭来場者がサテライトスタジオに来館される機会が増加し、市内外の方に、活動の一端を知っていただきました。

カ ユニバーサル放送、サービスの拡充

聴覚に障がいがある人もニュース、番組の内容を理解いただけるよう、令和 6 年度も継続して、要点をテロップ(文字情報)により情報発信、補足することに主体的に取り組みました。

また、年 1 回の頻度で、聴覚に障がいがある人たちとの意見交換会を開催しており、令和 6 年度は、3 月 8 日(土)久世公民館で真庭市内の手話サークル「やまびこ」と意見を交換しました。

先方から視聴希望をいただいた番組「市役所通信」と「6 年生の夢」を音声有りの状態、無し状態で視聴、市役所通信は音声の有無に関わらず受け取る情報量は変わらず、文字情報で伝えるべき内容が補完されているとの感想をいただきました。

6 年生の夢は、どうしてその夢を抱いているのか分からないと言った声がありましたが、文字情報で夢を抱いたきっかけを断定するのは好ましくないという意見もあり、従来の放送形態を継続する方針となりました。

以前から、局舎窓口に整備していた筆談環境に加え、「耳マーク」「ほじょ犬マーク」を掲示し、誰もが利用しやすい窓口の環境作りに努めました。

■生中継番組

現場と視聴者を繋ぎ、コミュニティチャンネルの価値を高める重要なコンテンツとして、次のとおり、生中継番組を企画・制作し放送を行いました。

放送日	概要
令和 6 年 4 月 13 日	隠岐民謡を楽しむ会 in 真庭(久世エスパホール) 生中継
令和 6 年 4 月 28 日	春季岡山県高等学校野球大会 準決勝生中継
令和 6 年 5 月 11 日	蒜山 山開き生中継※現地からは映像届かずスタジオから放送
令和 6 年 6 月 8 日	蒜山ハーブガーデン ハービル パラの庭園生中継
令和 6 年 7 月 11 日～24 日	第 106 回全国高等学校野球選手権岡山大会生中継
令和 6 年 7 月 27 日	第 78 回落合納涼花火大会生中継
令和 6 年 9 月 21 日	秋の味覚！ブドウの販売フェア(道の駅醍醐の里)生中継
令和 6 年 10 月 25 日	久世祭りだんじり喧嘩生中継
令和 6 年 11 月 23 日	キッズマニワーク 2024 生中継
令和 6 年 12 月 7 日	開催間近！真庭イルミネーション生中継
令和 7 年 1 月 12 日	真庭市 20 歳の集い生中継
令和 7 年 2 月 8 日	真庭 SDGs 円卓会議生中継、生配信(YouTube)
令和 7 年 3 月 16 日	中国勝山駅開業 100 周年イベント「まに鉄フェスタ」生中継

(2)サブチャンネルの制作・放送

■放送実績

項目	自主・他局 制作番組	市議会生中継	常任委員会	岡山県議会
本数	165 本	21 本	12 本	32 本

(3)その他

■市民の命を守る放送

令和 6 年 8 月 31 日に岡山県に最接近した台風 10 号関連の情報を、文字放送等で市民に提供し、注意を呼びかけました。

日時	状況・放送内容
令和 6 年 8 月 31 日	警戒レベル 3 発令
1 時 42 分	
4 時 00 分	土砂災害警戒情報解除
6 時 11 分	コミュチャンオーバーレイを活用し公共交通機関の運行状況を発信
18 時 00 分	コミュチャンオーバーレイ解除

また、令和 7 年 2 月初旬に発生した大雪に関連する情報(市内公共交通機関、JR 運行状況、警報等含む)を、コミュニティチャンネルで放送し、市民に警戒を呼び掛けました。

■他ケーブルテレビ局との連携・交流

岡山県内のケーブルテレビ局と良好な関係を築き、共同番組の制作、コマーシャルの相互放送、収録サポート、情報交換等を行いました。真庭市内の情報を市外へ発信するとともに、市外のイベント情報等を市民に伝えることが出来ました。

- ・岡山県ケーブルテレビ振興協議会主催の経営部会、技術部会への出席等
- ・高校野球実況スタッフ派遣
- ・高校野球生中継
 - 県内各局のケーブルテレビ局と協働し、第 106 回全国高等学校野球選手権岡山大会の模様を生中継で放送
- ・県北イベント情報「どんぶらこ」制作
- ・月刊みまさか自慢制作
- ・コマーシャル相互放送(吉備ケーブルテレビ)

■真庭市有線テレビ放送番組審議会の開催

真庭市有線テレビ放送番組審議会の業務に係る補助を所管課の指示に従い適切に行いました。開催実績は次のとおりです。

開 催 日	令和 6 年 10 月 16 日(水)
開 催 場 所	MIT 局舎 2 階会議室
出 席	【番組審議会】 会長 亀山秀雄、副会長 原優子、審議委員 岩本壮八、池田将、中島みゆき 【事務局】 真庭市総合政策部 部長 木村辰生 秘書広報課 課長 前田健一、福島幸男、井上聖子 【事務局補助】 (公財)真庭エスパス文化振興財団 常務理事 高柳克彦 真庭いきいきテレビ 局長 中室和人、報道制作課 課長 森下さゆり (敬称略)
内 容	ほっ♡とまにチャン及び霧の杜に陽が差して(まにわ日本語サークルの活動)を視聴いただき、それぞれ意見を伺いました。

2 地上デジタルテレビジョン放送、有線ラジオ放送の同時再放送

地上デジタルテレビジョン放送(区域内 7 局、区域外 1 局)及び、ラジオ放送の同時再放送を、従前とおり行いました。

(1)地上デジタルテレビジョン放送

・NHK 総合	・NHKE テレ	・西日本放送	・瀬戸内海放送
・山陽放送	・テレビせとうち	・岡山放送	・サンテレビ(区域外)

(2)有線ラジオ放送

・NHK-FM	・FM 岡山	・NHK 第一 (FM 変換)	・山陽放送 (FM 変換)
---------	--------	--------------------	------------------

【真庭市地域情報化施設(真庭ひかりネットワーク)の維持管理】

1 真庭ひかりネットワーク施設、設備の維持管理・運営等

(1)施設、設備の維持管理

施設及び設備の管理業務では、本部施設の日常点検(目視点検、空調稼働確認等)及び年次点検、保守委託事業者とともに放送設備や各サブセンター設備の定期点検等を行い、施設及び設備の維持管理、故障の早期発見、長寿命化に取り組みました。

令和 6 年度の設備更改、修繕等の実施状況は次のとおりです。

■真庭市対応分(設備更新、修繕関係)

実施概要	実施時期
局舎断熱工事、HE 室空調設備更改	令和 6 年 10～11 月期
同時録画装置導入	令和 7 年 1 月期
各サブセンター空調設備更改修繕	令和 7 年 1 月～2 月期
局舎発電機制御系設備更改	令和 7 年 2 月期
データ放送サーバ更改	〃

■財団対応分

実施概要	修繕計画	実施時期
局舎キュービクルコンデンサ交換	緊急修繕 (低濃度 PCB 混入検査のため)	令和 6 年 5 月期
局舎 HE 室ロールスクリーン新設	緊急修繕 (断熱対策のため)	令和 6 年 8 月期
サブセンターUPS バッテリ交換(北房、美甘、久世)	計画修繕	令和 7 年 3 月期
サブセンター発電機消耗品交換(北房、勝山)	計画修繕	令和 7 年 3 月期

■故障発生状況

令和 6 年度の期間中に発生したケーブル断線、設備等の故障発生及び対応状況は次のとおりです。なお、ケーブル故障は、当日または翌日中には仮復旧対応が完了しているほか、所管課の協力も得ながら、影響を受けている加入者への状況説明や連絡手段の確認等を行いました。

発生日	影響地内	影響ユーザ数	原因	対処状況
ケーブル故障				
5月8日	月田地内	水道監視線	虫食い	令和6年6月本修理済
6月19日	神代地内	3ユーザ	〃	令和6年10月本修理済
7月31日	後谷畝地内	3ユーザ	〃	令和6年9月本修理済
8月24日	鏡野町地内	中継線	〃	〃
9月3日	神代地内	2ユーザ	〃	令和6年10月本修理済
9月19日	北房地域	約160ユーザ	火災	同日本復旧済
10月3～4日	五名・山田地内	9ユーザ	虫食い	令和7年3月本修理済
設備故障				
6月14日	－	－		北房 SC 発電機(充電器故障) ※令和7年3月、発電機消耗 部品交換に合わせて対応済

(2)光ケーブル等の工事対応

工事種別	対応件数		工事費用	
	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
支障移転等屋外設備工事	161件	148件	37,938千円	35,581千円
屋内外設備移転、撤去工事	196件	213件		
映像設備工事	129件	149件		

2 加入者管理、利用者対応及び加入促進、利用料等の収納に関すること

(1)加入者管理に関すること

真庭市地域情報化施設の設置及び管理に関する条例、同施行規則や関係法令を遵守し、公平・公正で適切な加入者管理に努めました。令和5年度に引き続き、経費削減や業務効率化、加入者の利便性向上のため、ホームページを活用した各種申請手続きへの案内を積極的に実施しました。

■令和6年度申請等対応実績

申請概要	令和6年度	令和5年度	対前年比
新規加入	208件	286件	▲78件
加入区分変更	101件	134件	▲33件
利用再開	123件	100件	23件
利用休止	163件	229件	▲66件
サービス脱退	22件	17件	5件
サービス廃止	280件	340件	▲60件
合計	897件	1,106件	▲209件

■令和 6 年度 Web 申請実績

申請種別	令和 6 年度			令和 5 年度		
	全体件数	Web 件数	割合	全体件数	Web 件数	割合
新規申込 (一般・事業所)	208 件	96 件	46.2%	286 件	98 件	34.2%
脱退・廃止	302 件	47 件	15.6%	357 件	53 件	14.8%
利用再開	123 件	14 件	11.4%	100 件	12 件	12.0%
利用休止	163 件	21 件	12.9%	229 件	8 件	3.5%
合計	796 件	178 件	22.4%	972 件	171 件	17.6%

※加入区分変更は Web 申請未対応

(2)利用者対応及び加入促進に関すること

地域のコミュニティメディアとして、多くの市民がケーブルテレビを主体的に活用していただけるよう、日々の利用者対応、加入促進活動に取り組みました。

一方で、人口減(自然減、社会減)やテレビ視聴環境の変化等の要因により、テレビ加入者数は、減少が続いています。

■施設見学等の受入れ

概要	人数等	時期
久世中学校 職場体験受入れ	2 人	令和 6 年 10 月 9 日～11 日
真庭高校 職場体験受入れ	1 人	令和 6 年 10 月 29 日～30 日
遷喬小学校 MIT 見学受入れ(2 年生の一部)	5 人	令和 6 年 11 月 16 日
キッズマニワーク 2024 出展	9 人	令和 6 年 11 月 23 日
岡山情報ビジネス学院インターンシップ受入れ	1 人	令和 6 年 11 月 25 日～30 日
木山小学校 MIT 見学受入れ	16 人	令和 7 年 1 月 14 日

■加入促進関連

令和 6 年度は、蒜山下長田地内のテレビ共同受信組合が解散を決めたことを受け、ケーブルテレビへの移行に向けたサポート(打合せ、各種書類準備等)を実施し、約 30 件の加入に繋がりました。

【テレビ加入件数(令和 7 年 3 月末時点)】

加入区分	令和 6 年度末	令和 5 年度末	増減
テレビ加入(通信)	12,054 件	12,157 件	▲103 件
テレビ加入	232 件	220 件	12 件
入居者個別加入	460 件	461 件	▲1 件
特殊加入	29 件	29 件	±0 件
合計	12,775 件	12,867 件	▲92 件
真庭市世帯数	17,317 世帯	17,417 世帯	▲100 世帯
加入率	73.77%	73.88%	－

(3)情報提供や情報公開に関すること

「ほっ♡とまにチャン」や番組表、SNS 等で情報提供を呼び掛けるとともに、サテライトスタジオ等を活用し、市民や各団体との良好な関係を築きました。また、ホームページや SNS を活用し、ニュースラインナップや番組紹介、生中継番組の PR を行いました。

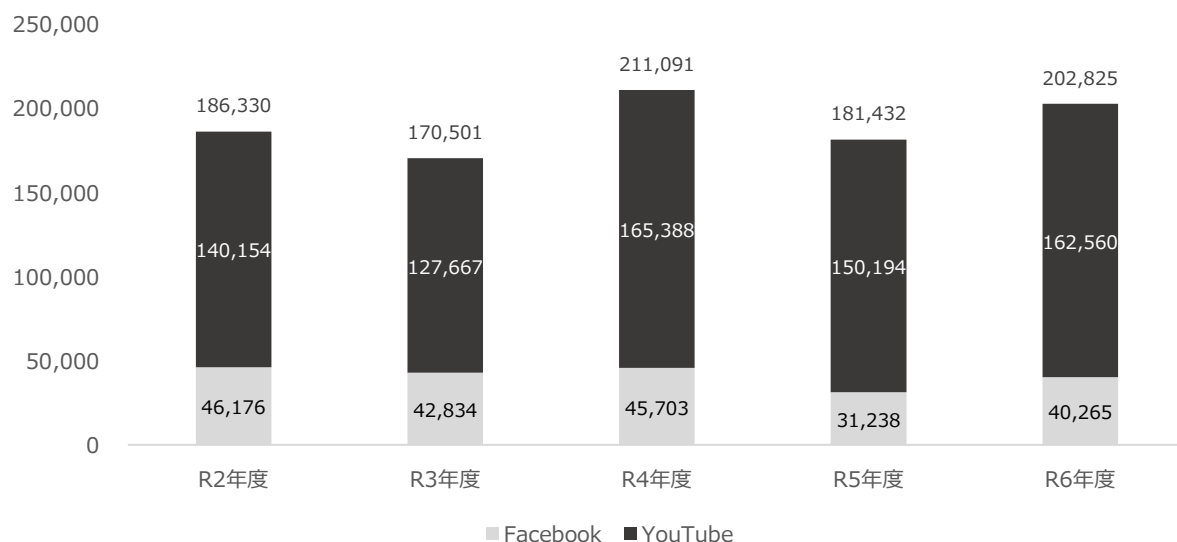
【Facebook】

項目	令和 6 年度	令和 5 年度	増減
発 信 件 数	290 件	264 件	26 件
閲 覧 回 数	40,265 回	31,238 回	9,027 回

【YouTube】

項目	令和 6 年度	令和 5 年度	増減
発 信 件 数	226 件	212 件	14 件
閲 覧 回 数	162,560 回	150,194 回	12,366 回

【年度別推移】



(4)その他

■ 研修等参加実績

番組制作・企画力の向上、また、業務上必要な知識習得等のため、番組コンクールへの応募、研修会への参加、視察等を行い、自己研鑽を図りました。

概要	時期	場所	参加人数
真庭市債権管理研修会	R6.6 月	本庁舎	3 人
ドローン操縦研修会	R6.6 月	玉野市	1 人
テレビ塾(年 6 回開催)	R6.6 月～12 月	広島市・松江市 倉敷市・萩市 岩国市・大阪市	1 人
NHK アナウンス研修	R6.9 月	東京都	2 人
放送と通信の連携などに関わる講演会	R6.10 月	Web 参加	1 人
NHK アナウンス研修	R6.11 月	広島市	1 人

公益法人制度改正と新公益法人会計基準 セミナー	R6.12 月	Web 参加	3 人
新しい公益法人制度説明会	R7.2 月	Web 参加	2 人
公益法人制度改革セミナー	R7.2 月	Web 参加	4 人
放送設備の安全・信頼性の確保に関するセミナー	R7.3 月	Web 参加	1 人

公 2 芸術文化の振興に関する事業

【事業の趣旨】

真庭市において人を育て、夢を育み、文化の香り高い豊かなまちづくりを推進するため、優れた音響性能を持つホールとして評価の高い「エスパホール」を中核として、魅力的な催しを企画・開催するとともに、地方で鑑賞する機会の少ない芸術・文化公演等の各種事業を通じて、地域文化の一層の振興と普及を図る事業です。

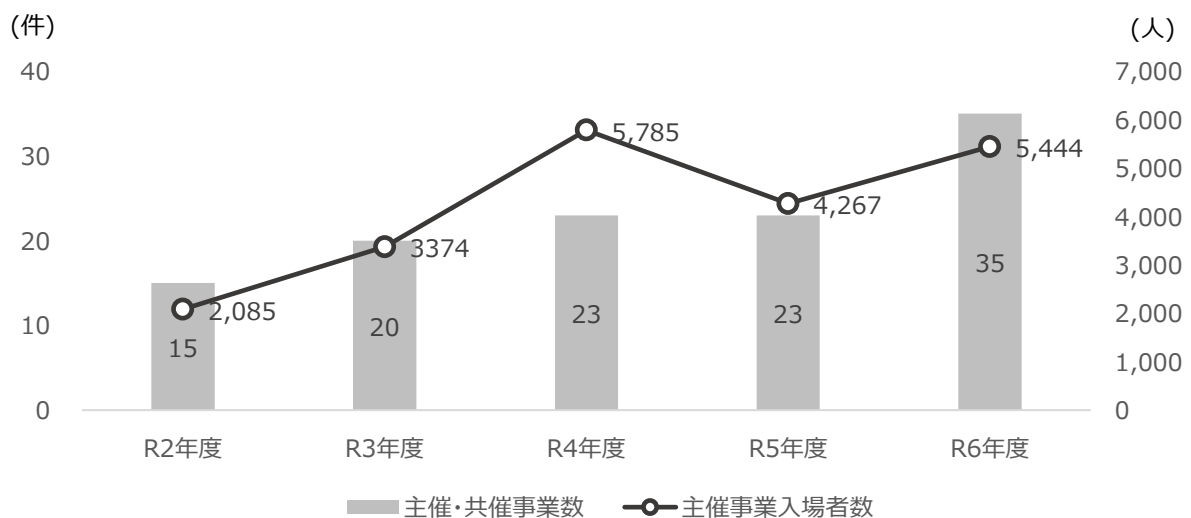
【事業の概要】

- ・芸術文化鑑賞事業
- ・芸術文化普及・支援事業
- ・芸術文化育成事業
- ・芸術文化助成事業

【令和 6 年度事業実施概要】

- ・久世エスパセンターに太陽光パネル設置(真庭市事業)
- ・岡山県北を舞台に森の芸術祭 晴れの国・岡山が初開催。期間中のエスパ主催公演はフレンドプログラムとして開催。森の芸術祭を契機に設立された MANIWA BAUM に参加
- ・真庭市からの業務として 6 事業を受託。この内の 1 事業は部活動の地域移行に関する実証事業

【実施事業数と入場者数の推移】



1 芸術文化鑑賞事業

本事業は真庭市民を対象に芸術性に優れた多様な公演を企画・開催することにより、市民が優れた芸術文化に触れる機会を提供し、地域文化のより一層の振興を図る事業です。

(1)鑑賞事業実施一覧

公演名	開催日	開催場所	観客数
シネエスパ「映画 ドラえもん のび太の地球交響曲 (シンフォニー)」	R6.5.3 (金・祝)	エスパホール	①210 人 ②153 人
木下雄介×鳥越由美 ヴィオラとピアノの調べ	R6.5.19(日)	〃	267 人
小・中学生へのプレゼントコンサート (岡フィル、真庭市との三者連携事業) ※久世地区小・中学校を招待(6/17) ※中和・川東・美川・天津・河内小を招待(6/18)	R6.6.17(月) R6.6.18(火)	〃	①383 人 ②292 人 ③340 人
映画「やまぶき」上映会(山崎樹一郎監督作品)	R6.7.28(日)	北房文化センター	①30 人 ②45 人
ワンコインコンサートVol.3 國末貞仁×中川賢一サクソフォン&ピアノコンサート	R6.8.16 (金)	エスパホワイエ	83人
子どもと楽しむ音楽会 はじめてのオーケストラ体験	R6.8.25(日)	エスパホール	249人
エスパスディスコ サンデーナイトフィーバー	R6.9.22(日)	エスパホワイエ	83人
シネエスパ「映画 クレヨンしんちゃん オラたちの恐竜日記」	R6.9.29(日)	エスパホール	①189人 ②103 人
有森博ピアノリサイタル ロシアピアノイズムの系譜 Vol.19「珠玉」	R6.10.6(日)	エスパホール	75 人
たにぞう手あそび歌あそび音楽会 ※市内こども園参加事業	R6.10.18(金)	エスパホール	331 人



「エスパスディスコ サンデーナイトフィーバー」



「國末貞仁×中川賢一サクソフォン&ピアノ
コンサート」

2 芸術文化普及・支援事業

本事業は真庭市民が出演する公演や児童生徒の情操教育を目的とした公演、或いは文化芸術団体の支援などを通じて、真庭市民が芸術文化活動に参加できる機会を提供し、地域文化のより一層の振興を図る事業です。

(1)共催事業

公演名	開催日	開催場所
Dance Club Vivo 第 6 回発表会「残響」	R6.4.6(土) R6.4.7(日)	エスパホール
スタイナー・ジャパンツアー2024 ロマン派への予感と情熱	R6.6.10(月)	〃
第 22 回県北合唱フェスティバル	R6.7.7(日)	〃
Acoustic Band 勇次チャリティイベント RUN FOR TOMORROW 第 9 弾	R6.7.13(土)	エスパホワイエ
ダンボールクラフト・ANTHOLOGY 舞台を彩る大道具作品展	R6.10.14(月・祝) ～20(日)	旧遷喬 講堂
ハートフルコンサート 2024 ピアノ、ヴァイオリン、チェロによる室内 楽コンサート	R6.11.17(日)	エスパホール
出張！マチノブンカサイ	R6.12.1(日)	旧遷喬・土広場
Dance Club Vivo 第 7 回発表会「CIRCUS」	R7.3.29(土) 30 (日)	エスパホール
青木宏允 雪月風花 未だ見ぬ県北の四季(写真展)	R7.3.29(土)～ 4.13 (日)	旧遷喬 講堂・ 教室

(2)後援事業

公演名	開催日	開催場所
2024 真庭地区ピアノ合同発表会	R6.7.21(日)	エスパホール
たたいてあそぼう！DRUM サークルワークショップ	R6.8.6 (火)	エスパホール
陸上自衛隊第 13 音楽隊ふれあいコンサート in まにわ	R6.12.8 (日)	ポンテホール
@LIVE2025 (市内有志の高校生卒業 LIVE)	R7.3.2 (日)	エスパホール

(3)エスパオリジナルス関係公演

公演名	開催日	開催場所	観客数
落合中学校合唱祭 エスパ少年少女、混声合唱団が出演	R6.6.15(土)	落合中学校	350 人
エスパ管弦楽団第 20 回記念定期演奏会	R6.6.16(日)	エスパホール	188 人
第 22 回県北合唱フェスティバル エスパ合唱 団出演	R6.7.7(日)	エスパホール	参加者 220 人
岡山県少年少女合唱団 総社大会(エスパ 少年少女合唱団出演)	R6.8.25(日)	総社市総合文化 センター	参加者 5 人
奥津芸術祭(エスパ少年少女、男声合唱団 出演)	R6.10.13(日)	鏡野町ペスタロッツ館	80 人
真庭音楽祭(エスパ男声合唱団出演)	R6.11.17(日)	ポンテホール	15 人
冬のエスパ ヴァイオリン発表会	R6.12.1(日)	エスパホール	16 人

エスパス管弦楽団 New Year Concert 2025	R7.1.26(日)	エスパスホール	189 人
エスパス合唱団第 23 回定期演奏会	R7.3.23(日)	エスパスホール	226 人

(4)地域貢献事業

事業名	開催日	開催場所	参加者
夏休みに絵の宿題をガンバリ隊 in 久世公民館 ※午後からはマニワブラザーズ延吉氏によるダンス体験	R6.7.25(木) R6.7.26(金)	久世公民館	26 人 24 人

(5)普及支援事業

事業名	開催日	開催場所	観客数等
スタインウェイピアノ・リレーコンサート 2024	R6.4.29 (月・祝)	エスパスホール	参加者 82 人
音楽愛好家 発表の場作り(花水木 アコースティックライヴ鍋屋横丁～17 番地～と同日開催)	R6.8.11(日)	喫茶花水木	—
舞踊集団宮坂流エスパス公演	R6.9.8(日)	エスパスホール	294 人
エスパス第九演奏会	R6.12.22(日)	〃	293 人
エスパスのど自慢 2025	R7.1.19(日)	〃	参加者 51 人
エスパスカルチャースクール			
嵯峨御流いけばな教室	R7.2.9 (日)	学習室、 ギャラリー	23 人
アナウンサー話し方教室 講師：菱川陽平	R7.2.13(木)	学習室	5 人
ステージ照明であそぼう！ 講師：岡村一郎	R7.2.15(土)	エスパスホール	5 人
エスパス少年少女合唱団 講師：鈴木英子・橋本美由紀・寺尾明子	R7.2.16(日)	ホワイエ	8 人
エスパス和太鼓クラブ 講師：早川太鼓	R7.2.16(日)	エスパスホール	8 人
カホンワークショップ 講師：石原浩治	R7.2.16(日)	学習室	8 人
絵本読み聞かせ体験 講師：図書館ボランティア	R7.3.2(日)	おはなし室	4 人
Yae Hawaiian Hula 講師：赤木八恵	R7.3.8(土)	スタジオ	18 人
まにわ書道教室 講師：沼本游香他	R7.3.20(木・ 祝)	学習室	16 人
スキル不要！写真家に学ぶ 写真教室 講師：青木宏允	R7.3.22(土)	ギャラリー	7 人
早川太鼓エスパスの陣式拾六 輪廻	R7.3.16(日)	エスパスホール	79 人
乳幼児向け事業「親子でうたおう心の歌」	毎月 1 回開催	おはなし室	59 人
みんなで歌おう！初心者のための第九練習会	8 月から開催	エスパスセンター	1 人
2week Gallery	随時開催	エスパスセンター	18 人



嵯峨御流いけばな教室



合唱体験



カホンワークショップ

3 芸術文化育成事業

本事業は芸術文化に携わる人材や団体の育成と演奏技術の向上を図り、将来の真庭市の文化水準の向上に向けた基盤づくりを行うことを目的とした事業です。

(1) エスパスオリジナルスの運営状況

教室名	開催回数	延べ参加人数	団員数(3月末時点)	
			R6年度	R5年度
エスパス少年少女合唱団	35回	192人	8人	10人
エスパスジュニアオーケストラ	36回	188人	4人	5人
エスパス和太鼓クラブ	47回	403人	13人	8人
エスパス女声合唱団	33回	625人	27人	28人
エスパス男声合唱団	33回	415人	17人	15人
エスパス管弦楽団	41回	638人	23人	25人
エスパス弦楽教室（ヴァイオリン）	24回	68人	4人	3人
エスパス弦楽教室（コントラバス）	24回	69人	3人	3人

※強化練習、合宿等の開催

- ・エスパス少年少女合唱団
- ・エスパス男声合唱団蒜山合宿

4 芸術文化助成事業

本事業は真庭市内で芸術文化の発展と継承に努めている団体・個人を助成することにより、芸術文化のより一層の振興を図ることを目的とした事業です。

【申請状況】

- ・申請件数：7件
- ・助成決定件数：7件
- ・助成額：1,159千円(真庭市 772千円、財団 387千円)

【助成団体】

団体名等	事業概要	助成額
隠岐民謡を楽しむ会 in 真庭	隠岐民謡を楽しむ会	261千円
旧遷喬尋常小学校講堂で 尋常小学唱歌を歌う会	尋常小学唱歌を歌う会	97千円

真庭音楽祭	真庭音楽祭実行委員会	220 千円
ひとさじ	hitosaji no shiawase ten 2024	189 千円
まにわ図書館サポーターズ	イスラム映画祭 2024 in 真庭市立中央図書館(1 日目)	100 千円
スーパーマニワブラザーズ	TRUE GARDEN Vol.2	200 千円
真庭短歌会	研修会・短歌サロン	92 千円



hitosaji no shiawase ten 2024



TRUE GARDEN Vol.2

5 その他事業

事業名	開催日	開催場所	参加数
なつかしの学校給食 (森の芸術祭 FRIENDS PROGRAM) 協力：株式会社トンボ学生服	R6.10.5(土)	旧遷喬	30 人
まにわ映像コンテスト 2024(森の芸術祭事業)	R6.11.24(日)	エスパスホール	—
遷喬小 150 周年写真展	R6.11 月	エスパスホワイエ 旧遷喬	—
真庭書道教室生作品展示	R6.12 月 ～R7.1 月	エスパスホワイエ	—
バイクレーサー 松岡玲さん展示(真庭市より)	R7.3 月	〃	—

【久世エスパスセンター施設及び設備の維持管理】

1 施設の管理運営に関すること

利用者に安全・安心に利用いただけるよう、施設設備等のメンテナンスを行いました。舞台機構、音響・照明設備等の特殊設備は専門業者に委託し、関係法令に基づく法定検査を実施しました。

施設のユニバーサル化では、市へ要望を伝えるとともに、「耳マーク」「補助犬マーク」「ミライロ」「こどもまんなか応援サポーター」の掲示等、来館者に向けた対応を行いました。



2 施設・設備の主な修繕に関すること

【令和 6 年度修繕関連】

- ・太陽光パネル設置(真庭市工事)

- ・配電盤修理とタイマー設置工事
- ・非常用発電機燃料漏れ修繕
- ・エレベータードアセーフティーケーブル他修繕
- ・屋根工事図書館側
- ・ホール天井アーチ修繕(真庭市工事)
- ・消火器更新
- ・消防設備防災盤受信機バッテリー交換

3 利用者の安全に関すること

利用者の安全確保のため、防火管理者の資格を有する職員による計画点検、避難訓練、消火訓練を実施しました。

概要	実施日
エスパスセンター消防査察	R6.4.15
消防総合(避難・消火・通報等)訓練	R6.9.6、12.27
旧遷喬尋常小学校消防査察	R7.1.24
心肺蘇生法・AED 研修会	R7.3.6

4 その他管理運営に必要な業務に関すること

その他管理運営に必要なこととして、情報公開や利用者の意見反映、事業の広報、職員研修や社会貢献活動等に取り組みました。

職員の研修では、自己研鑽や魅力ある公演の企画・運営等に活かすため、積極的に研修会への参加や資格の取得に努めました。

概要	時期	参加人数等
公正取引委員会入札談合等関与行為防止研修	R6.6.12	1名
地域創造フェスティバル	R6.7.29～31	2名
食品衛生責任者研修	R6.11.6	1名
公立施設文化協会 山口県岩国市 大澤虎雄氏 社会包摂事業	R6.11.20	1名
公立施設文化協会 支援員派遣事業 大澤虎雄氏 社会包摂事業	R6.12.2～3	7名
知的・発達障がい児(者)にむけての劇場体験プログラム対象 「劇場って楽しい」 とりぎん 社会包摂事業	R7.1.13	3名
公立施設文化協会 舞台研修会 ハレノワ	R7.2.18	1名
公益法人研修会 岡山県	R7.2.18	1名

【施設見学】

令和6年度無し

【職場体験】

受入校	人数等	時期
久世中学校	2年生2名	R6.10.10～11
津山中学校	2年生2名	R6.10.22～25

公 3 文化財の保存、活用に関する事業

【事業の趣旨】

国指定重要文化財である旧遷喬尋常小学校は、地域のみならず国民の「たから」であり、本事業はその保存と活用を図り、不特定多数の者の文化的向上に寄与することを目的とした事業です。

【事業の概要】

- ・文化財保存活用事業
- ・一般見学のための公開

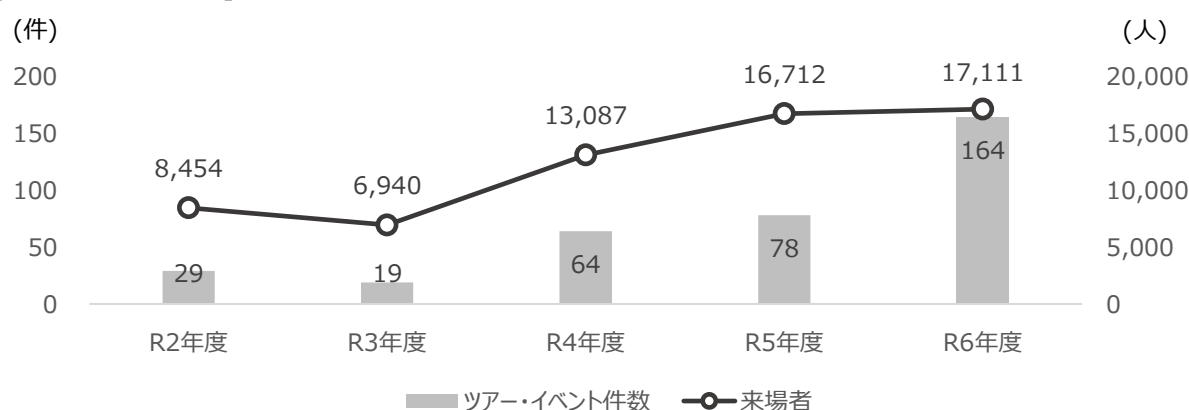
1 文化財保存活用事業

概要	時期	主催等
(助成)旧遷喬尋常小学校講堂で尋常唱歌を歌う会	R6.4.20	尋常唱歌を歌う会
久世南光亭	R6.5.10	ロマネスク遷喬の会
なつかしの学校給食 (森の芸術祭 FRIENDS PROGRAM)	R6.10.5	真庭エスパス文化振興財団
(共催)ダンボールクラフト ANTHOLOGY 舞台を彩る 大道具作品展(森の芸術祭フレンドプログラム)	R6.10.13～20	ダンボールクラフト実行委員会
(助成)Hitosaji no shiawaseten 2024	R6.11.3	ひとさじ
郷土講座&頂上会議(サミット) 真庭地域の教育文化とまなびや	R6.11.23、 12.1	真庭市教育員会生涯学習課
出張! マチブンカサイ	R6.12.1	真庭市スポーツ・文化振興課 ビザビ
遷喬小学校 150 周年写真展	R6.12.10～	
年越しイベント	R6.12.31	旧遷喬をゆたかにする会
新年互例会	R7.1.7	真庭市商工会
まにわ婚	R7.1.11	まにわブライダルプロジェクト
第 7 回日本国際観光映像祭	R7.3.17～19	第 7 回日本国際観光映像 祭実行委員会
(共催)青木宏允写真展 雪月風花	R7.3.29～ 4.13	青木宏允
万博リング模型展示		真庭市

2 一般見学のための公開

概要	令和 6 年度	令和 5 年度	増減
ツアー・イベント件数	164 件	78 件	86 件
来場者数	17,111 人	16,712 人	399 人

[来場者数等の推移]



公 4 図書、記録等を収集、整理、保管して利用者の閲覧に供する事業

事業の趣旨】

本事業は、図書、雑誌、記録、視聴覚資料、その他必要な資料を収集、整理、保管して利用者の閲覧に供し、もって教育と文化の発展に寄与することを目的とした事業です。

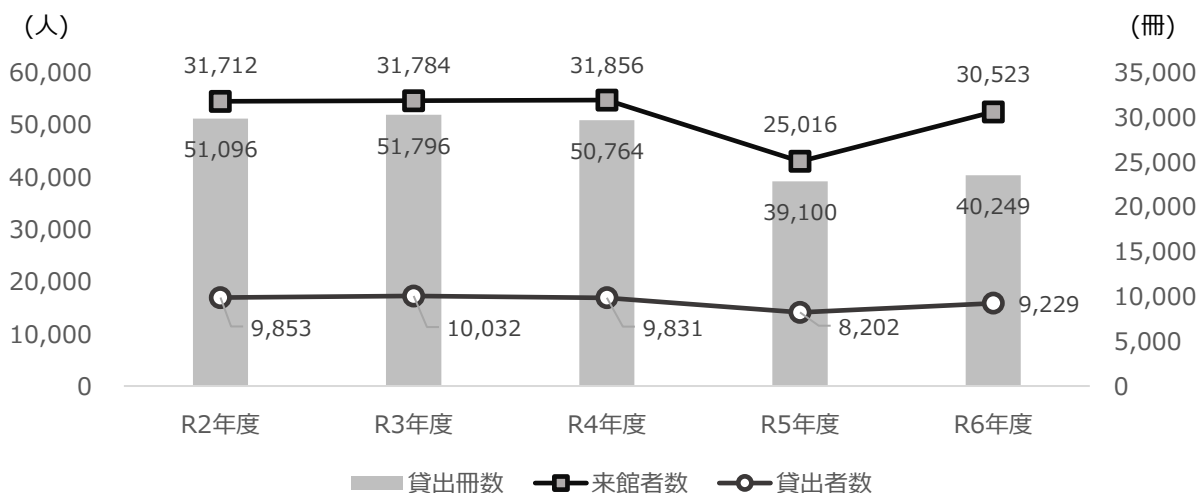
【事業の概要】

- ・図書館の管理運営

1 真庭市立図書館運営事業

【令和 6 年度利用実績】

項 目	令和 6 年度	令和 5 年度	増減
蔵 書 数	63,091 冊	62,870 冊	221 冊
来館者数	30,523 人	25,016 人	5,507 人
貸出者数	9,229 人	8,202 人	1,027 人
貸出冊数	40,249 冊	39,100 冊	1,149 冊
レファレンス(調査相談)件数	58 件	53 件	5 件



(1)資料の収集保存に関すること

開かれた図書館として、幼児から高齢者まですべての人の生涯学習の場として、資料の収集、保存、提供に努めるとともに、子どもたちの読書意欲と読書習慣の育成のための資料収集や読書環境の整備に努めました。蔵書点検を実施し、資料の傷みには職員で可能な限り修復し、再配架を行いました。

(2)主催、共催、協力事業に関すること

開催日等	行事名	内容	参加者数（人）	
			令和 6 年度	令和 5 年度
主催行事				
毎週月	おはなし会 「ぼかぼかえほんばこ」	絵本読み聞かせ(乳幼児向)月 1 回童謡タイム有	158	117
毎週土	おはなし会おはなし列車	絵本読み聞かせ (幼・小向)	199	212
週 2 回	絵本読み聞かせボランティア		150	146
月 1 回	蔵書整理ボランティア		24	14
年 4 回	名画鑑賞会	DVD 上映	91	70
5/12	しおりを作ろう！	工作	8	10
7/9・16	読み聞かせボランティア研修	オンライン視聴	13	－
7/20 ～7/29	覆面ボックス(全館行事)	本のたまてばこ	60	－
7/26 ～8/16	体験！ 夏休み図書館ボランティア	書架整理	16	30
7/27	カラフル風ぐるまをつくろう	工作 (講師：アートグループ mo)	28	26
10/27	初めての草木染体験	(講師:市内ボランティア)	11	－
11/3	本のリサイクルマーケット	廃棄本等譲渡	212	－
11/24	音楽いいね	萩原勇一講演会	11	－
12/1	ポチ袋を作ろう！	工作 (講師:市内ボランティア)	10	11
12/15	クリスマスカードを作ろう！	工作	11	11
1/11 ～12	ブックじ(全館行事)	くじびき	20	20
1/24・2/1	図書館そだて会議	図書館について意見交換	13	－
2/11	野村昌子さんとバルーンアート 体験	工作(講師:野村昌子)	57	48
3/23	平安遊びでタイムスリップ	貝覆い等体験	12	－

共催行事				
8/12	源氏物語の人間と文化	原豊二講演会	32	－
8/23	平安の遊びを楽しむ会	貝覆い等体験	6	－
協力行事				
月 1 回	読んで楽しむ日本の古典	読んで楽しむ日本の古典 有志の会	79	65
月 1 回	読書会	読書会有志の会	61	47
月 1 回	音読して楽しむ「源氏物語」	源氏物語有志の会	76	71

※敬称略

※源氏物語有志の会の発案で 8 月に講演会を開催し好評を得ました。

(3)地区館としての活動に関すること

真庭市内の園・小学校に定期的にボランティアを派遣し、絵本の読み聞かせや昔語りを実施しました。また、図書館見学や体験学習を受け入れました。

【施設への貸出活動】

貸出先(久世地区内)	冊数	貸出先(久世地区外)	冊数
久世中学校	123 冊	落合中学校	12 冊
遷喬小学校	393 冊	天津小学校	190 冊
米来小学校	348 冊	美川小学校	48 冊
草加部小学校	193 冊	河内小学校	19 冊
余野小学校	0 冊	川東小学校	150 冊
檜邑小学校	2 冊	湯原小学校	15 冊
米来こども園	200 冊	月田小学校	1 冊
久世第二保育園	9 冊	勝山こども園	1 冊
真庭市健康推進課	122 冊	湯原こども園	20 冊
久世公民館	556 冊	落合こども園	131 冊

※その他、放課後児童クラブ等

※令和 6 年度から小中学校への配本活動が廃止され、各学校の司書が来館する形式に変更されました。

【読み聞かせボランティア派遣活動】

派遣先	派遣回数	概要
久世第二保育園	9 回	読み聞かせ
河内こども園	9 回	〃
草加部小学校	6 回	〃
遷喬小学校	21 回	〃
余野小学校	3 回	〃
放課後児童クラブさくらんぼ	8 回	〃
放課後児童クラブさくらんぼ	6 回	将棋

【見学・体験学習等受入】

受入先	受入回数	人数	概要
真庭高校	3 回	6 人	インターンシップ
久世中学校	2 回	6 人	職場体験
草加部小学校	1 回	7 人	見学
	1 回	7 人	体験学習
遷喬小学校	1 回	61 人	見学
	1 回	6 人	体験学習
久世こども園	1 回	73 人	見学

(4)職員の研修に関すること

大阪府のこども本の森中之島への視察(R7.3.11)を行いました。その他、岡山県立図書館や真庭市図書館担当者会での研修を受講しました。

また、財団全体の取り組みとして、避難訓練や AED 講習会に参加しました。

(5)利用者の意見反映に関すること

図書館利用者等からの意見をいただく「おたよりボックス」を館内に常設し、意見の収集に努めました。また、本の予約受付・リクエストにも対応し、年間予約 3,326 冊、リクエスト 663 冊に応えました。

ボランティア参加者の声を聴く会の開催(5 人参加)、購入雑誌入替の参考にするため、雑誌アンケートを実施しました。

(6)広報活動に関すること

図書館だより「まなぶ〜る」を毎月発行したほか、ホームページや SNS で随時市民への情報提供を行いました。また、新聞紙面への掲載、真庭いきいきテレビや告知放送を活用し、イベント案内や新着本、特集本の紹介等幅広い情報提供に努めました。

収益目的事業

収 1 テレビコマーシャル等の作成、放送事業

【事業の趣旨】

地元企業、各種団体からテレビコマーシャルや PR 番組制作の依頼を受け、ケーブルテレビを通じて放送を行う事業です。この事業の収益金は、一部を公益目的事業会計に繰り入れ、ケーブルテレビ事業の運営に充てています。

■テレビコマーシャル、番組制作実績

項目	令和 6 年度	令和 5 年度	増減
テレビコマーシャル			
予 算	3,300 千円	2,300 千円	1,000 千円
事業者数	延べ 25 団体	延べ 54 団体	▲29 団体

収 入	3,538 千円	3,687 千円	▲149 千円
達 成 率	107.2%	160.3%	
番組制作			
予 算	7,200 千円	7,000 千円	200 千円
事業者数	延べ 24 団体	延べ 35 団体	▲11 団体
収 入	7,177 千円	7,017 千円	160 千円
達 成 率	99.6%	100.2%	

収 2 公益目的以外の施設貸与事業

【事業の趣旨】

当財団が管理運営している「久世エスパセンター」は、ホールのほか会議室等の諸室があり、本事業は公益目的事業を優先しながら、一般市民、企業、団体を対象にそれらの貸館を行う事業です。

該当施設の利用料金は市条例で定められており一般に公開されています。なお利用料金は、財団の収入となり、一部を公益目的事業に充てています。

■利用状況

項目	令和 6 年度	令和 5 年度	増減
施設利用者数	37,657 人	20,721 人	16,936 人
施設貸与件数	1,462 件	1,382 件	80 件
施設使用料	5,757 千円	4,090 千円	1,667 千円

収 3 コーヒーショップの運営事業

【事業の趣旨】

本事業は久世エスパセンターの来館者を対象に、コーヒー等の飲料と軽食を提供する事業です。エスパスでの公演の合間に利用される方や常連客も多く、交流と憩いの場となっています。

この事業による収益金の一部を公益目的事業に充てています。また、コーヒーショップの主催事業として、うたごえ喫茶の開催や地域のイベントへの参加等を行いました。

■イベント等開催状況

概要	開催日等
うたごえ喫茶	年 12 回開催
花水木 アコースティックライブ鍋屋横丁～17 番地～(アマチュアバンド等ライブ)	R6.8.11
くせ de のみーの参加	R6.9.7

■営業状況

項目	令和 6 年度	令和 5 年度	増減
売上収益	5,432 千円	3,890 千円	1,542 千円

収 4 真庭市からの業務受託事業

1 地域情報化関連の業務受託事業

(1) 広報真庭一部制作事業

「広報真庭」の『読者の広場』、『ぐるっと真庭まちの話題』、『裏表紙』等、計 7 ページ分の取材・制作を行いました。

(2) 告知関連事業

真庭市からの放送依頼を受けて行政告知放送による「お知らせ放送」「お悔やみ放送」を行ったほか、放送端末の維持管理、利用者からの問合せ・故障対応と新規加入者宅への設置工事を行いました。

2 芸術文化関連の業務受託事業

(1) 勝山文化センターボンテホール舞台管理業務

■ 日常業務

・舞台機構設備、照明設備、備品等の管理、保守、日常点検

■ 公演に係る業務

・公演開催に係る準備作業、当日の進行、舞台設備操作における技術要件確認、利用者への指導、助言等

・舞台設営、公演に関する安全管理

・公演終了後の設備、備品等の使用状況、損傷確認及び終了点検

・講演会、中学校芸術鑑賞会、吹奏楽演奏会、映画会等の貸館舞台の管理運営

(2) 芸術アウトリーチ企画・実施業務

主に真庭市内の小学校を対象に、アーティスト等を講師に招き、生演奏や演劇、狂言を楽しみ、豊かな感受性を育む「芸術アウトリーチ」を企画・開催しました。

■ 音楽アウトリーチ

アーティスト名等	開催日	開催場所等	鑑賞者数
山口幸子(ヴァイオリン) 相馬邦子(ピアノ)	R6.9.2(月)	川上小学校	35 人(1～3 年生)
		八束小学校	19 人(1 年生)
	R6.9.3(火)	樫呂小学校	15 人(全学年 9 人と地域の方)
山口幸子(ヴァイオリン) 佐久間大作(ファゴット)	R6.10.21(月)	遷喬小学校	30 人(4 年生)
		遷喬小学校	30 人(4 年生)
	R6.10.22(火)	落合小学校	29 人(3 年生)
		美川小学校	33 人(3.4 年生)
新野将之(パーカッション) 安嶋健太郎(ピアノ)	R7.2.7(金)	天津小学校	43 人(5.6 年生)
		天津小学校	28 人(4 年生)

■ 演劇アウトリーチ

アーティスト名等	開催日	開催場所等	鑑賞者数
東京演劇集団 風	R6.7.11(木)	久世中学校	247 人(全学年)

■ 狂言アウトリーチ

アーティスト名等	開催日	開催場所等	鑑賞者数
田賀屋夙生・島田洋海	R6.9.9(月)	川上小学校	12 人(6 年生)
	R6.9.10(火)	八束小学校	35 人(5.6 年生)
	R6.10.10(木)	木山小学校	32 人(5.6 年生)
		天津小学校	43 人(5.6 年生)
	R6.10.11(金)	北房小学校	41 人(6 年生)



(3) 学校部活動の地域移行に向けての実証実験

■ 対 象：地域吹奏楽団

■ 実施状況：

- 合同練習実施回数：5 回
- 延べ参加者：115 人
- まとめとしてミニ発表会を開催



(4) 真庭市議会講演会業務

真庭市議会主催の講演会(「人生を豊かにする幕末の偉人に学ぶ生き方」 R6.10.12(土) ポンテホール 講師：河合敦氏)開催にあたり、申込受付、会場設営、運営、舞台技術等の業務を受託し実施しました。

(5) 真庭 SDGs 円卓会議運営業務

真庭 SDGs 円卓会議(R7.2.8(土) エスパスホール)の会場設営、運営、舞台技術、受付等の業務及び、真庭いきいきテレビ メインチャンネルでの生中継、YouTube 生配信を実施しました。

(6) 森の芸術祭関連

会期中の R6.9～11 月は、財団主催公演を「森の芸術祭 FRIENDS PROGRAM」として開催するとともに、チケットの取扱・販売を行いました。

その他の事業

他 1 その他情報・文化に関する事業

【事業の趣旨】

本事業は公益目的事業、収益目的事業に該当しない小規模、非継続な事業で、公益目的事業の推進に資するための自主事業及び各種団体等からの受託により実施する事業です。

1 地域情報化関連

(1)まにわ映像コンテスト事業

財団として初めて映像コンテストを開催し、市内外から合わせて 26 作品が出品されました。実施概要等は次のとおりです。

開催目的	●真庭市民を始め真庭に関心を持つ人の目線で真庭の自然・人・史跡・生活を自由に表現した映像作品を、コンテストを通じて発信し、真庭の魅力向上を図ること。 ●真庭市や岡山県北の映像クリエイターを発掘・育成すること ●森の芸術祭 FRIENDS PROGRAM として開催し、県北の芸術文化の発展に寄与すること		
主催	公益財団法人真庭エスパス文化振興財団・真庭いきいきテレビ		
協賛・協力団体	24 団体		
実施概要	作品募集	7 月 1 日～9 月 6 日	
	ワークショップ	映像制作ワークショップ（7 月 21 日、8 月 18 日）	
	1 次審査	10 月 14 日（月・祝） ビクトリシアター	
	最終審査	11 月 11 日（月） エスパス会議研修室	
	授賞式	11 月 24 日（日） エスパスホール	
実施結果	ワークショップ参加者	7 月 21 日	12 人
		8 月 18 日	13 人
	映像作品出品数	市内在住者	22 作品
		市外在住者	4 作品
		合 計	26 作品
受賞結果	最優秀賞	無し	
	優秀賞	3 点	
	審査員特別賞	2 点	
受賞作品の公開	・まにわ映像コンテストのホームページ上で公開 ・授賞式の模様を含めた特別番組を、1 月 1 日～3 日までコミュニティチャンネルで放送		



(2)真庭市デジタル地域通貨キャンペーン PR 業務

真庭市(総合政策課)からの受託業務として、まにこいん 2 万人突破キャンペーンと森の芸術祭&くらし応援キャンペーン、スーパーアプリキャンペーンの PR 業務を実施しました。

■ 2 万人突破キャンペーン PR

- ・実施期間： 令和 6 年 8 月～9 月
- ・実施内容： 真庭いきいきテレビ、吉備ケーブルテレビ 15 秒 CM 放送、真庭タイムス、県北イベント情報誌「JAKEN」広告掲載

■ 森の芸術祭&くらし応援キャンペーン PR

- ・実施期間： 令和 6 年 10 月～11 月
- ・実施内容： 真庭いきいきテレビ、吉備ケーブルテレビ 30 秒 CM 放送、真庭タイムス、県北イベント情報誌「JAKEN」広告掲載

■ スーパーアプリキャンペーン PR

- ・実施期間： 令和 7 年 1 月～3 月
- ・実施内容： 真庭いきいきテレビ、吉備ケーブルテレビ、テレビ津山 30 秒 CM 放送、真庭タイムス広告掲載

(3)高齢者向けスマートフォン・デジタル地域通貨講座開催業務

真庭市(総合政策課)からの受託業務として、「高齢者向けスマートフォン・デジタル地域通貨講座開催業務」を実施しました。令和 6 年 9 月～令和 7 年 1 月にかけて市内 7 会場で 14 回の講習会を開催し、デジタルデバイドの解消、まにこいんの普及、利用促進を図りました。

→ 延べ参加人数：96 人

2 芸術文化関連

(1)旧遷喬関連事業

- ・見学ツアーガイド事業 : 140 件(ガイド有り 123 件)
- ・お土産販売 物販事業 : トートバッグ、缶バッジ、マスキングテープ、キーホルダー、檜カップ
版画の風(預り)等の販売
- ・なつかしの学校給食事業 : 30 人参加

法人管理部門

1 役員に関する事項

【評議員：11人】

役職	常勤・非常勤	氏名	補足
評議員	常勤・ <u>非常勤</u>	三ツ 宗宏	
同	常勤・ <u>非常勤</u>	大月 隆行	
同	常勤・ <u>非常勤</u>	岡崎 陽輔	
同	常勤・ <u>非常勤</u>	松浦 躬行	令和7年1月逝去
同	常勤・ <u>非常勤</u>	長尾 敬介	
同	常勤・ <u>非常勤</u>	宮島 美穂	
同	常勤・ <u>非常勤</u>	大盛 陽子	令和6年6月退任
同	常勤・ <u>非常勤</u>	山崎 樹一郎	
同	常勤・ <u>非常勤</u>	篠田 信子	
同	常勤・ <u>非常勤</u>	森田 秀之	
同	常勤・ <u>非常勤</u>	中島 浩一郎	令和6年6月就任
同	常勤・ <u>非常勤</u>	原 優子	令和6年6月就任
同	常勤・ <u>非常勤</u>	清友 尚	令和7年3月就任

【理事：13人】

役職	常勤・非常勤	氏名	補足
代表理事	常勤・ <u>非常勤</u>	澁澤 壽一	理事長
代表理事	常勤・ <u>非常勤</u>	福島 啓介	副理事長
業務執行理事	<u>常勤</u> ・非常勤	高柳 克彦	常務理事
理 事	常勤・ <u>非常勤</u>	吉永 忠洋	
同	常勤・ <u>非常勤</u>	平泉 繁	
同	常勤・ <u>非常勤</u>	石賀 幹浩	
同	常勤・ <u>非常勤</u>	舩津 洋子	令和6年6月退任
同	常勤・ <u>非常勤</u>	森本 陸夫	令和6年6月退任
同	常勤・ <u>非常勤</u>	堀 一彦	
同	常勤・ <u>非常勤</u>	鈴木 英子	
同	常勤・ <u>非常勤</u>	富松 文治	
同	常勤・ <u>非常勤</u>	林 咲子	
同	常勤・ <u>非常勤</u>	伊藤 敦哉	
同	常勤・ <u>非常勤</u>	前原 進	令和6年6月就任
同	常勤・ <u>非常勤</u>	西川 正	令和6年6月就任

【監事：2人】

役職	常勤・非常勤	氏名	補足
監事	常勤・ <u>非常勤</u>	山中 俊男	
監事	常勤・ <u>非常勤</u>	矢谷 佳子	

2 職員に関する事項

役職等		人数	補足
事務局長		1 人	常務理事が兼務
事務局次長		2 人	1 名が MIT 局長を兼務、1 名が保守管理課長を兼務
職員	課長	3 人	
	正職員	21 人	
	契約職員	4 人	

3 理事会・評議員会 開催状況

■令和 6 年度第 1 回理事会

日 時 ・ 場 所 : 令和 6 年 6 月 14 日 (金) 久世エスパスセンター研修室

協 議 事 項 : 【議事】

- ・令和 5 年度事業報告について
- ・令和 5 年度決算報告について
- ・特定費用準備資金の保有について
- ・評議員の推薦について
- ・役員の推薦について
- ・令和 6 年度 第 1 回評議員会の招集について

出 欠 出 席 : 理事 8 名、監事 2 名

欠 席 : 理事 5 名

■令和 6 年度第 1 回評議員会

日 時 ・ 場 所 : 令和 6 年 6 月 21 日 (金) 久世エスパスセンター研修室

協 議 事 項 : 【議事】

- ・令和 5 年度事業報告について
- ・令和 5 年度決算報告について
- ・評議員の選任について
- ・役員の選任について

出 欠 出 席 : 評議員 9 名、理事 3 名、監事 2 名

欠 席 : 1 名

■令和 6 年度第 2 回理事会

日 時 ・ 場 所 : 令和 6 年 6 月 21 日 (金) 久世エスパスセンター ギャラリー

協 議 事 項 : 【議事】

- ・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団 理事長及び副理事長、常務理事の選定について

出 欠 出 席 : 理事 11 名、監事 2 名

欠 席 : 理事 2 名

■令和 6 年度第 3 回理事会

日 時 ・ 場 所 : 令和 6 年 11 月 11 日 (月) 久世エスパスセンター研修室

協 議 事 項 : 【報告】

- ・令和 6 年度上半期事業報告について
- ・令和 6 年度上半期代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
- ・令和 6 年度予算執行状況報告について

【議事】

- ・令和 6 年度補正予算(第 1 号)について
- ・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団給与規程の一部改正について
- ・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団 新規事業について
- ・令和 6 年度 第 2 回評議員会の招集について

出 欠 出 席 : 理事 10 名、監事 2 名

欠 席 : 理事 3 名

■令和 6 年度第 2 回評議員会

日 時 ・ 場 所 : 令和 6 年 11 月 21 日 (木) 久世エスパスセンター研修室

協 議 事 項 : 【報告】

- ・令和 6 年度上半期事業報告について
- ・令和 6 年度予算執行状況報告について

【議事】

- ・令和 6 年度補正予算 (第 1 号) について
- ・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団 新規事業について

出 欠 出 席 : 評議員 6 名、理事 2 名、監事 2 名

欠 席 : 評議員 5 名、理事 1 名

■令和 6 年度第 4 回理事会

日 時 ・ 場 所 : 令和 7 年 3 月 13 日 (木) 久世エスパスセンター研修室

協 議 事 項 : 【議事】

- ・令和 6 年度補正予算 (第 2 号) について
- ・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団定款の一部改正について
- ・令和 7 年度事業計画について
- ・令和 7 年度当初予算について
- ・評議員の推薦について
- ・令和 6 年度 第 3 回評議員会の招集について

出 欠 出 席 : 理事 11 人、監事 2 人

欠 席 : 理事 2 人

■令和 6 年度第 3 回評議員会

日 時 ・ 場 所 : 令和 7 年 3 月 20 日 (木) 久世エスパスセンター研修室

協 議 事 項 : 【議事】

- ・令和 6 年度補正予算 (第 2 号) について
- ・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団定款の一部改正について
- ・令和 7 年度事業計画について
- ・令和 7 年度当初予算について
- ・評議員の選任について

出 欠 出 席 : 評議員 9 人、理事 3 人、監事 2 人
欠 席 : 評議員 1 名

4 監査実施状況

実施日	内容
令和 6 年 4 月 1 日	現金監査
令和 6 年 5 月 2 日	現金監査
令和 6 年 6 月 3 日	令和 5 年度決算監査、現金監査
令和 6 年 7 月 1 日	現金監査
令和 6 年 8 月 1 日	現金監査
令和 6 年 9 月 2 日	現金監査
令和 6 年 10 月 1 日	通帳、現金監査
令和 6 年 11 月 1 日	令和 6 年度上半期事業報告、予算執行監査、現金監査
令和 6 年 12 月 2 日	現金監査
令和 7 年 1 月 9 日	現金監査
令和 7 年 2 月 3 日	現金監査
令和 7 年 3 月 3 日	現金監査

5 三役・課長会議開催状況

上半期 : R6.4.8/5.7/5.30/7.1/8.5/9.6

下半期 : R6.10.10/10.28/12.3/R7.1.9/2.4/2.27

6 ランチミーティング開催状況

・令和 6 年度第 1 回ランチミーティング

開催日時・場所 令和 6 年 9 月 19 日 (木) 久世エスパスセンターミーティングルーム (2 回)
令和 6 年 9 月 20 日 (金) 久世エスパスセンターミーティングルーム (1 回)

出席等 出席理事 : 延べ 15 名 出席職員 : 17 名

・令和 6 年度第 2 回ランチミーティング

開催日時・場所 令和 7 年 1 月 20 日 (月) 久世エスパスセンターミーティングルーム (1 回)
令和 7 年 2 月 4 日 (火) 久世エスパスセンターミーティングルーム (1 回)

出席等 出席理事 : 延べ 9 名 出席職員 : 12 名

7 その他事項

記載事項無し

8 事業報告の付属明細書

事業報告の内容を補足すべき事項は無いので、付属明細書は作成していません。

以上

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	114,173,703	120,401,280	△ 6,227,577
未収金	40,926,925	30,197,519	10,729,406
前払金	161,478	152,892	8,586
未収金②	249,890	108,800	141,090
立替金	0	33,941	△ 33,941
仮払金	452,225	1,065,583	△ 613,358
貯蔵品	2,361,534	3,663,904	△ 1,302,370
流動資産合計	158,325,755	155,623,919	2,701,836
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
特定費用準備資金	98,707,000	102,100,000	△ 3,393,000
文化活動応援基金	33,429,000	34,178,000	△ 749,000
特定資産合計	132,136,000	136,278,000	△ 4,142,000
(3) その他固定資産			
建物	1	1	0
車両運搬具	1	1	0
什器備品	2,308,526	3,955,208	△ 1,646,682
長期前払金	1,397,000	2,046,000	△ 649,000
預託金	8,900	8,900	0
ソフトウェア	8,480,084	14,040,804	△ 5,560,720
その他の固定資産合計	12,194,512	20,050,914	△ 7,856,402
固定資産合計	244,330,512	256,328,914	△ 11,998,402
資産合計	402,656,267	411,952,833	△ 9,296,566
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	17,785,857	25,115,955	△ 7,330,098
前受金	1,627,000	706,900	920,100
預り金	205,960	9,800	196,160
仮受金	41,794	81,310	△ 39,516
従業員預り金	579,832	667,002	△ 87,170
流動負債合計	20,240,443	26,580,967	△ 6,340,524
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	20,240,443	26,580,967	△ 6,340,524
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産	382,415,824	385,371,866	△ 2,956,042
(うち基本財産への充当額)	(△ 100,000,000)	(△ 100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(△ 132,136,000)	(△ 136,278,000)	(4,142,000)
正味財産合計	382,415,824	385,371,866	△ 2,956,042
負債及び正味財産合計	402,656,267	411,952,833	△ 9,296,566

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	25,945	2,136	23,809
基本財産受取利息	25,945	2,136	23,809
受取会費	3,148,200	3,074,200	74,000
ホール会員会費	533,000	590,500	△ 57,500
少年少女合唱団会員会費	211,200	262,100	△ 50,900
混声合唱団会員会費	1,008,800	1,049,600	△ 40,800
管弦楽団会員会費	850,700	863,900	△ 13,200
弦楽教室会員会費	254,100	268,500	△ 14,400
和太鼓クラブ会員会費	290,400	39,600	250,800
事業収益	261,591,152	263,377,925	△ 1,786,773
事業入場料収益	4,293,160	6,052,980	△ 1,759,820
招待入場料収益	240,400	113,500	126,900
広告料収益	3,538,120	3,687,290	△ 149,170
番組制作料収益	7,177,259	7,016,783	160,476
売上収益	6,478,713	4,094,172	2,384,541
利用料金等収益	239,863,500	242,413,200	△ 2,549,700
受取運営受託金等	157,892,972	167,353,144	△ 9,460,172
受取運営受託金	24,874,850	24,439,580	435,270
受取指定管理料	82,478,000	83,260,000	△ 782,000
特別業務受託料(その他)	50,540,122	59,653,564	△ 9,113,442
受取助成金	965,000	5,771,502	△ 4,806,502
受取助成金	965,000	5,771,502	△ 4,806,502
受取負担金	13,561,170	12,786,260	774,910
各種参加受取負担金	441,700	495,140	△ 53,440
工事受取負担金	6,273,470	3,849,120	2,424,350
加入受取負担金	6,846,000	8,442,000	△ 1,596,000
施設使用料	5,711,590	4,089,560	1,622,030
施設使用料	5,711,590	4,089,560	1,622,030
雑収益	1,424,845	1,541,625	△ 116,780
受取利息	166,313	2,958	163,355
雑収益	1,258,532	1,538,667	△ 280,135
経常収益計	444,320,874	457,996,352	△ 13,675,478
(2) 経常費用			
事業費	417,205,854	405,485,071	11,720,783
給与手当	136,066,231	128,120,897	7,945,334
賃金	312,500	186,450	126,050
福利厚生費	24,731,228	23,676,740	1,054,488
旅費交通費	2,542,856	2,452,986	89,870
通信運搬費	2,263,230	2,529,658	△ 266,428
消耗什器備品費	161,253	1,503,094	△ 1,341,841
消耗品費	2,607,409	2,898,231	△ 290,822
修繕費	5,205,914	3,689,536	1,516,378
印刷製本費	5,138,423	4,518,445	619,978
燃料費	813,958	745,489	68,469
光熱水料費	19,265,953	18,419,630	846,323
賃借料	4,538,832	4,457,875	80,957
災害保険料	36,704	24,010	12,694
租税公課	19,730,145	14,306,773	5,423,372
租税公課(法人税)	3,884,900	3,073,200	811,700
諸会費負担金	2,000	16,500	△ 14,500
工事費	37,938,593	35,581,894	2,356,699

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
業務委託費	63,708,474	61,851,664	1,856,810
支払手数料	3,941,226	4,019,567	△ 78,341
新聞図書資料費	824,221	832,781	△ 8,560
交際費	221,623	0	221,623
食糧費	440,444	420,296	20,148
減価償却費	7,534,478	6,392,556	1,141,922
諸謝金	6,163,023	6,131,500	31,523
雑費	7,560	3,870	3,690
宣伝広告費	157,000	684,644	△ 527,644
出演料	6,030,423	14,391,999	△ 8,361,576
著作物使用料	3,434,638	4,865,770	△ 1,431,132
仕入材料費	7,669,415	7,063,916	605,499
施設納付金	50,673,000	51,284,000	△ 611,000
助成金支出	1,159,000	1,332,000	△ 173,000
販売促進費	1,200	9,100	△ 7,900
管理費	28,768,692	29,548,758	△ 780,066
役員報酬	972,500	1,013,000	△ 40,500
給与手当	12,900,928	12,313,705	587,223
福利厚生費	2,805,716	2,736,580	69,136
会議費	14,333	18,978	△ 4,645
旅費交通費	857,638	864,469	△ 6,831
通信運搬費	287,122	309,786	△ 22,664
消耗品費	183,087	193,277	△ 10,190
修繕費	177,244	121,751	55,493
印刷製本費	26,727	25,253	1,474
燃料費	84,999	70,273	14,726
光熱水料費	1,746,407	1,756,834	△ 10,427
賃借料	1,023,068	1,004,130	18,938
災害保険料	363,414	246,635	116,779
租税公課	1,999,405	1,432,277	567,128
諸会費負担金	827,550	922,700	△ 95,150
業務委託費	3,324,508	3,316,484	8,024
支払手数料	296,439	298,971	△ 2,532
新聞図書資料費	88,800	96,700	△ 7,900
交際費	20,060	150,816	△ 130,756
減価償却費	178,827	1,173,674	△ 994,847
雑費	217,920	373,465	△ 155,545
地代家賃	372,000	1,109,000	△ 737,000
期首貯蔵品棚卸高	3,663,904	3,745,692	△ 81,788
期末貯蔵品棚卸高	2,361,534	3,663,904	△ 1,302,370
経常費用計	447,276,916	435,115,617	12,161,299
評価損益調整前経常増減額	△ 2,956,042	22,880,735	△ 25,836,777
当期経常増減額	△ 2,956,042	22,880,735	△ 25,836,777
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
当期一般正味財産増減額	△ 2,956,042	22,880,735	△ 25,836,777
一般正味財産増減額	△ 2,956,042	22,880,735	△ 25,836,777
一般正味財産期首残高	385,371,866	362,491,131	22,880,735
一般正味財産期末残高	382,415,824	385,371,866	△ 2,956,042
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0

科	目	当 年 度	前 年 度	増 減
	基本財産評価損	0	0	0
	特定資産評価損	0	0	0
	一般正味財産への振替額	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ	正味財産期末残高			
	正味財産期末残高	382,415,824	385,371,866	△ 2,956,042

公益目的事業比率	78.5%
----------	-------

収益目的事業比率	15.0%	法人会計比率	6.5%
----------	-------	--------	------

財 産 目 録

令和 7 年 3 月 31 日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	594,710
	普通預金	JA晴れの国岡山 久世	公益、収益、法人会計共用	75,410,548
		JA晴れの国岡山 久世	公益目的事業 (利用料金)	37,572
		中国銀行 久世支店	共用	13,698,068
		中国銀行 久世支店	公益目的事業 (利用料金)	31,028
		津山信用金庫 久世	公益目的事業 (利用料金)	57,558
		倉吉信用金庫 真庭	公益目的事業 (利用料金)	25,523
		備北信用金庫 北房	公益目的事業 (利用料金)	12,532
		トマト銀行 久世支店	共用	35,519
		JA晴れの国岡山 久世	公益目的事業 (利用料金)	19,032,402
		JA晴れの国岡山 北房	公益目的事業 (利用料金)	62,856
		ゆうちょ銀行	公益目的事業 (利用料金)	21,895
	定期預金	JA晴れの国岡山 久世	公益、法人会計の財源	3,751,836
	仮想通貨	まにこいん	共用	1,401,656
	未収金			40,926,925
	未収金 2	電子決済	共用	249,890
	前払金			161,478
	仮払金			452,225
	貯蔵品			2,361,534
流動資産合計				158,325,755
(固定資産)				
基本財産	基本財産定期預金	JA晴れの国岡山 久世	公益、法人会計の財源	100,000,000
特定資産	特定費用準備資金	JA晴れの国岡山 久世	サマーライブ事業積立	11,107,000
		JA晴れの国岡山 久世	設備管理システム構築積立	70,600,000
		JA晴れの国岡山 久世	舞台設備更新事業積立	4,000,000
		JA晴れの国岡山 久世	映像アーカイブ化積立	13,000,000
	文化活動応援基金	JA晴れの国岡山 久世	文化活動応援積立	33,429,000
その他固定資産	建物	真庭市鍋屋	共用	1
	車両運搬具	真庭市鍋屋	共用	1
	什器備品	真庭市鍋屋	共用	2,308,526
	ソフトウェア	真庭市鍋屋	共用	8,480,084
	長期前払金		共用	1,397,000
	預託金		共用	8,900
固定資産合計				244,330,512
資産合計				402,656,267
(流動負債)				
	未払金			17,785,857
	前受金			1,627,000
	預り金			205,960
	仮受金			41,794
	従業員預り金			579,832
流動負債合計				20,240,443
(固定負債)				
固定負債合計				
負債合計				20,240,443
正味財産				382,415,824

公益目的保有財産の明細

財産種別	公益認定前取得 不可欠特定財産	公益認定後取得 不可欠特定財産	その他の 公益目的保有財産	使用事業
建物			ﾌﾟﾚﾊﾞﾌ 1円	公益目的事業他
車両運搬具			ｽｽﾞｷｷｬﾘｰ4WD 1円	公益目的事業他
什器備品			移動調光ユニット他2,308,526円	公益目的事業他
ソフトウェア			MITホームページ他 8,480,084円	公益目的事業他
長期前払金			運用サポート費用他1,397,000円	公益目的事業他
預託金			ｽｽﾞｷｷｬﾘｰ4WD 8,900円	公益目的事業他
合計				

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

当財団の主な業務は真庭市からの指定管理業務となっている。

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法 ただし、建物は定額法

無形固定資産 定額法

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

(1) 財務諸表の体系

平成24年4月1日から公益法人会計基準（内閣府公益認定等委員会平成20年4月11日）を採用している。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	100,000,000			100,000,000
小 計	100,000,000			100,000,000
特定資産				
特定費用準備資金	102,100,000	1,500,000	4,893,000	98,707,000
文化活動応援基金	34,178,000	35,000,000	35,749,000	33,429,000
小 計	136,278,000	36,500,000	40,642,000	132,136,000
合 計	236,278,000	36,500,000	40,642,000	232,136,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	100,000,000	()	(100,000,000)	()
小 計	100,000,000	()	(100,000,000)	()
特定資産				
特定費用準備資金	98,707,000	()	(98,707,000)	()
文化活動応援基金	33,429,000	()	(33,429,000)	()
小 計	132,136,000	()	(132,136,000)	()
合 計	232,136,000	()	(232,136,000)	()

6. 担保に供している資産

なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	325,600	325,599	1
車両運搬具	345,600	345,599	1
什器備品	12,548,138	10,239,612	2,308,526
ソフトウェア	29,081,200	20,601,116	8,480,084
合 計	42,300,538	31,511,926	10,788,612

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残（貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合）

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	40,926,925		40,926,925
未収金 2	249,890		249,890
合 計	41,176,815		41,176,815

9. 補助金等の内訳

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
真庭市文化芸術活動応援補助金	真庭市		965,000	965,000		
合 計			965,000	965,000		

収支計算書

令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	1,000	25,945	-24,945	
基本財産利息収入	1,000	25,945	-24,945	
会費収入	3,296,000	3,148,200	147,800	
ホール会員会費収入	840,000	533,000	307,000	
少年少女合唱団会費収入	238,000	211,200	26,800	
混声合唱団会員会費収入	1,112,000	1,008,800	103,200	
管弦楽団会員会費収入	828,000	850,700	-22,700	
弦楽教室会員会費収入	172,000	254,100	-82,100	
和太鼓クラブ会員会費収入	106,000	290,400	-184,400	
事業収入	259,912,000	261,591,152	-1,679,152	
事業入場料収入	3,756,000	4,293,160	-537,160	
招待入場料収入	244,000	240,400	3,600	
広告料収入	3,300,000	3,538,120	-238,120	
番組制作料収入	7,200,000	7,177,259	22,741	
売上収入	6,451,000	6,478,713	-27,713	
利用料金等収入	238,961,000	239,863,500	-902,500	
受取運営受託金収入	156,396,000	157,892,972	-1,496,972	
受取運営受託金収入	24,875,000	24,874,850	150	
受取指定管理料収入	82,478,000	82,478,000	0	
特別受託料収入(その他)	49,043,000	50,540,122	-1,497,122	
受取助成金収入	1,029,000	965,000	64,000	
受取国庫補助金収入	1,029,000	965,000	64,000	
負担金収入	12,150,000	13,561,170	-1,411,170	
各種参加受取負担金収入	530,000	441,700	88,300	
工事受取負担金収入	5,412,000	6,273,470	-861,470	
加入受取負担金	6,208,000	6,846,000	-638,000	
施設使用料収入	6,000,000	5,711,590	288,410	
施設使用料収入	6,000,000	5,711,590	288,410	
雑収入	1,074,000	1,424,845	-350,845	
受取利息収入	3,000	166,313	-163,313	
雑収入	1,071,000	1,258,532	-187,532	
事業活動収入計	439,858,000	444,320,874	-4,462,874	
2. 事業活動支出				
事業費支出	418,056,000	409,670,176	8,385,824	
給料手当支出	138,887,000	136,066,231	2,820,769	
賃金支出	345,000	312,500	32,500	
福利厚生費支出	25,698,000	24,731,228	966,772	
旅費交通費支出	2,728,000	2,542,856	185,144	
通信運搬費支出	2,669,000	2,263,230	405,770	
消耗什器備品費支出	164,000	161,253	2,747	
消耗品費支出	2,827,000	2,607,409	219,591	
修繕費支出	5,467,000	5,205,914	261,086	
印刷製本費支出	5,344,000	5,138,423	205,577	
燃料費支出	951,000	813,958	137,042	
光熱水料費支出	19,539,000	19,265,953	273,047	
賃借料支出	5,342,000	4,538,832	803,168	
災害保険料支出	41,000	36,704	4,296	
租税公課支出	19,920,000	19,730,145	189,855	
租税公課(法人税)支出	3,989,000	3,884,900	104,100	
諸会費負担金支出	2,000	2,000	0	
工事費支出	38,035,000	37,938,593	96,407	
業務委託費支出	64,656,000	63,708,474	947,526	
支払手数料支出	4,112,000	3,941,226	170,774	

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
新聞図書資料費	835,000	824,221	10,779	
交際費支出	230,000	221,623	8,377	
食糧費支出	499,000	440,444	58,556	
諸謝金支出	6,406,000	6,163,023	242,977	
雑支出	22,000	7,560	14,440	
宣伝広告費支出	209,000	157,000	52,000	
出演料支出	6,091,000	6,030,423	60,577	
著作物使用料支出	3,495,000	3,434,638	60,362	
仕入材料費支出	7,702,000	7,669,415	32,585	
施設納付金支出	50,673,000	50,673,000	0	
助成金支出	1,178,000	1,159,000	19,000	
管理費支出	29,654,000	28,589,865	1,064,135	
役員報酬支出	1,051,000	972,500	78,500	
給料手当支出	13,098,000	12,900,928	197,072	
福利厚生費支出	2,904,000	2,805,716	98,284	
会議費支出	16,000	14,333	1,667	
旅費交通費支出	870,000	857,638	12,362	
通信運搬費支出	319,000	287,122	31,878	
消耗品費支出	190,000	183,087	6,913	
修繕費支出	192,000	177,244	14,756	
印刷製本費支出	27,000	26,727	273	
燃料費支出	94,000	84,999	9,001	
光熱水料費支出	1,765,000	1,746,407	18,593	
賃借料支出	1,228,000	1,023,068	204,932	
災害保険料支出	405,000	363,414	41,586	
租税公課支出	2,020,000	1,999,405	20,595	
負担金支出	934,000	827,550	106,450	
業務委託費支出	3,361,000	3,324,508	36,492	
支払手数料支出	300,000	296,439	3,561	
新聞図書資料費支出	160,000	88,800	71,200	
交際費支出	40,000	20,060	19,940	
雑支出	308,000	217,920	90,080	
地代家賃支出	372,000	372,000	0	
事業活動支出計	447,710,000	438,260,041	9,449,959	
事業活動収支差額	-7,852,000	6,060,833	-13,912,833	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入	0	0	0	
特定資産取崩収入	6,291,000	6,291,000	0	
特定費用準備資金取崩収入	4,893,000	4,893,000	0	
文化事業特定預金取崩収入	749,000	749,000	0	
長期前払金取崩収入	649,000	649,000	0	
固定資産売却収入	0	0	0	
投資有価証券売却収入	0	0	0	
敷金・保証金戻収入	0	0	0	
投資活動収入計	6,291,000	6,291,000	0	
2. 投資活動支出				
基本財産取得支出	0	0	0	
特定資産取得支出	1,500,000	1,500,000	0	
特定費用準備資金積立支出	1,500,000	1,500,000	0	
固定資産取得支出	508,000	505,903	2,097	
什器備品購入支出	508,000	505,903	2,097	
投資有価証券取得支出	0	0	0	
敷金・保証金支出	0	0	0	
投資活動支出計	2,008,000	2,005,903	2,097	
投資活動収支差額	4,283,000	4,285,097	-2,097	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
借入金収入	0	0	0	

科	目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
	財務活動収入計	0	0	0	
2.	財務活動支出				
	借入金返済支出	0	0	0	
	財務活動支出計	0	0	0	
	財務活動収支差額	0	0	0	
	他会計振替	0	0	0	
IV	予備費支出				
	当期収支差額	-3,569,000	10,345,930	-13,914,930	
	前期繰越収支差額	0	125,379,048	-125,379,048	
	次期繰越収支差額	-3,569,000	135,724,978	-139,293,978	

令和7年度

法人の経営状況を説明する書類

公益財団法人 真庭スポーツ振興財団

《基本方針》

<真庭スポーツ振興財団の基本方針>

真庭市の健康づくりやスポーツにおける基本理念も踏まえ、日常的に運動・スポーツを楽しむ機会の提供、市民が参画する環境づくりをコンセプトに、健康づくりや生き甲斐づくりにつなげ、QOL ※ 1) を維持するための活動を行い、健康寿命の延伸を目指します。

さらに、市民の運動・スポーツを通じた交流の「まちづくり」を目指します。こうした健康づくり・スポーツ振興を行うなか、公共施設の一体管理を行い、安全で効率的な管理運営に努めるとともに、施設の整備・機能の拡充及び安全・利便性の向上に努めます。

※ 1) QOL : (人生の満足度 quality of life)

— 目 次 —

財団事業構成

落合地区事業 3～11P

■公益目的事業

公1 スポーツの振興に関する事業（落合地区）

- 1 教室事業
- 2 大会（イベント）事業
- 3 連携協力事業
- 4 施設管理運営事業

■収益事業

- 収1 飲食物品の販売に関する事業
- 収2 公益目的以外の施設貸与事業
- 収3 合宿誘致に関する事業
- 他1 その他事業

久世地区事業 12～24P

■公益目的事業

公2 スポーツの振興に関する事業（久世地区）

- 1 教室事業
- 2 大会（イベント）事業
- 3 連携協力事業
- 4 施設管理運営事業

■収益事業

- 収 1 飲食物品の販売に関する事業
- 収 2 公益目的以外の施設貸与事業
- 収 4 真庭市からの業務受託事業

勝山地区事業 25～32P

■公益目的事業

- 公 3 スポーツによる健康の保持及び増進に関する事業（勝山地区）
 - 1 健康増進事業
 - 2 スクール事業
 - 3 施設管理運営事業

■収益事業

- 収 1 飲食物品の販売に関する事業
- 収 4 真庭市からの業務受託事業

法人管理 33P

■法人管理

落合地区事業

令和6年4月より公益財団法人として、広域にスポーツの普及振興及び健康増進の支援団体としてスタート致しました。各種団体や関係機関・真庭市担当者と調整しながら各種事業を実施しました。

また、収益目的事業では安定した収益を得るため、施設整備、修繕を行いました。中でも合宿誘致事業は夏休みの合宿を多く取り込むことができ、大きな収入源となりました。

今後も、該当施設を真庭市のスポーツ振興の中核施設として安心で安全な公園機能の充実を図り、誰もが気軽にスポーツに親しみ、楽しむことが出来る環境づくりの推進に努めました。

公益目的事業

(公1) スポーツの振興に関する事業

「落合総合公園」を活動の拠点施設として、真庭市民誰もが個々のライフスタイルに応じて参加しやすいスポーツ振興事業を実施することで、技能や能力を伸ばし、全ての市民の心身の健康保持・増進、介護予防や生活の質（QOL）の向上にむけ、市民に対するスポーツ振興の効果や効率の向上を図ることを目的としています。

1. 教室事業

市民を対象とし、ライフステージに合わせ、健康づくりやスポーツ技術向上など個人の様々な目標やニーズに応じたスポーツ教室を開催し、子どもから大人まで、初心者から上級者まで、幅広い年齢やレベルの人々にスポーツを楽しむ機会を提供しました。

(1) 健康増進教室

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
リフレッシュトレーニング	4月～3月 午前	白梅総合体育館 サブアリーナ	20歳以上女性	延べ274名
姿勢改善レッスン	4月～3月 午前	白梅総合体育館 会議室	20歳以上女性	延べ249名
体幹エクササイズ	4月～3月 午前	白梅総合体育館 サブアリーナ	20歳以上女性	延べ129名
サーキットトレーニング	4月～3月 午後	白梅総合体育館 サブアリーナ・トレーニングルーム	20歳以上女性	延べ365名
健康ストレッチ	4月～3月 午前	白梅総合体育館 サブアリーナ	20歳以上女性	延べ100名
すわってエアロ	4月～3月 午前	白梅総合体育館 サブアリーナ	20歳以上女性	延べ244名
骨盤メイキング	4月～3月 夜間	白梅総合体育館 会議室	20歳以上女性	延べ73名



体幹エクササイズ



サーキットトレーニング

(2) スポーツ教室

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
トップアスリート派遣事業（シーガルズバレーボール教室）	6月2日（日）	落合体育館	小・中学生	75名
岡山リベッツ卓球教室	6月22日（日）	白梅総合体育館 メインアリーナ	小・中学生	55名



岡山リベッツ卓球教室



シーガルズバレーボール教室

2. 大会（イベント）事業

様々な世代を対象に、スポーツの楽しさや喜びを体感する機会や日頃の成果発表の場、また、スポーツへの関心を高めるきっかけづくりや世代間交流・障がい者交流をはじめ、指導者・ボランティア育成などスポーツを通じた地域のコミュニティづくりを促進しました。

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
しらうめカップ落合招待小学生バレーボール大会	5月12日（日）	白梅総合体育館	小学生	400名
たたいて遊ぼうドラムサークル	8月6日（火）	久世エスパスホール	放課後教室児童・一般指導者	50名
白梅杯ソフトテニス大会	8月24日（土）	落合総合公園テニス場	中学生	100名
ボディメイキング体験	8月25日（日）	白梅総合体育館	一般	16名
しらうめグラウンドゴルフ交流戦	10月30日（水）	サッカー場	一般	90名

親睦ゴルフ大会	11月9日（土）	BlueResort ランドマーク ゴルフクラブ	一般	53名
T-FIVE CUP	11月9日(土) 10日(日)	白梅総合体育 館・勝山スポー ツセンター	小学生	900名
白梅杯 インドアソフトテニス大会	1月11日（土）	白梅総合体育館	中学生	130名
キッズサッカーフェス ティバル	2月23日（日）	サッカー場	幼保・小学生	250名



しらうめグラウンドゴルフ交流戦



白梅杯インドアソフトテニス大会

3. 連携協力事業

「総合型地域スポーツクラブ・しらうめスポーツクラブ」を始め、学校・団体・機関・施設等と財団の連携協力は、地域スポーツの振興や発展を促進するとともに、これらの組織間で連携協力を行うことによって、地域のスポーツ活動やスポーツ文化の向上、選手の育成、健康増進、地域コミュニティの活性化を図りました。

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
なぎなた教室	毎月第1・ 第3火曜日 夜間	白梅総合体育館 サブアリーナ	小学生以上	延べ116名
フィットネスヨガ	毎週水曜日 夜間	白梅総合体育館 サブアリーナ	高校生以上	延べ388名
ジュニアバドミントン	毎週木曜日 夜間	白梅総合体育館 メインアリーナ	中・高校生	延べ1,158名
ハンドボール教室	毎週金曜日 夜間	白梅総合体育館 メインアリーナ	小学生以上	延べ1,243名
キッズバドミントン	毎週土曜日 夜間	白梅総合体育館 メインアリーナ	小学生	延べ1,236名
しらうめ元気塾	毎月1回 日曜日午前	白梅総合体育館 サブアリーナ	高校生以上	延べ30名
大人の楽トレ教室	毎月第2・第4 木曜日午後	白梅総合体育館 サブアリーナ	60歳以上	述べ76名

キッズ体操教室	前期5月～9月 後期11月～3月	白梅総合体育館 サブアリーナ	満3歳～6歳児（小学生除く）	述べ578名
シニア野球サークル	4月～11月	落合総合公園 多目的グラウンド	45歳以上	述べ43名
健康ウォーキング	5月・9月 10月・3月	市内各地	一般市民	述べ64名
七夕企画（短冊をかざろう）	7月中	白梅総合体育館 ホール周辺	一般市民	短冊約350枚 展示
運動教室	7月21日（日）	白梅総合体育館 メインアリーナ	年長～小学2年生	16名
ノルディックウォーキング	4月27日（日） 11月16日（土）	落合総合公園周辺・落合振興局周辺	一般市民	23名 30名
しらうめカップ小中学生 バドミントン大会	10月27日（日）	白梅総合体育館 メインアリーナ	市内・新庄村 小・中学生	73名
スキー・スノーボード教室 in 大山	2月16日（日）	だいせんホワイト トリゾート	小学生以上	29名
動的ストレッチ講習会	3月10日（月）	白梅総合体育館 会議室・メインアリーナ	中学生以上	49名



フィットネスヨガ



ジュニアバドミントン



スキー・スノーボード教室in大山



動的ストレッチ講習会

4. 施設管理運営事業

スポーツ施設の管理運営は、施設を安全かつ効果的に運営するために非常に重要な活動であるとともに、利用者が快適で安全な環境でスポーツを楽しむことができるよう、施設の維持管理と施設貸与を通じて、質の高いスポーツ体験と快適な施設空間を提供しました。

4-1 施設・設備の維持管理

真庭市との指定管理者に関する協定に基づき、地域の健康・スポーツ活動の拠点として、次の事項の留意し、施設の管理運営を行いました。

(1) 安全確保

(清掃業務)

- ・施設の清掃は日常清掃と定期清掃により、施設巡回や目視点検等を行いながら施設及び敷地内の清掃業務を実施しました。

・サッカー場

一年間緑を維持するエバーグリーン化(暖地型芝草と寒地型芝草の入れ替え)、定期的な芝刈りを実施し、利用者に快適な環境を提供しました。

・その他芝生地

定期的に芝刈りを実施し、快適な環境を維持しました。

・敷地内の植栽管理

高低木の花木剪定を実施し、景観の維持に努めました。また、落下枝、死角になりやすい樹木等は事前に剪定し、利用者の安全に配慮した管理をしました。

・グラウンド整備他

施設内のグラウンドは週一回スポーツトラクター等で整備するとともに、除草剤を定量散布防除し快適な環境を維持しました。

(2) 法令順守

利用者に安心安全に利用してもらうため、施設設備等の保守保全管理を行いました。特殊設備は専門業者に委託し、関係法令に基づく法定検査を行いました。

防災対策として、避難所開設に対応できる訓練や防火管理者の資格を持った職員により、施設の自主点検と年間計画を立て消防訓練を行っています。また、園内のハザードチェック、遊具の安全点検等も、毎月実施し、危機管理、安全管理の講習会等にも参加しました。

・通報、避難、誘導、消火器具の取り扱い訓練

4月25日(木) 10月18日(金)

白梅総合体育館、ハイランドおちあい

真庭消防設備指導の下実施

・真庭市個人情報保護条例、真庭スポーツ振興財団個人情報保護規定の順守

(3) 長寿命化

年間修繕計画は仕様書に基づいて作成し、大規模修繕(20万円以上)備品更新(10万円以上)は5年計画で策定し実施するとともに、突発的な大規模修繕は報告書及び協議書を真庭市に提出し、実施しています。また、緊急修繕で対応できない案件は真庭市と協議をし、業務完了報告書を提出し、財団で対応しました。

(主な修繕業務)

・真庭市

野球場 照明塔落雷による不点灯修繕

トレーニングルーム トレッドミルベルト交換（真庭市備品）

白梅総合体育館会議室、ハイランドおちあい階段、2F廊下 床タイルカーペット修繕

・財団

白梅総合体育館 屋内消火栓設備、受水槽ボールタップ取替

白梅総合体育館 玄関屋根コーキング

白梅総合体育館 玄関雨水枡修繕

トレーニングルーム トレッドミルベルト交換（財団備品）

トレーニングルーム エアロバイクベルト交換（真庭市備品）

ハイランドおちあい ボイラー室有圧換気扇取替

ハイランドおちあい 浴室止水栓取替

ハイランドおちあい ボイラー室ポンプ交換

ハイランドおちあい ラインポンプ交換

野球場 ベンチ柵カバー修繕

多目的グラウンド 照明版電磁接触器取替

わんぱく広場 滑り台補修

わんぱく広場 すべり台着地部修繕 など

(4) 緊急時の応急措置

・AEDバッテリーチェック

・夜間等職員不在時における警備システムによる火災や建造物侵入等の警備

(5) 物品管理

・真庭市備品台帳に基づき、真庭市備品の管理及び当財団の備品管理を実施しました。

(6) その他施設の設置目的を達成するために必要な業務

・意見箱を設置し、セルフモニタリングを実施しました。

4-2 施設貸与及び利用料金

(1) 【公益目的利用総数】

公園名	施設名	施設使用料（一般）		スポーツ振興（財団事業）		合計	
		許可件数	人数	許可件数	人数	許可件数	人数
落合総合公園	アリーナ	770件	20,240人	364件	4,725人	1,134件	24,965人
	サブアリーナ	695件	9,885人	203件	2,320人	898件	12,205人
	2階ホール	191件	5,337人	2件	20人	193件	5,357人
	会議室	150件	3,311人	183件	1,085人	333件	4,396人
	トレーニングルーム	2,063件	2,063人	0件	0人	2,063件	2,063人
	多目的グラウンド	384件	11,189人	3件	15人	387件	11,204人
	野球場	113件	4,021人	0件	0人	113件	4,021人
	サッカー場(芝)	73件	4,051人	1件	90人	74件	4,141人
	サッカー場（サマ）	33件	3,069人	0件	0人	33件	3,069人
	テニスコート	890件	4,607人	56件	458人	946件	5,065人
	屋内ゲートボール場	190件	3,832人	7件	35人	197件	3,867人
	屋外ゲートボール場	25件	856人	0件	0人	25件	856人
	ハイランド研修室	3件	102人	0件	0人	3件	102人
	ハイランド厨房	—	—	—	—	—	—
	ハイランド宿泊	111件	943人	0件	0人	111件	943人
	野外ステージ	2件	6人	0件	0人	2件	6人
他施設実施		—	—	10件	324人	10件	324人
合 計		5,693件	73,512人	829件	9,072人	6,522件	82,584人

・利用料金

科 目	予算額	実績額	達成率
施設利用料	10,675,000 円	11,458,350 円	107.3%
付帯設備料	73,000 円	74,850 円	102.5%

(2) 公益目的外施設貸与

公益目的使用を優先しながら、スポーツ施設をより効率的効果的に活用するため、スポーツ活動以外の使用も対応しました。

◎『指定管理施設の概要』

・落合地区（落合総合公園）

【有料公園施設】

施設名	面積等	施設内容
白梅体育館	5435.82 m ² RC 造 2 階建	メインアリーナ 1728 m ² サブアリーナ 390 m ² トレーニングルーム 会議室・控室・器具庫・更衣室・シャワー室・事務室・身障者用エレベーター・観覧席 2 階 692 席
野球場	11972 m ²	内野黒土舗装・内野スタンド・夜間照明（4 基）

多目的グラウンド	8450 m ²	夜間照明（6基）（ソフトボール2面）
野外ステージ	195.9 m ² 木造平屋建	ステージ面積 120 m ²
宿泊研修施設	816 m ² S造2階建	研修室1室・宿泊室（洋室ツイン9室・和室24畳2室・12畳2室・食堂ほか）定員54名
屋内ゲートボールセンター	S造平屋建	2面（6.2*2.8m H=7m）
屋外ゲートボール場	1500 m ²	3面
サッカー場		メイングラウンド（芝）9769.5 m ² ・サブグラウンド 2100 m ²
テニスコート		砂入り人工芝4面（80m*43m）片側ベンチ 夜間照明

【その他公園及び施設】

施設名	面積等	施設内容
その他公園及び施設		わんぱく広場、花木園、中央広場、自然広場、駐車場

収益事業

公益目的事業を推進・寄与する目的で、収益事業を行い収益の一部を公益目的事業に繰り入れています。

（収1）飲食物品の販売に関する事業

合宿、大会時等の弁当注文やハイランドおちあいでの食事提供又園内に自動販売機を設置し、事業を行いました。

区分	場所	対象者	備考
飲食販売	落合総合公園内	合宿 大会参加者	販売数4,724食（主にハイランドおちあい内）
自動販売機	落合総合公園内	一般	設置数7台
スポーツ用品・資材貸出販売	落合総合公園内	スポーツ施設利用者	ラインパウダー、スポーツ用品の貸出販売

（収 2）公益目的以外の施設貸与事業

公益目的の使用を優先しながら、各施設の有効利用を図るため、一般市民、企業、団体に公益目的以外の施設貸与を行いました。

【公益目的外利用総数】

落合総合公園	アリーナ	6件	1,308人
	サブアリーナ	7件	860人
	2階ホール	3件	44人
	会議室	53件	778人
	多目的グラウンド	3件	504人
	野球場	38件	1,904人
	テニスコート	2件	100人
	屋内ゲートボール場	11件	875人
	屋外ゲートボール場	6件	432人
	ハイランド研修室	67件	2,144人
合 計		196件	8,949人

（収 3）合宿誘致に関する事業

市民の施設利用を優先しながら、市外、県外の学校・企業・団体等広域を対象に真庭観光局及び旅行代理店と連携協力して合宿誘致を行いました。

公園名	施設名	エージェント合宿		平日合宿		合計	
		許可件数	人数	許可件数	人数	許可件数	人数
落合総合公園	アリーナ	24件	1,026人	0件	0人	24件	1,026人
	サブアリーナ	0件	0人	1件	30人	1件	30人
	会議室	17件	742人	0件	0人	17件	742人
	多目的グラウンド	0件	0人	5件	82人	5件	82人
	野球場	0件	0人	5件	132人	5件	132人
	サッカー場（芝）	16件	1,440人	2件	90人	18件	1,530人
	サッカー場（サ）	12件	1,282人	0件	0人	12件	1,282人
	テニスコート	0件	0人	1件	10人	1件	10人
	屋内ゲートボール場	0件	0人	2件	50人	2件	50人
	ハイランド研修	0件	0人	1件	31人	1件	31人
	ハイランド宿泊	38件	816人	19件	265人	57件	1,081人
	大会宿泊誘致	2件	10人	0件	0人	2件	10人
合 計		109件	5,316人	36件	690人	145件	6,006人

（他 1）その他事業

【賃貸事業】

- ・レストハウスしらうめをスポーツ用品専門業者に賃貸。4月～7月まで。（この事業は7月末で終了）
- ・無人キャッシュレス スマートストア多店舗展開事業に賃借。（この事業は3月16日から開始）

久世地区事業

令和6年度4月に公益財団法人に移行し、真庭市の基本方針、当財団の本旨に則り、事業計画を実施しました。該当施設を真庭市のスポーツ振興の中核施設と併せた連携施設として安心で安全な公園機能の充実を図り、誰もが気軽にスポーツ（運動）に親しみ、楽しむことができる環境づくりを推進しました。

年度途中、北町公園内久世体育館の老朽化に伴う閉館・解体や機能移転が決まり、対応に伴う計画変更も生じましたが、関係各所と連携を図りながら、市民のスポーツによる共生社会や地域活性化の実現を目指し、持続可能なスポーツ環境の充実に努めました。

公益目的事業

（公2）スポーツの振興に関する事業

「久世地区公園（北町・宮芝・やまびこ）」を活動の拠点施設として、市民誰もが個々のライフスタイルに応じて、参加しやすい各種スポーツ事業を実施することで、スポーツ技術の向上はもとより、心身の健康保持・増進、介護予防や生活の質の向上に向け、スポーツ活動の一層の振興と普及を図ることを目的としています。

1. 教室事業

教室事業では、ゴールデンエイジ期における多様なスポーツ機会の提供、各世代に応じたスポーツ機会の提供をはじめ、ユニバーサルスポーツ等の出前講座の実施を行いました。

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
キッズパーク 前期	5月～7月 10回	久世体育館	小学1年～3年生	延べ221名
キッズパーク 後期	10月～12月 10回	久世体育館・ 久世中学校体育館	小学1年～3年生	延べ234名
子どもの自転車乗り方教室	5月26日（日）	真庭やまびこ公園 多目的グラウンド	年中、年長、小1 及び保護者	38名
ユニバーサルスポーツ普及教室 （ボッチャ）	7月4日（木）	久世公民館	すまいるシニア 大楽	25名 （派遣2名）
ユニバーサルスポーツ普及教室 （ボッチャ・スカットボール）	10月3日（木）	久世公民館	市シニアクラブ 連合会女性部	31名 （派遣3名）
ユニバーサルスポーツ普及教室 （グラウンドゴルフ）	11月10日（日）	久世中学校グラウンド	DAI自主組織	26名 （派遣1名）
ユニバーサルスポーツ普及教室 （ボッチャ）	11月25日（月）	久世公民館	退職公務員連盟 真庭支部	9名 （派遣2名）
ユニバーサルスポーツ普及教室 （親子運動）	11月28日（月）	白梅総合体育館	木山こども園 園児・保護者	70名 （派遣1名）
まにわ体育祭	1月26日（日）	白梅総合体育館	市内在住在勤の 18歳以上	23チーム （82名）
指導者向け研修会 （栄養・テーピング）	3月23日（日）	久世産業学習館	中学生以上	栄養10名 テーピング 11名

2. 大会（イベント）事業

イベント事業では、継続して行っているボッチャ交流大会が定着し、身体・聴覚障がい者の方の参加も継続しており、地域の集いの場や職場など実施者の輪を拡大することができました。また、フリーマーケットとスポーツを融合した事業を通しスポーツへの関心を高めるきっかけづくりや世代間交流を行いました。

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
2024ボッチャ交流大会 inまにわ	6月23日（日）	白梅総合体育館	小学生以上	24チーム （72名）
フリマ×スポーツ（まにスポ）	7月28日（日）	久世体育館 久世テニス場	一般市民	約350名
トレジャーウォーキング まにわ探検隊	3月16日（日）	真庭市勝山エリア	一般市民	雨天中止



キッズパーク



まにわ体育祭

3. 連携協力事業

「総合型地域スポーツクラブ・スポレくせ」をはじめ、学校・団体・機関・施設等と財団の連携協力は、地域スポーツの振興や発展を促進するとともに、地域のスポーツ活動やスポーツ文化の向上、健康増進や介護予防など地域コミュニティの活性化を図りました。

【ジュニア世代スポーツ】

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
ジュニアソフトテニス スクール	毎週水曜日夜間	久世テニス場（雨天時：久世体育館）・12月～落合総合公園	小学生・中学生	延べ446名
ジュニアバドミントン スクール	毎週金曜日夜間	久世中学校体育館	小学生・中学生	延べ880名

【子育て世代スポーツ】

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
ソフトテニスサークル	毎週水曜日午前	久世テニス場 12月～落合総合公園テニス場	一般市民	延べ145名

バドミントンサークル	毎週火曜日夜間	久世中学校体育館	中学生以上	延べ259名
家族バドミントン	毎週金曜日夜間	久世中学校体育館	年長以上・家族	延べ377名

【ビジネスパーソン世代スポーツ】

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
ソフトバレーサークル	毎週水曜日夜間	久世体育館 12月～旧久世 高校体育館	一般市民	延べ371名
ソフトバレーサークル	毎週木曜日夜間	久世体育館 12月～久世中 学校体育館	一般市民	延べ390名
ソフトバレーサークル	毎週金曜日夜間	久世体育館	一般市民	延べ92名
ソフトバレーサークル	毎週土曜日夜間	久世体育館 12月～久世中 学校体育館	一般市民	延べ422名
ピククルボールサークル	毎週月曜日夜間	久世体育館 12月～旧久世 高校体育館	一般市民	延べ394名
ソフトテニスサークル	毎週水曜日夜間	久世テニス場 12月～落合総合 公園テニス場	一般市民	延べ282名

【アクティブシニア世代スポーツ】

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
スポーツバイキング	毎週金曜日午前	久世体育館 12月～旧久世 高校体育館	一般市民	延べ331名
ソフトバレーサークル	毎週月曜日夜間	久世体育館 12月～旧久世 高校体育館	一般市民	延べ506名
卓球スクール	毎週火曜日午前	久世体育館 12月～旧久世 高校体育館	一般市民	延べ614名
グラウンドゴルフサークル	毎週火曜日午前	宮芝グラウンド	一般市民	延べ474名
グラウンドゴルフサークル	水曜日 6回	野外活動 センター	一般市民	延べ41名
ラージボール卓球サークル	毎週火・金曜日 夜間	久世中学校 体育館	一般市民	延べ291名

ピックルボール	毎週水曜日午後	久世体育館 12月～旧久世 高校体育館	一般市民	延べ354名
---------	---------	---------------------------	------	--------

【プラチナ世代スポーツ】

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
グラウンドゴルフサークル	毎週月・水・金 曜日午前	宮芝グラウンド	一般市民	延べ1,902名
ソフトバレーサークル	毎週月・木曜日 午前	久世体育館 12月～旧久世 高校体育館	一般市民	延べ539名
ウォーキングサークル	毎週木曜日午前	久世地内	一般市民	延べ230名
卓球サークル	毎週木曜日午前	勝山スポーツ センター	一般市民	延べ939名
ノルディックウォーキング サークル	毎週金曜日午前	久世地内	一般市民	延べ105名
ラージボール卓球サークル	毎週土曜日午前	久世体育館 12月～旧久世 高校体育館	一般市民	延べ288名
短期サークル	木曜日 3 回	産業学習館 久世公民館	一般市民	延べ48名
ボッチャ&モルック	土曜日 3 回	久世体育館	一般市民	延べ23名

【スポーツ普及イベント】

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
2024ピックルボールを やってみよう！	5月26日（日）	久世体育館	ピックルボール 愛好家	23名
グラウンドゴルフ大会	6月20日（木） 11月6日（水） 3月17日（月）	やまびこスタジ アム	会員	31名 25名 31名
アロマ&ハーブ講座	6月27日（木）	久世産業学習館	会員	6名
ソフトテニス大会	7月14日（日）	落合総合公園 テニス場	ソフトテニス 愛好家	23ペア （46名）
第14回ソフトバレー ナイターリーグ交流戦	9月10日（火） 18日（水） 26日（木）	白梅総合体育館	一般市民	19チーム 延べ330名
女性のためのストレスケア	9月20日（金）	久世産業学習館	会員・家族・友 人	8名
わくわくワールドツアー in島根	11月23日 （土・祝）	島根県	会員・家族	31名

室内モルック交流会	12月1日（日）	白梅総合体育館	会員・家族 SC岡山協議会	16チーム 35名
Enjoyバド講習会	1月13日（月・祝）	白梅総合体育館	市内小中学生・ 保護者	44名
ソフトバレーde 交流会	2月14日（金） 28日（金）	旧久世高校体育 館	昭和生まれ 会員	9チーム 延べ95名
どんぐり北広島ソフトテニス 講習会	3月22日（土）	白梅総合体育館	ソフトテニス 愛好家	77名



グラウンドゴルフ大会



どんぐり北広島ソフトテニス講習会

【地域活動支援】

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
介護予防事業 （ささえあいデイサービス健康 ひろば）	毎週月曜日 （39回）	くせ活き生きサロ ン 5月～産業学習館	要支援1・2他	延べ493名



ささえあいデイサービス健康ひろば



ささえあいデイサービス健康ひろば

4. 施設管理運営事業

スポーツ施設の管理運営は、施設を安全かつ効果的に運営するために非常に重要な活動であるとともに、利用者が快適で安全な環境でスポーツを楽しむことができるよう、施設の維持管理と施設貸与を通じて、質の高いスポーツ体験と快適な施設空間を提供しました。

4-1 施設・管理の維持管理

久世地区公園（北町・宮芝・真庭やまびこ）のスポーツ施設について、真庭市との指定管理者に関する協定に基づき、地域の健康・スポーツ活動の拠点として管理運営を行いました。

（１）安全確保

施設の安全性を確保し、利用者やスタッフの健康と安全を保障するため、施設内外の設備や構造物の点検・修繕を行いました。また、施設の清掃は日常清掃と定期清掃により施設巡回や目視点検等を行いながら施設及び敷地内の清掃業務を実施しました。

敷地内の植栽・樹木管理、落葉集積等は、植え込み高低木の花木剪定を実施し、景観の維持に努めました。また、落下枝・死角になりやすい樹木等は剪定伐採し、利用者の安全に配慮した管理を実施しました。芝生地やグラウンド整備等は、週一回の整備をはじめ、除草剤を定量散布しながら施設利用者に対して快適なスポーツ環境を提供しました。

（２）法令順守

施設の法的規制や基準に適合するように保守・管理（法定点検）を行うとともに、当財団職員による日常点検・定期点検を行い、利用者に安心安全に利用してもらうため、施設設備等の保守保全管理を実施するとともに、特殊設備は専門業者に委託し、関係法令に基づく法定検査を実施しました。

利用者の安全安心確保を第一に、緊急時における対応の明確化と未然防止策の実施などリスクコントロールを実施。防火管理者の資格を持った職員により、消防計画を作成し、施設の自主点検と年間計画を立て訓練等を実施しました。

・自主点検

消防設備 久世体育館（４月、７月、１０月）やまびこスタジアム野球場（４月、７月、１０月、１月）
久世産業学習館（４月、７月、１０月、１月）

・通報、消火器具の取り扱い訓練、避難訓練（真庭消防設備指導の下実施）

久世体育館・真庭やまびこスタジアム野球場・産業学習館 ５月２３日（木）・１１月１９日（火）

・遊具点検 北町公園・宮芝公園 （毎月実施）

遊具点検講習（さんもく工業指導の下実施） ２月２５日（火）

・点検チェックシートによる点検 建物（敷地・内部・外部）、電気設備、機械設備、防災設備

・真庭市個人情報保護条例、真庭スポーツ振興財団個人情報保護規定を順守



消防訓練



遊具点検

(3) 長寿命化

担当課と協議しながら定期的なメンテナンスや修繕によって、施設の設備や構造物の寿命を延ばし、将来的なコスト削減を目指しながら管理運営を実施しました。



人工芝改修

(4) 緊急時の応急措置

職員全員が基本的な応急措置の熱中症等のトレーニングを受けるとともに、緊急時に適切な行動がとれるよう管理運営に努めました。

- ・ AEDバッテリーチェック
- ・ 夜間等職員不在時における警備システムによる火災や建造物侵入等の警備

(5) 物品の管理

- ・ 真庭市備品台帳に基づき、真庭市備品の管理及び当財団の備品管理を実施しました。

(6) その他施設の設置目的を達成するために必要な業務

- ・ 市民、利用者の意見反映
意見箱を設置し、セルフモニタリングを実施しました。
 - ◎施設の利用目的調査
- ・ 体を動かすことが好きだから、その運動スポーツが好きだからなどの意見があった。
※管理施設や管理運営についての要望や意見はありませんでした。
- ◎スポーツ振興事業実施時におけるアンケート調査
 - ・ テーピングは今後も定期開催でもいいと思う。スポーツごとに痛める場所が違うと思うので、サッカーとか限定するのも良いのでは。(教室)
 - ・ からだの仕組みがよく解って良かった。(教室)
 - ・ 学校ではしないことも経験できたりする。何より毎回子供たちが楽しんで参加しているので、それが1番だなと感じる。(教室)
 - ・ 大人になって、運動会をする機会なんてないので、仲間と楽しく参加できて楽しかった。どの競技もどの年代でもハンデなく平等に出来るものだったので良かったと思う。(イベント)

4-2 施設貸与及び利用料金

(1) 【公益目的利用総数】

公園名	施設名	施設使用料（一般）		スポーツ振興（財団）		合計	
		許可件数	人数	許可件数	人数	許可件数	人数
北町公園	久世体育館	1,075件	13,293人	361件	3,786人	1,436件	17,079人
	久世テニス場	53件	240人	76件	714人	129件	954人
宮芝公園	宮芝グラウンド	268件	9,857人	170件	2,485人	438件	12,342人
	スポーツ会館	20件	257人	0件	0人	20件	257人
	久世野外活動センター	282件	2,492人	6件	41人	288件	2,533人
真庭 やまびこ 公園	スタジアム野球場	97件	6,684人	5件	119人	102件	6,803人
	多目的グラウンド	53件	3,010人	1件	38人	54件	3,048人
	久世産業学習館	60件	1,331人	49件	694人	109件	2,025人
他施設実施		—	—	307件	3,945人	307件	3,945人
合 計		1,908件	37,164人	975件	11,822人	2,883件	48,986人

※久世体育館は老朽化に伴う解体で、11月末に閉館。真庭やまびこスタジアム野球場は内野人工芝改修の為、1月～2月の期間利用休止。

・利用料金

科 目	予算額	実績額	達成率
施設利用料	3,390,000 円	3,474,400 円	102.4%
付帯設備料	40,000 円	47,000 円	117.5%

(2) 公益目的外施設貸与

公益目的使用を優先しながら、スポーツ施設をより効率的効果的に活用するため、スポーツ活動以外の使用も対応しました。主な利用は団体、内容は楽器演奏、消防訓練、婚活イベント、団体研修会等。

◎指定管理施設

・久世地区（北町公園・宮芝公園・真庭やまびこ公園）

【有料公園施設】

施設名	面積等	施設内容
久世体育館 ※12月閉館	2,792.60 m ² RC造2階建	メインアリーナ 1244 m ² 会議室・器具庫・更衣室・事務室・観覧席2階 732 席
久世テニス場 ※12月～休止中		2 面
宮芝グラウンド	12,641 m ²	夜間照明（6基）
宮芝スポーツ会館	216 m ² S造平屋建	研修室・事務室その他
真庭やまびこスタジアム多目的グラウンド	9,386 m ²	ソフトボール・サッカー等
真庭やまびこスタジアム野球場	19,142 m ²	会議室・器具庫・更衣室・事務室・観覧席2階 1374 席

久世産業学習館	596.34 m ² 木造平屋建	学習室・研修室・宿泊室（和室 8 畳 2 室・洋室 2 室・調理場・食堂ほか）
久世野外活動センター	9,642 m ²	バーベキュー設備

【その他公園及び施設】

施設名	面積等	施設内容
その他公園及び施設		北町公園内施設 宮芝公園内施設 真庭やまびこ公園内施設

◎ その他公益目的事業促進のための取り組み

・ スポーツ情報発信事業

施設の適切な管理及び円滑な利用促進を行うとともに、施設の魅力や事業内容のPR発信を、告知端末やMITをはじめ、各種媒体を活用して実施しました。

ホームページ

<https://www.maniwa-sports.net>

X（旧Twitter）

https://x.com/maniwa_sports

Facebook

<https://www.facebook.com/maniwa.sports.pf>

Instagram

<https://www.instagram.com/maniwa.sports.pf/>



ホームページ



パンフレット

・ 美化活動事業

施設の魅力向上のため、各種美化活動を実施しました。



久世地区こども園等七夕展示



利用団体による施設清掃

収益事業

公益目的事業を推進・寄与する目的で、収益事業を行い収益の一部を公益目的事業に繰り入れています。

（収１）飲食物品の販売に関する事業

自動販売機を設置して飲料の販売や、ラインテーブル等スポーツ用品、イベント時の横断幕等の作成を行いました。

区分	場所	対象者	備考
自動販売機	北町公園内	一般市民	設置数２台 ※４月～１１月
	旧真庭高校久世校地内	一般市民	設置数２台 ※１月～３月
	宮芝公園内	一般市民	設置数２台
	真庭やまびこ公園内	一般市民	設置数２台
スポーツ用品 資材貸出販売	久世地区３公園内	一般市民	ラインパウダー、スポーツ用品の 貸出販売等

（収２）公益目的以外の施設貸与事業

公益目的の使用を優先しながら、各施設の有効利用を図るため、一般市民、企業、団体に公益目的以外の施設貸与を行いました。

【公益目的外利用総数】

公園名	施設名	施設使用料	
		許可件数	人数
北町公園	久世体育館	２件	６１０人
	久世テニスコート	１件	６００人
宮芝公園	宮芝グラウンド	２９件	１,３６７人
	スポーツ会館	７０件	５４７人
	久世野外活動センター	２３件	３００人
真庭 やまびこ 公園	野球場	１件	１００人
	多目的グラウンド	３件	７人
	久世産業学習館	８０件	９９８人
合 計		２０９件	４,５２９人

（収４）真庭市からの業務受託事業

真庭市から各種事業を受託し業務を実施しました。

①久世地区小中学校施設の使用に関する業務

久世地区小中学校の運動場、屋内運動場、運動場照明設備の使用手続きに関する業務の、予約管理、鍵の保管及び貸出返却の確認、納付書の発行等を実施しました。

場 所：真庭市立遷喬小学校、草加部小学校、米来小学校、檜邑小学校、余野小学校、久世中学校

対 象：市民

②ラジコン草刈機管理業務

ラジコン草刈機神刈の管理に関する業務の、保管及び管理、予約状況の把握、貸出返却の確認、メンテナンス等を実施しました。

場 所：真庭やまびこスタジアム野球場倉庫

対 象：公共施設等管理者及び真庭市職員他



③宮芝公園周辺除草業務

宮芝公園周辺の法面除草作業を実施しました。

場 所：宮芝公園西側法面

④ユニバーサルスポーツフェスティバル等体験イベント事業実施業務

障がいの有無にかかわらず誰でも参加できるユニバーサルスポーツ等の体験イベントを開催し、パラスポーツを通じて障がい者への理解を深めていくとともに、誰でもできるパラスポーツをはじめとするユニバーサルスポーツの普及や、スポーツ及び運動離れした市民（健常者及び障がい者）へのきっかけづくりを行い、スポーツ及び運動の促進を図ることを目的として実施しました。

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
ユニバーサルスポーツフェスティバル2024	10月20日（日）	白梅総合体育館	どなたでも	約550名



ユニバーサルスポーツフェスティバル 2024



馬との触れ合い体験

⑤地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証業務

真庭市において、令和6年度「部活動の地域移行」推進事業（地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業）として、運動部活動の地域連携や地域スポーツクラブ活動への移行に向けた環境の一体的な整備に向け、運営団体・実施主体等の体制整備、指導者確保等に関する実証事業を実施し、その成果を検証することを目的に実施しました。

実施内容

○地域クラブ活動の実証

- ・地域クラブ活動を実施するための体制整備や質の確保に関する取組
- ・費用負担の在り方に関する取組
- ・責任の主体の明確化に関する取組
- ・安全安心な活動の実施に関する取組
- ・生徒のニーズに応じた取組

○指導者の量の確保・質の保証

- ・人材の発掘・マッチング・配置に関する取組
- ・研修、資格取得促進に関する取組

○その他

- ・改革推進期間後を見据えた取組を推進する観点から、休日だけでなく平日を含めた地域スポーツクラブ活動への移行に向けて取り組み等を実施し、課題の抽出や課題解決策の検討等を行いました。
- ・対象中学校：北房中学校・落合中学校・久世中学校・勝山中学校・蒜山中学校

種 目	参加者 (学年別)	実施期間	実施回数	実施時間帯	活動場所	指導者数
陸上競技	1年生 8名 2年生 14名 3年生 2名	9月～1月	10回	9時～12時	久世中学校	11名
バドミントン	1年生 24名 2年生 17名 3年生 6名	9月～1月	8回	9時～12時 13時～16時	久世中学校 落合中学校 白梅総合体育館	8名



陸上競技



バドミントン

⑥真庭市地域防災力育成強化業務

真庭市地域防災計画に基づき、「減災」の考え方を防災の基本理念として、住民一人ひとりが自ら行う防災活動や地域の防災力向上のために、各種防災イベントや出前講座等を実施しました。

実施内容	
○地域、自治会、自主防災組織、学校等地域防災力育成強化業務 (1) 各種団体等を対象とした出前講座・防災訓練等の開催	自治会、自主防災組織、 学校、その他団体 40件 延べ2,295名
(2) 防災関連イベントの開催 防災フェス(携帯トイレ体験、VRゴーグル体験等)他	21件 延べ 939名
(3) 地域防災力育成強化に関する広報活動 防災クイズ、防災・減災スタンプラリー、広報番組(MIT)	番組作成他 15件
(4) 危機管理課の主催する研修会等に対する企画・運営 岡山県地震対応訓練	落合会場 80名 蒜山会場 35名
(5) その他 事業報告書作成・アンケート調査	WEB、ペーパー等



八束小防災ワークショップ



防災勉強会

⑦旧真庭高校久世校地内草刈等業務

旧真庭高校久世校地内の除草等、樹木剪定作業を実施しました。

場所：真庭市中島地内

⑧旧真庭高校久世校地運動グラウンド草刈等業務

旧真庭高校久世校地運動グラウンドの整備、除草作業を実施しました。

場所：真庭市中島地内

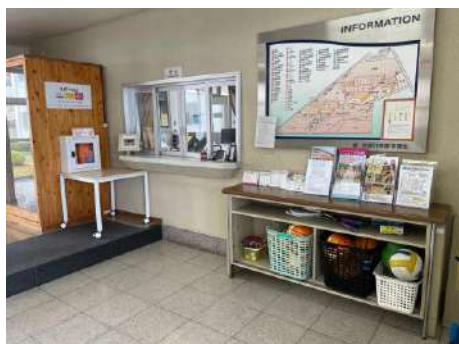
⑨旧久世高校体育館等管理業務

スポーツ及び文化の振興、コミュニティ活動の推進及び教育活動の促進を図るとともに、各種活動の拠点として市民の心身の健全な発達に寄与することを目的とし、窓口等の業務を実施しました。

場所：真庭市中島地内（旧久世高校体育館、武道場、管理棟、駐車所等）

施設名	施設使用料		個人利用		合 計	
	許可件数	人数	許可件数	人数	許可件数	人数
旧久世高校体育館	335件	4,059人	9件	9人	344件	4,068人
旧久世高校武道場	128件	1,669人	－	－	128件	1,669人
合 計	463件	5,728人	9件	9人	472件	5,737人

※12月16日から利用開始



総合受付



施設外観

勝山地区事業

令和4年度より、真庭市勝山健康増進施設水夢の運営に携わって3年が経過し、民間企業から財団へ、営利型から非営利型へのシステムの構築等、行政と協議しながら進めています。

また、令和6年度より公益財団法人へ移行し、スポーツ振興とスポーツビジネスの融合を目指し、フィットネス・スクール会員を中心としたサービスの向上と安定した運営に努めました。

新たな取り組みとして、令和6年6月より真庭市教育委員会が主体となる学校水泳授業を市内二校対象に実施しました。次年度以降も継続していきたい旨の評価を頂きました。また6月からフィットネス会員向けに体力テストを随時行い、会員の運動意欲向上等に努めました。

公益目的事業

(公3) スポーツによる健康の保持及び増進に関する事業

「健康増進施設・水夢」を拠点施設として、スポーツを通じ、市民の健康を促進し、生活の質を向上させるため、市民のニーズに応じた参加しやすいプログラムを提供することにより、「市民皆健康」を目指し、スポーツによる市民と地域コミュニティの健康の保持・増進を図ることを目的としています。

1. 健康増進事業

地域に根ざした、健康増進、普及活動、市のスポーツ振興施策をベースとした、市民や地元企業が健康保持・体力づくりに取り組みやすい持続可能な各種プログラムを提供しました。

(1) フィットネス

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
リラックスヨガ	毎週月曜日 午前	スタジオ	16歳以上	延べ162名
エナジーフローヨガ	毎週月曜日 午後	スタジオ	16歳以上	延べ354名
チャレンジエアロ	毎週月曜日 午後	スタジオ	16歳以上	延べ341名
ちょいトレ	毎週月曜日 夜間	スタジオ	16歳以上	延べ338名
リズム天国	毎週月曜日 夜間	スタジオ	16歳以上	延べ444名
イージーヨガ	毎週水曜日 午前	スタジオ	16歳以上	延べ180名
ストレッチ&ポールヨガ	毎週水曜日 午後	スタジオ	16歳以上	延べ576名
ZUMBA	毎週水曜日 午後	スタジオ	16歳以上	延べ640名
健康体操	毎週木曜日 午前	スタジオ	16歳以上	延べ595名
バランスエクササイズ	毎週木曜日 午後	スタジオ	16歳以上	延べ880名

ブレイク要素ダンス	毎週木曜日 午後	スタジオ	16歳以上	述べ58名
ピラティス	毎週金曜日 午前	スタジオ	16歳以上	延べ758名
アロマヨガ	毎週金曜日 午後	スタジオ	16歳以上	延べ330名
すこやかストレッチ	毎週土曜日 午前	スタジオ	16歳以上	延べ695名
ジムトレ&ワンツ―	毎週水曜日 午後	トレーニング スタジオ	16歳以上	延べ669名
スローブレイク	毎週金曜日 午後	スタジオ	16歳以上	述べ210名



アロマヨガ



リラックスヨ

(2) スイミング

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
初心者スイム	毎週月曜日 午前	プール	16歳以上	延べ303名
水中ウォーキング	毎週水曜日 午前	プール	16歳以上	延べ348名
元気はつらつウォーキン グ	毎週木曜日 午後	プール	16歳以上	延べ615名
中級4泳法	毎週木曜日 午後	プール	16歳以上	延べ403名
アクアフィット	毎週金曜日 午前	プール	16歳以上	延べ732名
初心者ウォーキング	毎週金曜日 午前	プール	16歳以上	延べ211名
みんなのスイム	毎週金曜日 午前	プール	16歳以上	延べ219名
成人コース	毎週金曜日 午後	プール	16歳以上	延べ15名



成人スイミング



アクアフィット

2. スクール事業

地域の児童・生徒の体力向上、競技力向上を目指すとともに、スポーツ指導者の育成、保護者との連携強化を図り「する・みる・ささえる」環境づくりを目的とした、スイミングスクールを実施しました。

事業名	開催日	場所	対象者	参加者
幼児スクール	毎週水・土曜日 午後	プール	3歳以上	延べ1,665名
小学生スクール	毎週水・金・土曜日 午後	プール	小学生以上	延べ6,128名
育成コース	毎週月・木・土曜日 夜間（午前）	プール	3歳以上	延べ1,263名
選手コース	毎週月・水・木・金 土・日	プール	小学生以上	延べ4,670名



小学生コース



幼児コース

【各種記録会主な成績】

6月 中国五県対抗水泳競技大会

岡山県代表コーチ 藤本策也

岡山県代表選手 森脇亮雅 大倉秀斗 吉原唯人 芦田みゆ 森脇美羽 石原明香里
(岡山県総合優勝)

中国春季水泳競技大会

芦田みゆ、50m 100mバタフライ 1位 大会新記録樹立

7月 JOC 夏季水泳大会予選会 芦田みゆ 100m、200mバタフライ

原明香里 50m平泳ぎ、200m個人メドレー

(JOC 標準記録突破)

岡山県中学校総合体育大会 森脇亮雅 100m、200m背泳ぎ 優勝

串馬龍希 1500m自由形 3位

芦田みゆ 100m、200mバタフライ 優勝

8月 全国 JOC ジュニアオリンピック大会 石原明香里 50m 6位

9月 岡山県学童水泳大会 吉原唯人 100m背泳ぎ 優勝 石原明香里 50m平泳ぎ 優勝

3月 山口県室内選手権水泳競技大会 芦田みゆ 大会優秀選手

全国 JOC ジュニアオリンピック大会 春季

芦田みゆ 100m、200mバタフライ出場 石原明香里 50m平泳ぎ出場

中国マスターズ水泳競技会 男子リレー(260歳区分)(片岡、小柳、屋敷、奥山) 優勝

2024 年度岡山県学童学年別選手権水泳競技

2025年3月9日(日)児島地区公園水泳場にて行われ真庭 SC からも出場し大活躍しました！



*吉原 唯人さん(小学6年生)
 50m 背泳ぎ 優勝
 100m 背泳ぎ 優勝

*植木 倅輝さん(小学6年生)
 100m 平泳ぎ 5位

*石原明香里さん(小学5年生) *吉原 正人さん(小学4年生) *吉原あい子さん(小学2年生)
 50m 平泳ぎ 優勝 50m 背泳ぎ 3位 50m バタフライ 優勝
 100m 平泳ぎ 優勝 200m 個人メドレー 優勝 100m 個人メドレー 優勝
 小学5年生の部 優秀選手賞獲得 小学4年生の部 優秀選手賞獲得 小学2年生の部 優秀選手賞獲得

*酒井 雄士さん(小学3年生)
 50m 自由形 2位
 50m 背泳ぎ 優勝

2025年3月9日岡山県学童学年別選手権の結果



2025年2月19日 真庭スイミングクラブ所属の会員高田さん
伊原木岡山県知事より表彰されました。

3. 施設管理運営事業

スポーツ施設の管理運営は、施設を安全かつ効果的に運営するために非常に重要な活動であるとともに、利用者が快適で安全な環境でスポーツを楽しむことができるよう、施設の維持管理と施設貸与を通じて、質の高いスポーツ体験と快適な施設空間を提供しました。

3-1 維持管理の具体的な取り組み

真庭市との指定管理者に関する協定に基づき、地域の健康・スポーツ活動の拠点として、次の事項の留意し、施設の管理運営を行いました。

(1) 安全確保

(清掃業務)

屋内施設の清掃は休館日を除き、トイレ、浴室、更衣室は毎日8時から11時まで実施し、ジム、廊下、フロア等は毎朝9時から10時まで（ペレット灰、ごみ回収等も含む）を行いました。また、定期清掃は休館日等を利用し、空調機器、プール、プールサイド、窓ふき、ろ過機等行いました。特殊清掃は業者と相談し、年次計画を作成し受水槽や貯湯槽、ろ過機等点検時に実施しました。

(2) 法令順守

利用者に安心安全に利用してもらうため、施設設備の保守保全管理を行うとともに、特殊設備は専門業者に委託し、関係法令に基づく法定検査を行いました。

- ・ばい煙測定、残留塩素水質検査、フロンガス点検
- ・真庭市個人情報保護条例、真庭スポーツ振興財団個人情報保護規定の厳守

(3) 長寿命化

小規模修繕（10万円以上）備品更新（10万円以上）は稟議書を作成し実施しました。

また保全修繕計画は真庭市担当課と年度ごとに計画を策定し実施しました。突発的な緊急修繕は報告書及び協議書を真庭市に提出し実施しました。

主な修繕業務 【真庭市】

7月 プール採暖室座面修繕 12月 男子浴槽ポンプ交換
3月 プールろ過機ろ膜等交換

【財団】

4月 男子、女子お風呂ろ過機修繕 8月 トレーニングジムメンテナンス

(4) 緊急時の応急措置

職員は真庭市消防本部による、CPR、AEDの普通救命講習を受講し避難訓練、消火訓練を実施。

- ・AEDのバッテリーチェック
- ・夜間・休館日の不在時は警備システムによる火災・侵入時等の警備を実施。

(5) 物品の管理

- ・真庭市備品台帳に基づき、真庭市備品の管理及び当財団の備品管理を実施しました。

3-2 施設貸与及び利用料金の収納

【公益目的利用総数】

事業名		施設使用料	
		許可件数	人数
1回利用 (減免含む)	フィットネス一般（高校生以上）	729件	729人
	プール一般（高校生以上）	706件	706人
	プール（中学生以下）	261件	261人
	プール（65歳以上）	1,754件	1,754人
	プール（3歳以上）	86件	86人
	お風呂（3歳以上）	390件	390人
合 計		3,926件	3,926人

事業名		施設使用料	
		許可件数	人数
会員利用	フィットネス会員（月会費）	382件	21,016人
	フィットネス会員（半年会費）	28件	
	フィットネス会員（年会費）	48件	
	成人スイミング	4件	16人
	スクール（週1未就学児）	524件	1,665人
	スクール（週2未就学児）	8件	
	スクール（週1小学生）	1,623件	6,128人
	スクール（週2小学生）	34件	
	育成コース（未就学児）	—	—
	育成コース（小・中学生）	106件	1,263人
	選手コース	213件	4,670人
合 計		2,970件	34,758人

・利用料金

科 目	予算額	実績額	達成率
施設利用料	2,588,000 円	2,832,650 円	109.5%
受取会費	18,669,000 円	17,286,300 円	92.6%
健康推進（会費）	11,236,000 円	11,147,600 円	99.2%

『指定管理施設の概要』

【健康増進施設水夢】

施設名	面積等	施設内容
勝山健康増進施設水夢（温水プール）	1834.02 m ² RC 造 2 階建 （一部木造）	1 F 事務室・ホール・25mプール（5コース）・子供プール・障がい者用シャワー・更衣室・採暖室・トレーニングルーム・エアロビクススタジオ・浴室（男・女別）休憩室・機械室
		2 F 機械室

その他公益目的事業促進のための取り組み

- ・広報、PR活動
- ・意見箱を設置し、セルフモニタリングを実施
- ・施設の安全性かつ質の向上を目的として各種資格取得更新

※主な資格取得、更新は以下の通り

《施設管理系》

プール施設管理士、プール管理責任者、プール衛生管理者、公認水泳指導管理士、温泉入浴指導員
第1種中型、大型運転免許、高所作業車、車両系建設機械（整地・解体）、大型特殊免許、けん引
移動式クレーン、玉掛け、フォークリフト、安全運転管理者、防火管理者、普通救命講習修了

《健康・スポーツ系》

健康運動指導士、健康運動実践指導者、看護師、中高保健体育教員、公認水泳教師（申請中）
成人水泳、小学生水泳、幼児水泳、競泳、水中安全法取得、水泳コーチ1・2、筋トレインストラク
ター、トレーニングサポーター

収益事業

公益目的事業を推進・寄与する目的で、収益事業を行い収益の一部を公益目的事業に繰り入れています。

（収１）飲食物品の販売に関する事業

利用者の利便を図るため水夢施設内に自動販売機を設置し、飲料の提供を行うとともに、キャップ・ゴーグルの貸出や水着類やスクール向けの教材を販売し、サービスの向上を図りました。

区分	場所	対象者	備考
自動販売機	水夢施設内	一般	設置数２台
スポーツ用品・資材貸出販売	水夢施設内	水夢利用者	キャップ・水着等の水泳用品の貸出販売

（収４）真庭市からの業務受託事業

（学校水泳教室）

真庭市教育委員会と委託契約し市内二校（榎呂小学校・草加部小学校）の水泳授業を６月７月に計１８回行いました。



法人管理

■令和6年度第1回定時理事会

日 時：令和6年6月20日（木）10時00分～11時30分

場 所：白梅総合体育館 会議室

出席者：理事7名 監事2名 オブザーバー1名 事務局5名（書記含む）

欠席者：理事4名

議 事：令和5年度落合・久世・勝山地区事業報告

令和5年度決算報告

令和6年度収支予算（補正予算第1号）

（いずれも原案可決）

■令和6年度第1回定時評議員会

日 時：令和6年6月25日（火）13時00分～15時05分

場 所：白梅総合体育館 会議室

出席者：評議員5名 理事2名 監事1名 オブザーバー1名 次期評議員2名
事務局5名（書記含む）

欠席者：評議員1名

議 事：令和5年度落合・久世・勝山地区事業報告

令和5年度決算報告

令和6年度収支予算（補正予算第1号）

（いずれも原案可決）

■令和6年度第1回臨時理事会

日 時：令和6年11月12日（火）12時55分～14時45分

場 所：白梅総合体育館 会議室

出席者：理事6名 監事1名 オブザーバー1名 事務局5名（書記含む）

欠席者：理事5名 監事1名

議 事：令和6年度収支予算書（補正予算第2号・専決予算）

令和6年度上半期事業報告書（落合・久世・勝山）

令和6年度上半期収支決算書

令和6年度収支予算書（補正予算第3号）

（いずれも原案可決）

■令和6年度第1回臨時評議員会

日 時：令和6年11月25日（月）13時00分～14時45分

場 所：白梅総合体育館 会議室

出席者：評議員6名 理事2名 監事1名 オブザーバー1名 事務局5名（書記含む）

欠席者：評議員1名

議 事：令和6年度収支予算書（補正予算第2号・専決予算）

令和6年度上半期事業報告書（落合・久世・勝山）

令和6年度上半期収支決算書

令和6年度収支予算書（補正予算第3号）

（いずれも原案可決）

■令和6年度第2回定時理事会

日 時：令和7年3月17日（月）14時00分～15時20分

場 所：白梅総合体育館 会議室

出席者：理事10名 監事2名 オブザーバー1名 事務局5名（書記含む）

欠席者：理事1名

議 事：令和6年度収支予算書（補正予算第4号・専決予算）

令和6年度収支予算書（補正予算第5号）

令和7年度事業計画書（落合・久世・勝山）

令和7年度収支予算書（当初予算）

（いずれも原案可決）

■令和6年度第2回定時評議員会

日 時：令和7年3月27日（木）12時55分～14時10分

場 所：白梅総合体育館 会議室

出席者：評議員5名 理事1名 監事2名 オブザーバー1名 事務局5名（書記含む）

欠席者：評議員2名

議 事：令和6年度収支予算書（補正予算第4号・専決予算）

令和6年度収支予算書（補正予算第5号）

令和7年度事業計画書（落合・久世・勝山）

令和7年度収支予算書（当初予算）

（いずれも原案可決）

■令和6年度3役会（理事長・常務理事・部長・各課長で構成）

令和6年 4月12日（6名出席） 令和6年 5月21日（6名出席）

令和6年 6月14日（6名出席） 令和6年 7月 5日（6名出席）

令和6年 8月 8日（5名出席） 令和6年 9月12日（5名出席）

令和6年10月 7日（5名出席） 令和6年11月12日（6名出席）

令和6年12月19日（5名出席） 令和7年 1月 7日（6名出席）

令和7年 1月31日（6名出席） 令和7年 3月 7日（6名出席）

■職員数

理事長1名

常務理事（事務局長兼務）1名

職 員 落合地区（白梅総合体育館）8名

久世地区（久世体育館,真庭高校久世校地）9名

勝山地区（水夢）8名

■その他

特記事項なし

令和6年度

決 算 報 告 書

公益財団法人真庭スポーツ振興財団

貸借対照表
令和 7年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	29,765,456	29,805,949	△ 40,493
売掛金	1,085,020	652,850	432,170
未収入金	4,692,243	3,445,667	1,246,576
商品	665,585	814,025	△ 148,440
貯蔵品	0	400	△ 400
前払費用	606,070	664,576	△ 58,506
流動資産合計	36,814,374	35,383,467	1,430,907
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(基)	15,000,000	15,000,000	0
基本財産合計	15,000,000	15,000,000	0
(2) 特定資産			
特定費用準備資金(特)	10,500,000		10,500,000
特定資産合計	10,500,000		10,500,000
(3) その他固定資産			
建物	453,303	467,160	△ 13,857
車両運搬具	1	1	0
備品	551,988	902,324	△ 350,336
リース資産	4,859,580		4,859,580
電話加入権	4,500	4,500	0
その他固定資産合計	5,869,372	1,373,985	4,495,387
固定資産合計	31,369,372	16,373,985	14,995,387
資産合計	68,183,746	51,757,452	16,426,294
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	11,550	29,371	△ 17,821
未払金	9,318,067	10,772,242	△ 1,454,175
未払給与	5,481,700	5,383,330	98,370
未払消費税等	3,425,600	4,011,400	△ 585,800
預り金	0	851,577	△ 851,577
未払法人税等	906,100	71,000	835,100
リース債務(流動)	949,080		949,080
流動負債合計	20,092,097	21,118,920	△ 1,026,823
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,452,862	2,452,862	0
受入保証金	120,000		120,000
預り敷金	0	90,000	△ 90,000
リース債務(固定)	3,910,500		3,910,500
固定負債合計	6,483,362	2,542,862	3,940,500
負債合計	26,575,459	23,661,782	2,913,677
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	41,608,287	28,095,670	13,512,617
(うち基本財産への充当額)	(15,000,000)	(15,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(10,500,000)		(10,500,000)
正味財産合計	41,608,287	28,095,670	13,512,617
負債及び正味財産合計	68,183,746	51,757,452	16,426,294

正味財産増減計算書
令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	7,136		7,136
基本財産運用益計	7,136		7,136
事業収益			
施設利用料収益	18,358,570		18,358,570
付帯設備料収益	121,850		121,850
指定管理事業料収益	135,553,100		135,553,100
連携協力事業収益	1,445,560		1,445,560
教室事業収益	1,129,600		1,129,600
イベント事業収益	333,510		333,510
スポーツ振興事業料収益	2,908,670		2,908,670
受取会費収益	17,286,300		17,286,300
物品貸出販売事業料収益	2,303,950		2,303,950
発券事業料収益	1,215,500		1,215,500
自動販売機設置手数料収益	1,603,212		1,603,212
食事販売手数料収益	4,543,640		4,543,640
飲食販売事業者営業収益	1,440,000		1,440,000
飲食販売事業料収益	7,586,852		7,586,852
貸貸事業料収益	93,000		93,000
合宿誘致事業料収益	3,675,360		3,675,360
健康推進事業料収益	11,147,600		11,147,600
受託事業料収益	11,498,355		11,498,355
事業収益計	211,749,107		211,749,107
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	80,000		80,000
受取国庫助成金	1,200,000		1,200,000
受取補助金等計	1,280,000		1,280,000
受取負担金			
受取負担金	1,485,800		1,485,800
受取負担金計	1,485,800		1,485,800
雑収益			
雑収益	177,576		177,576
雑収益計	177,576		177,576
経常収益計	214,699,619		214,699,619
(2) 経常費用			
事業費			
事業原価	148,440		148,440
給料手当	76,099,029		76,099,029
福利厚生費	13,155,691		13,155,691
旅費交通費	1,158,580		1,158,580
通信運搬費	1,290,230		1,290,230
減価償却費	1,181,342		1,181,342
消耗什器備品費	162,000		162,000
消耗品費	5,133,576		5,133,576
修繕費	4,055,555		4,055,555
印刷製本費	160,841		160,841
光熱水料費	37,868,579		37,868,579
賃借料	8,874,219		8,874,219
保険料	1,596,738		1,596,738
諸謝金	6,014,720		6,014,720
租税公課	10,116,570		10,116,570
委託費	12,987,888		12,987,888
支払手数料(事業)	815,240		815,240
研修費(事業)	225,401		225,401
広告宣伝費(事業)	593,702		593,702
食糧費	373,069		373,069
仕入材料費	5,492,241		5,492,241
雑費	32,120		32,120
事業費計	187,535,771		187,535,771

科目	当年度	前年度	増減
管理費			
役員報酬	480,000		480,000
給料手当	5,215,977		5,215,977
退職給付費用	516,600		516,600
福利厚生費	914,573		914,573
旅費交通費	80,014		80,014
通信運搬費	451,186		451,186
減価償却費	17,751		17,751
消耗品費	1,906,999		1,906,999
修繕費	27,889		27,889
光熱水料費	434,364		434,364
賃借料	457,838		457,838
保険料	35,732		35,732
租税公課	651,730		651,730
委託料(管理)	1,193,372		1,193,372
支払手数料(管理)	34,383		34,383
交際費(管理)	135,536		135,536
会議費(管理)	44,800		44,800
諸会費(管理)	338,775		338,775
書籍資料費(管理)	93,085		93,085
雑費	44,527		44,527
管理費計	13,075,131		13,075,131
経常費用計	200,610,902		200,610,902
評価損益等調整前当期経常増減額	14,088,717		14,088,717
当期経常増減額	14,088,717		14,088,717
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益			
車両運搬具売却益	330,000		330,000
固定資産売却益計	330,000		330,000
経常外収益計	330,000		330,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額	330,000		330,000
税引前当期一般正味財産増減額	14,418,717		14,418,717
法人税、住民税及び事業税	906,100		906,100
当期一般正味財産増減額	13,512,617		13,512,617
一般正味財産期首残高	28,095,670	28,095,670	0
一般正味財産期末残高	41,608,287	28,095,670	13,512,617
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	41,608,287	28,095,670	13,512,617

正味財産増減計算書内訳表
令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)														
科目	公益目的事業会計											法人会計	内部取引等消去	合計
	(公1) スポーツ 振興事業(落合 地区)	(公2) スポーツ 振興事業(久世 地区)	(公3) スポーツ 健康増進事業 (勝山地区)	公益目的事業共 通	小計	(収1) 飲食物品 販売事業	(収2) 施設貸与 事業(公益以外)	(収3) 合宿誘致 事業	(収4) 業務委託 事業	(他1) その他事 業	収益事業等共通	小計		
I 一般正味財産増減の部														
1. 経常増減の部														
(1) 経常収益														
基本財産運用益														
基本財産受取利息	0				0								7,136	7,136
基本財産運用益計	0				0								7,136	7,136
事業収益														
施設利用料収益	10,269,220	3,474,400	2,832,650		16,576,270		1,782,300					1,782,300		18,358,570
付帯設備料収益	68,550	47,000			115,550		6,300					6,300		121,850
指定管理事業料収益	51,299,100	46,367,280	24,911,100		122,577,480								12,975,620	135,553,100
連携協力事業収益	722,960	722,600			1,445,560									1,445,560
教室事業収益	891,250	238,350			1,129,600									1,129,600
イベント事業収益	238,900	94,610			333,510									333,510
スポーツ振興事業料収益	1,853,110	1,055,560			2,908,670									2,908,670
受取会費収益			17,286,300		17,286,300									17,286,300
物品貸出販売事業料収益						2,303,950						2,303,950		2,303,950
発券事業料収益	1,014,100		201,400		1,215,500									1,215,500
自動販売機設置手数料収益						1,603,212						1,603,212		1,603,212
食事販売手数料収益						4,543,640						4,543,640		4,543,640
飲食販売事業者営業収益						1,440,000						1,440,000		1,440,000
飲食販売事業料収益						7,586,852						7,586,852		7,586,852
賃貸事業料収益										93,000		93,000		93,000
合宿誘致事業料収益							3,675,360					3,675,360		3,675,360
健康推進事業料収益			11,147,600		11,147,600									11,147,600
受託事業料収益									11,498,355			11,498,355		11,498,355
事業収益計	64,504,080	50,944,240	56,379,050		171,827,370	9,890,802	1,788,600	3,675,360	11,498,355	93,000		26,946,117	12,975,620	211,749,107
受取補助金等														
受取地方公共団体補助金	80,000				80,000									80,000
受取国庫助成金	300,000	900,000			1,200,000									1,200,000
受取補助金等計	380,000	900,000			1,280,000									1,280,000
受取負担金														
受取負担金			1,421,600		1,421,600				64,200			64,200		1,485,800
受取負担金計			1,421,600		1,421,600				64,200			64,200		1,485,800
雑収益														
雑収益	0	0	0		0		100,000					100,000	77,576	177,576
雑収益計	0	0	0		0		100,000					100,000	77,576	177,576
経常収益計	64,884,080	51,844,240	57,800,650		174,528,970	9,890,802	1,888,600	3,675,360	11,562,555	93,000		27,110,317	13,060,332	214,699,619
(2) 経常費用														
事業費														
事業原価						148,440						148,440		148,440
給料手当	23,942,721	23,433,597	22,809,351		70,185,669	487,700	729,660	1,001,275	3,694,725			5,913,360		76,099,029
福利厚生費	4,083,341	4,259,549	3,982,616		12,325,506	27,854	102,813	197,166	502,352			830,185		13,155,691
旅費交通費	131,937	119,499	907,144		1,158,580									1,158,580
通信運搬費	228,727	596,575	266,411		1,091,713	2,510	220	1,202	194,585			198,517		1,290,230
減価償却費	472,154		709,188		1,181,342									1,181,342
消耗什器備品費		162,000			162,000									162,000
消耗品費	2,311,605	580,747	1,148,201		4,040,553	29,672	68,000	48,524	946,277	550		1,093,023		5,133,576
修繕費	2,137,044	1,433,718	484,793		4,055,555									4,055,555
印刷製本費		88,460			88,460				72,381			72,381		160,841
光熱水料費	13,051,864	7,688,779	16,569,274		37,309,917	292,715	135,000	117,172	11,662	2,113		558,662		37,868,579
賃借料	2,469,892	2,898,950	2,376,137		7,744,979			721,547	407,693			1,129,240		8,874,219
保険料	569,031	416,567	452,180		1,437,778				145,670	13,290		158,960		1,596,738
諸謝金	1,935,000	222,000	2,099,000		4,256,000				1,758,720			1,758,720		6,014,720
租税公課	2,977,630	2,882,347	2,917,493		8,777,470	484,449	92,020	180,203	569,407	13,021		1,339,100		10,116,570
委託費	7,933,193	1,300,368	1,965,387		11,198,948	1,164,200		624,740				1,788,940		12,987,888
支払手数料(事業)	143,392	84,387	248,137		475,916	6,765		320,459	12,100			339,324		815,240
研修費(事業)	51,650	70,401	103,350		225,401									225,401
広告宣伝費(事業)	130,640	120,676			251,316				342,386			342,386		593,702
食糧費	50,830	15,500	255,639		321,969				51,100			51,100		373,069
仕入材料費						5,492,241						5,492,241		5,492,241
雑費	0	0	0		0				32,120			32,120		32,120
事業費計	62,620,651	46,374,120	57,294,301		166,289,072	8,136,546	1,127,713	3,212,288	8,741,178	28,974		21,246,699		187,535,771
管理費														

収支計算書
令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入				
基本財産利息収入	1,000	7,136	△ 6,136	
基本財産運用収入計	1,000	7,136	△ 6,136	
事業収入				
施設利用料収入	16,883,000	18,358,570	△ 1,475,570	
付帯設備料収入	113,000	121,850	△ 8,850	
指定管理事業料収入	135,553,000	135,553,100	△ 100	
連携協力事業収入	1,450,000	1,445,560	4,440	
教室事業収入	1,141,000	1,129,600	11,400	
イベント事業収入	345,000	333,510	11,490	
スポーツ振興事業料収入	2,936,000	2,908,670	27,330	
受取会費収入	18,669,000	17,286,300	1,382,700	
物品貸出販売事業料収入	2,156,000	2,303,950	△ 147,950	
発券事業料収入	1,170,000	1,215,500	△ 45,500	
自動販売機設置手数料収入	1,513,000	1,603,212	△ 90,212	
食事販売手数料収入	4,127,000	4,543,640	△ 416,640	
飲食販売事業者営業収入	1,440,000	1,440,000	0	
飲食販売事業料収入	7,080,000	7,586,852	△ 506,852	
賃貸事業料収入	60,000	93,000	△ 33,000	
合宿誘致事業料収入	3,947,000	3,675,360	271,640	
健康推進事業料収入	11,236,000	11,147,600	88,400	
受託事業料収入	11,899,000	11,498,355	400,645	
事業収入計	211,702,000	211,749,107	△ 47,107	
補助金等収入				
地方公共団体補助金収入	80,000	80,000	0	
国庫助成金収入	600,000	1,200,000	△ 600,000	
補助金等収入計	680,000	1,280,000	△ 600,000	
負担金収入				
負担金収入	1,583,000	1,485,800	97,200	
負担金収入計	1,583,000	1,485,800	97,200	
雑収入				
雑収入	353,000	177,576	175,424	
雑収入計	353,000	177,576	175,424	
事業活動収入計	214,319,000	214,699,619	△ 380,619	
2. 事業活動支出				
事業費支出				
役員報酬支出(事業)	508,000	0	508,000	
給料手当支出	85,336,500	76,099,029	9,237,471	
退職給付支出	530,000	516,600	13,400	
福利厚生費支出	14,518,000	13,155,691	1,362,309	
旅費交通費支出	1,410,000	1,158,580	251,420	
通信運搬費支出	2,075,000	1,290,230	784,770	
消耗什器備品費支出	211,000	162,000	49,000	
消耗品費支出	7,597,300	5,133,576	2,463,724	
修繕費支出	4,176,000	4,055,555	120,445	
印刷製本費支出	321,000	160,841	160,159	
光熱水料費支出	39,138,000	37,868,579	1,269,421	
賃借料支出	10,385,500	8,874,219	1,511,281	
保険料支出	1,706,000	1,596,738	109,262	
諸謝金支出	6,725,000	6,014,720	710,280	
租税公課支出	10,712,000	10,116,170	595,830	
租税公課(法人税)支出	1,214,000		1,214,000	
委託費支出	14,922,000	12,987,888	1,934,112	
支払手数料支出(事業)	979,200	815,240	163,960	
交際費支出(事業)	171,000	0	171,000	
会議費支出(事業)	55,000	0	55,000	
諸会費支出(事業)	401,000	0	401,000	
研修費支出(事業)	362,000	225,401	136,599	
広告宣伝費支出(事業)	697,000	593,702	103,298	
書籍資料費支出(事業)	110,000	0	110,000	
食糧費支出	396,000	373,069	22,931	
仕入材料費支出	5,627,000	5,492,241	134,759	

科目	予算額	決算額	差異	備考
雑費支出	241,200	32,120	209,080	
事業費支出計	210,524,700	186,722,189	23,802,511	
管理費支出				
役員報酬支出		480,000	△ 480,000	
給料手当支出		5,215,977	△ 5,215,977	
福利厚生費支出		914,573	△ 914,573	
旅費交通費支出		80,014	△ 80,014	
通信運搬費支出		451,186	△ 451,186	
消耗品費支出		1,906,999	△ 1,906,999	
修繕費支出		27,889	△ 27,889	
光熱水料費支出		434,364	△ 434,364	
賃借料支出		457,838	△ 457,838	
保険料支出		35,732	△ 35,732	
租税公課支出		651,730	△ 651,730	
委託料支出(管理)		1,193,372	△ 1,193,372	
支払手数料支出(管理)		34,383	△ 34,383	
交際費支出(管理)		135,536	△ 135,536	
会議費支出(管理)		44,800	△ 44,800	
諸会費支出(管理)		338,775	△ 338,775	
書籍資料費支出(管理)		93,085	△ 93,085	
雑費支出		44,527	△ 44,527	
管理費支出計		12,540,780	△ 12,540,780	
その他の支出				
その他の支出	836,000	834,900	1,100	
法人税、住民税及び事業税	3,300	906,100	△ 902,800	
その他の支出計	839,300	1,741,000	△ 901,700	
事業活動支出計	211,364,000	201,003,969	10,360,031	
事業活動収支差額	2,955,000	13,695,650	△ 10,740,650	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
固定資産売却収入				
車両運搬具売却収入	530,000	530,000	0	
電話加入権売却収入		4,500	△ 4,500	
固定資産売却収入計	530,000	534,500	△ 4,500	
投資活動収入計	530,000	534,500	△ 4,500	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出				
特定費用準備資金積立支出		10,500,000	△ 10,500,000	
特定資産取得支出計		10,500,000	△ 10,500,000	
固定資産取得支出				
車両運搬具購入支出	200,000	200,000	0	
電話加入権購入支出		4,500	△ 4,500	
固定資産取得支出計	200,000	204,500	△ 4,500	
投資活動支出計	200,000	10,704,500	△ 10,504,500	
投資活動収支差額	330,000	△ 10,170,000	10,500,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
その他の収入				
預り敷金収入		210,000	△ 210,000	
その他の収入計		210,000	△ 210,000	
財務活動収入計		210,000	△ 210,000	
2. 財務活動支出				
その他の支出				
預り敷金返還支出	90,000	180,000	△ 90,000	
その他の支出計	90,000	180,000	△ 90,000	
財務活動支出計	90,000	180,000	△ 90,000	
財務活動収支差額	△ 90,000	30,000	△ 120,000	
IV 予備費支出		—		
当期収支差額	3,195,000	3,555,650	△ 360,650	
前期繰越収支差額		13,450,122	△ 13,450,122	
次期繰越収支差額	3,195,000	17,005,772	△ 13,810,772	

事業別収支計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

事業名:財団全体事業(総括表)

<単位:円>

事業名			地区名 (施設名)	科目	予算額	決算額	差異	備考
公益目的事業会計	公1	スポーツ振興事業	落合地区 (落合総合公園)	事業活動収入	69,869,000	70,651,482	△ 782,482	
				事業活動支出	69,687,000	68,046,671	1,640,329	
				投資活動収入		4,500	△ 4,500	
				投資活動支出		3,004,500	△ 3,004,500	
				財務活動収入		90,000	△ 90,000	
				財務活動支出	90,000	180,000	△ 90,000	
				予備費	92,000		92,000	
				収支差額		△ 485,189	485,189	
	公2	スポーツ振興事業	久世地区 (北町・宮芝・やまびこ公園)	事業活動収入	55,643,000	56,049,866	△ 406,866	
				事業活動支出	55,557,000	50,571,976	4,985,024	
				投資活動収入				
				投資活動支出		6,500,000	△ 6,500,000	
				財務活動収入				
				財務活動支出				
				予備費	86,000		86,000	
				収支差額		△ 1,022,110	1,022,110	
	公3	スポーツ健康増進事業	勝山地区 (健康増進施設・水夢)	事業活動収入	62,137,000	60,887,954	1,249,046	
				事業活動支出	61,752,000	60,380,963	1,371,037	
				投資活動収入	530,000	530,000		
				投資活動支出	200,000	1,200,000	△ 1,000,000	
				財務活動収入				
				財務活動支出				
				予備費	715,000		715,000	
				収支差額		△ 163,009	163,009	
収1		飲食物品販売事業	落合地区 (落合総合公園)	事業活動収入	6,847,000	7,247,259	△ 400,259	
				事業活動支出	6,759,000	6,597,996	161,004	
				予備費	88,000		88,000	
				収支差額		649,263	△ 649,263	
			久世地区 (北町・宮芝・やまびこ公園)	事業活動収入	498,000	509,635	△ 11,635	
				事業活動支出	354,000	280,009	73,991	
				予備費	144,000		144,000	
				収支差額		229,626	△ 229,626	

事業名			地区名 (施設名)	科目	予算額	決算額	差異	備考
収益事業等会計			勝山地区 (健康増進施設・水夢)	事業活動収入	1,926,000	2,133,908	△ 207,908	
				事業活動支出	1,735,000	1,440,769	294,231	
				予備費	191,000		191,000	
				収支差額		693,139	△ 693,139	
	収2	施設貸与事業 (公益外)	落合地区 (落合総合公園)	事業活動収入	978,000	1,295,430	△ 317,430	
				事業活動支出	961,000	1,034,169	△ 73,169	
				予備費	17,000		17,000	
				収支差額		261,261	△ 261,261	
			久世地区 (北町・宮芝・やまびこ公園)	事業活動収入	235,000	593,170	△ 358,170	
				事業活動支出	150,000	156,353	△ 6,353	
				予備費	85,000		85,000	
				収支差額		436,817	△ 436,817	
	収3	合宿誘致事業	落合地区 (落合総合公園)	事業活動収入	3,957,000	3,675,360	281,640	
				事業活動支出	3,569,000	3,335,287	233,713	
				予備費	388,000		388,000	
				収支差額		340,073	△ 340,073	
	収4	業務受託事業	久世地区 (北町・宮芝・やまびこ公園)	事業活動収入	11,718,000	11,130,915	587,085	
				事業活動支出	10,565,000	9,091,863	1,473,137	
				予備費	1,153,000		1,153,000	
				収支差額		2,039,052	△ 2,039,052	
			勝山地区 (健康増進施設・水夢)	事業活動収入	451,000	431,640	19,360	
				事業活動支出	215,000	35,648	179,352	
				予備費	236,000		236,000	
				収支差額		395,992	△ 395,992	
	他1	その他事業	落合地区 (落合総合公園)	事業活動収入	60,000	93,000	△ 33,000	
				事業活動支出	60,000	32,265	27,735	
				財務活動収入		120,000	△ 120,000	
				予備費				
				収支差額		180,735	△ 180,735	
全地区合計				事業活動収入	214,319,000	214,699,619	△ 380,619	
				事業活動支出	211,364,000	201,003,969	10,360,031	
				投資活動収入	530,000	534,500	△ 4,500	
				投資活動支出	200,000	10,704,500	△ 10,504,500	
				財務活動収入		210,000	△ 210,000	
				財務活動支出	90,000	180,000	△ 90,000	

事業名	地区名 (施設名)	科目	予算額	決算額	差異	備考
		予備費	3,195,000		3,195,000	
		収支差額		3,555,650	△ 3,555,650	

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記
当財団の主な業務は真庭市からの指定管理業務となっている。

2. 重要な会計方針
(1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産 定率法

- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

3. 会計方針の変更
該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金(基)	15,000,000	0	0	15,000,000
小計	15,000,000	0	0	15,000,000
特定資産				
特定費用準備資金(特)	0	10,500,000	0	10,500,000
小計	0	10,500,000	0	10,500,000
合計	15,000,000	10,500,000	0	25,500,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金(基)	15,000,000	—	(15,000,000)	—
小計	15,000,000	—	(15,000,000)	—
特定資産				
特定費用準備資金(特)	10,500,000	—	(10,500,000)	—
小計	10,500,000	—	(10,500,000)	—
合計	25,500,000	—	(25,500,000)	—

6. 担保に供している資産
該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
定期預金(基)	15,000,000	0	15,000,000
小計	15,000,000	0	15,000,000
その他固定資産			
建物	1,240,805	787,502	453,303
車両運搬具	500,000	499,999	1
備品	6,027,276	5,475,288	551,988
電話加入権	4,500	0	4,500
小計	7,772,581	6,762,789	1,009,792
合計	22,772,581	6,762,789	16,009,792

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
売掛金	1,085,020	0	1,085,020
未収入金	4,692,243	0	4,692,243
合計	5,777,263	0	5,777,263

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
特定求職者雇用開発助成金	岡山労働局	0	1,200,000	1,200,000	0	
真庭を元気にする活動応援補助金	真庭市	0	80,000	80,000	0	
合計		0	1,280,000	1,280,000	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし

14. 関連当事者との取引の内容
該当なし

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
該当なし

16. 重要な後発事象
該当なし

17. その他
該当なし

財産目録
令和 7年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	落合・手元保管	運転資金として	281,295
		久世・手元保管	運転資金として	166,318
		水夢・手元保管	運転資金として	340,754
	普通預金	JA晴れの国岡山・真庭落合支店	公益・収益・法人会計共用	1,863,930
		JA晴れの国岡山・久世支店	共用	3,478,431
		JA晴れの国岡山・勝山支店	共用	13,266,993
		中銀銀行・落合支店(2509919)	共用	2,860,669
		中銀銀行・落合支店(2512324)	共用	4,864,840
		中銀銀行・落合支店(2517334)	共用	2,633,803
		JA晴れの国岡山・真庭落合支店	基本財産利子	8,423
	定期預金			
	現金預金			29,765,456
	売掛金			1,085,020
				4,692,243
				665,585
				606,070
流動資産合計				36,814,374
(固定資産)	基本財産			
	定期預金(基)	JA晴れの国岡山・真庭落合支店	公益・法人会計の財源	15,000,000
	特定資産	特定費用準備資金(特)		
		中銀銀行・落合支店(2509919)	施設修繕事業積立金(落合地区)	3,000,000
		JA晴れの国岡山・久世支店	施設修繕事業積立金(久世地区)	4,500,000
		JA晴れの国岡山・久世支店	事務所移転事業積立金(久世地区)	2,000,000
		JA晴れの国岡山・勝山支店	施設修繕事業積立金(勝山地区)	1,000,000
	その他固定資産			
		建物	共用	453,303
		車両運搬具	共用	1
		備品	共用	551,988
		リース資産	共用	4,859,580
	電話加入権		共用	4,500
固定資産合計				31,369,372
資産合計				68,183,746
(流動負債)	買掛金			11,550
	未払金			9,318,067
	未払給与			5,481,700
	未払消費税等			3,425,600
	未払法人税等			906,100
	リース債務(流動)			949,080
流動負債合計				20,092,097
(固定負債)	退職給付引当金			2,452,862
	受入保証金		農村RMO選定団体吉縁起村協議会 建物賃貸保証金	120,000
	リース債務(固定)			3,910,500
固定負債合計				6,483,362
負債合計				26,575,459
正味財産				41,608,287

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金(基)	15,000,000	0	0	15,000,000
	基本財産計	15,000,000	0	0	15,000,000
特定資産	特定費用準備資金(特)	0	10,500,000	0	10,500,000
	特定資産計	0	10,500,000	0	10,500,000
その他固定資産	建物	467,160	494,874	508,731	453,303
	車両運搬具	1	200,001	200,001	1
	備品	902,324	2,186,453	2,536,789	551,988
	リース資産	0	5,694,480	834,900	4,859,580
	減価償却累計額	0	1,199,093	1,199,093	0
	電話加入権	4,500	4,500	4,500	4,500
	その他固定資産計	1,373,985	7,381,215	2,885,828	5,869,372

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,452,862	2,452,862	2,452,862	0	2,452,862

令和 7 年 5 月 29 日

監査報告書

公益財団法人真庭スポーツ振興財団

理事長 梅 井 康 司 様

監事 山本 章 憲 

監事 江森 信 夫 

私たち監事は、令和6年4月1日～令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について監査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について監査いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益状況を適正に示しているものと認めます。

以上

令和6年度会計決算集計表

【令和7年3月31日現在】

確認	監事		会計責任者	出納担当者
				

現金・預貯金残高

(コード)	金融機関名	落合地区(白梅総合体育館)		久世地区(真庭高校久世校地)		勝山地区(水夢)				総合計	備考
		口座番号	残高	口座番号	残高	口座番号	残高	口座番号	残高		
1111	現金		281,295		166,318		340,754			788,367	手持現金
1113(J1)	JA晴れの国岡山落合支店	52685	1,863,930							1,863,930	財団運営資金
1113(C1)	中国銀行落合支店	2509919	5,860,669							5,860,669	"
1113(J2)	JA晴れの国岡山(久世支店)			73624	9,978,431					9,978,431	"
1113(C2)	中国銀行落合支店(久世分)			2512324	4,864,840					4,864,840	"
1113(J3)	JA晴れの国岡山(勝山支店)					50875	14,266,993			14,266,993	"
1113(C3)	中国銀行落合支店(勝山分)					2517334	2,633,803			2,633,803	"
	現金預金計		8,005,894		15,009,589		17,241,550		0	40,257,033	
1201	基本財産定期預金 JA晴れの国岡山落合支店	20628745	15,008,423							15,008,423	基本財産
1257	特定費用準備資金 JA晴れの国岡山(久世)									0	特定費用準備資金
	基本財産・準備資金計		15,008,423	0	0		0		0	15,008,423	
	現金・預貯金合計 (A)		23,014,317		15,009,589		17,241,550		0	55,265,456	

貸借対照表残高

(コード)	固定資産	残高	(コード)	固定資産	残高	(コード)	固定資産	残高	残高合計
1172	現金預金	40,265,456	1201	基本財産定期預金	15,000,000	1257	特定費用準備資金		55,265,456

《記事》

差 額	0	OK or 不一致	OK 169
-----	---	-----------	--------

令和6年度会計決算集計表

【令和7年3月31日現在】

確認	監事		会計責任者	出納担当者
				

現金・預貯金残高

(コード)	金融機関名	落合地区(白梅総合体育館)		久世地区(真庭高校久世校地)		勝山地区(水夢)		総合計	備考
		口座番号	残高	口座番号	残高	口座番号	残高		
1111	現金		281,295		166,318		340,754	788,367	手持現金
1113(J1)	JA晴れの国岡山落合支店	52685	1,863,930					1,863,930	財団運営資金
1113(C1)	中国銀行落合支店	2509919	2,860,669					2,860,669	"
1113(J2)	JA晴れの国岡山(久世支店)			73624	3,478,431			3,478,431	"
1113(C2)	中国銀行落合支店(久世分)			2512324	4,864,840			4,864,840	"
1113(J3)	JA晴れの国岡山(勝山支店)					50875	13,266,993	13,266,993	"
1113(C3)	中国銀行落合支店(勝山分)					2517334	2,633,803	2,633,803	"
	現金預金計		5,005,894		8,509,589		16,241,550	29,757,033	
1201	基本財産定期預金 JA晴れの国岡山落合支店	20628745	15,008,423					15,008,423	基本財産
1257	特定費用準備資金 中国銀行落合支店		10,500,000					10,500,000	特定費用準備資金
	基本財産・準備資金計		25,508,423	0	0		0	25,508,423	
現金・預貯金合計 (A)			30,514,317		8,509,589		16,241,550	55,265,456	

貸借対照表残高

(コード)	固定資産	残高	(コード)	固定資産	残高	(コード)	固定資産	残高	残高合計
1172	現金預金	29,765,456	1201	基本財産定期預金	15,000,000	1257	特定費用準備資金	10,500,000	55,265,456

《記事》

差 額

0

OK or 不一致

令和7年度

法人の経営状況を説明する書類

有限会社 醍醐の里

第 24 期

定 時 株 主 総 会 議 案 書

令和 7 年 6 月

有限会社 醍醐の里

有限会社 醍醐の里

社 是

一、誠意ある処 自ずから道あり

一、新鮮安心安全に笑顔でサービス 道の駅

一、自信と責任をもって明るい接客 道の駅

第 24 期 定時株主総会開催次第

1. 議 事

1号議案 令和6年度 事業報告について

2号議案 令和6年度 決算報告について

3号議案 令和7年度 事業方針（案）について

4号議案 令和7年度 収支計画（案）について

2. 報告事項〈添付〉

(1)株主名簿 （令和7年3月31日現在）

【 1 号議案】

事業報告

令和6年度に於きましては、少子高齢化や引き続き物価高、地震・豪雨などの自然災害など経済環境の厳しい一年となりました。このような中、当社においては、地域住民・出荷者・業者・学校などとの「繋がり」を大切にし、スタッフが一丸となって努力した結果、総売上は6,926万円とほぼ前年と同水準（99.9%）となり、約16万円の黒字となりました。

直売所の売上高をみると計画値3,280万円に対し、実績3,238万円と予算まであと一歩（98.7%）でした。お客様にとって買い物しやすいお店作りを目的として、令和7年2月の末に店舗レイアウトの変更（営業を4日間閉鎖）を行いました。ちなみにレイアウト変更後の売上は令和7年3月4月合計で、135万円増（前年同月比104.3%）と好調です。今後も引き続き、来場して下さるお客様に喜んでもらえる売り場づくり、品揃えを心がけてまいります。また今期は、4月に岡山市津高への店舗販売網の拡充、さらに例年のイベントに加え、10月に鹿田音楽花火への出店、11月に真庭速祭イベントへの出店、12月には備中神楽の開催などを行い、地元住民や団体様のご協力のもと「道の駅醍醐の里」を積極的にアピールしてまいりました。また昨年に引き続き今年度も、施設内加工室を活用して真庭高校経営ビジネス科の生徒たちの手でパンなどの製造・販売も行いました。

次に、今期の食堂売上高は計画額1,583万円に対し、決算額1,660万円と計画を上回りました。（104.8%）年度途中で、メニュー変更や価格の見直しを行い、利用者のニーズに合った店づくりを心掛けました。令和7年3月には、タッチパネル式の券売機を導入し、お客様の利便性の改善を行いました。また地域貢献活動として、引き続き高齢者等給食サービスに取り組み、お弁当の製造を自社にて行い、高齢者の見守り・安否確認を兼ねたお弁当配達を実施しております。

又、多目的グラウンドに於きましては、地域の方々がグラウンドゴルフやペタンク、そして夕方になると親子で遊ぶ元気な声が響いており、地域交流や憩いの場としても積極的に活用していただいております。屋外プレハブでの灯心会によるコラージュや焼き芋処いもけんを誘致しての営業も継続して行っております。

今年度はSNS発信にも力を入れ、季節ごとの旬の野菜の紹介やイベント告知などを行い、インスタグラムのフォロワーは1100人を超えています。

駅舎、駐車場、トイレ等の施設においては、日常の清掃作業とともに、周辺の草刈りや早朝のトイレ掃除などを行い、立ち寄った方に気持ちよく使っていただける道の駅を心がけてまいりました。

令和6年度は、地元業者や各団体との「繋がりの拠点となる道の駅」としての取組に重点をおいた1年となりました。

【2号議案】

貸借対照表

令和 7 年 3 月 31 日 現在

資産の部

《流動資産》	決 算 額	前 年 度	増 減
現 金	3,801,263	4,157,983	-356,720
普 通 預 金	19,138,889	23,929,262	-4,790,373
定 期 預 金	14,012,482	14,012,415	67
定 期 積 金	0	1,200,000	-1,200,000
売 掛 金	5,283,716	2,895,842	2,387,874
棚 卸 資 産	859,059	808,998	50,061
未 収 金	4,933,444	1,103,442	3,830,002
未 収 還 付 金	1,399,000	0	1,399,000
立 替 金 等	16,560	486,758	-470,198
流 動 資 産 合 計	49,444,413	48,594,700	849,713

《固定資産》

建 物	869,165	1,019,420	-150,255
建 物 付 属 設 備	10,142,214	85,626	10,056,588
構 築 物	6,784,194	5,834,965	949,229
車 両 運 搬 具	2	2	0
工 事 器 具 備 品	191,814	11	191,803
出 資 金	1,000,000	1,000,000	0
固 定 資 産 合 計	18,987,389	7,940,024	11,047,365

資 産 合 計	68,431,802	56,534,724	11,897,078
---------	------------	------------	------------

負債の部

《負債》

買 掛 金	0	0	0
未 払 金	16,742,139	17,194,552	-452,413
未 払 法 人 税 等	71,000	71,000	0
未 払 消 費 税 等	0	2,037,300	-2,037,300
預 り 金 等	262,402	538,966	-276,564
長 期 借 入 金	14,500,000	0	14,500,000

負 債 合 計	31,575,541	19,841,818	11,733,723
---------	------------	------------	------------

資本の部

《 資 本 金 》	7,800,000	7,800,000	0
《 剰 余 金 》	0	0	0
繰越利益剰余金	29,056,261	28,892,906	163,355
(内 当期利益)	163,355	1,469,273	-1,305,918
利 益 剰 余 金 計	29,056,261	28,892,906	163,355
株 主 資 本 計	36,856,261	36,692,906	163,355
負債・純資産計	68,431,802	56,534,724	11,897,078

損益計算書

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

《売上高》	資産の部			
	決 算 額	予 算 額	増 減	備 考
売上高(直売所)	32,380,669	32,800,000	-419,331	
売上高(レストラン)	16,599,098	15,830,000	769,098	
売上高(給食サービス)	5,986,163	6,330,000	-343,837	
売上高(新規事業)	5,489,499	4,200,000	1,289,499	
駅舎管理費	3,600,000	3,600,000	0	
施設賃貸料	3,043,576	3,000,000	43,576	
年会費	829,998	950,000	-120,002	
発送手数料	1,330,314	1,400,000	-69,686	
売上高計	69,259,317	68,110,000	1,149,317	

《売上原価》				
仕入高(直売所)	2,601,962	2,400,000	201,962	
仕入高(レストラン)	6,804,019	4,530,000	2,274,019	
仕入高(給食サービス)	2,919,450	3,600,000	-680,550	
仕入高(新規事業)	3,305,198	1,600,000	1,705,198	
棚卸資産差額	-50,061	0	-50,061	
売上原価計	15,580,568	12,130,000	3,450,568	

売上総利益	53,678,749	55,980,000	-2,301,251	
-------	------------	------------	------------	--

《販売費および一般管理費》				
販売員給与	17,579,994	19,000,000	-1,420,006	
雑給与	0	0	0	
旅費交通費	50,983	150,000	-99,017	
広告宣伝費	112,818	500,000	-387,182	
販売促進費	798,096	1,250,000	-451,904	
発送配達費	229,056	350,000	-120,944	
支払手数料	639,195	600,000	39,195	
生産組織対策費	1,311,598	1,000,000	311,598	
役員報酬	960,000	960,000	0	
退職慰労金	0	0	0	
事務員給与	9,475,777	8,940,000	535,777	
従業員賞与	2,395,500	2,260,000	135,500	
法定福利費	2,729,197	2,500,000	229,197	
福利厚生費	713,348	1,000,000	-286,652	
従業員退職金	331,000	0	331,000	
減価償却費	1,188,708	1,500,000	-311,292	
リース料	1,451,017	1,400,000	51,017	
施設納付金	181,818	200,000	-18,182	
修繕費	372,001	400,000	-27,999	
	0		0	

《販売費および一般管理費》

通 信 費	1,505,326	1,800,000	-294,674
水 道 光 熱 費	6,036,309	6,000,000	36,309
租 税 公 課	46,164	50,000	-3,836
寄 付 金	216,520	50,000	166,520
接 待 交 際 費	91,664	250,000	-158,336
保 險 料	311,320	200,000	111,320
備 品 消 耗 品	1,997,516	1,920,000	77,516
管 理 諸 費	683,000	800,000	-117,000
下 水 処 理 費	360,040	500,000	-139,960
施 設 設 備 維 持 費	1,055,363	600,000	455,363
諸 会 費	103,500	150,000	-46,500
貸 倒 償 却	0	0	0
雑 費	616,093	400,000	216,093
販 売 管 理 費 計	53,542,921	54,730,000	-1,187,079

営 業 利 益	135,828	1,250,000	-1,114,172
---------	---------	-----------	------------

《営業外収益の部》			0
-----------	--	--	---

受 取 利 息	12,212	220	11,992
雑 収 入	250,224	299,780	-49,556
営 業 外 収 益 計	262,436	300,000	-37,564

《営業外費用の部》			0
-----------	--	--	---

雑 損 失 等	163,909	0	163,909
営 業 外 費 用 計	163,909	0	163,909

《 経 常 利 益 》	234,355	1,550,000	-1,315,645
-------------	---------	-----------	------------

《特別利益の部》			
----------	--	--	--

固 定 資 産 売 却 益	0	0	0
---------------	---	---	---

《特別損失の部》			0
----------	--	--	---

固 定 資 産 売 却 損	0	0	0
---------------	---	---	---

0

税引き前当期純利益(損失)	234,355	1,550,000	-1,315,645
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	0
当期純利益(損失)	163,355	1,479,000	-1,315,645

株主資本等変動計算書

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

《株主資本》		前 期 末 残 高 お よ び 期 末 残 高		7,800,000
資 本 金				
利 益 剰 余 金				
そ の 他 利 益 剰 余 金				0
繰 越 利 益 剰 余 金	前 期 末 残 高	の 配 当 額	高	28,892,906
	剰 余 金	の 配 当 額	高	0
	当 期 変 動	残 高		163,355
	当 期 末 残 高			29,056,261
利 益 剰 余 金 合 計	前 期 末 残 高	の 配 当 額	高	28,892,906
	剰 余 金	の 配 当 額	高	0
	当 期 変 動	残 高		163,355
	当 期 末 残 高			29,056,261
株 主 資 本 合 計	前 期 末 残 高	の 配 当 額	高	36,692,906
	剰 余 金	の 配 当 額	高	163,355
	当 期 変 動	残 高		36,856,261
	当 期 末 残 高			36,692,906
純 資 産 合 計	前 期 末 残 高	の 配 当 額	高	163,355
	剰 余 金	の 配 当 額	高	36,856,261

以上の通り、提出いたします。

令和 7 年 5 月 22 日

有限会社 醍醐の里

代 表 取 締 役 牧 生 夫
取 締 役 安 田 博 信
取 締 役 山 縣 将 伸

以上の計算書類は、公正妥当な会計基準によって処理されていることについて、
令和 7 年 5 月 22 日 に監査を行い、適法正確なることを証明いたします。

監 査 役 西山 盛二

監 査 役 本郷 和道

個 別 注 記 表

(令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日)

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1.消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

II 貸借対照表などに関する注記

1.有形固定資産の減価償却累計額 19,696,656 円

III 損益計算書などに関する注記

特別利益20,000千円（補助金収入）と特別損失20,000千円（固定資産圧縮損）は相殺している。

IV 株主資本等変動計算書に関する注記

1.発行済株式総数 156株

V 一株当たり情報に関する注記

1.一株当たり純資産額は、 236,258.08円であります。

2.一株当たり当期純利益は、 1,047.14円であります。

以 上

監 査 報 告 書

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの第 24 期事業年度の取締役の会計職務の執行を監査いたしました。

I 監査方法の概要

監査役は、取締役等から会計の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、道の駅「醍醐の里」会議室に於いて、令和 7 年 5 月 22 日に会計及び財産の状況を調査し、必要に応じて会計顧問から、会計報告を求めました。また、会計帳簿などの調査を行い、計算書類及び付属明細書につき、検討を行いました。

II 監査の結果

- 1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表及び損益計算書の記載と合致しているものと認めます。
- 2) 貸借対照表及び損益計算書は、法令及び定款に従い、会社の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。
- 3) 付属明細書は、記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。
- 4) 取締役の会計事項に関する不正の行為、又は、法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和 7 年 5 月 22 日

有限会社 醍醐の里

監査役

西山 盛二



監査役

本郷 和道



【 3 号議案】

事業方針（案）

令和7年度は、前年度に引き続き、地域住民、出荷者、地元業者、学校などとの「繋がり」をより一層大切にし、交流を深めながら地域から必要とされる「繋がり」の拠点となる道の駅」を目指します。今年度も一層厳しい経営環境が予想されることから、真庭市行政や取引業者などからのご協力もいただきながら、堅実な経営を心掛けます。

直売所においては、今後も人口減少・少子高齢化、出荷者の減少が予想される中、当施設に出荷・出品いただける生産者・地元業者の開拓を通じて陳列商品を確保するための営業を今まで以上に進めてまいります。地域の特性を生かした多種多様な農産物を確保するとともに、前年度に行ったレイアウト変更の効果を最大限に生かす取り組みを進め、消費者の購買意欲を駆り立てる「売れる店づくり」を目指します。また、岡山市津高の新店舗や各イベントへの出店など販路の拡大を進めるとともに、県内の道の駅や地域の特産品などから、今までにない商材を確保し、商品仕入も取り入れながら、多種多様な品揃えを備えた店舗を目指します。さらに引き続き防災のための備蓄食材の販売等にも取り組み、道の駅の防災機能の一翼を担ってまいります。

レストランにおいては、地元業者と連携した新メニューの開発や期間限定メニューを進めるなどして、お客様を飽きさせない新鮮なイメージを定着させていきます。物価の高騰に対応すべく、食材を厳選し材料原価の低減に努めます。

高齢者支援給食配達においては、真庭市と連携しながら安否確認・見守りサービスを徹底していくことはもちろん、声掛け等やり取りを密にし、利用者にとって近しい存在であるよう、より一層充実させていきます。

駅舎、駐車場、トイレ等の施設に於きましては、利用者の憩いの場として利用していただけるよう清掃活動等を徹底するとともに、地域内外の交流拠点として、情報発信の場となるよう努めます。屋外施設についても、その効果的な活用方法について検討を進め、当施設との相乗効果の発揮に努めてまいります。

地元メディアやSNSを積極的に活用し外部発信を強化することで、醍醐の里の知名度アップにつなげ、来客数の増加を目指します。

今年度も地域住民・生産者と繋がり、お客様・観光客や若い世代とも繋がることで、「醍醐の里」が様々な方から必要とされる魅力ある「道の駅」となるよう、一層努力してまいります。

【4号議案】

収支計画書(案)

(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)

経常損益の部

《売上高》	前年実績	予算額
売上高(直売所)	32,380,669	33,500,000
売上高(レストラン)	16,599,098	17,000,000
売上高(給食サービス)	5,986,163	6,700,000
売上高(新規事業)	5,489,499	6,000,000
駅舎管理費	3,600,000	3,600,000
施設賃貸料	3,043,576	2,900,000
年会費	829,998	800,000
発送手数料	1,330,314	1,700,000
売上高計	69,259,317	72,200,000

《売上原価》		
仕入高(直売所)	2,601,962	3,100,000
仕入高(レストラン)	6,804,019	7,000,000
仕入高(給食サービス)	2,919,450	3,000,000
仕入高(新規事業)	3,305,198	3,500,000
棚卸資産差額	-50,061	0
売上原価計	15,580,568	16,600,000

売上総利益	53,678,749	55,600,000
-------	------------	------------

《販売費および一般管理費》		
販売員給与	17,579,994	18,500,000
雑給与	0	0
旅費交通費	50,983	50,000
広告宣伝費	112,818	200,000
販売促進費	798,096	1,000,000
発送配達費	229,056	200,000
支払手数料	639,195	700,000
生産組織対策費	1,311,598	1,100,000
役員報酬	960,000	960,000
退職慰労金	0	0
事務員給与	9,475,777	10,500,000
従業員賞与	2,395,500	2,000,000
法定福利費	2,729,197	2,500,000
福利厚生費	713,348	800,000
従業員退職金	331,000	360,000
減価償却費	1,188,708	1,200,000
リース料	1,451,017	1,400,000
施設納付金	181,818	200,000
修繕費	372,001	500,000
事務用消耗品費	0	0

《販売費および一般管理費》

通	信	費	1,505,326	1,640,000
水	道	光	6,036,309	6,000,000
租	税	公	46,164	400,000
寄	付	金	216,520	100,000
接	待	交	91,664	200,000
保	險	料	311,320	300,000
備	品	消	1,997,516	1,800,000
管	理	諸	683,000	800,000
下	水	処	360,040	400,000
施	設	設	1,055,363	900,000
諸	會	費	103,500	150,000
貸	倒	償	0	0
雜		費	616,093	500,000
販	売	管	53,542,921	55,360,000
理	費	計		
營	業	利	135,828	240,000
益				

営業外損益の部

《営業外収益の部》

受	取	利	12,212	20,000
雜	収	入	250,224	280,000
營	業	外	262,436	300,000
収	益	計		

《営業外費用の部》

雜	損	失	163,909	100,000
營	業	外	163,909	100,000
費	用	計		

《	經	常	利	益	》	234,355	440,000
---	---	---	---	---	---	---------	---------

特別損益の部

《特別利益の部》

固	定	資	産	売	却	益	0	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---

《特別損失の部》

固	定	資	産	売	却	損	0	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---

税	引	き	前	当	期	純	利	益	(	損	失)	234,355	440,000
法	人	税	、	住	民	税	及	び	事	業	税	71,000	71,000
当	期	純	利	益	(	損	失)	163,355	369,000				

【報告事項（添付資料）】

株主リスト 令和7年3月31日

No.	氏 名	住 所	株式数	議決権数	議決権割合
1	真庭市	真庭市久世2927-2	40	40	0.256
2	真庭環境衛生株式会社	真庭市下河内328-1	20	20	0.128
3	晴れの国岡山農業協同組合	真庭市落合垂水1064-1	10	10	0.064
4	牧 生夫	真庭市下河内314-1	8	8	0.051
5	真庭森林組合	真庭市勝山1884-10	5	5	0.032
6	岡備ホールディングス株式会社	岡山市北区下石井2丁目10	5	5	0.032
7	備北バス株式会社	高梁市川上町領家381-1	4	4	0.026
8	池田 通也	真庭市下市瀬979-2	3	3	0.019
9	福島 晃行	真庭市鹿田372-1	3	3	0.019
10	菱川 和恵	真庭市一色231	3	3	0.019
11	西本 冠枝	真庭市下市瀬891	2	2	0.013
12	真庭商工会	真庭市鍋屋6	2	2	0.013
※	小出 始	真庭市田原731	2	2	0.013
※	辻 麒一郎	真庭市鹿田1248	3	3	0.019
15	中島 敏博	真庭市鹿田455	2	2	0.013
16	石原 敏治	真庭市関4255	2	2	0.013
17	林 美知男	真庭市関426	2	2	0.013
18	中鉄美作バス株式会社	真庭市勝山411-6	2	2	0.013
19	菱川 雅博	真庭市高屋277	2	2	0.013
20	野村 義次	真庭市鹿田342	2	2	0.013
21	福田 輝雄	真庭市鹿田371	2	2	0.013
22	山縣 将伸	真庭市鹿田316	2	2	0.013
23	木山神社	真庭市木山1265-1	2	2	0.013
24	西山 盛二	真庭市木山196	2	2	0.013
25	柴田 俊也	真庭市中河内1825	1	1	0.006
26	南條 善通	真庭市赤野232	1	1	0.006
※	杉 豊	真庭市西原69-1	1	1	0.006
28	山縣 昌人	真庭市鹿田353	1	1	0.006
29	森岡 稔	真庭市法界寺410-1	1	1	0.006
30	行部 朝市	真庭市田原山上2382	1	1	0.006
※	澤山 稔	真庭市日名1383	1	1	0.006
32	石原 美千子	真庭市関4204	1	1	0.006
33	安田 博信	真庭市下市瀬1050-108	2	2	0.013
34	松下 泰祐	真庭市鹿田270	1	1	0.006
35	森 源治郎	真庭市鹿田1281	1	1	0.006
36	橋本 喬至	真庭市鹿田348	1	1	0.006
37	横山 榮	真庭市鹿田223-1	1	1	0.006
38	織田 孝三	真庭市鹿田498	1	1	0.006
39	守城 久美子	真庭市鹿田2186	1	1	0.006
※	織田 龍樹	真庭市鹿田635-2	2	2	0.013
41	植木 皓允	真庭市鹿田279-3	1	1	0.006
42	山縣電機工業株式会社	真庭市鹿田146-1	1	1	0.006
43	武村 淑子	真庭市鹿田1085	1	1	0.006
44	山縣 芳正	真庭市下方965-1	1	1	0.006
45	福井 春美	真庭市鹿田1311-2	1	1	0.006
46	植木 一徳	真庭市鹿田757	1	1	0.006
47	本郷 和道	岡山市中区高島新屋敷231-6	2	2	0.013
合 計			156	156	1

※議決権割合…小数点第4位四捨五入

※株主変更手続き中

株式総数	156
------	-----

役 員 名 簿

令和7年4月1日現在

氏 名	生 年 月 日	性別	住 所	年 齢
マキ イクオ 牧 生夫	昭和 27 年 8 月 29 日	男	〒719-3122 真庭市下河内314-1	72
ヤスダ ヒロノブ 安田 博信	昭和 30 年 12 月 21 日	男	〒719-3141 真庭市上市瀬1050-108	69
ヤマガタ マサノブ 山縣 将伸	昭和 31 年 6 月 11 日	男	〒719-3152 真庭市鹿田316	68
ホンゴウ カズミチ 本郷 和道	昭和 40 年 8 月 7 日	男	〒703-8241 岡山市中区高島新屋敷231-6	59
ニシヤマ モリジ 西山 盛二	昭和 27 年 1 月 8 日	男	〒719-3142 真庭市木山196	73

令和7年度

法人の経営状況を説明する書類

株式会社 アストピア蒜山

第 29 回定時株主総会

株式会社 アストピア蒜山

第 29 回定時株主総会次第

日時：令和 7 年 7 月 3 日 木曜日 午後 2 時より
会場：ホテル蒜山ヒルズ 研修室

1.開 会

2.あいさつ

代表取締役 原田 喜市

3.議長選出

4.会議の目的事項

報告事項

第 1 号報告 第 28 期（令和 6 年度）営業報告について

決議事項

第 1 号議案 第 28 期(令和 6 年度)決算報告の承認について

第 2 号議案 第 29 期(令和 7 年度)営業計画の承認及び運営について

5.その他

6.議長解任

7.閉 会

2024年度事業報告

株式会社アストピア蒜山

本年度は、昨年度より整備をしていた道の駅の駐車場がG.W.より利用可能となりました。

また、道の駅を改修しフランチャイズのベーカリーとして8月より運営を開始しました。

ベーカリーは立ち上げにかかる費用、本店からの応援スタッフの費用、雇用スタッフが仕事に慣れ体制が整うまでの費用等が大きくなりました。

ヒルズは予約サイトの一元管理を行うことにより宿泊利用者が、売り上げが増加しました。10月からは朝のお風呂営業を開始しましたが、燃料費などのコストも増加しました。

高原荘は、運営方法を根本から見直し収支のバランスを取りながら、一般層の団体宿泊に力を入れ財政面安定化の新たな道筋を構築しました。スキー場は今シーズンも休止としました。

快湯館は燃料、設備管理費等が大幅に上がり、その対策として営業時間の短縮化・燃料を使用する機器の使用法見直し・その他運営業務のオペレーション簡素化などを行っています。

各施設とも収益増加に向けて取り組みましたが、ヒルズ、快湯館、ベーカリーの人件費、燃料費、施設管理費等が大幅にかかり、大きな赤字となりました。早急に抜本的な運営方法の見直しが必要です。

全社収益実績

部門	2023実績	2024計画	2024実績
津黒高原施設	53,044,411	57,350,448	51,840,798
事業外			
サイクリング	644,322	765,460	592,188
快湯館	32,131,551	32,540,004	30,958,434
スポーツ公園	8,035,342	8,252,632	7,180,470
自然広場	3,670,852	3,878,636	2,126,002
ヒルズ施設	62,040,795	81,184,361	93,148,471
その他			
合計	159,567,273	183,971,541	185,846,363

昨年増減 26,279,090 円

昨年比 116.5%

計画増減 1,874,822 円

計画比 101.0%

全社費用実績

部門	2023実績	2024計画	2024実績
津黒高原施設	53,861,131	57,060,000	43,685,924
事業外	△ 103,460	0	
サイクリング	538,870	675,000	480,067
快湯館	36,966,381	32,433,000	36,758,222
スポーツ公園	6,695,334	7,440,970	6,371,644
自然広場	563,838	3,470,000	2,747,915
ヒルズ施設	72,754,846	80,381,269	131,303,990
その他			
合計	171,276,940	181,460,239	221,347,762

昨年増減 50,070,822 円

昨年比 129.2%

計画増減 39,887,523 円

計画比 122.0%

全社利益実績

部門	2023実績	2024計画	2024実績
津黒高原施設	△ 816,720	290,448	8,154,874
事業外	103,460	0	0
サイクリング	105,452	90,460	112,121
快湯館	△ 4,834,830	107,004	△ 5,799,788
スポーツ公園	1,340,008	811,662	808,826
自然広場	3,107,014	408,636	△ 621,913
ヒルズ施設	△ 10,714,051	803,092	△ 38,155,519
その他			
合計	△ 11,709,667	2,511,302	△ 35,501,399

昨年増減 △ 23,791,732 円

計画増減 △ 38,012,701 円

津黒高原施設

施設名	営業日数	休業日数	実営業日数	備 考
宿泊	365	4	361	
日帰り入浴	365	4	361	
キャンプ	237	0	237	
スポーツ施設	244	0	244	
プール	25	3	17	
スキー場	—	—	—	営業休止

営業収益

						昨年	計画
フロント収入	16,223,120 円	昨年比	96.3 %	計画比	83.2 %	16,851,583	19,510,000
食事収入	16,827,998 円		102.2 %		91.0 %	16,464,516	18,500,000
キャンプ収入	2,616,836 円		75.5 %		74.8 %	3,467,947	3,500,000
スキー場収入	0 円		— %		— %	0	0
スポーツ収入	355,056 円		189.9 %		114.5 %	186,977	310,000
涼水亭	0 円		— %		— %	0	0
管理料	15,817,788 円		100.7 %		101.9 %	15,708,539	15,530,448
その他、雑収入等	0 円		0.0 %		— %	364,849	
			%				
合計	51,840,798 円		97.7 %		90.4 %	53,044,411	57,350,448

営業費用

						昨年	計画
直接費	4,463,971 円	昨年比	72.5 %	計画比	54.1 %	6,155,250	8,250,000
人件費	14,750,539 円		71.8 %		81.2 %	20,539,186	18,175,000
その他費用	24,471,414 円		90.1 %		79.9 %	27,166,695	30,635,000
合計	43,685,924 円		81.1 %		76.6 %	53,861,131	57,060,000

営業利益

8,154,874 円	昨年増減	計画増減		
	8,971,594 円	7,864,426 円	△ 816,720	290,448

快湯館

施設名	営業日数	休業日数	実営業日数	備 考
快湯館	313		312	

営業収益

						昨年	計画
市内利用	7,699,578 円	昨年比	102.8 %	計画比	93.3 %	7,487,754	8,250,000
市外利用	17,350,171 円		106.4 %		98.6 %	16,308,052	17,600,000
売店他	3,606,173 円		87.7 %		80.6 %	4,111,758	4,472,727
管理料	317,277 円		100.0 %		100.0 %	317,277	317,277
その他、雑収入等	1,985,235 円		50.8 %		104.5 %	3,906,710	1,900,000
合計	30,958,434 円		96.3 %		95.1 %	32,131,551	32,540,004

営業費用

						昨年	計画
直接費	1,456,798 円	昨年比	61.6 %	計画比	77.2 %	2,364,857	1,888,000
人件費	11,821,808 円		84.6 %		109.2 %	13,967,384	10,821,000
その他費用	23,479,616 円		113.8 %		119.0 %	20,634,140	19,724,000
合計	36,758,222 円		99.4 %		113.3 %	36,966,381	32,433,000

営業利益

						△ 4,834,830	107,004
△ 5,799,788 円	昨年増減		計画増減				
		△ 964,958 円		△ 5,906,792 円			

サイクリングターミナル

施設名	営業日数	休業日数	実営業日数	備 考
自転車	313	0	313	

営業収益

		昨年比	計画比		昨年	計画
サイクリング	46,728 円	47.3 %	21.2 %		98,862	220,000
その他、雑収入等	545,460 円	100.0 %	100.0 %		545,460	545,460
合計	592,188 円	91.9 %	77.4 %		644,322	765,460
人件費	240,000 円	100.0 %	100.0 %		240,000	240,000
その他費用	240,067 円	80.3 %	55.2 %		298,870	435,000
合計	480,067 円	89.1 %	71.1 %		538,870	675,000

営業利益

112,121 円	昨年増減		計画比		105,452	90,460
		6,669 円		21,661 円		

蒜山高原スポーツ公園

施設名	営業日数	休業日数	実営業日数	備 考
体育館	313	0	313	
スポーツ施設	212	0	212	

営業収益

						昨年	計画
テニスコート	117,172 円	昨年比	223.8 %	計画比	195.3 %	52,363	60,000
多目的グラウンド	44,972 円		75.8 %		75.0 %	59,354	60,000
体育館	152,327 円		47.9 %		42.3 %	317,784	360,000
野球場	11,136 円		18.3 %		15.9 %	60,809	70,000
サッカー場	56,127 円		24.2 %		23.9 %	232,054	235,000
グラウンドゴルフ	183,609 円		78.0 %		61.2 %	235,509	300,000
プール	0 円		— %		— %	0	0
研修センター	0 円		— %		— %	0	0
ブリードカード	2,243,636 円		84.3 %		81.6 %	2,662,726	2,750,000
用具	266,865 円		135.2 %		133.4 %	197,317	200,000
管理料	3,973,632 円		100.0 %		100.0 %	3,973,632	3,973,632
その他、雑収入等	130,994 円		53.7 %		53.7 %	243,794	244,000
合計	7,180,470 円		89.4 %		87.0 %	8,035,342	8,252,632

* 雑収入 助成金なし

営業費用

						昨年	計画
直接費	△ 657,000 円	昨年比	△ 145.6 %	計画比	— %	451,111	0
人件費	3,293,401 円		132.8 %		122.8 %	2,480,634	2,682,000
その他費用	3,735,243 円		99.2 %		78.5 %	3,763,589	4,758,970
合計	6,371,644 円		95.2 %		85.6 %	6,695,334	7,440,970

営業利益

808,826 円	昨年増減	計画増減	1,340,008	811,662
	△ 531,182 円	△ 2,836 円		

蒜山ヒルズ

施設名	営業日数	休業日数	実営業日数	備 考
ヒルズ宿泊	365	6	359	
道の駅	69	4	65	
サイクリング	365	91	274	
ベーカリー	225	34	191	

営業収益

						昨年	計画
フロント収入	32,854,337 円	昨年比	155.7 %	計画比	121.2 %	21,094,816	27,108,000
食事収入	23,029,841 円		140.9 %		92.1 %	16,346,163	25,000,000
道の駅収入	5,761,286 円		31.2 %		22.9 %	18,438,379	25,200,000
ベーカリー	27,127,560 円		— %		— %	—	—
管理料	3,999,992 円		70.8 %		103.2 %	5,649,088	3,876,361
雑収入	375,455 円		73.3 %		— %	512,349	0
合計	93,148,471 円		150.1 %		114.7 %	62,040,795	81,184,361

営業費用

						昨年	計画
直接費	25,150,344 円	昨年比	144.0 %	計画比	143.1 %	17,459,746	17,575,000
人件費	47,353,622 円		172.7 %		139.5 %	27,422,786	33,957,269
その他費用	58,800,024 円		211.0 %		203.8 %	27,872,314	28,849,000
合計	131,303,990 円		180.5 %		163.4 %	72,754,846	80,381,269

営業利益

△ 38,155,519 円	昨年増減	計画増減	△ 10,714,051	803,092
	△ 27,441,468 円	△ 38,958,611 円		

自然広場

施設名	営業日数	休業日数	実営業日数	備 考
風のパレット	244	38	206	

営業収益

						昨年	計画
施設利用料	53,864 円	昨年比	— %	計画比	5.3 %		1,015,000
売店収入	701,233 円		143.4 %		46.7 %	488,852	1,500,000
管理料	1,370,905 円		43.1 %		100.5 %	3,182,000	1,363,636
合計	2,126,002 円		57.9 %		54.8 %	3,670,852	3,878,636

営業費用

						昨年	計画
直接費	253,155 円	昨年比	113.8 %	計画比	— %	222,489	0
人件費	1,426,244 円		1358.3 %		71.0 %	105,000	2,010,000
その他費用	1,068,516 円		452.1 %		73.2 %	236,349	1,460,000
合計	2,747,915 円		487.4 %		79.2 %	563,838	3,470,000

営業利益

△ 621,913 円	昨年増減	計画増減	3,107,014	408,636
	△ 3,728,927 円	△ 1,030,549 円		

2024年度営業報告

蒜山なごみの温泉津黒高原荘

利用人員

単位:人

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対前年増減
なごみの温泉計	12,215	12,650	12,073	△ 142
宿泊人員	3,256	3,600	3,014	△ 242
(宿泊利用率)%	9.8	10.5	9.0	△ 0.8
休憩人員	542	600	515	△ 27
昼食人員	1,795	1,800	1,634	△ 161
日帰り温泉	6,622	6,650	6,910	288
スポーツ計	3,560	4,100	2,901	△ 659
テニス	32	60	36	4
グラウンド	54	60	94	40
キャンプ	2,911	3,400	2,144	△ 767
スキー場				0
プール	563	580	627	64
涼水亭				0
客室販売数	1,237	1,350	1,267	30
(客室稼働率)%	11.6	12.7	11.9	0.3

営業収益

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対前年増減
フロント収入計	16,851,583	19,510,000	16,223,120	△ 628,463
室料収入	12,403,993	14,700,000	12,459,830	55,837
日帰り温泉	2,413,420	2,500,000	2,849,303	435,883
売店収入	1,193,714	1,300,000	741,697	△ 452,017
娯楽会議室	1,364	0	13,644	12,280
その他	839,092	1,010,000	158,646	△ 680,446
食事収入計	16,464,516	18,500,000	16,827,998	363,482
宿泊者食事収入	11,486,082	13,000,000	13,118,135	1,632,053
喫茶レストラン	422,885	500,000	185,002	△ 237,883
宴会	2,715,395	3,000,000	2,077,785	△ 637,610
飲物収入	1,840,154	2,000,000	1,447,076	△ 393,078
スポーツ収入計	3,654,924	3,810,000	2,971,892	△ 683,032
キャンプ場	3,467,947	3,500,000	2,616,836	△ 851,111
スキー場	0	0	0	0
スキー場売店	0	0	0	0
スキー場食事	0	0	0	0
プール	9,160	300,000	210,709	201,549
テニス、グラウンド	177,817	10,000	144,347	△ 33,470
涼 食事	0	0	0	0
涼 飲料	0	0	0	0
涼 売店	0	0	0	0
施設管理収入計	15,708,539	15,530,448	15,817,788	109,249
管理料	12,834,539	12,545,448	12,545,448	△ 289,091
まにわくん業務	2,874,000	2,985,000	3,272,340	398,340
雑収入計	364,849	0	0	△ 364,849
その他	364,849	0	0	△ 364,849
合計	53,044,411	57,350,448	51,840,798	△ 1,203,613

*別表1 部門別収支資料参照

営業費用

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対前年増減
商品仕入費	843,872	1,000,000	495,282	△ 348,590
食材仕入費	4,415,464	6,450,000	3,481,702	△ 933,762
飲物材料費	905,692	800,000	569,501	△ 336,191
仕出し仕入	0	0	0	0
棚卸	△ 9,778	0	△ 82,514	△ 72,736
営業直接費	6,155,250	8,250,000	4,463,971	△ 1,691,279
従業員給与	17,927,926	15,400,000	12,705,778	△ 5,222,148
派遣労務費	735,000	700,000	288,000	△ 447,000
販売員旅費	5,765	0	6,182	417
広告宣伝費	24,158	1,000,000	15,764	△ 8,394
販売促進費	833,786	1,500,000	854,752	20,966
企画外注費	640,095	800,000	176,944	△ 463,151
斡旋手数料	1,415,538	1,500,000	928,192	△ 487,346
役員報酬	309,996	300,000	339,995	29,999
従業員賞与	470,000	600,000	490,000	20,000
法定福利費	1,242,260	1,355,000	1,146,761	△ 95,499
厚生費	129,339	100,000	168,338	38,999
退職掛金	164,000	120,000	120,000	△ 44,000
減価償却費	327,632	280,000	187,230	△ 140,402
リース料	481,441	500,000	531,200	49,759
地代家賃	0	0	0	0
修繕費	428,466	850,000	0	△ 428,466
事務備品	187,784	500,000	144,410	△ 43,374
通信交通費	262,352	300,000	257,655	△ 4,697
水道光熱費	6,262,110	6,540,000	6,149,856	△ 112,254
租税公課	71,610	70,000	49,216	△ 22,394
寄付金	5,000	10,000	84,930	79,930
保険料	214,386	215,000	149,470	△ 64,916
備品消耗品	2,049,830	2,140,000	1,359,683	△ 690,147
管理諸費	5,762,764	6,080,000	5,325,844	△ 436,920
燃料費	5,847,624	6,050,000	5,859,923	12,299
ランドリー料	864,870	1,300,000	764,550	△ 100,320
支払手数料、貸倒償却	363,844	0	476,132	112,288
雑費	582,917	600,000	484,725	△ 98,192
雑損失、繰延資産	95,388	0	156,423	61,035
営業費用計	47,705,881	48,810,000	39,221,953	△ 8,483,928
合計	53,861,131	57,060,000	43,685,924	△ 10,175,207

売上総利益

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対前年増減
合計	△ 816,720	290,448	8,154,874	8,971,594

人件費

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対前年増減
従業員給与	17,927,926	15,400,000	12,705,778	△ 5,222,148
従業員賞与	470,000	600,000	490,000	20,000
退職掛金	164,000	120,000	120,000	△ 44,000
法定福利厚生費	1,242,260	1,355,000	1,146,761	△ 95,499
派遣労務費	735,000	700,000	288,000	△ 447,000
合計	20,539,186	18,175,000	14,750,539	△ 5,788,647

【津黒高原部門】別表1

営業収益								税抜	単位:円
区分	高原荘	キャンプ	スポーツ	プール	スキー	涼水亭	まにわくん	合計	
フロント収入計	16,223,120	0	0	0	0	0	0	16,223,120	
室料収入	12,459,830							12,459,830	
日帰り温泉	2,849,303							2,849,303	
売店収入	741,697							741,697	
娯楽会議室	13,644							13,644	
その他	158,646							158,646	
食事収入計	16,827,998	0	0	0	0	0	0	16,827,998	
宿泊者食事収入	13,118,135							13,118,135	
喫茶レストラン	185,002							185,002	
宴会	2,077,785							2,077,785	
飲物収入	1,447,076							1,447,076	
スポーツ収入計		2,616,836	144,347	210,709	0	0	0	2,971,892	
キャンプ場		2,616,836						2,616,836	
スキー場								0	
スキー場売店								0	
スキー場食事								0	
プール				210,709				210,709	
その他			144,347					144,347	
涼 食事								0	
涼 飲料								0	
涼 売店								0	
施設管理収入計	12,043,632	0	501,816	0	0	0	3,272,340	15,817,788	
管理料	12,043,632		501,816					12,545,448	
まにわくん業務							3,272,340	3,272,340	
雑収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他								0	
合計	45,094,750	2,616,836	646,163	210,709	0	0	3,272,340	51,840,798	

営業費用								税抜	単位:円
区分	高原荘	キャンプ	スポーツ	プール	スキー	涼水亭	まにわくん	合計	
商品仕入費	431,192	64,090						495,282	
食材仕入費	3,481,702							3,481,702	
飲物材料費	569,501							569,501	
仕出し仕入								0	
棚卸	△ 82,514							△ 82,514	
営業直接費	4,399,881	64,090	0	0	0	0	0	4,463,971	
従業員給与	10,910,721	952,279		134,961			707,817	12,705,778	
派遣労務費	288,000							288,000	
販売員旅費	6,182							6,182	
広告宣伝費	15,764							15,764	
販売促進費	854,752							854,752	
企画外注費	176,944							176,944	
回転手数料	745,568	182,624						928,192	
役員報酬	339,995							339,995	
従業員賞与	480,000	10,000						490,000	
法定福利費	1,144,740	1,624		397				1,146,761	
厚生費	168,338							168,338	
退職掛金	120,000							120,000	
減価償却費	175,514				11,716			187,230	
リース料	479,900				51,300			531,200	
地代家賃								0	
修繕費								0	
事務備品	144,410							144,410	
通信交通費	257,655							257,655	
水道光熱費	5,283,599	51,032	102,753	207,795	504,677			6,149,856	
租税公課	48,616						500	49,216	
寄付金	3,000						81,930	84,930	
保険料	129,150		20,320					149,470	
備品消耗品	1,117,270	75,151	25,820	141,442				1,359,683	
管理諸費	4,933,324			153,091	239,429			5,325,844	
燃料費	5,629,826	52,619			13,020		164,458	5,859,923	
ランドリー料	764,550							764,550	
支払手数料、貸倒償却	476,132							476,132	
雑費	425,415		800		57,655		855	484,725	
繰上失、繰延資産	156,423							156,423	
営業費用計	35,275,788	1,325,329	149,693	637,686	877,797	0	955,660	39,221,953	
合計	39,675,669	1,389,419	149,693	637,686	877,797	0	955,660	43,685,924	

売上総利益								単位:円
区分	高原荘	キャンプ	スポーツ	プール	スキー	涼水亭	まにわくん	合計
合計	5,419,081	1,227,417	496,470	△ 426,977	△ 877,797	0	2,316,690	8,154,874

2024年度営業報告

真庭市蒜山快湯館

管理業務利用人数

単位:人

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
市内利用計	25,776	26,700	25,230	△ 546
市内大人	9,484	9,900	9,513	29
市内小人	1,146	1,200	1,148	2
市内回数 大人	14,544	15,000	13,994	△ 550
市内回数 小学生	602	600	575	△ 27
市外利用計	30,382	33,010	36,441	6,059
市外大人	7,503	8,000	8,366	863
市外小人	827	900	994	167
市外回数 大人	4,129	4,500	4,762	633
市外回数 小学生	91	110	125	34
外割大人	15,820	17,000	17,307	1,487
外割小人	2,012	2,500	4,887	2,875
その他計	4,243	4,000	3,567	△ 676
サービス券	4,243	4,000	3,567	△ 676
合計	60,401	63,710	65,238	4,837

自主事業利用人数

単位:人

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
売店	13,974	14,000	14,127	153
レンタル	0	0	1,061	1,061
ほのかマッサージ	525	600	474	△ 51
合計	14,499	14,600	15,662	1,163

営業収益

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
市内利用収入計	7,487,754	8,250,000	7,699,578	211,824
市内大人	3,190,218	3,500,000	3,189,691	△ 527
市内小人	226,254	250,000	221,255	△ 4,999
市内回数 大人	4,071,282	4,500,000	4,288,632	217,350
市外利用収入計	16,308,052	17,600,000	17,350,171	1,042,119
市外大人	4,949,517	5,500,000	5,513,066	563,549
市外小人	338,590	350,000	375,555	36,965
市外回数 大人	1,358,845	1,650,000	1,796,091	437,246
外割大人	9,001,364	9,400,000	9,056,936	55,572
外割小人	659,736	700,000	608,523	△ 51,213
その他	4,111,758	4,472,727	3,606,173	△ 505,585
売店	3,839,031	4,200,000	3,079,192	△ 759,839
レンタル	0	0	254,254	254,254
ほのかマッサージ	272,727	272,727	272,727	0
指定管理料	317,277	317,277	317,277	0
管理料	317,277	317,277	317,277	0
雑収入	3,906,710	1,900,000	1,985,235	△ 1,921,475
手数料	640,752	650,000	598,025	△ 42,727
物価高影響分 他	3,265,958	1,250,000	1,387,210	△ 1,878,748
合計	32,131,551	32,540,004	30,958,434	△ 1,173,117

営業費用

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
商品仕入費	1,912,518	1,888,000	1,718,352	△ 194,166
食材仕入費	0	0		0
飲物材料費	0	0		0
仕出し仕入	0	0		0
棚卸	452,339		△ 261,554	△ 713,893
営業直接費	2,364,857	1,888,000	1,456,798	△ 908,059
従業員給与	11,046,946	8,100,000	9,244,506	△ 1,802,440
派遣労務費	1,837,831	1,440,000	1,341,845	△ 495,986
販売員旅費	0	0	0	0
広告宣伝費	24,860	50,000	23,846	△ 1,014
販売促進費	15,000	30,000	49,937	34,937
企画外注費	0	0	0	0
幹旋手数料	0	0	0	0
役員報酬	309,996	340,000	339,996	30,000
従業員賞与	221,000	411,000	300,000	79,000
法定福利費	791,607	800,000	875,457	83,850
厚生費	104,854	100,000	145,984	41,130
退職掛金	70,000	70,000	60,000	△ 10,000
減価償却費	171,666	171,000	75,000	△ 96,666
リース料	624,655	630,000	1,051,710	427,055
地代家賃	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0
事務備品	161,898	130,000	118,474	△ 43,424
通信交通費	207,701	200,000	177,708	△ 29,993
水道光熱費	4,967,952	5,000,000	5,225,688	257,736
租税公課	6,461	7,000	3,016	△ 3,445
寄付金	9,999	15,000	0	△ 9,999
保険料	50,280	51,000	44,710	△ 5,570
備品消耗品	1,777,192	1,200,000	1,467,293	△ 309,899
管理諸費	4,747,774	4,800,000	5,866,080	1,118,306
燃料費	6,876,155	6,500,000	8,252,170	1,376,015
支払手数料、貸倒償却	0	0	143,137	143,137
現金過不足	0	0		0
雑費	348,293	300,000	352,083	3,790
雑損失、繰延資産	229,404	200,000	142,784	△ 86,620
営業費用計	34,601,524	30,545,000	35,301,424	699,900
合計	36,966,381	32,433,000	36,758,222	△ 208,159

売上総利益

単位:円

区分	2023年度実績	2023年度予算	2024年度実績	対昨年増減
合計	△ 4,834,830	107,004	△ 5,799,788	△ 964,958

人件費

単位:円

区分	2023年度実績	2023年度予算	2024年度実績	対昨年増減
従業員給与	11,046,946	8,100,000	9,244,506	△ 1,802,440
従業員賞与	221,000	411,000	300,000	79,000
退職掛金	70,000	70,000	60,000	△ 10,000
法定福利厚生費	791,607	800,000	875,457	83,850
派遣労務費	1,837,831	1,440,000	1,341,845	△ 495,986
合計	13,967,384	10,821,000	11,821,808	△ 2,145,576

2024年度営業報告

蒜山高原サイクリングターミナル

利用人員

単位:人

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
レストラン計	0	0	0	0
食事	0	0	0	0
宴会	0	0	0	0
仕出	0	0	0	0
ソフト	0	0	0	0
サイクル計	33,306	33,600	26,276	△ 7,030
貸自転車	408	600	77	△ 331
和食処	32,898	33,000	26,199	△ 6,699
合計	33,306	33,600	26,276	△ 7,030

営業収益

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
レストラン計	0	0	0	0
利用料	0	0	0	0
	0	0	0	0
	0	0	0	0
	0	0	0	0
サイクル計	644,322	765,460	592,188	△ 52,134
貸自転車	98,862	220,000	46,728	△ 52,134
和食処家賃	545,460	545,460	545,460	0
雑収計	0	0	0	0
自販機手数料	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
合計	644,322	765,460	592,188	△ 52,134

営業費用

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
商品仕入費	0	0	0	0
食材仕入費	0	0	0	0
飲物材料費	0	0	0	0
仕出し仕入	0	0	0	0
棚卸	0	0	0	0
営業直接費	0	0	0	0
従業員給与	240,000	240,000	240,000	0
派遣労務費	0	0		0
販売員旅費	0	0		0
広告宣伝費	0	0		0
販売促進費	0	0		0
企画外注費	0	0		0
幹旋手数料	0	0		0
役員報酬	0	0		0
従業員賞与	0	0		0
法定福利費	0	0		0
厚生費	0	0		0
退職掛金	0	0		0
減価償却費	0	0		0
リース料	0	0		0
地代家賃	0	0		0
修繕費	0	0		0
事務備品	0	0		0
通信交通費	0	0		0
水道光熱費	0	0		0
租税公課	0	0		0
寄付金	0	0		0
保険料	50,624	55,000	135,466	84,842
備品消耗品	4,155	20,000	4,101	△ 54
管理諸費	34,091	150,000	100,500	66,409
燃料費	0	0		0
納付金	210,000	210,000		△ 210,000
現金過不足	0	0		0
雑費	0	0		0
雑損失、繰延資産	0	0		0
営業費用計	538,870	675,000	480,067	△ 58,803
合計	538,870	675,000	480,067	△ 58,803

売上総利益

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
合計	105,452	90,460	112,121	21,661

人件費

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
従業員給与	240,000	240,000	240,000	0
従業員賞与	0	0	0	0
退職掛金	0	0	0	0
法定福利厚生費	0	0	0	0
派遣労務費	0	0	0	0
合計	240,000	240,000	240,000	0

2024年度営業報告

蒜山高原スポーツ公園

スポーツ公園利用人数

及びB&G海洋センター

管理業務

単位:人

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
テニス	138	200	354	216
グラウンド	1,189	1,000	1,223	34
体育館	3,682	3,900	1,155	△ 2,527
野球場	676	700	250	△ 426
サッカー	2,630	2,500	1,357	△ 1,273
Gゴルフ	812	1,500	822	10
プール	0	0		0
研修S	0	0		0
合計	9,127	9,800	5,161	△ 3,966

自主事業

単位:人

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
Gカード	750	800	676	△ 74
レンタル	614	650	1,240	626
				0
合計	1,364	1,450	1,916	552

スポーツ公園収益

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
スポーツ収益計	957,873	1,085,000	565,343	△ 392,530
テニス	52,383	60,000	117,172	64,809
グラウンド	59,354	60,000	44,972	△ 14,382
体育館	317,784	360,000	152,327	△ 165,457
野球場	60,809	70,000	11,136	△ 49,673
サッカー	232,054	235,000	56,127	△ 175,927
Gゴルフ	235,509	300,000	183,609	△ 51,900
プール	0	0		0
研修S	0	0		0
その他収入計	2,860,043	2,950,000	2,510,501	△ 349,542
Gカード	2,662,726	2,750,000	2,243,636	△ 419,090
用具	197,317	200,000	266,865	69,548
指定管理料	3,973,632	3,973,632	3,973,632	0
指定管理料	3,973,632	3,973,632	3,973,632	0
雑収入	243,794	244,000	130,994	△ 112,800
手数料	134,648	134,000	130,994	△ 3,654
その他	109,146	110,000		△ 109,146
				0
合計	8,035,342	8,252,632	7,180,470	△ 854,872

営業費用

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
商品仕入費	0	0	0	0
食材仕入費	0	0	0	0
飲物材料費	0	0	0	0
仕出し仕入	0	0	0	0
棚卸	451,111	0	△ 657,000	△ 1,108,111
営業直接費	451,111	0	△ 657,000	△ 1,108,111
従業員給与	2,148,682	2,300,000	3,002,242	853,560
派遣労務費	313,395	351,000	284,904	△ 28,491
販売員旅費	68,448	110,000	75,898	7,450
広告宣伝費	0	0	0	0
販売促進費	0	0	282,000	282,000
企画外注費	0	0	0	0
幹旋手数料	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0
従業員賞与	0	0	10,000	10,000
法定福利費	18,557	31,000	△ 3,745	△ 22,302
厚生費	9,091	11,000	0	△ 9,091
退職掛金	0	0	0	0
減価償却費	150,000	150,000	75,000	△ 75,000
リース料	230,575	250,000	23,500	△ 207,075
地代家賃	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0
事務備品	0	0	0	0
通信交通費	76,968	77,000	62,231	△ 14,737
水道光熱費	1,556,623	1,550,000	1,349,659	△ 206,964
租税公課	6,000	6,000	16,000	10,000
寄付金	0	0	0	0
保険料	141,670	141,670	17,540	△ 124,130
備品消耗品	352,933	550,000	737,139	384,206
管理諸費	876,300	910,000	838,255	△ 38,045
燃料費	219,566	300,000	184,346	△ 35,220
貸倒償却	0	0	7,726	7,726
現金過不足	△ 70	0	0	70
雑費	72,347	700,000	66,448	△ 5,899
雑損失、繰延資産	3,138	3,300	△ 499	△ 3,637
営業費用計	6,244,223	7,440,970	7,028,644	784,421
合計	6,695,334	7,440,970	6,371,644	△ 323,690

売上総利益

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
合計	1,340,008	811,662	808,826	△ 531,182

人件費

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
従業員給与	2,148,682	2,300,000	3,002,242	853,560
従業員賞与	0	0	10,000	10,000
退職掛金	0	0	0	0
法定福利厚生費	18,557	31,000	△ 3,745	△ 22,302
派遣労務費	313,395	351,000	284,904	△ 28,491
合計	2,480,634	2,682,000	3,293,401	812,767

2024年度営業報告

蒜山高原自然広場

利用人員

単位:人

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
管理業務 計	6,970	22,000	6,294	△ 676
ドッグラン	60	600	103	43
BBQ	20	400	11	△ 9
芝生広場	6,890	21,000	6,180	△ 710
その他	0	0	0	0
自主事業 計	1,396	5,500	1,113	△ 283
売店	1,396	5,500	1,113	△ 283
	0	0		0
	0	0		0
合計	8,366	27,500	7,407	△ 959

営業収益

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
管理業務 計	0	1,015,000	53,864	53,864
ドッグラン	0	315,000	44,318	44,318
BBQ	0	500,000	9,546	9,546
その他	0	200,000	0	0
	0	0	0	0
自主事業 計	488,852	1,500,000	701,233	212,381
売店	488,852	1,500,000	701,233	212,381
	0	0		0
	0	0		0
その他 計	3,182,000	1,363,636	1,370,905	△ 1,811,095
指定管理料	0	1,363,636	1,370,905	1,370,905
委託管理料	3,182,000	0		△ 3,182,000
その他	0	0		0
合計	3,670,852	3,878,636	2,126,002	△ 1,544,850

営業費用

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
商品仕入費	238,735	0	240,869	2,134
食材仕入費	0	0	0	0
飲物材料費	0	0	0	0
仕出し仕入	0	0	0	0
棚卸	△ 16,246	0	12,286	28,532
営業直接費	222,489	0	253,155	30,666
従業員給与	0	1,800,000	1,426,244	1,426,244
派遣労務費	105,000	210,000	0	△ 105,000
販売員旅費	0	0	0	0
広告宣伝費	0	50,000	0	0
販売促進費	0	0	0	0
企画外注費	0	0	0	0
幹旋手数料	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0
従業員賞与	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0
厚生費	0	0	0	0
退職掛金	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0
リース料	24,200	25,000	49,560	25,360
地代家賃	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0
事務備品	633	10,000	50,829	50,196
通信交通費	964	70,000	0	△ 964
水道光熱費	0	600,000	673,541	673,541
租税公課	4,000	15,000	0	△ 4,000
寄付金	0	0	0	0
保険料	7,630	10,000	0	△ 7,630
備品消耗品	144,322	150,000	204,924	60,602
管理諸費	30,000	500,000	38,622	8,622
燃料費	0	0	47,781	47,781
納付金	0	0	0	0
現金過不足	0	0	0	0
雑費	24,600	30,000	0	△ 24,600
雑損失、繰延資産	0	0	3,259	3,259
営業費用計	341,349	3,470,000	2,494,760	2,153,411
合計	563,838	3,470,000	2,747,915	2,184,077

売上総利益

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
合計	3,107,014	408,636	△ 621,913	△ 1,030,549

人件費

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
従業員給与	0	1,800,000	1,426,244	1,426,244
従業員賞与	0	0	0	0
退職掛金	0	0	0	0
法定福利厚生費	0	0	0	0
派遣労務費	105,000	210,000	0	△ 105,000
合計	105,000	2,010,000	1,426,244	1,321,244

2024年度営業報告

道の駅蒜山高原 ホテル蒜山ヒルズ

利用人員

単位:人

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
ヒルズ計	4,222	5,500	6,585	2,363
宿泊人員	3,124	3,800	4,517	1,393
(宿泊利用率)%	15.3	18.6	22.1	7
休憩人員	151	200	273	122
昼食人員	477	1,000	694	217
日帰り入浴	470	500	1,101	631
喫茶人員	0			0
客室販売数	1,288	1,300	1,970	682
(客室稼働率)%	25.2	25.4	38.5	13

道の駅	46,360	60,300	44,019	△ 2,341
サイクルサイクリング	976	1,300	1,129	153
売店	33,964	47,500	19,400	△ 14,564
喫茶	11,420	11,500	3,648	△ 7,772
ベーカリー			19,842	

営業収益

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
フロント収入計	21,094,816	27,108,000	32,854,337	11,759,521
室料収入	19,910,419	25,000,000	29,899,151	9,988,732
日帰り入浴	201,725	300,000	429,711	227,986
売店収入	715,402	1,500,000	2,341,936	1,626,534
娯楽会議室	7,274	8,000	8,637	1,363
その他	259,996	300,000	174,902	△ 85,094
食事収入計	16,346,163	25,000,000	23,029,841	6,683,678
宿泊者食事収入	12,793,569	20,000,000	18,080,676	5,287,107
レストラン	992,219	1,000,000	1,403,989	411,770
宴会	559,994	1,500,000	1,177,790	617,796
飲物収入	2,000,381	2,500,000	2,367,386	367,005
喫茶	0		0	0
道の駅の収入計	18,438,379	25,200,000	32,888,846	14,450,467
サイクルサイクリング	788,183	1,200,000	805,136	16,953
売店	14,137,811	1,000,000	3,758,123	△ 10,379,688
喫茶飲料	3,505,676	3,000,000	1,198,027	△ 2,307,649
その他	6,709	20,000,000	0	△ 6,709
ベーカリー収入			27,127,560	27,127,560
施設管理収入計	5,649,088	3,876,361	3,999,992	△ 1,649,096
管理料	5,649,088	3,876,361	3,999,992	△ 1,649,096
雑収入計	512,349	0	375,455	△ 136,894
その他			0	0
合計	62,040,795	81,184,361	93,148,471	31,107,676

*別表2 部門別収支資料参照

営業費用

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
商品仕入費	10,074,379	1,800,000	4,443,304	△ 5,631,075
食材仕入費	4,484,112	13,825,000	18,764,788	14,280,676
飲物材料費	1,828,717	1,950,000	2,469,262	640,545
仕出し仕入				
棚卸	1,072,538		△ 527,010	△ 1,599,548
営業直接費	17,459,746	17,575,000	25,150,344	7,690,598
従業員給与	21,773,414	27,077,269	40,273,832	18,500,418
派遣労務費	2,020,000	2,700,000	1,976,000	△ 44,000
販売員旅費	41,644	40,000	446,289	404,645
広告宣伝費	30,930	1,000,000	133,253	102,323
販売促進費	2,983,254	2,000,000	3,683,916	700,662
企画外注費	0	0	0	0
幹旋手数料	2,103,680	2,000,000	2,563,854	460,174
役員報酬	400,008	400,000	340,009	△ 59,999
従業員賞与	721,000	1,500,000	1,341,000	620,000
法定福利費	2,698,372	2,260,000	3,642,790	944,418
厚生費	182,244	180,000	287,015	104,771
退職掛金	210,000	420,000	120,000	△ 90,000
減価償却費	271,542	262,000	10,670,897	10,399,355
リース料	1,220,680	1,242,000	1,668,247	447,567
地代家賃	0	0	617,919	617,919
修繕費	392,071	650,000	0	△ 392,071
事務備品	136,528	150,000	282,901	146,373
通信交通費	277,187	270,000	500,501	223,314
水道光熱費	5,757,901	5,700,000	7,079,186	1,321,285
租税公課	20,011	20,000	23,868	3,857
寄付金	5,001	5,000	3,000	△ 2,001
保険料	182,436	200,000	258,680	76,244
備品消耗品	1,334,156	2,200,000	4,257,345	2,923,189
管理諸費	5,182,808	5,230,000	7,355,640	2,172,832
燃料費	4,573,918	4,780,000	6,335,897	1,761,979
ランドリー料	1,108,750	1,250,000	1,759,260	650,510
支払い手数料、貸倒償却	1,015,438	900,000	8,558,914	7,543,476
雑費	370,706	370,000	527,610	156,904
雑損失、繰延資産	281,421	0	1,445,823	1,164,402
営業費用計	55,295,100	62,806,269	106,153,646	50,858,546
合計	72,754,846	80,381,269	131,303,990	58,549,144

売上総利益

税抜き

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
合計	△ 10,714,051	803,092	△ 38,155,519	△ 27,441,468

人件費

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度予算	2024年度実績	対昨年増減
従業員給与	21,773,414	27,077,269	40,273,832	18,500,418
従業員賞与	721,000	1,500,000	1,341,000	620,000
退職掛金	210,000	420,000	120,000	△ 90,000
法定福利費	2,698,372	2,260,000	3,642,790	944,418
派遣労務費	2,020,000	2,700,000	1,976,000	△ 44,000
合計	27,422,786	33,957,269	47,353,622	19,930,836

【ヒルズ部門】 別表2

営業収益		税抜				単位:円
区分	ヒルズ	サイクル	道の駅	ベーカリー	牧場公園	合計
フロント収入計	32,854,337	0	0	0	0	32,854,337
室料収入	29,899,151					29,899,151
日帰り入浴	429,711					429,711
売店収入	2,341,936					2,341,936
娯楽会議室	8,637					8,637
その他	174,902					174,902
食事収入計	23,029,841	0	0	0	0	23,029,841
宿泊者食事収入	18,080,676					18,080,676
レストラン	1,403,989					1,403,989
宴会	1,177,790					1,177,790
飲物収入	2,367,386					2,367,386
喫茶						0
道の駅の収入計	0	805,136	4,956,150	27,127,560	0	32,888,846
サイクリング		805,136				805,136
売店			3,758,123			3,758,123
喫茶飲料			1,198,027			1,198,027
その他						0
ベーカリー収入				27,127,560		27,127,560
施設管理収入計	0	2,272,723	0	0	1,727,269	3,999,992
管理料		2,272,723			1,727,269	3,999,992
雑収入計					375,455	375,455
その他						
合計	55,884,178	3,077,869	4,956,150	27,127,560	2,102,724	93,148,471

営業費用		税抜				単位:円
区分	ヒルズ	サイクル	道の駅	ベーカリー	牧場公園	合計
商品仕入費	1,438,388		2,285,176	719,740		4,443,304
食材仕入費	7,247,837		5,200	11,511,751		18,764,788
飲物材料費	2,085,131		339,207	44,924		2,469,262
仕出し仕入						0
棚卸	26,633		102,710	△ 656,353		△ 527,010
営業直接費	10,797,989	0	2,732,293	11,620,062	0	25,150,344
従業員給与	22,036,266	1,206,886	115,927	16,914,753		40,273,832
派遣労務費	1,896,000		40,000	40,000		1,976,000
販売員旅費	13,429			432,880		446,289
広告宣伝費	66,491			66,762		133,253
販売促進費	3,511,716			172,200		3,683,916
企画外注費						0
回転手数料	2,563,854					2,563,854
役員報酬	340,009					340,009
従業員賞与	535,000	10,000		796,000		1,341,000
法定福利費	1,821,711	2,816		1,818,263		3,642,790
厚生費	199,502		2,293	85,220		287,015
退職掛金	120,000					120,000
減価償却費	514,818			10,155,079		10,670,897
リース料	1,501,165		28,360	138,732		1,668,247
地代家賃				617,919		617,919
修繕費						0
事務備品	263,112			19,789		282,901
通信交通費	330,582		4,382	165,537		500,501
水道光熱費	5,696,679	271,942		1,110,565		7,079,186
租税公課	21,418			2,450		23,868
寄付金	3,000					3,000
保険料	243,210		15,470			258,680
備品消耗品	1,782,157	36,306	135,042	2,272,327	31,513	4,257,345
管理諸費	5,628,286		1,377,618	349,756		7,355,640
燃料費	5,296,544		5,804	879,993	153,556	6,335,897
ランドリー料	1,733,650			25,600		1,759,250
支払い手数料、貸倒償却	1,906,486		24,000	6,628,428		8,558,914
雑費	375,583			152,027		527,610
雑損失、繰延資産	341,181			1,104,642		1,445,823
営業費用計	58,741,839	1,527,950	1,746,886	43,949,902	185,069	106,163,646
合計	69,539,828	1,527,950	4,481,179	55,569,964	185,069	131,303,990

売上総利益		単位:円			
区分	ヒルズ	サイクル	道の駅	ベーカリー	合計
合計	△ 13,665,660	1,549,909	474,971	△ 28,442,404	△ 38,155,519

2025年度事業計画

株式会社アストピア蒜山

基本方針

昨年度の事業展開によって売上高上昇の成果が出た一方で、急激なコスト増加から収益のバランスが崩れ、財務状況が著しく悪化し、現在資金繰りが大変厳しい状況となっております。

そのため、赤字事業の運営状況や収益構造を分析し、経営課題を明確化にして改善策を講じていくとともに緻密な資金繰り計画を策定して、会社全体の財務状況を立て直していくことが急務となっております。

以上のことから、今年度の最優先事項を「経営再建」とし、それに必要な組織体制を組んで社員一同迅速に対策を講じてまいります。

収益実績

部門	2023実績	2024実績	2025計画
津黒高原施設	53,044,411	51,840,798	51,940,455
事業外	0	0	0
サイクリング	4,315,174	592,188	595,460
快湯館	32,131,551	30,958,434	32,014,258
スポーツ公園	8,035,342	7,180,470	7,478,632
自然広場	0	2,126,002	2,170,905
ヒルズ施設	62,040,795	93,148,471	87,149,996
合計	159,567,273	185,846,363	181,349,706

費用実績

部門	2023実績	2024実績	2025計画
津黒高原施設	53,861,131	43,685,924	44,715,000
事業外	-103,460	0	0
サイクリング	538,870	480,067	538,000
快湯館	36,966,381	36,758,222	32,000,000
スポーツ公園	6,695,334	6,371,644	7,165,000
自然広場	563,838	2,747,915	2,126,000
ヒルズ施設	72,754,846	131,303,990	87,149,996
合計	171,276,940	221,347,762	173,693,996

利益実績

部門	2023実績	2024実績	2025計画
津黒高原施設	△ 816,720	8,154,874	7,225,455
事業外	103,460	0	0
サイクリング	3,776,304	112,121	57,460
快湯館	△ 4,834,830	△ 5,799,788	14,258
スポーツ公園	1,340,008	808,826	313,632
自然広場	△ 563,838	△ 621,913	44,905
ヒルズ施設	△ 10,714,051	△ 38,155,519	0
合計	△ 11,709,667	△ 35,501,399	7,655,710

2025年度予算

蒜山なごみの温泉津黒高原荘

利用人員

単位:人

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対前年増減
なごみの温泉計	12,215	12,073	12,150	77
宿泊人員	3,256	3,014	3,100	86
(宿泊利用率)%	9.8	9.0	9.3	0
休憩人員	542	515	500	△ 15
昼食人員	1,795	1,634	1,650	16
日帰り温泉	6,622	6,910	6,900	△ 10
スポーツ計	7,245	2,901	3,230	329
テニス	32	36	50	14
グラウンド	54	94	80	△ 14
キャンプ	2,911	2,144	2,500	356
スキー場				0
プール	563	627	600	△ 27
涼水亭	0			0
客室販売数	1,237	1,267	1,290	23
(客室稼働率)%	11.6	11.9	12.1	0

営業収益

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対前年増減
フロント収入計	16,851,583	16,223,120	16,400,000	176,880
室料収入	12,403,993	12,459,830	12,500,000	40,170
日帰り温泉	2,413,420	2,849,303	2,900,000	50,697
売店収入	1,193,714	741,697	800,000	58,303
娯楽会議室	1,364	13,644	0	△ 13,644
その他	839,092	158,646	200,000	41,354
食事収入計	16,464,516	16,827,998	16,500,000	△ 327,998
宿泊者食事収入	11,486,082	13,118,135	12,000,000	△ 1,118,135
喫茶レストラン	422,885	185,002	500,000	314,998
宴会	2,715,395	2,077,785	2,200,000	122,215
飲物収入	1,840,154	1,447,076	1,800,000	352,924
スポーツ収入計	3,654,924	2,971,892	3,510,000	538,108
キャンプ場	3,467,947	2,616,836	3,000,000	383,164
スキー場			0	0
スキー場売店			0	0
スキー場食事			0	0
プール	9,160	210,709	500,000	289,291
テニス、グラウンド	177,817	144,347	10,000	△ 134,347
涼 食事			0	0
涼 飲料			0	0
涼 売店			0	0
施設管理収入計	15,708,539	15,817,788	15,530,455	△ 287,333
管理料	12,834,539	12,545,448	12,545,455	7
まにわくん業務	2,874,000	3,272,340	2,985,000	△ 287,340
雑収入計	364,849	0	0	0
その他	364,849	0	0	0
合計	53,044,411	51,840,798	51,940,455	99,657

営業費用

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対前年増減
商品仕入費	843,872	495,282	500,000	4,718
食材仕入費	4,415,464	3,481,702	3,500,000	18,298
飲物材料費	905,692	569,501	500,000	△ 69,501
仕出し仕入			0	0
棚卸	△ 9,778	△ 82,514	0	82,514
営業直接費	6,155,250	4,463,971	4,500,000	36,029
従業員給与	17,927,926	12,705,778	12,850,000	144,222
派遣労務費	735,000	288,000	300,000	12,000
販売員旅費	5,765	6,182	0	△ 6,182
広告宣伝費	24,158	15,764	20,000	4,236
販売促進費	833,786	854,752	900,000	45,248
企画外注費	640,095	176,944	200,000	23,056
幹旋手数料	1,415,538	928,192	1,000,000	71,808
役員報酬	309,996	339,995	340,000	5
従業員賞与	470,000	490,000	0	△ 490,000
法定福利費	1,242,260	1,146,761	1,408,000	261,239
厚生費	129,339	168,338	150,000	△ 18,338
退職掛金	164,000	120,000	120,000	0
減価償却費	327,632	187,230	180,000	△ 7,230
リース料	481,441	531,200	552,000	20,800
地代家賃	0	0	0	0
修繕費	428,466	0	900,000	900,000
事務備品	187,784	144,410	150,000	5,590
通信交通費	262,352	257,655	250,000	△ 7,655
水道光熱費	6,262,110	6,149,856	6,070,000	△ 79,856
租税公課	71,610	49,216	50,000	784
寄付金	5,000	84,930	0	△ 84,930
保険料	214,386	149,470	190,000	40,530
備品消耗品	2,049,830	1,359,683	1,305,000	△ 54,683
管理諸費	5,762,764	5,325,844	5,350,000	24,156
燃料費	5,847,624	5,859,923	6,130,000	270,077
ランドリー料	864,870	764,550	800,000	35,450
支払手数料、貸倒償却	363,844	476,132	450,000	△ 26,132
雑費	582,917	484,725	400,000	△ 84,725
雑損失、繰延資産	95,388	156,423	150,000	△ 6,423
営業費用計	47,705,881	39,221,953	40,215,000	993,047
合計	53,861,131	43,685,924	44,715,000	1,029,076

売上総利益

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対前年増減
合計	△ 816,720	8,154,874	7,225,455	△ 929,419

人件費

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対前年増減
従業員給与	17,927,926	12,705,778	12,850,000	144,222
従業員賞与	470,000	490,000	0	△ 490,000
退職掛金	164,000	120,000	120,000	0
法定福利厚生費	1,242,260	1,146,761	1,408,000	261,239
派遣労務費	735,000	288,000	300,000	12,000
合計	20,539,186	14,750,539	14,678,000	△ 72,539

【津黒高原部門】別表1

営業収益								税抜	単位:円
区分	高原荘	キャンプ	スポーツ	プール	スキー	涼水亭	まにわくん	合計	
フロント収入計	16,400,000	0	0	0	0	0	0	16,400,000	
室料収入	12,500,000							12,500,000	
日帰り温泉	2,900,000							2,900,000	
売店収入	800,000							800,000	
娯楽会議室								0	
その他	200,000							200,000	
食事収入計	16,500,000	0	0	0	0	0	0	16,500,000	
宿泊者食事収入	12,000,000							12,000,000	
喫茶レストラン	500,000							500,000	
宴会	2,200,000							2,200,000	
飲物収入	1,800,000							1,800,000	
スポーツ収入計	0	3,000,000	10,000	500,000	0	0	0	3,510,000	
キャンプ場		3,000,000						3,000,000	
スキー場								0	
スキー場売店								0	
スキー場食事								0	
プール				500,000				500,000	
その他			10,000					10,000	
涼 食事								0	
涼 飲料								0	
涼 売店								0	
施設管理収入計	12,043,637	0	501,818	0	0	0	2,985,000	15,530,455	
管理料	12,043,637		501,818					12,545,455	
まにわくん業務							2,985,000	2,985,000	
雑収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他								0	
合計	44,943,637	3,000,000	511,818	500,000	0	0	2,985,000	51,940,455	

営業費用								税抜	単位:円
区分	高原荘	キャンプ	スポーツ	プール	スキー	涼水亭	まにわくん	合計	
商品仕入費	500,000							500,000	
食材仕入費	3,500,000							3,500,000	
飲物材料費	500,000							500,000	
仕出し仕入								0	
棚卸								0	
営業直接費	4,500,000	0	0	0	0	0	0	4,500,000	
従業員給与	11,000,000	900,000		150,000			800,000	12,850,000	
派遣労務費	300,000							300,000	
販売員旅費								0	
広告宣伝費	20,000							20,000	
販売促進費	900,000							900,000	
企画外注費	200,000							200,000	
騎乗手数料	800,000	200,000						1,000,000	
役員報酬	340,000							340,000	
従業員賞与								0	
法定福利費	1,300,000	108,000						1,408,000	
厚生費	150,000							150,000	
退職掛金	120,000							120,000	
減価償却費	180,000							180,000	
リース料	500,000				52,000			552,000	
地代家賃								0	
修繕費	800,000	100,000						900,000	
事務備品	150,000							150,000	
通信交通費	250,000							250,000	
水道光熱費	5,200,000	60,000	100,000	210,000	500,000			6,070,000	
租税公課	50,000							50,000	
寄付金								0	
保険料	130,000		30,000				30,000	190,000	
備品消耗品	1,000,000	80,000	25,000	150,000			50,000	1,305,000	
管理諸費	5,000,000			150,000	200,000			5,350,000	
燃料費	5,900,000	50,000			10,000		170,000	6,130,000	
ランドリー料	800,000							800,000	
支払手数料、貸倒償却	450,000							450,000	
雑費	400,000							400,000	
持込失、繰延資産	150,000							150,000	
営業費用計	36,090,000	1,498,000	155,000	660,000	762,000	0	1,050,000	40,215,000	
合計	40,590,000	1,498,000	155,000	660,000	762,000	0	1,050,000	44,715,000	

売上総利益								単位:円
区分	高原荘	キャンプ	スポーツ	プール	スキー	涼水亭	まにわくん	合計
合計	4,353,637	1,502,000	356,818	△ 160,000	△ 762,000	0	1,935,000	7,225,455

2025年度予算

真庭市蒜山快湯館

管理業務利用人数 税抜き

単位:人

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
市内利用計	25,776	25,230	25,500	270
市内大人	9,484	9,513	9,700	187
市内小人	1,146	1,148	1,200	52
市内回数 大人	14,544	13,994	14,000	6
市内回数 小学生	602	575	600	25
市外利用計	30,382	36,441	36,470	29
市外大人	7,503	8,366	8,500	134
市外小人	827	994	1,000	6
市外回数 大人	4,129	4,762	4,750	△ 12
市外回数 小学生	91	125	120	△ 5
外割大人	15,820	17,307	17,300	△ 7
外割小人	2,012	4,887	4,800	△ 87
その他計	4,243	3,567	3,800	233
サービス券	4,243	3,567	3,800	233
合計	60,401	65,238	65,770	532

自主事業利用人数

単位:人

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
売店	13,974	14,127	14,000	△ 127
レンタル	0	1,061	1,000	△ 61
ほのかマッサージ	525	474	500	26
合計	14,499	15,662	15,500	△ 162

営業収益

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
市内利用収入計	7,487,754	7,699,578	8,250,000	550,422
市内大人	3,190,218	3,189,691	3,500,000	310,309
市内小人	226,254	221,255	250,000	28,745
市内回数 大人	4,071,282	4,288,632	4,500,000	211,368
市外利用収入計	16,308,052	17,350,171	17,420,000	69,829
市外大人	4,949,517	5,513,066	5,500,000	△ 13,066
市外小人	338,590	375,555	370,000	△ 5,555
市外回数 大人	1,358,845	1,796,091	1,800,000	3,909
外割大人	9,001,364	9,056,936	9,100,000	43,064
外割小人	659,736	608,523	650,000	41,477
その他	4,111,758	3,606,173	4,026,981	420,808
売店	3,839,031	3,079,192	3,500,000	420,808
レンタル	0	254,254	254,254	0
ほのかマッサージ	272,727	272,727	272,727	0
指定管理料	317,277	317,277	317,277	0
管理料	317,277	317,277	317,277	0
雑収入	3,906,710	1,985,235	2,000,000	14,765
手数料	640,752	598,025	600,000	1,975
その他	3,265,958	1,387,210	1,400,000	12,790
合計	32,131,551	30,958,434	32,014,258	1,055,824

営業費用

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
商品仕入費	1,912,518	1,718,352	1,400,000	△ 318,352
食材仕入費	0			0
飲物材料費	0			0
仕出し仕入	0			0
棚卸	452,339	△ 261,554		261,554
営業直接費	2,364,857	1,456,798	1,400,000	△ 56,798
従業員給与	11,046,946	9,244,506	8,500,000	△ 744,506
派遣労務費	1,837,831	1,341,845	1,200,000	△ 141,845
販売員旅費	0	0		0
広告宣伝費	24,860	23,846	40,000	16,154
販売促進費	15,000	49,937	30,000	△ 19,937
企画外注費	0	0		0
斡旋手数料	0	0		0
役員報酬	309,996	339,996	340,000	4
従業員賞与	221,000	300,000	0	△ 300,000
法定福利費	791,607	875,457	800,000	△ 75,457
厚生費	104,854	145,984	100,000	△ 45,984
退職掛金	70,000	60,000	60,000	0
減価償却費	171,666	75,000	150,000	75,000
リース料	624,655	1,051,710	800,000	△ 251,710
地代家賃	0	0		0
修繕費	0	0		0
事務備品	161,898	118,474	100,000	△ 18,474
通信交通費	207,701	177,708	130,000	△ 47,708
水道光熱費	4,967,952	5,225,688	5,000,000	△ 225,688
租税公課	6,461	3,016	5,000	1,984
寄付金	9,999	0	0	0
保険料	50,280	44,710	45,000	290
備品消耗品	1,777,192	1,467,293	1,000,000	△ 467,293
管理諸費	4,747,774	5,866,080	5,000,000	△ 866,080
燃料費	6,876,155	8,252,170	7,000,000	△ 1,252,170
ランドリー料	0	143,137	0	△ 143,137
現金過不足	0		0	0
雑費	348,293	352,083	300,000	△ 52,083
雑損失、繰延資産	229,404	142,784	0	△ 142,784
営業費用計	34,601,524	35,301,424	30,600,000	△ 4,701,424
合計	36,966,381	36,758,222	32,000,000	△ 4,758,222

売上総利益

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
合計	△ 4,834,830	△ 5,799,788	14,258	5,814,046

人件費

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
従業員給与	11,046,946	9,244,506	8,500,000	△ 744,506
従業員賞与	221,000	300,000	0	△ 300,000
退職掛金	70,000	60,000	60,000	0
法定福利厚生費	791,607	875,457	800,000	△ 75,457
派遣労務費	1,837,831	1,341,845	1,200,000	△ 141,845
合計	13,967,384	11,821,808	10,560,000	△ 1,261,808

2025年度予算

サイクリングターミナル

利用人員

単位:人

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
レストラン計	0	0	0	0
食事	0	0	0	0
宴会	0	0	0	0
仕出	0	0	0	0
ソフト	0	0	0	0
サイクル計	33,306	26,276	30,100	3,824
貸自転車	408	77	100	23
和食処	32,898	26,199	30,000	3,801
				0
合計	33,306	26,276	30,100	3,824

営業収益

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
レストラン計	0	0	0	0
利用料	0	0	0	0
				0
				0
サイクル計	644,322	592,188	595,460	3,272
貸自転車料	98,862	46,728	50,000	3,272
和食処家賃	545,460	545,460	545,460	0
				0
雑収計	0	0	0	0
自販機手数料他	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
				0
合計	644,322	592,188	595,460	3,272

営業費用

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
商品仕入費	0	0	0	0
食材仕入費	0	0	0	0
飲物材料費	0	0	0	0
仕出し仕入	0	0	0	0
棚卸	0	0	0	0
営業直接費	0	0	0	0
従業員給与	240,000	240,000	240,000	0
派遣労務費	0	0	0	0
販売員旅費	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	0
販売促進費	0	0	0	0
企画外注費	0	0	0	0
斡旋手数料	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0
従業員賞与	0	0	0	0
法定福利費	0	0	28,000	28,000
厚生費	0	0	0	0
退職掛金	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0
リース料	0	0	0	0
地代家賃	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0
事務備品	0	0	0	0
通信交通費	0	0	0	0
水道光熱費	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0
寄付金	0	0	0	0
保険料	50,624	135,466	150,000	14,534
備品消耗品	4,155	4,101	20,000	15,899
管理諸費	34,091	100,500	100,000	△ 500
燃料費	0	0	0	0
納付金	210,000	0	0	0
現金過不足	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0
雑損失、繰延資産	0	0	0	0
営業費用計	538,870	480,067	538,000	57,933
合計	538,870	480,067	538,000	57,933

売上総利益

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
合計	105,452	112,121	57,460	△ 57,933

人件費

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
従業員給与	240,000	240,000	240,000	0
従業員賞与	0	0	0	0
退職掛金	0	0	0	0
法定福利厚生費	0	0	28,000	28,000
派遣労務費	0	0	0	0
合計	240,000	240,000	268,000	28,000

2025年度予算

蒜山高原スポーツ公園
及びB&G海洋センター

スポーツ公園利用人数

管理業務

単位:人

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
テニス	138	354	300	△ 54
グラウンド	1,189	1,223	1,200	△ 23
体育館	3,682	1,155	1,200	45
野球場	676	250	300	50
サッカー	2,630	1,357	1,400	43
Gゴルフ	812	822	1,500	678
プール	0			0
研修S	0			0
合計	9,127	5,161	5,900	739

自主事業

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
Gカード	750	676	700	24
レンタル	614	1,240	1,200	△ 40
				0
合計	1,364	1,916	1,900	△ 16

スポーツ公園収入

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
スポーツ収益計	957,873	565,343	605,000	39,657
テニス	52,363	117,172	70,000	△ 47,172
グラウンド	59,354	44,972	50,000	5,028
体育館	317,784	152,327	150,000	△ 2,327
野球場	60,809	11,136	25,000	13,864
サッカー	232,054	56,127	60,000	3,873
Gゴルフ	235,509	183,609	250,000	66,391
プール	0			0
研修S	0			0
その他収入計	2,860,043	2,510,501	2,750,000	239,499
Gカード	2,662,726	2,243,636	2,500,000	256,364
用具	197,317	266,865	250,000	△ 16,865
指定管理料	3,973,632	3,973,632	3,973,632	0
指定管理料	3,973,632	3,973,632	3,973,632	0
雑収入	243,794	130,994	150,000	19,006
手数料	134,648	130,994	150,000	19,006
その他	109,146			0
				0
合計	8,035,342	7,180,470	7,478,632	298,162

営業費用

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
商品仕入費	0	0	0	0
食材仕入費	0	0	0	0
飲物材料費	0	0	0	0
仕出し仕入	0	0	0	0
棚卸	451,111	△ 657,000	0	657,000
営業直接費	451,111	△ 657,000	0	657,000
従業員給与	2,148,682	3,002,242	2,800,000	△ 202,242
派遣労務費	313,395	284,904	250,000	△ 34,904
販売員旅費	68,448	75,898	80,000	4,102
広告宣伝費	0	0	0	0
販売促進費	0	282,000	0	△ 282,000
企画外注費	0	0	0	0
回転手数料	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0
従業員賞与	0	10,000	0	△ 10,000
法定福利費	18,557	△ 3,745	400,000	403,745
厚生費	9,091	0	0	0
退職掛金	0	0	0	0
減価償却費	150,000	75,000	100,000	25,000
リース料	230,575	23,500	50,000	26,500
地代家賃	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0
事務備品	0	0	0	0
通信交通費	76,968	62,231	70,000	7,769
水道光熱費	1,556,623	1,349,659	1,500,000	150,341
租税公課	6,000	16,000	15,000	△ 1,000
寄付金	0	0	0	0
保険料	141,670	17,540	100,000	82,460
備品消耗品	352,933	737,139	500,000	△ 237,139
管理諸費	876,300	838,255	900,000	61,745
燃料費	219,566	184,346	300,000	115,654
ランドリー料	0	7,726	0	△ 7,726
現金過不足	△ 70	0	0	0
雑費	72,347	66,448	100,000	33,552
雑損失、繰延資産	3,138	△ 499	0	499
営業費用計	6,244,223	7,028,644	7,165,000	136,356
合計	6,695,334	6,371,644	7,165,000	793,356

売上総利益

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
合計	1,340,008	808,826	313,632	△ 495,194

人件費

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
従業員給与	2,148,682	3,002,242	2,800,000	651,318
従業員賞与	0	10,000	0	0
退職掛金	0	0	0	0
法定福利厚生費	18,557	△ 3,745	400,000	381,443
派遣労務費	313,395	284,904	250,000	△ 63,395
合計	2,480,634	3,293,401	3,450,000	969,366

2025年度予算

蒜山高原自然広場

利用人員

単位:人

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
管理業務 計	6,970	6,294	7,120	826
ドッグラン	60	103	100	△ 3
BBQ	20	11	20	9
芝生広場	6,890	6,180	7,000	820
その他	0	0		0
自主事業 計	1,396	1,113	1,000	△ 113
売店	1,396	1,113	1,000	△ 113
				0
				0
合計	8,366	7,407	8,120	713

営業収益

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
管理業務 計	0	53,864	100,000	46,136
ドッグラン	0	44,318	50,000	5,682
BBQ	0	9,546	50,000	40,454
その他	0	0		0
自主事業 計	488,852	701,233	700,000	△ 1,233
売店	488,852	701,233	700,000	△ 1,233
				0
				0
その他 計	3,182,000	1,370,905	1,370,905	0
指定管理料	0	1,370,905	1,370,905	0
委託管理料	3,182,000			0
その他	0			0
合計	3,670,852	2,126,002	2,170,905	44,903

営業費用

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
商品仕入費	238,735	240,869	200,000	△ 40,869
食材仕入費	0	0		0
飲物材料費	0	0		0
仕出し仕入	0	0		0
棚卸	△ 16,246	12,286		△ 12,286
営業直接費	222,489	253,155	200,000	△ 53,155
従業員給与	0	1,426,244	700,000	△ 726,244
派遣労務費	105,000	0	0	0
販売員旅費	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	0
販売促進費	0	0	0	0
企画外注費	0	0	0	0
斡旋手数料	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0
従業員賞与	0	0	0	0
法定福利費	0	0	126,000	126,000
厚生費	0	0	0	0
退職掛金	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0
リース料	24,200	49,560	50,000	440
地代家賃	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0
事務備品	633	50,829	10,000	△ 40,829
通信交通費	964	0	50,000	50,000
水道光熱費	0	673,541	600,000	△ 73,541
租税公課	4,000	0	0	0
寄付金	0	0	0	0
保険料	7,630	0	10,000	10,000
備品消耗品	144,322	204,924	150,000	△ 54,924
管理諸費	30,000	38,622	150,000	111,378
燃料費	0	47,781	50,000	2,219
ランドリー料	0	0	0	0
現金過不足	0	0	0	0
雑費	24,600	0	30,000	30,000
雑損失、繰延資産	0	3,259	0	△ 3,259
営業費用計	341,349	2,494,760	1,926,000	△ 568,760
合計	563,838	2,747,915	2,126,000	△ 621,915

売上総利益

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
合計	3,107,014	△ 621,913	44,905	621,915

人件費

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対昨年増減
従業員給与	0	1,426,244	700,000	700,000
従業員賞与	0	0	0	0
退職掛金	0	0	0	0
法定福利厚生費	0	0	126,000	126,000
派遣労務費	105,000	0	0	△ 105,000
合計	105,000	1,426,244	826,000	721,000

2025年度予算

道の駅蒜山高原 ホテル蒜山ヒルズ

利用人員

単位:人

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対前年増減
ヒルズ計	3,752	5,484	4,250	△ 1,234
宿泊人員	3,124	4,517	4,000	△ 517
(宿泊利用率)%	15.3	22.1	19.0	△ 3
休憩人員	151	273	250	△ 23
昼食人員	477	694		△ 694
日帰り入浴	470	1,101	1,000	△ 101
喫茶人員	0			0
客室販売数	1,288	1,970	1,600	△ 370
(客室稼働率)%	25.2	38.5	31.3	△ 7
				0
道の駅部門計	46,360	44,019	49,350	5,331
サイクルサイクリング	976	1,129	1,150	21
売店	45,384	23,048	23,200	152
				0
ベーカリー		19,842	25,000	5,158

営業収益

税抜

単位:円

区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対前年増減	区分
フロント収入計	21,094,816	32,854,337	27,650,000	△ 5,204,337	フロント収入計
室料収入	19,910,419	29,899,151	24,500,000	△ 5,399,151	室料収入
日帰り入浴	201,725	429,711	450,000	20,289	日帰り入浴
売店収入	715,402	2,341,936	2,500,000	158,064	売店収入
娯楽会議室	7,274	8,637	0	△ 8,637	娯楽会議室
その他	259,996	174,902	200,000	25,098	その他
雑収入、利息				0	雑収入、利息
食事収入計	16,346,163	23,029,841	19,600,000	△ 3,429,841	食事収入計
宿泊者食事収入	12,793,569	18,080,676	16,000,000	△ 2,080,676	宿泊者食事収入
喫茶レストラン	992,219	1,403,989	0	△ 1,403,989	喫茶レストラン
宴会	559,994	1,177,790	1,200,000	22,210	宴会
飲物収入	2,000,381	2,367,386	2,400,000	32,614	飲物収入
喫茶	0	0	0	0	喫茶
道の駅の収入計	18,438,379	32,888,846	35,900,000	3,011,154	道の駅の収入計
サイクルサイクリング	788,183	805,136	900,000	94,864	サイクルサイクリング
売店	14,137,811	3,758,123	0	△ 3,758,123	売店
喫茶飲料	3,505,676	1,198,027	0	△ 1,198,027	喫茶飲料
その他	6,709	0	0	0	その他
ベーカリー収入		27,127,560	35,000,000	7,872,440	ベーカリー収入
施設管理収入計	5,649,088	3,999,992	3,999,996	4	施設管理収入計
管理料	5,649,088	3,999,992	3,999,996	4	管理料
				0	
雑収入計	512,349	375,455	0	△ 375,455	雑収入計
その他				0	その他
合計	62,040,795	93,148,471	87,149,996	△ 5,998,475	合計

営業費用		税抜		単位:円
区分	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算	対前年増減
商品仕入費	10,074,379	4,443,304	1,300,000	△ 3,143,304
食材仕入費	4,484,112	18,764,788	15,000,000	△ 3,764,788
飲物材料費	1,828,717	2,469,262	1,570,000	△ 899,262
				0
棚卸	1,072,538	△ 527,010		527,010
営業直接費	17,459,746	25,150,344	17,870,000	△ 7,280,344
従業員給与	21,773,414	40,273,832	22,700,000	△ 17,573,832
派遣労務費	2,020,000	1,976,000	1,800,000	△ 176,000
販売員旅費	41,644	446,289	15,000	△ 431,289
広告宣伝費	30,930	133,253	150,000	16,747
販売促進費	2,983,254	3,683,916	1,400,000	△ 2,283,916
企画外注費	0	0	0	0
幹旋手数料	2,103,680	2,563,854	1,850,000	△ 713,854
役員報酬	400,008	340,009	340,000	△ 9
従業員賞与	721,000	1,341,000	0	△ 1,341,000
法定福利費	2,698,372	3,642,790	2,630,000	△ 1,012,790
厚生費	182,244	287,015	300,000	12,985
退職掛金	210,000	120,000	120,000	0
減価償却費	271,542	10,670,897	10,500,000	△ 170,897
リース料	1,220,680	1,668,247	1,600,000	△ 68,247
地代家賃	0	617,919	0	△ 617,919
修繕費	392,071	0	50,000	50,000
事務備品	136,528	282,901	215,000	△ 67,901
通信交通費	277,187	500,501	350,000	△ 150,501
水道光熱費	5,757,901	7,079,186	5,600,000	△ 1,479,186
租税公課	20,011	23,868	20,000	△ 3,868
寄付金	5,001	3,000	10,000	7,000
保険料	182,436	258,680	380,000	121,320
備品消耗品	1,334,156	4,257,345	2,730,000	△ 1,527,345
管理諸費	5,182,808	7,355,640	5,850,000	△ 1,505,640
燃料費	4,573,918	6,335,897	5,300,000	△ 1,035,897
ランドリー料	1,108,750	1,759,260	1,500,000	△ 259,260
支払い手数料、貸倒償却	1,015,438	8,558,914	3,500,000	△ 5,058,914
雑費	370,706	527,610	300,000	△ 227,610
雑損失、繰延資産	281,421	1,445,823	69,996	△ 1,375,827
営業費用計	55,295,100	106,153,646	69,279,996	△ 36,873,650
合計	72,754,846	131,303,990	87,149,996	△ 44,153,994

売上総利益		税抜き		単位:円
区分	2022年度実績	2023年度実績	2024年度予算	対前年増減
合計	△ 10,714,051	△ 38,155,519	0	38,155,519

人件費		税抜き		単位:円
区分	2022年度実績	2023年度実績	2024年度予算	対前年増減
従業員給与	21,773,414	40,273,832	22,700,000	△ 17,573,832
従業員賞与	721,000	1,341,000	0	△ 1,341,000
退職掛金	210,000	120,000	120,000	0
法定福利厚生費	2,698,372	3,642,790	2,630,000	△ 1,012,790
派遣労務費	2,020,000	1,976,000	1,800,000	△ 176,000
合計	27,422,786	47,353,622	27,250,000	△ 20,103,622

ヒルズ部門 別表2

営業収益		税抜				単位:円
区分	ヒルズ	サイクル	道の駅	ベーカリー	牧場公園	合計
フロント収入計	27,650,000					27,650,000
室料収入	24,500,000					24,500,000
日帰り入浴	450,000					450,000
売店収入	2,500,000					2,500,000
娯楽会議室						0
その他	200,000					200,000
雑収入、利息						0
食事収入計	19,600,000					19,600,000
宿泊者食事収入	16,000,000					16,000,000
喫茶レストラン						0
宴会	1,200,000					1,200,000
飲物収入	2,400,000					2,400,000
喫茶						0
道の駅の収入計	0	900,000	0	35,000,000	0	35,900,000
サイクルサイクリング		900,000				900,000
売店						0
喫茶飲料						0
その他						0
ベーカリー収入				35,000,000		35,000,000
施設管理収入計			2,272,727		1,727,269	3,999,996
管理料			2,272,727		1,727,269	3,999,996
雑収入計						0
その他						
合計	47,250,000	900,000	2,272,727	35,000,000	1,727,269	87,149,996

営業費用		税抜				単位:円
区分	ヒルズ	サイクル	道の駅	ベーカリー	牧場公園	合計
商品仕入費	800,000			500,000		1,300,000
食材仕入費	7,000,000			8,000,000		15,000,000
飲物材料費	1,500,000			70,000		1,570,000
						0
棚卸						0
営業直接費	9,300,000	0	0	8,570,000	0	17,870,000
従業員給与	13,000,000			9,000,000	700,000	22,700,000
派遣労務費	1,800,000					1,800,000
販売員旅費	0		15,000			15,000
広告宣伝費	50,000			100,000		150,000
販売促進費	1,200,000			200,000		1,400,000
企画外注費	0					0
回転手数料	1,850,000					1,850,000
役員報酬	340,000					340,000
従業員賞与	0					0
法定福利費	1,500,000			1,000,000	130,000	2,630,000
厚生費	150,000			150,000		300,000
退職金	120,000					120,000
減価償却費	500,000			10,000,000		10,500,000
リース料	1,400,000			200,000		1,600,000
地代家賃	0					0
修繕費	0	50,000				50,000
事務用品	200,000			15,000		215,000
通信交通費	250,000			100,000		350,000
水道光熱費	4,300,000	150,000	150,000	1,000,000		5,600,000
租税公課	20,000					20,000
寄付金	10,000					10,000
保険料	240,000	100,000	20,000	20,000		380,000
備品消耗品	1,500,000	50,000	130,000	1,000,000	50,000	2,730,000
管理諸費	4,100,000		1,400,000	350,000		5,850,000
燃料費	4,300,000			900,000	100,000	5,300,000
ランドリー料	1,500,000					1,500,000
支払い手数料、貸倒償却	1,500,000			2,000,000		3,500,000
雑費	300,000					300,000
雑損失、繰延資産	69,996					69,996
営業費用計	40,199,996	350,000	1,715,000	26,035,000	980,000	69,279,996
合計	49,499,996	350,000	1,715,000	34,605,000	980,000	87,149,996

売上総利益		税抜き				単位:円
区分	ヒルズ	サイクル	道の駅	ベーカリー	牧場公園	合計
合計	△ 2,249,996	550,000	557,727	395,000	747,269	0

貸借対照表

令和 7 年 3 月 31 日現在

代表者 原田 喜市

(単位:円)

科 目	前 期 額	構成比	決 算 額	構成比
(資 産 の 部)				
I 流 動 資 産	(44,630,844)	(96.3)	(41,035,787)	(35.4)
現金及び預金	33,648,004	72.6	19,032,404	16.4
棚卸資産	2,301,151	5.0	3,816,943	3.3
前払費用	380,956	0.8	667,709	0.6
未収入金等	8,300,633	17.9	17,516,523	15.1
未収還付法人税等	100	0.0	2,208	0.0
II 固 定 資 産	(1,341,343)	(2.9)	(73,457,424)	(63.4)
有形固定資産	(589,693)	(1.3)	(66,855,833)	(57.7)
建物	0	0.0	37,481,712	32.4
機械及び装置	211,205	0.5	91,695	0.1
建物付属設備	0	0.0	14,767,786	12.7
車両運搬具	83,251	0.2	3	0.0
工具、器具及び備品	145,237	0.3	11,016,070	9.5
少額一括償却資産	0	0.0	340,424	0.3
リース資産	150,000	0.3	3,158,143	2.7
無形固定資産	(733,400)	(1.6)	(4,908,734)	(4.2)
営業用ソフトウェア	0	0.0	4,333,334	3.7
電話加入権	515,000	1.1	357,000	0.3
	218,400	0.5	218,400	0.2
投資その他の資産	(18,250)	(0.0)	(1,692,857)	(1.5)
長期前払費用	0	0.0	1,674,607	1.4
リースサイクル預託金	18,250	0.0	18,250	0.0
III 繰 延 資 産	(350,672)	(0.8)	(1,334,135)	(1.2)
繰開権	325,338	0.7	1,334,135	1.2
業利	25,334	0.1	0	0.0
資 産 の 部 合 計	46,322,859	100.0	115,827,346	100.0

(単位:円)

科 目	前 期 額	構成比	決 算 額	構成比
(負 債 の 部)				
I 流 動 負 債 金	(10,141,631)	(21.9)	(15,867,628)	(13.7)
買 入 掛 金	738,348	1.6	1,680,892	1.5
未 払 法 人 税 等 金	7,637,840	16.5	13,284,228	11.5
未 払 消 費 税	182,500	0.4	182,500	0.2
未 前 受 取 金	856,700	1.8	0	0.0
	58,400	0.1	44,000	0.0
	667,843	1.4	676,008	0.6
II 固 定 負 債 金	(18,123,000)	(39.1)	(117,606,000)	(101.5)
長 期 借 入 金	18,096,000	39.1	113,376,000	97.9
	27,000	0.1	4,230,000	3.7
負 債 の 部 合 計	28,264,631	61.0	133,473,628	115.2
(純 資 産 の 部)				
I 株 主 資 本 金	(18,058,228)	(39.0)	(-17,646,282)	(-)
1. 資 本 金	62,650,000	135.2	62,650,000	54.1
2. 資 本 剰 余 金	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
3. 利 益 剰 余 金	(△ 44,591,772)	(96.3)	(△ 80,296,282)	(69.3)
(i) そ の 他 利 益 剰 余 金	(-44,591,772)	(-)	(-80,296,282)	(-)
繰 越 利 益 剰 余 金	△ 44,591,772	96.3	△ 80,296,282	69.3
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
III 新 株 予 約 権	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
純 資 産 の 部 合 計	18,058,228	39.0	-17,646,282	-
負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	46,322,859	100.0	115,827,346	100.0

損 益 計 算 書

令和 6 年 4 月 1 日から
令和 7 年 3 月 31 日まで

(単位: 円)

科 目	前 期 額	構成比	決 算 額	構成比
I 売 上 高	(157,100,381)	(100.0)	(183,405,325)	(100.0)
娯 楽 施 設 売 上 高	36,442,536	23.2	36,538,227	19.9
商 品 売 上 高	20,374,810	13.0	34,359,114	18.7
宿 泊 施 設 売 上 高	68,843,403	43.8	86,827,755	47.3
施 設 管 理 等 受 託 収 入	31,439,632	20.0	25,680,229	14.0
II 売 上 原 価	(26,653,453)	(17.0)	(30,667,268)	(16.7)
期 首 棚 卸 入 高	4,251,115	2.7	2,301,151	1.3
商 品 仕 入 高	13,069,504	8.3	6,897,807	3.8
食 材 仕 入 高	8,899,576	5.7	22,246,490	12.1
飲 料 仕 入 高	2,734,409	1.7	3,038,763	1.7
合 計 高	28,954,604	18.4	34,484,211	18.8
期 末 棚 卸 利 益	2,301,151	1.5	3,816,943	2.1
売 上 総 利 益	130,446,928	83.0	152,738,057	83.3
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	(144,221,126)	(91.8)	(189,014,037)	(103.1)
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	144,221,126	91.8	189,014,037	103.1
営 業 損 失	13,774,198	8.8	36,275,980	19.8
IV 営 業 外 収 益	(2,467,156)	(1.6)	(2,470,442)	(1.3)
受 取 利 息 入	691	0.0	14,454	0.0
雑 収 入	2,466,465	1.6	2,455,988	1.3
V 営 業 外 費 用	(609,281)	(0.4)	(1,748,290)	(1.0)
支 払 利 息 割 引 料	134,810	0.1	1,242,091	0.7
繰 延 資 産 償 却 失	372,075	0.2	376,389	0.2
雑 損 失	102,396	0.1	129,810	0.1
経 常 損 失	11,916,323	7.6	35,553,828	19.4
VI 特 別 利 益	(0)	(0.0)	(31,818)	(0.0)
固 定 資 産 売 却 益	0	0.0	31,818	0.0
VII 特 別 損 失	(2)	(0.0)	(0)	(0.0)
固 定 資 産 売 却 除 却 損	2	0.0	0	0.0
税 引 前 当 期 純 損 失	11,916,325	7.6	35,522,010	19.4
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	182,500	0.1	182,500	0.1
当 期 純 損 失	12,098,825	7.7	35,704,510	19.5

販売費及び一般管理費の計算内訳

令和 6年 4月 1日から
令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	前 期 額	売上高比率	決 算 額	売上高比率
従業員給与	53,136,968	33.8	66,892,602	36.5
派遣従業員	5,011,208	3.2	3,890,749	2.1
広販企韓役従法厚退減リ地事通水租寄保備管燃ラ支貸雑合	115,857	0.1	528,369	0.3
告売面旋員報賞利	79,948	0.1	172,863	0.1
進注数	3,832,040	2.4	4,870,605	2.7
外手	640,095	0.4	176,944	0.1
員福生	3,519,218	2.2	3,492,046	1.9
業定職価掛却ス家耗品通熱公	1,020,000	0.6	1,020,000	0.6
員福生	1,412,000	0.9	2,141,000	1.2
業定職価掛却ス家耗品通熱公	4,752,329	3.0	5,661,263	3.1
業定職価掛却ス家耗品通熱公	527,455	0.3	601,337	0.3
業定職価掛却ス家耗品通熱公	444,000	0.3	300,000	0.2
業定職価掛却ス家耗品通熱公	920,840	0.6	11,089,460	6.0
業定職価掛却ス家耗品通熱公	2,581,551	1.6	3,324,217	1.8
業定職価掛却ス家耗品通熱公	0	0.0	617,919	0.3
業定職価掛却ス家耗品通熱公	486,843	0.3	545,785	0.3
業定職価掛却ス家耗品通熱公	825,172	0.5	1,048,924	0.6
業定職価掛却ス家耗品通熱公	18,544,586	11.8	20,477,930	11.2
業定職価掛却ス家耗品通熱公	108,082	0.1	92,100	0.1
業定職価掛却ス家耗品通熱公	20,000	0.0	6,000	0.0
業定職価掛却ス家耗品通熱公	647,026	0.4	687,796	0.4
業定職価掛却ス家耗品通熱公	5,662,588	3.6	8,030,485	4.4
業定職価掛却ス家耗品通熱公	17,454,274	11.1	19,524,941	10.6
業定職価掛却ス家耗品通熱公	17,517,263	11.2	20,680,117	11.3
業定職価掛却ス家耗品通熱公	1,973,620	1.3	2,523,810	1.4
業定職価掛却ス家耗品通熱公	1,306,365	0.8	9,162,925	5.0
業定職価掛却ス家耗品通熱公	118,919	0.1	23,839	0.0
業定職価掛却ス家耗品通熱公	1,562,879	1.0	1,430,011	0.8
合 計	144,221,126	91.8	189,014,037	103.1

棚卸資産の計算内訳

令和 7年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	前 期 額	売上高比率	決 算 額	売上高比率
商貯蔵品	170,244	0.1	121,177	0.1
合 計	2,130,907	1.4	3,695,766	2.0
合 計	2,301,151	1.5	3,816,943	2.1

株主資本等変動計算書

令和 6年 4月 1日から

令和 7年 3月 31日まで

	前 期 額 (円)	決 算 額 (円)
I 株 主 資 本		
1. 資 本 金		
当期首残高	62,650,000	62,650,000
当期変動額	0	0
当期末残高	62,650,000	62,650,000
2. 利 益 剰 余 金		
(1) その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	-32,492,947	-44,591,772
当期変動額		
当期純損失	-12,098,825	-35,704,510
当期末残高	-44,591,772	-80,296,282
その他利益剰余金合計		
当期首残高	-32,492,947	-44,591,772
当期変動額		
当期純損失	-12,098,825	-35,704,510
当期末残高	-44,591,772	-80,296,282
株 主 資 本 合 計		
当期首残高	30,157,053	18,058,228
当期変動額		
当期純損失	-12,098,825	-35,704,510
当期末残高	18,058,228	-17,646,282
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等		
当期首残高	0	0
当期変動額	0	0
当期末残高	0	0
III 新 株 予 約 権		
当期首残高	0	0
当期変動額	0	0
当期末残高	0	0
純 資 産 の 部 合 計		
当期首残高	30,157,053	18,058,228
当期変動額		
当期純損失	-12,098,825	-35,704,510
当期末残高	18,058,228	-17,646,282

個別注記表

令和 6年 4月 1日から
令和 7年 3月 31日まで

Ⅰ. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却方法

(1)有形固定資産

定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、取得価額10万円以上20万円未満の資産については、3年均等償却を採用しております。

(2)リース資産

法人税法の規定に基づくリース期間定額法を採用しております。

(3)長期前払費用

期間均等償却を採用しております。

2. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

Ⅱ. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

17,325,273円

Ⅲ. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数

1,253株

Ⅳ. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、-14,083.22円であります。

2. 一株当たり当期純損失は、28,495.21円であります。

以 上

令和7年度

法人の経営状況を説明する書類

株式会社 グリーンピア蒜山

令和7年度
定時株主総会資料

於：ヒルゼン高原センター 会議室

株式会社グリーンピア蒜山

令和7年度

定時株主総会次第

日時 令和7年6月7日(土) 午前10時30分
場所 ヒルゼン高原センター 会議室

1. 開 会
2. 社長挨拶
3. 議長選出
4. 会議の目的事項

第1号議案 令和6年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書承認の
件（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

第2号議案 剰余金処分案承認の件

第3号議案 令和7年度事業計画並びに予算案承認の件

第4号議案 取締役、監査役選任の件

5.その他

6.閉会

第1号議案 令和6年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書承認の件

令和6年度（第35期）事業報告

2024年度の日本は、経済活動の活発化や金融緩和による政策効果もあり、景気においては緩やかな回復基調となりました。しかしながら、ウクライナ戦争の長期化や急激な円安による資源価格の高騰により先行きについては依然として不透明な中で推移しました。また、最低賃金の改定や賃上げによる企業業績の悪化要因が増加していましたが、コロナ禍で先送りされていた設備投資の再開やインバウンドの増加など、内需の動向については明るい兆しも見られました。

当社におきましては、蒜山ハーブガーデンの改築やひるぜんペアバレースキー場の木製倉庫、看板、スノーマットの設置、ボードアイテムの導入など適時設備投資を行ってまいりました。このような外部環境のもと全体の売上高は、令和5年度 643,312 千円から令和6年度 629,212 千円と-14,099 千円（-2.19%）となりました。

施設別に見ますと、道の駅風の家は、市場における野菜価格の高騰により、野菜部門の売上が過去最高を更新しましたが、令和5年10月から導入のインボイス制度対応のために野菜部門の利益分のみを手数料として売上計上する経理処理変更の影響があり、令和5年度 382,286 千円から令和6年度 292,315 千円と-89,970 千円（-23.53%）となりました。

三木ヶ原ふるさと特産館は、食事メニューの価格改定と売店売上の増加により、令和5年度 98,314 千円から令和6年度 109,023 千円と+10,709 千円（+10.89%）となりました。

ひるぜんペアバレースキー場は、1月10日からの遅いオープンとなりましたが、その後降雪に恵まれて、営業日数が前年20日から73日と長くなり、令和5年度 27,994 千円から令和6年度 79,093 千円と+51,098 千円（+182.53%）大幅な増収となりました。

蒜山ハーブガーデンハービルは、スターウォッチング、栽培講習イベント等を積極的に開催しました。シーズン券の利用者が5年度 3,063 人から6年度 3,423 人となり、リピート効果がありましたが、令和5年度 78,245 千円から令和6年度 77,606 千円と-638 千円（-0.82%）となりました。

そばの館は、蒜山産の玄蕎麦販売と食事部門のメニュー改定や食味の改善により5年度 56,471 千円から令和6年度 71,173 千円と+14,702 千円（+26.03%）となりました。

その結果、令和6年度計画 625,200 千円に対し令和6年度実績 629,212 千円と+4,012 千円（+0.64%）となりました。当期純利益におきましては、令和6年度計画 16,152 千円に対し令和6年度実績+11,015 千円と-5,137 千円（-31.80%）となりました。

前年度比較におきましては、営業利益においては、-4,420 千円（前年同期-39,928 千円）と+35,508 千円（-88.93%）となり、税引前当期純損益額は+11,240 千円（前年同期-17,849 千円）+29,089 千円（-163.00%）と前年実績を上回る決算となりました。

今後とも、真庭市の地域資源を最大限に生かしながら、経済効果が全市に行き渡るように、施設管理やサービスの向上、市内事業者との連携強化を推進していきます。

令和 7年 3月31日現在

商号 株式会社 グリーンピア蒜山

代表者 真田 善弘

(単位：円)

[illegible]

令和 6年 4月 1日から
令和 7年 3月31日まで

(单位: 元)

3

販売費及び一般管理費の計算内訳

令和 6年 4月 1日から

令和 7年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額
販売員給与	128,735,475
販賣員旅費	50,776,741
販賣員宣伝費	2,084,090
販賣員包装費	1,099,010
販賣員運賃	0
販賣員手数料	126,222
販賣員委託料	12,077,100
販賣員報酬	2,392,564
販賣員賞与	701,800
販賣員福利費	700,000
販賣員厚生費	0
販賣員退職金	26,051,966
販賣員共済掛金	1,198,924
販賣員償却費	7,080,000
販賣員一代ス家賃	29,506,994
販賣員繕修費	127,690
販賣員交通費	0
販賣員水道光熱費	9,388,772
販賣員税金	163,302
販賣員待交際費	706,907
販賣員品消耗品費	30,594,091
販賣員品消耗品費	25,344,884
販賣員品消耗品費	151,000
販賣員品消耗品費	565,290
販賣員品消耗品費	466,830
販賣員品消耗品費	18,474,866
販賣員品消耗品費	17,036
販賣員品消耗品費	3,953,078
販賣員品消耗品費	3,130,964
販賣員品消耗品費	820,560
販賣員品消耗品費	25,000
販賣員品消耗品費	2,585,358
合 計	359,046,514

棚卸資産の計算内訳

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額
商 品	15,657,745
製 品	0
半 品	0
原 材	8,737,347
仕 掛 品	0
貯 蔵 品	5,727,457
合 計	30,122,549

株主資本等変動計算書

商号 株式会社 グリーンピア蒜山

令和 6年 4月 1日から
令和 7年 3月 31日まで

(単位: 円)

I 株 主 資 本			
1. 資 本 金	当期首残高		36,250,000
	当期変動額		0
	当期末残高		36,250,000
2. 利 益 剰 余 金			
(1) 利 益 準 備 金	当期首残高		2,900,000
	当期変動額		
	剰余金から準備金への振り替え	181,250	181,250
	当期末残高		3,081,250
(2) そ の 他 利 益 剰 余 金			
別 途 積 立 金	当期首残高		252,000,000
	当期変動額		
	別途積立金の取り崩し	-18,000,000	-18,000,000
	当期末残高		234,000,000
繰 越 利 益 剰 余 金	当期首残高		-13,935,201
	当期変動額		
	剰余金から準備金への振り替え	-181,250	
	別途積立金の取り崩し	18,000,000	
	剰余金の配当	-1,812,500	
	当期純利益	11,015,358	27,021,608
	当期末残高		13,086,407
そ の 他 利 益 剰 余 金 合 計	当期首残高		238,064,799
	当期変動額		
	剰余金から準備金への振り替え	-181,250	
	別途積立金の取り崩し	0	
	剰余金の配当	-1,812,500	
	当期純利益	11,015,358	9,021,608
	当期末残高		247,086,407
株 主 資 本 合 計	当期首残高		277,214,799
	当期変動額		
	剰余金から準備金への振り替え	0	
	別途積立金の取り崩し	0	
	剰余金の配当	-1,812,500	
	当期純利益	11,015,358	9,202,858
	当期末残高		286,417,657
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等			
	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		0
III 新 株 予 約 権			
	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		0
純 資 産 の 部 合 計			
	当期首残高		277,214,799
	当期変動額		
	剰余金から準備金への振り替え	0	
	別途積立金の取り崩し	0	
	剰余金の配当	-1,812,500	
	当期純利益	11,015,358	9,202,858
	当期末残高		286,417,657

個別注記表

令和 6年 4月 1日から

令和 7年 3月31日まで

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却方法

(1)有形固定資産

定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、取得価額10万円以上20万円未満の資産については、3年均等償却を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、法人税法に規定する法定繰入率により計算した回収不能見込額を計上しております。

4. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

III. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

542,121,525円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数

725株

2. 事業年度中の剰余金配当

当事業年度中の剰余金配当の総額は1,812,500円、配当の原資は利益剰余金、1株当たり配当額は2,500円です。これらの配当の基準日は令和6年3月31日、決議日は令和6年5月22日です。

V. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、395,058.83円であります。

2. 一株当たり当期純利益は、15,193.59円であります。

以 上

貸 借 比 較 表

(単位 円)

資 産 の 部			
科 目	R5年度	R6年度	差 額
現金・預金	130,044,692	176,102,449	46,057,757
売 掛 金	4,301,033	6,807,657	2,506,624
棚卸 資産	31,988,072	30,122,549	-1,865,523
未 収 金	1,878,206	734,745	-1,143,461
未収還付法人税	1,768,900	0	-1,768,900
立替金	939,389	936,480	-2,909
仮 払 金	0	0	0
貸倒引当金	-42,000	-67,000	-25,000
流動資産計	170,878,292	214,636,880	43,758,588
建 物	49,117,033	49,652,019	534,986
構 築 物	18,779,566	15,825,850	-2,953,716
機械装置	57,428,317	43,956,550	-13,471,767
車両運搬具	624,374	221,975	-402,399
工具器具備品	11,366,986	8,724,401	-2,642,585
建物付属設備	771,799	659,460	-112,339
その他の有形固定資産	1,088,118	943,865	-144,253
電話加入権	377,832	377,832	0
土 地	1,773,855	1,773,855	0
預け金	40,000	40,000	0
出 資 金	20,000	20,000	0
投資有価証券	1,750,000	1,750,000	0
預託金	111,140	111,140	0
固定資産計	143,249,020	124,056,947	-19,192,073
開 業 費			
協会加入金			
負担金	2,263,754	1,771,715	-492,039
ソフトウェア			0
繰延資産計	2,263,754	1,771,715	-492,039
資産の部合計	316,391,066	340,465,542	24,074,476
負 債 ・ 資 本 の 部			
買 掛 金	11,778,186	13,830,831	2,052,645
未 払 金	20,365,940	24,907,311	4,541,371
未払法人税等	91,300	182,500	91,200
未払消費税等	2,770,200	11,894,100	9,123,900
預 り 金	4,170,641	3,233,143	-937,498
仮受金	0	0	0
流動負債計	39,176,267	54,047,885	14,871,618
長期借入金	0	0	0
負債の部合計	39,176,267	54,047,885	14,871,618
資 本 金	36,250,000	36,250,000	0
別途積立金	252,000,000	234,000,000	-18,000,000
利益準備金	2,900,000	3,081,250	181,250
繰越利益	-13,935,201	13,086,407	27,021,608
当期純損益額			0
純資産の部合計	277,214,799	286,417,657	9,202,858
負債・純資産部の部合計	316,391,066	340,465,542	24,074,476

損 益 比 較 表

(単位 円)

	R5年実績	R6年実績	増減	販売管理費	R5年度実績	R6年度実績	増減
売上高	643,312,366	629,212,882	-14,099,484	役員報酬	700,000	700,000	0
			0	給与	121,971,179	128,735,475	6,764,296
売上原価	356,496,677	274,586,460	-81,910,217	賃金	43,243,925	50,776,741	7,532,816
			0	法定福利費	25,859,733	26,051,966	192,233
売上総利益	286,815,689	354,626,422	67,810,733	福利厚生費	937,684	1,198,924	261,240
			0	退職金共済	6,742,000	7,080,000	338,000
販売管理費	326,744,299	359,046,514	32,302,215	接待交際費	480,882	565,290	84,408
			0	広告宣伝費	1,141,983	1,099,010	-42,973
営業利益	-39,928,610	-4,420,092	35,508,518	荷造運賃	783,783	126,222	-657,561
受取利息	2,325	277,558	275,233	通信費	707,831	706,907	-924
貸倒引当金戻入益	3,000	0	-3,000	支払手数料	11,554,490	12,077,100	522,610
受取配当金	400	400	0	業務委託費	345,725	701,800	356,075
雑収入	22,571,266	15,916,618	-6,654,648	消耗品費	15,117,600	18,474,866	3,357,266
営業外収益計	22,576,991	16,194,576	-6,382,415	図書教育費	251,810	163,302	-88,508
貸倒損失	0	0	0	旅費交通費	2,032,581	2,084,090	51,509
繰延資産償却	492,039	492,039	0	租税公課	17,776,920	25,344,884	7,567,964
雑損失	5,773	42,014	36,241	諸会費	871,160	820,560	-50,600
固定資産廃棄損	3	3	0	減価償却費	32,193,678	29,506,994	-2,686,684
営業外費用計	497,815	534,056	36,241	修繕費	7,009,479	9,388,772	2,379,293
				損害保険料	820,940	466,830	-354,110
経常利益	-17,849,434	11,240,428	29,089,862	水道光熱費	25,658,865	30,594,091	4,935,226
固定資産売却益	0	0	0	賃借料	2,767,564	2,392,564	-375,000
特別利益	0	0	0	車両関係費	4,178,852	3,953,078	-225,774
				環境衛生費	2,229,046	3,130,964	901,918
特別損失	0	0	0	リース料	237,514	127,690	-109,824
				寄付金	138,000	151,000	13,000
税引前当期純利益	-17,849,434	11,240,428	29,089,862	会議費	17,447	17,036	-411
				貸倒償却	0	25,000	25,000
法人税等	786,931	225,070	-561,861	雑費	973,628	2,585,358	1,611,730
当期純利益	-18,636,365	11,015,358	29,651,723	合 計	326,744,299	359,046,514	32,302,215

監査報告書

株式会社グリーンピア蒜山
代表取締役 真田善弘 殿

私ども監査役は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの第35期営業年度の株式会社グリーンピア蒜山の財務並びに業務の執行状況を監査の結果、会計書類、および帳簿は適法かつ正確に整理されており、会計法規に適合した良好な経理が執行されていると認めます。

令和7年6月2日

監査役 伊 藤 敦 哉



監査役 法 華 教 善



令和6年度役員名簿

役 職	氏 名
代表取締役	真田善弘（Bブロック選出委員）
取締役	宮永 優（Aブロック選出委員）
取締役	長尾伸二（Cブロック選出委員）
取締役	芦立欽次（Dブロック選出委員）
取締役	長恒 充（蒜山酪農農業協同組合）
監査役	伊藤敦哉（真庭市副市長）
監査役	法華教善（会計経験委員）
※取締役の任期は2年 監査役は4年となっております。	

第 2 号議案 剰余金処分案承認の件

剰余金の処分案としては、以下のとおりになりたいと存じます。

1. 期末配当金に関する事項

当社は、株主の皆様に対し、安定的かつ適正に利益を還元することを基本方針としております。各施設とも好調に推移して、燃料及び原材料の高騰による収益低下の影響はございますが、当期の期末配当につきましては、次のとおりといたしたいと存じます。

利益処分案

① 株主に対する配当の割当てに関する事項およびその総額

当社普通株式 1 株 50,000 円につき 2,500 円としたいと存じます。

なお、配当総額 1,812,500 円となります。

② 剰余金の効力が生じる日 令和 7 年 6 月 7

2. その他の配当金と剰余金の項目とその金額

期首繰越利益剰余金	-13,935,201 円
別途積立金取崩額	18,000,000 円
配当金	-1,812,500 円
利益準備金	-181,250 円
令和 6 年度純利益	11,015,358 円
期末繰越利益剰余金	13,086,407 円

以上

第3号議案 令和7年度事業計画並びに予算案承認の件 基本的経営方針

◆三木ヶ原ふるさと特産館 ウッドパオ

入館者の推移は、5年度 40,167 人から6年度 42,304 人+2,137 人(+5.32)となりました。前年に比べ1、3月の売上は在りませんでした。7、8月の好天と食事のお客様に配布したショップでのお買い物割引券、リピーターの増加、5月連休や夏休みの繁忙期に、アルバイト（高校、大学生）が確保できたことで素早い提供や片付けで客席の回転率が上がったことにより、レストラン、カフェ部門では過去最高額を超え、近年低迷していたショップ部門も5年度売上16,877千円から6年度売上23,236千円と+6,358千円(+37.63%)となり、全体では+10,709千円(+10.89%)となりました。今年度も来館された方への感謝と関心を持ち、親切、親身を基本としてお客様から感じた事を、より良い接客に活かしていきます。

レンタサイクル部門

今年度は老朽化した自転車に代わり、電動二人乗り（子供助手席付き）2台、普通自転車4台、タンデム（二人乗り自転車）1台、新たなレンタサイクル事業としてロードバイク3台を加えて41台体制となり、より魅力的な自転車をラインナップする事で集客力を高めていき、レストランやショップの利用客増加に繋げていきます。今年度も自転車専門整備士による点検証明のTSマークの取得や貸自転車専用の賠償責任保険（賠償額1億円）に加入して営業していきます。

レストラン部門

ウッドパオの代表的な商品になった生ラムを、効率良い仕入れや精肉作業により毎日欠かすことなく提供していき、野外での食事では蒜山の美しい景色、室内では全テーブルの無煙ロースター化による煙の少ない快適空間での心地良い食の時間を過ごして頂く事で、お客様の喜んで頂けるようにします。

カフェ部門

過去最高額が2年連続で更新できたソフト・ジェラート部門の売上を更新できるようお客様の声やスタッフのアイデアを活かしながら、魅力ある新メニューや季節ごとのフレイバーの提供をしていきます。

ショップ部門

昨年度より、食事をされた方やキャンプの方をターゲットに、ショーケース・店内看板・野外のぼりを設置した結果、食肉販売が好調に推移して、前年度対比+1,240千円増の+51%となりました。今年度は、新たに冷凍・冷蔵ショーケースを設置してラムタンの生ハムやジビエソーセージ（鹿肉）など種類を豊富にして、持ち帰り用肉類の販売力を強化していきます。

◆道の駅「風の家」

入館者の推移は、5年度130,454人から6年度137,639人と+7,185人(+5.50%)となりました。昨年度は天候にも恵まれ野菜をお買い求めになるお客様やインバウンドも増加傾向が見られました。森の芸術祭や風の家立寄りの大阪から出雲行きの高速バス定期運航も始まりました。引続きフェアフィールド・バイ・マリオットホテルとの相互協力によるホテル内のショップの運営をおこないます。ホームページやInstagram等で野菜や土産品の情報発信をしていきます。真庭市の北の玄関口として恥じないよう施設運営を心がけサービスの向上目指します。

ショップ部門

5年度売上162,759千円から6年度売上173,891千円と+11,131千円(+6.84%)となりました。昨年は販売商品の値上げで一部商品は、買い控えがありましたが、陳列を変えたりポップを工夫したりして購入して頂けるようにしていきます。真庭市内の特産品であるジャージー乳製品の売上アップのためにディスプレイをしていきます。岡山県内の6次産業化商品もコーナーを設けて販売していきます。仕入価格が上昇しているのでこれまで以上にロスの無い発注をしていきます。ジェラートコーナーでは、品数をより充実させて販売していきます。

野菜部門

5年度181,101千円から6年度売上75,122千円と-105,978千円(-58.52%)となりました。一昨年の10月からのインボイスの対応による手数料のみを売上計上する経理処理の変更に伴い表面上の売上高は下がりましたが、生産者様の売上高は、2年連続で過去最高となりました。特に夏から秋にかけて、トウモロコシ、大根、キャベツ、米など価格高騰の影響によりお買い求めが多かったです。また、例年にも増して電話等による野菜の詰め合わせの宅配が多くなりましたので、出荷野菜の販売時期の表を作り電話対応がしっかり出来るようにしていきます。お客様に、珍しい野菜の調理方法や花、苗の育て方が説明できるようにスタッフも勉強していきます。また、野菜販売施設の老朽化もありますので、建替えに向けた検討をしていきます。

軽食部門

5年度売上23,115千円から6年度売上24,346千円と+1,231千円(+5.33%)となりました。原材料価格の高騰によりメニューの価格改定を行いましたが、利用者は増加いたしました。メニューボードの料理写真を撮りなおしてお客様の目をひくようにして食事を楽しんでもらい売上増をしていきます。現行のメニューを改良して地元野菜を利用していきます。売店や野菜売り場と連携して人員の相互応援をしていきます。

◆味覚工房 そばの館

入場者は、5年度 44,727 人から6年度 51,481 人と+6,754 人（+15.10%）となりました。全体としては、5年度 56,471 千円から6年度 71,173 千円となり+14,702 千円（+26.03%）となりました。令和4年度から始めた「牛肉そば」等の高価格帯メニューも徐々に販売を延ばし、特に若年層の方から好評を頂き定番メニューとして定着いたしました。また、以前から塩辛いと指摘のあった甘汁（温かいつゆ）は新しく作り変えましたが味の微調整に時間がかかりお客様から指摘や食べ残しがありましたが現在は、だしの味・塩分濃度も安定し最後まで飲み干して頂けるように完成いたしました。辛汁（冷たいつゆ）は、そばの館創業平成10年以来少しずつ改良を加えて現在に至っておりますので老舗の味としてこれからも守っていきます。メニューにおきましては、近年の食材や資材の高騰が続いており、今後も仕入れ価格の高騰が続く傾向にあるため、料金改定を検討しております。今年度も基本の「挽きたて、打ちたて、ゆでたて」を守り親切丁寧な接客サービスの出来る蕎麦店を目指していきます。

■ひるぜん蕎麦振興部門

ひるぜん蕎麦生産組合では、播種後の降雨やイノシシ被害等があり、蒜山そばの生産量が5年 34.3 t から6年は 26.3 t と減収となりました。玄蕎麦販売につきましては、引き続き蒜山産そばを利用したいというお声を頂いておりますので、6年度産についても、予約も含めてほぼ完売の予定です。今年度は、刈取り用のコンバインを一台更新する予定にしております。昨今の農業政策の変更により、転作田の水張問題も方針が揺れておりますので、行政関係者としてしっかり情報確認をしながら対応していきます。

◆蒜山ハーブガーデンハービル

入場者は、5年度 49,073 人から6年度 48,271 人と-802 人（-1.63%）になりました。売上は5年度 78,245 千円から6年度 77,606 千円と-638 千円（-0.82%）となりました。

今年度大きな変更点としましては、昨年まで 500 円で販売していた年間パスポートを 1,000 円に値上げいたします。今年度は実施できなかった通常入園料の値上げ（300 円→500 円）も見越しての実施となります。今回の値上げによりパスポートの発行枚数自体のダウンは予想されますが、既存のリピーター率と通常チケットの発行枚数との兼ね合いでの収益アップを想定しております。

その他といたしましては、来園時の滞在時間をより楽しくお過ごしいただけるよう館内に眺望を楽しみながらくつろげる展望スペースを増設。一般の方も自由にお使いいただけますが、イベント時や雨天時にも有効に活用できるスペースとして活用いたします。

PR活動につきましても引き続き重点項目とし、イベントやSNS等を有効活用しながら来園者数アップを目指します。

カフェ部門

季節感を意識したメニュー内容やイベント時における特別メニューなど、リピーターから一見さんまでが満足できるよう工夫いたします。また混雑時やイベント時など、よりスムーズにサービスを提供できるよう、呼びベルなどの導入も検討いたします。

ショップ・工房部門

香りのグッズや菓子類、ハーブティーやインテリア雑貨まで幅広い商品展開をし、ここ近年はアパレルの取り扱いが好評を得ていることから、扱う様々な商品の見せ方やPOPも工夫して売り上げアップを目指します。

工房については団体利用の減少による影響が大きく、利用人数は減少傾向にあります。そんな中でも、一般のお客様に対しては「予約なしで体験可能」という強みを、積極的にPRしていきます。また、新たな体験メニュー開発は必須項目のため、今年度は再チャレンジいたします。

ガーデニング苗部門

ガーデニングショップについてはホームセンターとは違う専門店として、近隣ではありますが県内以外の園芸好きのお客様の中で存在自体は定着しつつあります。例年同様に商品内や陳列などの工夫と、目の前にモデルガーデンが併設されている強みを活かし、SNSの活用や園芸イベントも含めた積極的な営業活動をしていきます。

庭園管理区域（駐車場も含む）については面積も広いため、効率よい管理方法の実施と、今後を見据えた区画整備（駐車場舗装）も必要に応じて実施していきます。

◆ひるぜんベアバレースキー場

昨年度は、営業開始日の1月10日から営業を開始し、3月23日までの73日間（前年20日）の営業日数となりました。売上は5年度 27,994 千円から6年度 79,093 千円と+51,098 千円増（+182.53%）となりました。

今年度の計画としては、林道やスロープの土が露出する箇所へのスノーマットの設置、傾斜地の造成等を行うことで、快適に滑走出来るようにしていきます。圧雪車や人工降雪機のメンテナンスをしっかりとしていきます。老朽化した除雪車の更新（1,285 万円）を予定しております。スキースノーボード用品店でのリフト券の販売を引き続き行います。スキー大会、試乗会、雪まつり等のイベントを実施したいと思えます。

リフト、ゲレンデ部門

安全を第一目標に掲げて、リフトの救助訓練や機器の整備点検をしていきます。降雨による作業道の修復や駐車場の修繕をしていきます。開業以来、無事故を継続しておりますが、索道メーカーによる索道施設の作動点検とリフト従事員の安全教育をしっかりと行い「安全運行の達成」をしていきます。市内の宿泊施設との連携でリフト券と宿泊の利用促進をしていきます。地域雇用対策として市内事業者からの人材派遣をお願いして人材不足対策と相互連携をしていきます。

レストラン部門

今年度は、原材料や資材の高騰はありますが、お手頃で利用しやすい価格で提供していきます。メインの料理に、バリエーションを加えてお客様に満足して頂けるようにしていきます。テイクアウトメニューも種類を増やして提供をしていきます。

その他

今年度も地域の皆様に信頼される会社となれるよう、全力で事業計画を達成して地域貢献と活性化に努めていきます。また、地域の事業者様と連携をする事で事業効果が真庭市全域に波及するような活動を推進していきます。

第3号議案 令和7年度事業計画並びに予算（案）承認の件

令和7年度事業計画案

（単位 千円）

科目	R5年実績	R6年実績	達成率	R7年計画	R6年実績差	比率
PAO 食事	67,445	71,130	105.5%	72,000	870	101.2%
酒	4,082	4,050	99.2%	4,000	-50	98.8%
喫茶	1,666	1,824	109.5%	1,900	76	104.2%
売店	16,877	23,236	137.7%	24,000	764	103.3%
ソフト	7,189	7,570	105.3%	7,600	30	100.4%
自転車	1,053	1,212	115.1%	1,300	88	107.3%
加入金						
計	98,314	109,023	110.9%	110,800	1,777	101.6%
風の家 食事	23,115	24,346	105.3%	24,500	154	100.6%
喫茶			0.0%			0.0%
売店	162,759	173,891	106.8%	174,000	109	100.1%
ソフト	15,309	18,955	123.8%	19,000	45	100.2%
野菜	181,101	75,122	41.5%	76,000	878	101.2%
計	382,286	292,315	76.5%	293,500	1,185	100.4%
そば 食事	50,633	58,723	116.0%	60,000	1,277	102.2%
酒	458	547	0.0%	500	-47	91.4%
喫茶		25	0.0%			
売店	5,379	11,877	220.8%	13,000	1,123	109.5%
計	56,471	71,173	126.0%	73,500	2,327	103.3%
ハーブ 食事	13,526	14,920	110.3%	15,000	80	100.5%
酒	156	138	88.5%	100	-38	72.5%
喫茶	9,592	10,173	106.1%	10,200	27	100.3%
売店	19,712	16,807	85.3%	17,000	193	101.1%
ソフト	3,426	3,705	108.1%	3,800	95	102.6%
苗	19,595	19,236	98.2%	20,000	764	104.0%
入場	12,236	12,624	103.2%	13,000	376	103.0%
計	78,245	77,606	99.2%	79,100	1,494	101.9%
スキー 食事	3,814	10,752	281.9%	10,000	-752	93.0%
酒	118	286	242.4%	300	14	104.9%
喫茶	105	394	375.2%	400	6	101.5%
売店	1,024	3,565	348.1%	3,500	-65	98.2%
テイクアウト	0	0	0.0%	0	0	0.0%
リフト入場	22,931	64,093	279.5%	65,000	907	101.4%
計	27,994	79,093	282.5%	79,200	107	100.1%
全社 食事	158,535	179,873	113.5%	181,500	1,627	100.9%
酒	4,815	5,022	104.3%	4,900	-122	97.6%
喫茶	11,364	12,418	109.3%	12,500	82	100.7%
売店	205,753	229,377	111.5%	231,500	2,123	100.9%
ソフト	25,925	30,231	116.6%	30,400	169	100.6%
野菜・苗	200,697	94,359	47.0%	96,000	1,641	101.7%
入場・リフト	36,220	77,930	215.2%	79,300	1,370	101.8%
総合計	643,312	629,212	97.8%	636,100	6,888	101.1%

※1000円未満の端数は切り捨て表示しております。

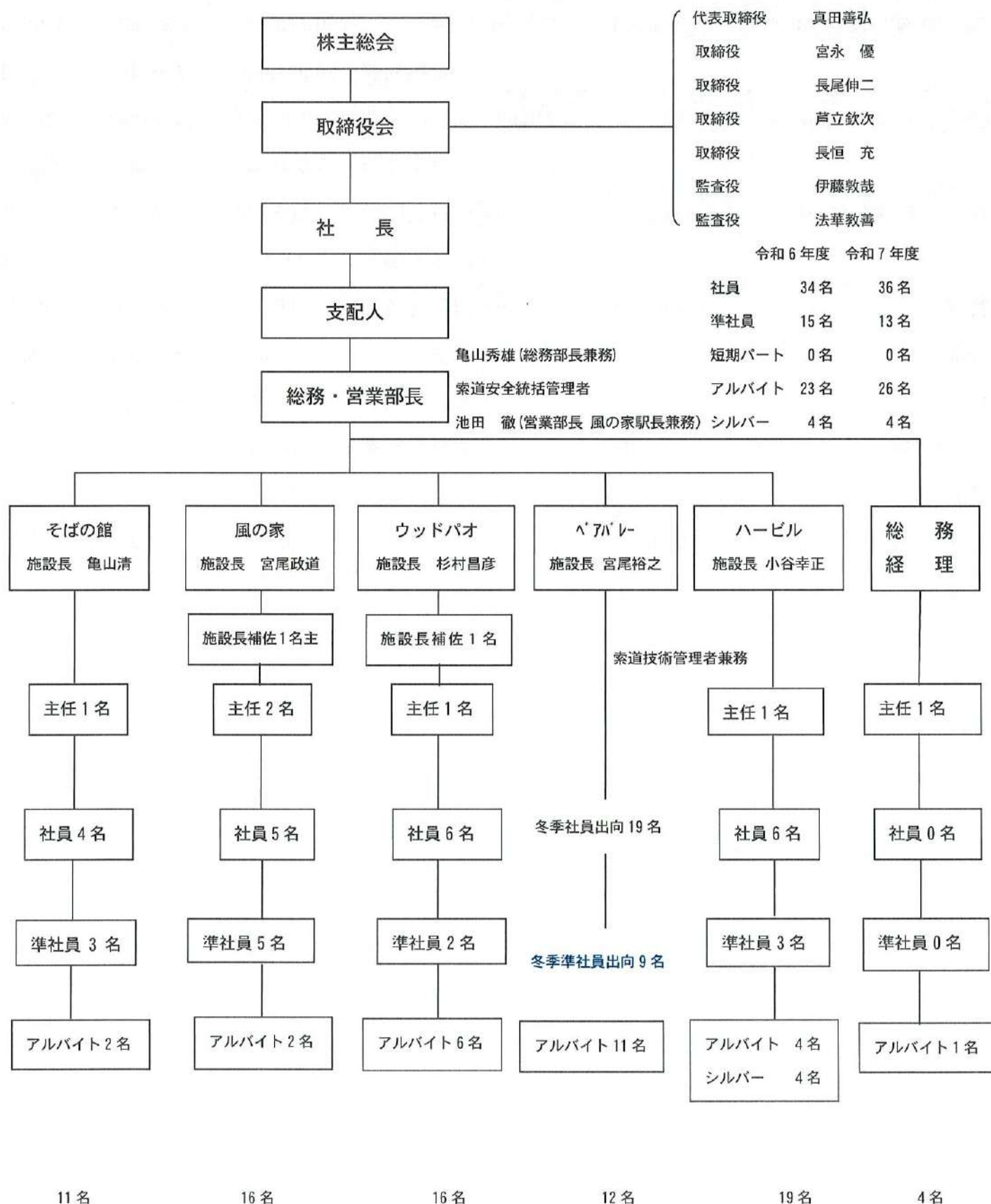
損 益 計 画 書

(単位 円)

	R6年実績	R7年計画	増減	販売管理費	R6年度実績	R7年計画	増減
売上高	629,212,882	636,100,000	6,887,118	役員報酬	700,000	700,000	0
			0	給与	128,735,475	131,300,000	2,564,525
売上原価	274,586,460	276,200,000	1,613,540	賃金	50,776,741	53,000,000	2,223,259
			0	法定福利費	26,051,966	26,200,000	148,034
売上総利益	354,626,422	359,900,000	5,273,578	福利厚生費	1,198,924	1,460,000	261,076
			0	退職金共済	7,080,000	7,200,000	120,000
販売管理費	359,046,514	355,263,934	-3,782,580	接待交際費	565,290	570,000	4,710
			0	広告宣伝費	1,099,010	1,220,000	120,990
営業利益	-4,420,092	4,636,066	9,056,158	荷造運賃	126,222	150,000	23,778
受取利息	277,558	278,000	442	通信費	706,907	725,000	18,093
貸倒引当金戻入益	0	0	0	支払手数料	12,077,100	12,500,000	422,900
受取配当金	400	400	0	業務委託費	701,800	800,000	98,200
雑収入	15,916,618	13,320,000	-2,596,618	消耗品費	18,474,866	15,500,000	-2,974,866
営業外収益計	16,194,576	13,598,400	-2,596,176	図書教育費	163,302	170,000	6,698
貸倒損失	0	0		旅費交通費	2,084,090	2,150,000	65,910
繰延資産償却	492,039	492,039	0	租税公課	25,344,884	25,400,000	55,116
雑損失	42,014	10,000	-32,014	諸会費	820,560	893,560	73,000
固定資産廃棄損	3	0	-3	減価償却費	29,506,994	28,262,000	-1,244,994
営業外費用計	534,056	502,039	-32,017	修繕費	9,388,772	5,500,000	-3,888,772
				損害保険料	466,830	492,810	25,980
経常利益	11,240,428	17,732,427	6,491,999	水道光熱費	30,594,091	30,500,000	-94,091
固定資産売却益				賃借料	2,392,564	2,392,564	0
前期損益修正益				車両関係費	3,953,078	3,800,000	-153,078
特別利益	0	0	0	環境衛生費	3,130,964	3,150,000	19,036
固定資産売却損				リース料	127,690	80,000	-47,690
前期損益修正損				寄付金	151,000	131,000	-20,000
特別損失	0	0	0	会議費	17,036	17,000	-36
				貸倒償却	25,000	0	-25,000
法人税等	225,070	2,200,000	1,974,930	雑費	2,585,358	1,000,000	-1,585,358
当期純利益	11,015,358	15,532,427	4,517,069	合 計	359,046,514	355,263,934	-3,782,580

株式会社グリーンピア蒜山組織図

GREENPIA HIRUZEN CO., LTD.



第 4 号議案 取締役選任の件

当社取締役、監査役の任期は、令和 6 年度決算終了後の株主総会までとなっております、つきましては、取締役の選任をお願いしたいと存じます。

令和 6 年度 株式会社グリーンピア蒜山 役員名簿

役 職	氏 名	所 属
代表取締役	真田善弘	(B 地区選出委員)
取締役	宮永 優	(A 地区選出委員)
取締役	長尾伸二	(C 地区選出委員)
取締役	芦立欽次	(D 地区選出委員)
取締役	長恒 充	(蒜山酪農農業協同組合)
監査役	伊藤敦哉	(真庭市副市長)
監査役	法華教善	(会計経験委員)

令和 7 年度株式会社グリーンピア蒜山 役員名簿

役 職	氏 名	所 属
取締役	宮永 優	(A 地区選出委員)
代表取締役	真田善弘	(B 地区選出委員)
取締役	長尾伸二	(C 地区選出委員)
取締役	芦立欽次	(D 地区選出委員)
取締役	長恒 充	(蒜山酪農農業協同組合)
監査役	伊藤敦哉	(真庭市副市長)
監査役	法華教善	(会計経験委員)

令和7年6月7日

株式会社グリーンピア蒜山株主名簿

株主名	代表ブロック	代表者名	株数
真庭市	行政	太田 昇	480 株
蒜山酪農農業協同組合	企業	長恒 充	20 株
大森部落	A ブロック	蔵富弘志	7 株
茅部野東部落	A ブロック	萩原雅志	5 株
栗住部落	A ブロック	石賀茂夫	10 株
黒岩部落	A ブロック	宮永 優	7 株
間谷部落	A ブロック	亀山恵治	7 株
笠木部落	A ブロック	大西章夫	6 株
茅部野西部落	A ブロック	砂村 敏	7 株
茅部部落	A ブロック	西田演男	9 株
大蛇・社田部落	B ブロック	戸田英正	11 株
田部・下郷原部落	B ブロック	真田善弘	9 株
郷原下部落	B ブロック	池田 昇	9 株
郷原上部落	B ブロック	美村篤司	8 株
南田部落	B ブロック	浅原一夫	5 株
熊谷部落	B ブロック	長尾憲司	5 株
白髪部落	C ブロック	筒井一行	6 株
山根田部落	C ブロック	長尾 覚	4 株
天王部落	C ブロック	長尾伸二	6 株
延助上部落	C ブロック	柴田真孝	8 株
延助下部落	C ブロック	延本貞明	7 株
中原部落	C ブロック	中村 完	7 株
宗利部落	C ブロック	多久間都男	6 株
徳山部落	C ブロック	久保田宗夫	12 株
苗代部落	C ブロック	大江佑介	7 株
正富部落	D ブロック	正富 靖	8 株
鍛冶屋部落	D ブロック	葛尾俊昭	21 株
小原部落	D ブロック	下平直勲	6 株
堂の前部落・堂の上部落	D ブロック	三船泉宏	12 株
湯船・上湯船・第2湯船部落	D ブロック	芦立欽次	10 株
合計	1 株券面 50,000 円		725 株

令和7年度

法人の経営状況を説明する書類

株式会社 グリーنز

令和7年度 定時株主総会資料

株式会社グリーンス

令和7年度 定時株主総会

1 目的事項

第1号議案 決算報告書の承認に関する件

第2号議案 令和6年度事業計画並びに予算案承認の件

第3号議案 定款変更の件

その他

第1号議案 決算報告書の承認について

第5期（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）の計算書類を別添のとおり提出いたします。

計算書類

- ・貸借対照表
- ・損益計算書
- ・株主資本等変動計算書
- ・個別注記表

株式会社グリーンズ
代表取締役 石賀 幹浩

第 5 期

決 算 報 告 書

令和 6 年 4 月 1 日から

令和 7 年 3 月 31 日まで

株 式 会 社 グ リ ー ン ズ

(法人番号:8260001035111)



R72758

代表者 石賀 幹浩

令和 7年 3月31日現在

(單位：円)

[illegible]

令和 6年 4月 1日から
令和 7年 3月31日まで

商号 株式会社 グリーنز

(單位：円)

科 目		金 額	
I	高 商 上 店 売 指 定 管 理 受 託 収 入 ミ ュ ー ジ ア ム 業 務 委 託 収 入 ア ク テ ィ ビ テ ィ 等 手 数 料	26,342,226 10,731,816 6,091,996 74,773	43,240,811 43,240,811
II	価 高 高 計 高 益 原 卸 入 上 首 品 棚 仕 棚 総 末 上	15,625,604	6,068,202 15,625,604 21,693,806 3,454,483 18,239,323 25,001,488
III	費 費 失 理 理 費 損 一 般 管 理 費 及 業 務 費 販 販 營		25,525,290 25,525,290 523,802
IV	益 息 料 入 料 入 収 数 収 委 託 利 手 料 管 理 費 外 業 取 売 賃 ト 営 受 販 賃 イ 雑	10,529 464,235 81,591 852,273 1,415,636	2,824,264
V	用 息 利 外 業 支 営 支	113,922	113,922
VI	益 益 利 利 特 特 別 別	0	2,186,540 0
VII	失 失 損 損 特 特 別 別	0	0
税 引 前 当 期 純 利 益 法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 当 期 純 利 益		551,300	2,186,540 551,300 1,635,240

販売費及び一般管理費の計算内訳

令和 6年 4月 1日から

令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額
雑 給	1,636,000
旅 費	239,910
広 告	114,656
発 送	146,888
支 払	769,368
従 業	11,301,796
従 員	1,643,660
法 福	2,312,979
厚 生	257,459
修 繕	44,229
事 務	114,416
通 信	67,573
水 道	4,014,340
租 税	12,212
接 待	27,093
保 険	64,570
備 品	71,201
衛 生	210,525
諸 会	55,000
燃 料	9,969
業 務	2,316,321
研 究	2,727
雑 費	92,398
合 計	25,525,290

棚卸資産の計算内訳

令和 7年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額
商 品	3,454,483
合 計	3,454,483

株主資本等変動計算書

商号 株式会社 グリーンプ

令和 6年 4月 1日から
令和 7年 3月31日まで
(単位:円)

I 株 主 資 本

1. 資 本

当期首残高	5,000,000
当期変動額	0
当期末残高	5,000,000

2. 利 益 剰 余 金

(1) その他利益剰余金

繰越利益剰余金

当期首残高	5,250,745
当期変動額	
当期純利益	1,635,240
当期末残高	6,885,985

その他利益剰余金合計

当期首残高	5,250,745
当期変動額	
当期純利益	1,635,240
当期末残高	6,885,985

株 主 資 本 合 計

当期首残高	10,250,745
当期変動額	
当期純利益	1,635,240
当期末残高	11,885,985

II 評 価 ・ 換 算 差 額 等

当期首残高	0
当期変動額	0
当期末残高	0

III 新 株 予 約 権

当期首残高	0
当期変動額	0
当期末残高	0

純 資 産 の 部 合 計

当期首残高	10,250,745
当期変動額	
当期純利益	1,635,240
当期末残高	11,885,985

個別注記表

令和 6年 4月 1日から

令和 7年 3月31日まで

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による原価法を採用しております。
2. 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

III. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数 100株

IV. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、118,859.85円であります。
2. 一株当たり当期純利益は、16,352.40円であります。

以 上

監 査 報 告 書

株式会社グリーンズ

代表取締役 石賀 幹浩 様

私ども監査役は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの第5期事業年度の株式会社グリーンズの財務並びに業務の執行状況を監査した結果、会計書類、および帳簿は適正かつ正確に整理されており、会計法規に適合した良好な経理が執行されていると認めます。

令和7年6月6日

監査役

亀 山 秀 雄



第 2 号議案 令和 7 年度事業計画並びに予算（案）承認の件

別添のとおり。

株式会社グリーンズ

代表取締役 石賀 幹浩

令和7年度 本来事業収支明細書

真庭市蒜山観光文化発信拠点施設	株式会社グリーンズ
事業実績報告書	石賀 幹浩

citバビリオン使用料	100,000	風の葉使用料
物販	25,000,000	売店売上高
ソフトクリーム	0	
サイクリング企画	100,000	売上金額の10%
体験ツアー	0	
テナント敷地貸付	0	
真庭市	11,805,000	
真庭市	7,429,400	
共益費等	2,831,600	共益費等雑収入 イベント管理委託料 手数料等
自主事業から充当	0	
	47,266,000	

給与	10,080,000	従業員
賞与	2,009,000	従業員
法定福利費	1,680,000	
厚生費	1,077,000	通勤費、健康診断等
雑給	298,000	アルバイト
	15,144,000	

消耗品費	296,000	事務用消耗品費、備品消耗品費
広告宣伝費	125,000	広告チラシ、サンプル代、Pc・web維持費・製作費等
通信費	75,000	電話代、切手代、通信費等
旅費交通費	264,000	イベント出店費用
諸会費	55,000	商工会会費、観光局、観光協会費
保険料	65,000	事業活動総合保険
支払手数料	540,000	クレジット/手数料、振込料等
研修費	3,000	

	1,423,000	
水道光熱費	4,500,000	電気代、水道費、下水道代
燃料費	15,000	
修繕費	50,000	パソコン等修理費、芝管理等
業務委託費	2,540,000	セコム、消防設備等保安全管理、会計士、イベント管理委託
衛生費	200,000	掃除用具等
	7,305,000	

仕入れ(物販)	19,700,000	ジョンプル、オッフェン、河野酢味噌製造工場等
租税公課	2,000,000	印紙代、利子割
支払利息	112,000	長期借入金利息
法人税等	552,000	法人税、住民税、事業税
雑費	100,000	
発送配達費	200,000	
雑損失		
	22,664,000	

	47,266,000	
--	------------	--

	730,000	
--	---------	--

	730,000	
--	---------	--

第3号議案 定款変更の件

定款第19条につき取締役の任期を4年に変更します
なお、現任者から適用することとします

株式会社グリーンズ

代表取締役 石賀 幹浩

株 主 名 簿

株主名	株数
岡山県真庭市蒜山上長田1205-197 株式会社ヒルゼン高原センター	40 株
真庭市	15 株
岡山県真庭市蒜山上徳山1380番地6 株式会社グリーンピア蒜山	15 株
岡山県真庭市蒜山福田1205番地32 ひるぜんワイン有限公司	15 株
蒜山酪農農業協同組合	15 株
合計	100 株

株式会社グリーンス 組織図

